

令和7年度決算説明書

弘 前 市

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和7年度決算

に係る当該会計年度における主要な施策の成果を説明する書類を

次のとおり提出する。

令和8年8月28日

青森県弘前市長 谷 川 政 人

目 次

会計別決算状況	6
一般会計	7
1. 決算の概要	7
2. 令和7年度歳入歳出予算編成状況	8
3. 歳入款別決算状況	10
4. 歳出款別決算状況	12
5. 歳出性質別決算状況	14
6. 繰越事業の状況（一般会計）	16
7. 市税の徴収実績	18
8. 地方交付税の状況	20
9. 市債現在高の状況	21
10. 市債の借入状況（一般会計）	22
11. 市債事業毎内訳（一般会計）	23
12. 人件費・物件費・補助費等の内訳	24
13. 基金現在高の状況	26
14. 主要財政指標	27
15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標	28
16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途	29
17. 主要施策の概要及び成果等	31
国民健康保険特別会計	235
後期高齢者医療特別会計	245
介護保険特別会計	251

（注）

- ① 計数は、表示単位未満を四捨五入等の端数処理をしているため、合計等と一致しない場合があります。
- ② 表中等に記載の「△」はマイナスを表しています。

会計別決算状況

(単位：千円)

会 計 別		歳 入	歳 出	歳入歳出差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実 質 収 支
一 般 会 計		92,923,817	91,792,917	1,130,900	301,289	829,611
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	17,998,638	17,695,944	302,694	0	302,694
	後 期 高 齢 者 医 療	2,857,823	2,778,204	79,619	0	79,619
	介 護 保 険	21,197,833	20,435,998	761,835	0	761,835

1. 決算の概要

《令和7年度一般会計決算の総括》

令和7年度の一般会計歳入歳出決算額は、

歳入 929億2,381万7千円（前年度比1.4%、13億2,170万2千円の増額）

歳出 917億9,291万7千円（前年度比1.4%、12億3,073万8千円の増額）

となり、歳入歳出差引額は、11億3,090万円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、8億2,961万1千円となりました。

歳入の主な増減は、市税が208億525万3千円で前年度に比べ5.7%、11億2,591万3千円の増額、地方消費税交付金が50億5,277万2千円で前年度に比べ8.0%、3億7,390万4千円の増額、地方特例交付金が1億3,891万円で前年度に比べ△82.0%、6億3,239万1千円の減額、国庫支出金が199億6,011万7千円で前年度に比べ△4.1%、8億4,925万円の減額、県支出金が74億4,832万7千円で前年度に比べ13.0%、8億5,414万3千円の増額、繰入金が28億1,945万1千円で前年度に比べ△17.3%、5億9,176万円の減額、市債が70億9,110万円で前年度に比べ30.3%、16億4,710万円の増額となりました。

歳出の主な増減は、総務費が122億7,527万9千円で前年度に比べ16.0%、16億9,524万5千円の増額、衛生費が56億5,599万7千円で前年度に比べ2.7%、1億4,801万3千円の増額、労働費が4億9,711万1千円で前年度に比べ287.9%、3億6,895万円の増額、農林水産業費が27億7,601万3千円で前年度に比べ11.9%、2億9,424万1千円の増額、消防費が30億6,389万4千円で前年度に比べ8.2%、2億3,307万7千円の増額、教育費が93億7,151万1千円で前年度に比べ△12.2%、13億25万8千円の減額、公債費が83億5,092万7千円で前年度に比べ△1.9%、1億5,911万3千円の減額となりました。

歳出の性質別では、義務的経費が449億6,180万9千円で前年度に比べ0.8%、3億3,899万9千円の増額、投資的経費が101億4,450万6千円で前年度に比べ10.7%、9億8,143万9千円の増額、その他の経費が366億8,660万2千円で前年度に比べ△0.2%、8,970万円の減額となりました。

《令和7年度末の市債及び基金の現在高》

一般会計の市債の現在高は726億3,325万3千円で、償還元金80億41万7千円に対し借入額が70億9,110万円となり、前年度に比べ9億931万7千円の減額となりました。

一般会計の基金の現在高は、財政調整基金が28億5,252万1千円で前年度に比べ1億353万9千円の減額、市債管理基金は4億9,846万円で前年度に比べ4億788万7千円の減額、その他特定目的基金は、30億1,053万4千円で前年度に比べ13億8,512万2千円の減額で、総額では、63億6,151万5千円で前年度に比べ18億9,654万8千円の減額となりました。

一般会計の基金の現在高総額が減額となった主な要因は、市税や地方消費税交付金の増額により、歳入額が増額となった一方で、昨年に引き続き豪雪対応に伴う除排雪経費が増額したことに加え、物価高や賃上げを背景とした人件費や委託料等の経常経費が増額したことにより、歳入額以上に歳出額が増額となったため、基金を取り崩して対応したことによるものです。

2. 令和7年度歳入歳出予算編成状況

款 別		当初予算額 R7. 3. 21	年 度 内								
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	補正第7号	補正第8号	補正第9号
			R7. 3. 21	R7. 3. 21	R7. 7. 2	R7. 7. 2	R7. 8. 29	R7. 10. 2	R7. 10. 2	R7. 12. 24	R7. 12. 24
歳 入	市 税	20,512,014	0	0	0	0	0	24,000	0	0	0
	地 方 譲 与 税	572,432	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利 子 割 交 付 金	16,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	配 当 割 交 付 金	58,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	株式等譲渡所得割交付金	92,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法 人 事 業 税 交 付 金	350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 消 費 税 交 付 金	4,780,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴルフ場利用税交付金	7,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	環 境 性 能 割 交 付 金	60,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 特 例 交 付 金	149,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 交 付 税	19,840,000	0	0	0	0	0	182,765	0	0	0
	交通安全対策特別交付金	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	分 担 金 及 び 負 担 金	335,243	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,844	0
	使 用 料 及 び 手 数 料	1,128,409	0	0	0	0	0	82	0	0	0
	国 庫 支 出 金	17,431,913	0	0	16,245	13,609	0	5,389	81,880	554,715	0
	県 支 出 金	6,815,341	37,000	0	9,703	0	0	3,844	0	292,785	0
	財 産 収 入	300,095	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 附 金	1,641,503	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰 入 金	2,858,126	0	21,000	93,080	16,945	4,000	174,780	33,058	660,463	586,221
	繰 越 金	100,000	0	0	0	0	0	601,565	0	0	0
	諸 収 入	2,526,424	0	0	33,687	0	0	2,529	0	8,954	10,527
	市 債	8,774,200	0	0	2,900	0	0	88,600	0	△ 196,900	3,000
	歳 入 合 計	88,370,000	37,000	21,000	155,615	30,554	4,000	1,083,554	114,938	1,317,173	599,748

歳 出	議 会 費	436,000	0	0	0	0	0	0	0	0	109
	総 務 費	12,768,865	0	0	27,965	0	0	658,643	0	351,850	161,602
	民 生 費	35,462,146	0	0	14,574	0	0	172,900	0	1,104,078	36,595
	衛 生 費	6,066,924	0	0	0	22,000	0	0	26,800	△ 157,708	3,171
	労 働 費	424,299	0	0	1,875	0	0	0	88,138	△ 48,117	△ 5,560
	農 林 水 産 業 費	1,788,367	37,000	21,000	12,716	0	4,000	31,580	0	0	31,916
	商 工 費	4,176,164	0	0	7,194	8,554	0	33,082	0	2,100	42,104
	土 木 費	7,315,108	0	0	68,555	0	0	30,000	0	0	61,744
	消 防 費	3,084,790	0	0	2,915	0	0	5,856	0	0	20,688
	教 育 費	8,546,505	0	0	15,565	0	0	60,093	0	64,970	247,379
	災 害 復 旧 費	2,000	0	0	4,256	0	0	2,000	0	0	0
	公 債 費	8,248,832	0	0	0	0	0	89,400	0	0	0
	予 備 費	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	歳 出 合 計	88,370,000	37,000	21,000	155,615	30,554	4,000	1,083,554	114,938	1,317,173	599,748

(単位：千円)

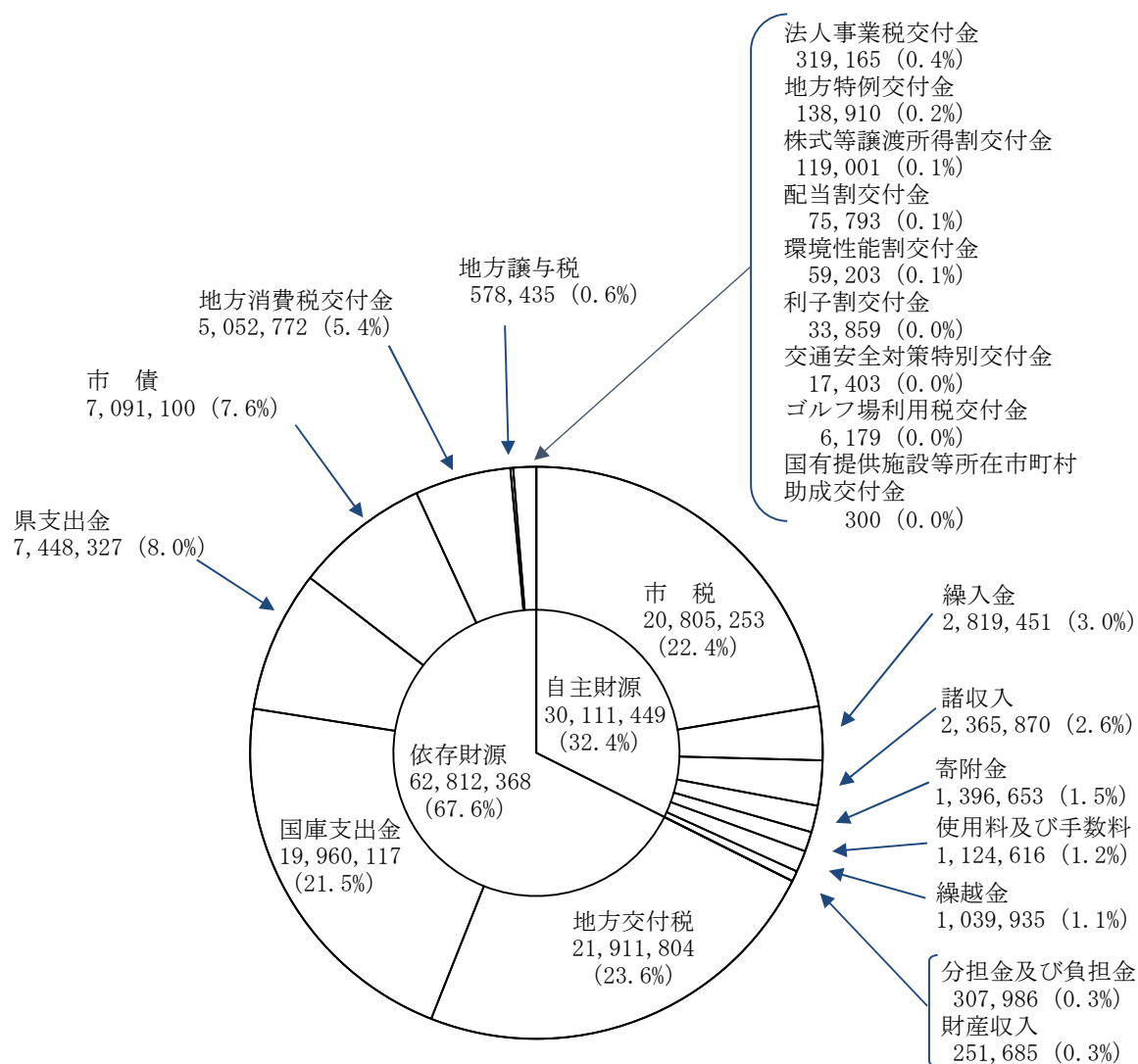
補 正 予 算 額									最終予算額
補正第10号	補正第11号	補正第12号	補正第13号	補正第14号	補正第15号	補正第16号	補正第17号	補正第18号	
R7. 12. 24	R8. 1. 9	R8. 1. 23	R8. 2. 2	R8. 2. 20	R8. 3. 19	R8. 2. 13	R8. 3. 19	R8. 3. 31	
0	0	0	0	0	257,503	0	0	0	20,793,517
0	0	0	0	0	0	0	0	6,003	578,435
0	0	0	0	0	0	0	0	17,859	33,859
0	0	0	0	0	0	0	0	17,793	75,793
0	0	0	0	0	0	0	0	27,001	119,001
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 30,835	319,165
0	0	0	0	0	150,000	0	0	122,772	5,052,772
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 820	6,180
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 797	59,203
0	0	0	0	0	0	0	0	0	300
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 10,090	138,910
0	500,000	350,000	300,000	0	666,608	50,000	0	22,431	21,911,804
0	0	0	0	0	0	0	0	△ 4,597	17,403
0	0	0	0	0	△ 7,508	0	0	0	324,891
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,128,491
1,380,860	0	150,000	0	830,000	33,889	100,000	344,761	△ 73,648	20,869,613
0	0	88,232	8,634	0	7,719	0	12,800	0	7,276,058
0	0	0	0	0	△ 6,951	0	0	0	293,144
0	0	0	0	0	△ 236,773	0	0	0	1,404,730
0	0	0	247,625	0	△ 716,425	150,000	169,449	214,300	4,512,622
0	0	0	0	0	0	0	0	0	701,565
0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,582,121
0	0	0	0	0	△ 114,600	0	903,700	△ 623,700	8,837,200
1,380,860	500,000	588,232	556,259	830,000	33,462	300,000	1,430,710	△316,328	97,036,777

0	0	0	0	0	0	0	0	0	436,109
0	0	88,232	0	0	△ 124,242	0	0	△ 316,328	13,616,587
425,434	0	0	8,634	0	319,376	0	0	0	37,543,737
0	0	0	0	0	△ 3,186	0	0	0	5,958,001
75,933	0	0	0	0	0	0	0	0	536,568
879,493	0	0	44,600	0	△ 29,415	0	0	0	2,821,257
0	0	0	3,025	830,000	△ 58,295	0	14,311	0	5,058,239
0	500,000	500,000	500,000	0	△ 120,139	300,000	0	0	9,155,268
0	0	0	0	0	24,999	0	79,525	0	3,218,773
0	0	0	0	0	10,000	0	1,336,874	0	10,281,386
0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,256
0	0	0	0	0	14,364	0	0	0	8,352,596
0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000
1,380,860	500,000	588,232	556,259	830,000	33,462	300,000	1,430,710	△316,328	97,036,777

3. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 税	20,805,253	22.4	19,679,340	21.5	1,125,913	5.7
地 方 譲 与 税	578,435	0.6	571,567	0.6	6,868	1.2
利 子 割 交 付 金	33,859	0.0	8,882	0.0	24,977	281.2
配 当 割 交 付 金	75,793	0.1	78,766	0.1	△2,973	△ 3.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	119,001	0.1	96,209	0.1	22,792	23.7
法 人 事 業 税 交 付 金	319,165	0.4	323,615	0.4	△4,450	△ 1.4
地 方 消 費 税 交 付 金	5,052,772	5.4	4,678,868	5.1	373,904	8.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	6,179	0.0	6,746	0.0	△567	△ 8.4
環 境 性 能 割 交 付 金	59,203	0.1	58,792	0.1	411	0.7
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
地 方 特 例 交 付 金	138,910	0.2	771,301	0.8	△632,391	△ 82.0
地 方 交 付 税	21,911,804	23.6	22,095,993	24.1	△184,189	△ 0.8
交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付 金	17,403	0.0	17,577	0.0	△174	△ 1.0
分 担 金 及 び 負 担 金	307,986	0.3	316,411	0.4	△8,425	△ 2.7
使 用 料 及 び 手 数 料	1,124,616	1.2	1,127,848	1.2	△3,232	△ 0.3
国 庫 支 出 金	19,960,117	21.5	20,809,367	22.7	△849,250	△ 4.1
県 支 出 金	7,448,327	8.0	6,594,184	7.2	854,143	13.0
財 産 収 入	251,685	0.3	83,352	0.1	168,333	202.0
寄 附 金	1,396,653	1.5	1,560,763	1.7	△164,110	△ 10.5
繰 入 金	2,819,451	3.0	3,411,211	3.7	△591,760	△ 17.3
繰 越 金	1,039,935	1.1	1,309,038	1.4	△269,103	△ 20.6
諸 収 入	2,365,870	2.6	2,557,985	2.8	△192,115	△ 7.5
市 債	7,091,100	7.6	5,444,000	6.0	1,647,100	30.3
歳 入 合 計	92,923,817	100.0	91,602,115	100.0	1,321,702	1.4



【主な増減内容】

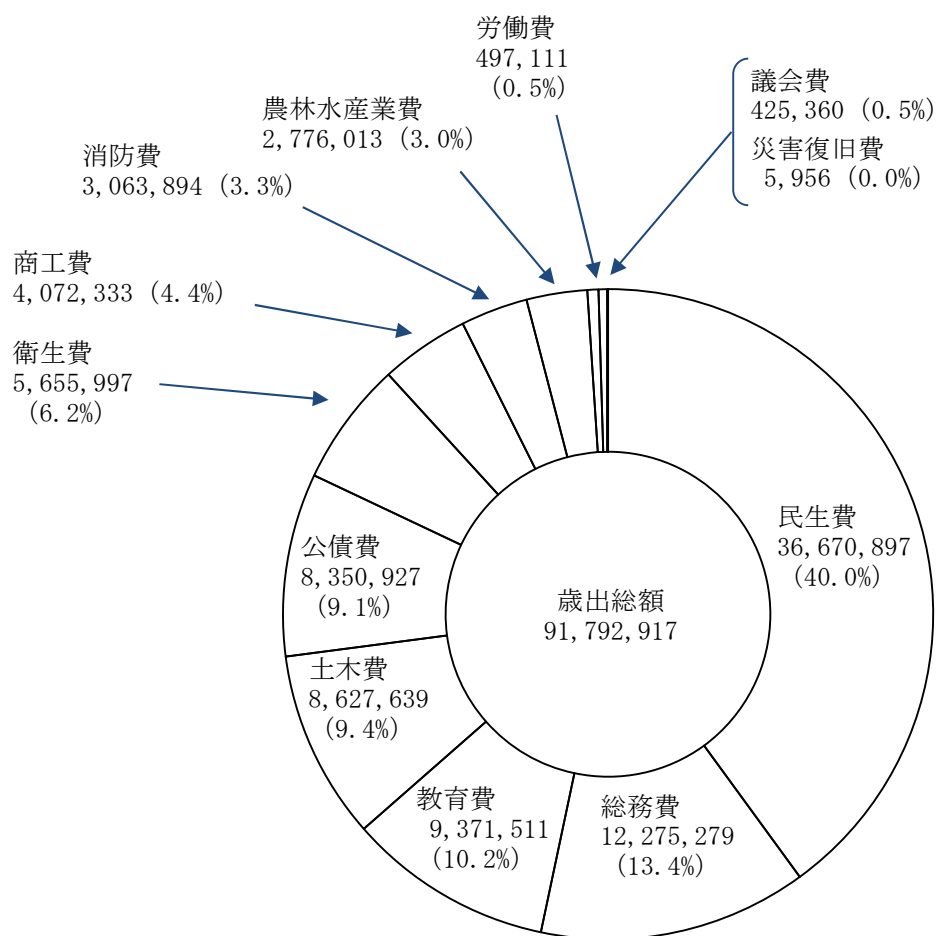
(単位：千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和7年度	令和6年度	
市 税	市民税の増	8,925,683	7,886,505	1,039,178
	固定資産税の増	8,992,690	8,924,048	68,642
地方消費税交付金	地方消費税交付金の増	5,052,772	4,678,868	373,904
地方特例交付金	地方特例交付金の減	135,700	765,084	△ 629,384
	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の減	3,210	6,217	△ 3,007
国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の減	1,341,680	3,078,341	△ 1,736,661
	学校施設環境改善交付金の減	67,921	610,177	△ 542,256
県支出金	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の皆増	412,234	0	412,234
	学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金の増	503,681	234,929	268,752
繰入金	子ども未来基金繰入金の減	311,301	852,593	△ 541,292
	地域福祉基金繰入金の減	318,554	585,434	△ 266,880
市 債	健康づくりのまちなか拠点整備事業債の増	2,590,100	605,900	1,984,200
	中学校整備事業債の減	202,800	967,700	△ 764,900

4. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	425,360	0.5	422,884	0.5	2,476	0.6
総 務 費	12,275,279	13.4	10,580,034	11.7	1,695,245	16.0
民 生 費	36,670,897	40.0	36,769,031	40.6	△98,134	△0.3
衛 生 費	5,655,997	6.2	5,507,984	6.1	148,013	2.7
労 働 費	497,111	0.5	128,161	0.1	368,950	287.9
農 林 水 産 業 費	2,776,013	3.0	2,481,772	2.7	294,241	11.9
商 工 費	4,072,333	4.4	3,972,220	4.4	100,113	2.5
土 木 費	8,627,639	9.4	8,609,012	9.5	18,627	0.2
消 防 費	3,063,894	3.3	2,830,817	3.1	233,077	8.2
教 育 費	9,371,511	10.2	10,671,769	11.8	△1,300,258	△12.2
災 害 復 旧 費	5,956	0.0	78,455	0.1	△72,499	△92.4
公 債 費	8,350,927	9.1	8,510,040	9.4	△159,113	△1.9
歳 出 合 計	91,792,917	100.0	90,562,179	100.0	1,230,738	1.4



【財源内訳】

(単位：千円)

款 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
議 会 費	425,360	0	0	0	10	425,350
総 務 費	12,275,279	1,510,174	523,067	2,721,300	865,056	6,655,682
民 生 費	36,670,897	15,619,414	5,249,739	78,900	1,127,760	14,595,084
衛 生 費	5,655,997	75,380	63,675	746,000	479,744	4,291,198
労 働 費	497,111	139,841	24,700	248,000	2,472	82,098
農 林 水 産 業 費	2,776,013	616,385	813,592	115,900	122,069	1,108,067
商 工 費	4,072,333	349,530	2,213	371,200	1,846,585	1,502,805
土 木 費	8,627,639	1,251,769	21,715	1,314,152	320,042	5,719,961
消 防 費	3,063,894	2,473	90	403,400	58,157	2,599,774
教 育 費	9,371,511	264,173	732,345	1,055,375	801,799	6,517,819
災 害 復 旧 費	5,956	4,169	0	1,700	0	87
公 債 費	8,350,927	0	0	0	247,456	8,103,471
歳 出 合 計	91,792,917	19,833,308	7,431,136	7,055,927	5,871,150	51,601,396

【主な増減内容】

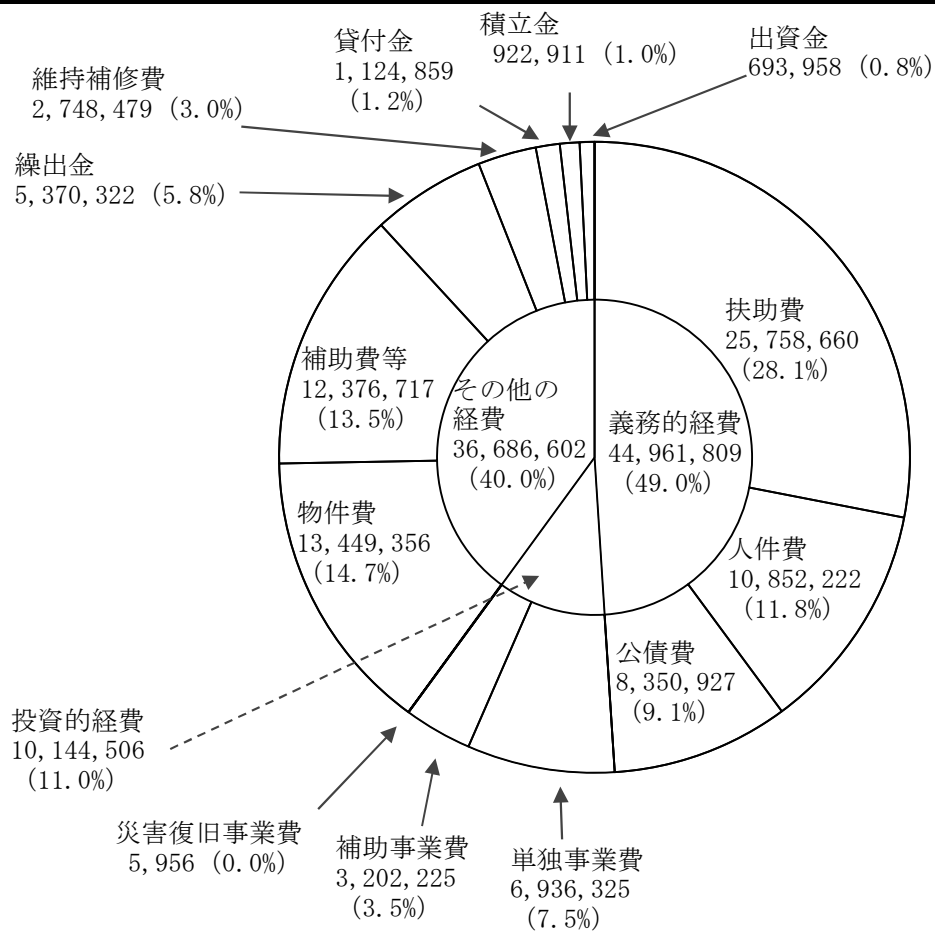
(単位：千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令 和 7 年 度	令 和 6 年 度	
総 務 費	健康づくりのまちなか拠点整備事業の増	3,064,585	663,443	2,401,142
	参議院議員選挙費の皆増	116,293	0	116,293
衛 生 費	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業の増	704,358	372,779	331,579
	斎場長寿命化改修事業の増	34,461	7,997	26,464
労 働 費	弘前職業能力開発校移転改修事業の皆増	282,035	0	282,035
	貸上げ応援奨励金交付事業の皆増	135,665	0	135,665
農 林 水 産 業 費	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の皆増	412,234	0	412,234
	第二弾弘前お米とくらし応援券配布事業の増	470,185	71,298	398,887
消 防 費	防災行政無線整備事業の皆増	209,274	0	209,274
	消防自動車整備事業の増	113,246	65,892	47,354
教 育 費	石川小・中学校等複合施設整備事業の減	244,719	2,177,066	△ 1,932,347
	第二中学校等複合施設整備事業の減	68,863	207,714	△ 138,851
公 債 費	長期債元金償還金の減	8,000,417	8,220,756	△ 220,339
	長期債利子の増	349,930	289,284	60,646

5. 歳出性質別決算状況

(単位：千円、%)

性 質 別	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義 務 的 経 費	44,961,809	49.0	44,622,810	49.3	338,999	0.8
人 件 費	10,852,222	11.8	10,662,228	11.8	189,994	1.8
扶 助 費	25,758,660	28.1	25,450,542	28.1	308,118	1.2
公 債 費	8,350,927	9.1	8,510,040	9.4	△159,113	△ 1.9
投 資 的 経 費	10,144,506	11.0	9,163,067	10.1	981,439	10.7
普通建設事業費	10,138,550	11.0	9,084,612	10.0	1,053,938	11.6
補助事業費	3,202,225	3.5	4,305,140	4.7	△1,102,915	△ 25.6
単独事業費	6,936,325	7.5	4,779,472	5.3	2,156,853	45.1
災害復旧事業費	5,956	0.0	78,455	0.1	△72,499	△ 92.4
そ の 他 の 経 費	36,686,602	40.0	36,776,302	40.6	△89,700	△ 0.2
物 件 費	13,449,356	14.7	12,619,045	13.9	830,311	6.6
維持補修費	2,748,479	3.0	2,599,300	2.9	149,179	5.7
補助費等	12,376,717	13.5	13,109,127	14.5	△732,410	△ 5.6
積 立 金	922,911	1.0	1,210,149	1.3	△287,238	△ 23.7
出 資 金	693,958	0.8	686,811	0.7	7,147	1.0
貸 付 金	1,124,859	1.2	1,161,732	1.3	△36,873	△ 3.2
繰 出 金	5,370,322	5.8	5,390,138	6.0	△19,816	△ 0.4
歳 出 合 計	91,792,917	100.0	90,562,179	100.0	1,230,738	1.4



【財源内訳】

(単位:千円)

性 質 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
義 務 的 経 費	44,961,809	14,987,286	4,277,063	1,048	1,239,697	24,456,715
人 件 費	10,852,222	168,342	430,108	1,048	335,772	9,916,952
扶 助 費	25,758,660	14,818,944	3,846,955	0	656,469	6,436,292
公 債 費	8,350,927	0	0	0	247,456	8,103,471
投 資 的 経 費	10,144,506	1,365,951	541,657	6,591,042	591,654	1,054,202
普 通 建 設 事 業 費	10,138,550	1,361,782	541,657	6,589,342	591,654	1,054,115
補 助 事 業 費	3,202,225	1,361,782	541,657	1,142,552	67,677	88,557
単 独 事 業 費	6,936,325	0	0	5,446,790	523,977	965,558
災 害 復 旧 事 業 費	5,956	4,169	0	1,700	0	87
そ の 他 の 経 費	36,686,602	3,480,071	2,612,416	463,837	4,039,799	26,090,479
物 件 費	13,449,356	949,736	983,941	306,557	2,054,679	9,154,443
維 持 補 修 費	2,748,479	558,989	2,670	2,530	85,016	2,099,274
補 助 費 等	12,376,717	1,626,867	512,700	1,150	504,655	9,731,345
積 立 金	922,911	0	0	0	264,142	658,769
出 資 金	693,958	0	0	153,600	0	540,358
貸 付 金	1,124,859	0	0	0	1,123,257	1,602
繰 出 金	5,370,322	344,479	1,113,105	0	8,050	3,904,688
歳 出 合 計	91,792,917	19,833,308	7,431,136	7,055,927	5,871,150	51,601,396

【主な増減内容】

(単位:千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和7年度	令和6年度	
人 件 費	一般職給の増	4,506,703	4,323,195	183,508
	退職手当の減	237,619	710,604	△ 472,985
扶 助 費	物価高騰対応子育て応援手当費の皆増	387,480	0	387,480
	認定こども園等給付費の増	4,540,980	4,238,806	302,174
公 債 費	長期債元金償還金の減	8,000,417	8,220,756	△ 220,339
	長期債利子の増	349,930	289,284	60,646
普通建設事業費	健康づくりのまちなか拠点整備事業（工事費等）の増	3,063,903	663,057	2,400,846
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の皆増	412,234	0	412,234
物 件 費	小・中学校校内ネットワーク環境改善業務委託料の皆増	291,500	0	291,500
	自治体情報システム標準化移行対応業務委託料の増	493,312	308,000	185,312
補 助 費 等	物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金の減	515,340	1,395,670	△ 880,330
	路線バス維持特別対策事業費補助金の皆減	0	81,587	△ 81,587

6. 繰越事業の状況（一般会計）

（1）令和6年度繰越事業

（単位：千円）

区分	事業名	翌年度 繰越額	左の財源内訳			一般財源
			特定財源 国県支出金	市債	その他	
通次	旧市立病院改修事業	454,214	0	391,600	31,230	31,384
	固定資産（土地）評価事業	1	0	0	0	1
	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	150,469	0	112,800	0	37,669
	弘前城重要文化財保存修理事業	1	0	0	1	0
	弘前城天守等防火対策計画策定業務委託料	1	0	0	1	0
	史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設整備事業	1	0	0	0	1
明許	公共施設照明LED化調査業務委託料	13,252	0	0	0	13,252
	物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金給付事業	1,211,561	1,211,561	0	0	0
	戸籍振り仮名対応経費	13,498	11,087	0	0	2,411
	住基ネット機器設定構築業務委託料	5,049	0	0	0	5,049
	個別避難計画作成推進事業	8,251	0	0	0	8,251
	物価高騰生活支援臨時給付金給付事業	179,216	179,216	0	0	0
	旧ひまわり荘解体工事	21,488	0	19,400	0	2,088
	水道事業会計負担金	12,536	0	0	0	12,536
	収入保険制度加入促進対策事業費補助金	11,000	0	0	0	11,000
	弘前お米とくらし応援券配布事業	497,779	470,174	0	0	27,605
	雪害対策りんご園地融雪等事業費助成金	20,640	0	0	0	20,640
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金	435,185	435,185	0	0	0
	りんご防除機械等導入事業費補助金	4,194	0	0	0	4,194
	林道藍内沢田線改良事業	21,640	12,551	9,000	0	89
	岩木山登山道等整備事業	1,119	450	0	0	669
	弘前公園管理工事	1,210	0	0	1,210	0
	公園管理車両更新事業	9,058	0	0	0	9,058
	公園施設長寿命化対策事業	20,828	10,414	10,300	0	114
	弘前城本丸排水工事	73,000	36,500	32,800	3,700	0
	北新寺町線用地測量業務委託料	2,321	0	0	0	2,321
	建設機械等車両更新事業	95,403	0	87,300	0	8,103
	生活道路等環境向上事業	6,149	0	5,400	0	749
	道路施設（資産）保全整備事業	17,431	8,716	7,800	0	915
	緊急法面等整備対策事業	33,000	0	33,000	0	0
	渋滞対策事業	4,779	2,389	2,100	0	290
	橋梁アセットマネジメント事業	248,864	136,875	100,700	0	11,289
	広域環状道路整備事業（蒔苗島井野線）	942	471	400	0	71
	堰根下線道路改築事業	32,434	10,217	22,200	0	17
	（仮称）狼森天王4号線道路整備事業	7,208	3,604	3,200	0	404
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	39,960	21,978	16,100	0	1,882
	通学路対策事業	14,885	8,187	6,000	0	698
	歩道改修事業	13,981	6,990	6,200	0	791
	歩きたくなるまちなか形成事業	1,272	636	0	0	636
	都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	34,483	18,966	13,900	0	1,617
	消防自動車整備事業	117,672	0	115,900	0	1,772
	排水ポンプシステム積載用トラック購入費	6,097	0	5,700	0	397
	小学校校内通信ネットワーク整備事業	207,985	50,622	157,200	0	163
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※小学校費	237,278	17,227	207,700	0	12,351
	桔梗野小学校改築事業	161,244	0	96,300	0	64,944
	中学校校内通信ネットワーク整備事業	102,273	13,142	89,000	0	131
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※中学校費	147,969	0	133,200	0	14,769
	百石町展示館空調機器更新工事	14,938	0	13,400	0	1,538
	重要文化財等修理事業費補助金	1,923	0	0	0	1,923
	史跡大森勝山遺跡休息便益施設整備事業	72,350	54,262	16,200	0	1,888
	旧第五十九銀行本店本館整備活用事業	14,826	7,412	6,600	0	814
	運動公園整備工事	2,871	1,435	0	0	1,436
	岩木山百沢スキー場受変電設備更新工事	39,435	0	29,500	0	9,935
	ペアリフト整備業務委託料	7,260	0	7,200	0	60
	自転車用ヘルメット購入費補助金	10,456	0	0	0	10,456
合 計		4,862,880	2,730,267	1,758,100	36,142	338,371

(2) 令和7年度繰越事業

(単位: 千円)

区分	事業名	翌年度 繰越額	左の財源内訳			
			特 定 財 源	一 般 財 源		
			国県支出金	市 債	そ の 他	
通次	旧市立病院改修事業	1,975,905	0	1,834,300	141,502	103
	固定資産(土地)評価事業	1	0	0	0	1
	弘前城天守曳戻し事業	1	0	0	1	0
	弘前城二の丸東門及び北の郭北門保存修理事業	1	0	0	1	0
	桔梗野小学校改築事業	117,645	18,521	97,600	0	1,524
	第二中学校等複合施設整備事業	1,237,598	289,474	829,200	0	118,924
明許	宮川交流センター温風暖房機取替工事	6,765	0	5,000	0	1,765
	住民記録システム振り仮名記録対応等業務	13,794	9,204	0	0	4,590
	社会福祉センター改修工事設計業務委託料	38,599	0	34,700	0	3,899
	物価高対応子育て応援手当給付事業	17,878	0	0	0	17,878
	水道事業会計負担金	7,744	0	0	0	7,744
	斎場自家用発電設備臨時対応事業	899	0	0	0	899
	収入保険制度加入促進対策事業	5,850	0	0	0	5,850
	弘前お米とくらし応援券配布事業	742,891	742,891	0	0	0
	侵入防止柵整備事業費補助金	201	0	0	0	201
	農業用ハウス等雪害復旧緊急対策事業	2,391	2,391	0	0	0
	農作業省力化・効率化対策事業費補助金	1,000	0	0	0	1,000
	りんご園地雪害対策融雪剤・塗布剤購入費助成金	24,000	0	0	0	24,000
	りんご防除機械等導入事業費補助金	2,895	0	0	0	2,895
	プレミアム商品券発行事業費補助金	830,000	830,000	0	0	0
	星と森のロマンTOPIA固定資産調査事業	9,442	0	0	0	9,442
	弘前公園木材利活用事業	2,580	0	0	2,580	0
	公園施設長寿命化対策事業	8,989	4,495	4,000	0	494
	弥生いこいの広場電気柵設置工事	14,311	11,926	0	0	2,385
	緑の相談所大規模改修事業	30,000	15,000	13,500	1,500	0
	建設機械等車両更新事業	78,377	0	76,800	0	1,577
	緊急法面等整備対策事業	30,000	0	30,000	0	0
	橋梁アセットマネジメント事業	103,527	56,934	44,100	0	2,493
	広域環状道路整備事業(蒔苗島井野線)	15,196	7,598	6,800	0	798
	堰根下線道路改築事業	5,697	2,848	2,800	0	49
	(仮称)狼森天王4号線道路整備事業	5,829	2,914	2,600	0	315
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	36,036	19,820	14,500	0	1,716
	通学路対策事業	19,705	10,838	7,900	0	967
	歩道改修事業	3,158	1,579	1,400	0	179
	都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	14,002	7,701	5,600	0	701
	消防自動車整備事業	111,245	0	109,700	0	1,545
	防災マップ作成業務	24,999	16,666	0	0	8,333
	備蓄体制整備事業	79,525	39,760	0	0	39,765
	小学校屋内運動場暖房機器更新事業	18,260	0	13,600	0	4,660
	松原小学校長寿命化改修事業	369	0	0	0	369
	重要文化財等修理事業費補助金	12,375	0	0	0	12,375
	大森勝山遺跡公開活用事業	43,935	875	34,700	0	8,360
	運動公園整備工事	40,093	0	26,600	0	13,493
合 計		5,733,708	2,091,435	3,195,400	145,584	301,289

7. 市税の徴収実績

(単位：千円、％)

税 目		調 定 額	収 入 額				徴 収 率	
			令和7年度	令和6年度	増 減 額	増 減 率	令和7年度	対前年度
普	市 民 税	9,146,478	8,925,683	7,886,505	1,039,178	13.2	97.6	0.2
	現年課税分	8,948,616	8,872,250	7,831,438	1,040,812	13.3	99.1	△ 0.1
	滞納繰越分	197,862	53,433	55,067	△1,634	△ 3.0	27.0	0.0
	個 人	8,080,877	7,874,384	6,804,674	1,069,710	15.7	97.4	0.3
	現年課税分	7,896,634	7,824,397	6,751,949	1,072,448	15.9	99.1	0.0
	滞納繰越分	184,243	49,987	52,725	△2,738	△ 5.2	27.1	△ 0.4
	法 人	1,065,601	1,051,299	1,081,831	△30,532	△ 2.8	98.7	0.0
	現年課税分	1,051,982	1,047,853	1,079,489	△31,636	△ 2.9	99.6	0.1
	滞納繰越分	13,619	3,446	2,342	1,104	47.1	25.3	5.9
通	固 定 資 産 税	9,378,881	8,992,690	8,924,048	68,642	0.8	95.9	0.7
	現年課税分	9,022,053	8,917,379	8,846,793	70,586	0.8	98.8	0.2
	滞納繰越分	356,828	75,311	77,255	△1,944	△ 2.5	21.1	1.8
	固定資産税	9,332,209	8,946,018	8,879,040	66,978	0.8	95.9	0.7
	現年課税分	8,975,381	8,870,707	8,801,785	68,922	0.8	98.8	0.2
	滞納繰越分	356,828	75,311	77,255	△1,944	△ 2.5	21.1	1.8
	国有資産等所在市交付金	46,672	46,672	45,008	1,664	3.7	100.0	0.0
	軽 自 動 車 税	677,510	655,808	636,208	19,600	3.1	96.8	0.2
	現年課税分	657,518	652,103	632,087	20,016	3.2	99.2	0.1
税	滞納繰越分	19,992	3,705	4,121	△416	△ 10.1	18.5	△ 1.1
	軽自動車税	1,982	154	421	△267	△ 63.4	7.8	△ 2.3
	滞納繰越分	1,982	154	421	△267	△ 63.4	7.8	△ 2.3
	環境性能割	56,365	56,365	45,760	10,605	23.2	100.0	0.0
	種別割	619,163	599,289	590,027	9,262	1.6	96.8	△ 0.1
	現年課税分	601,153	595,738	586,327	9,411	1.6	99.1	0.0
	滞納繰越分	18,010	3,551	3,700	△149	△ 4.0	19.7	△ 2.3
	市 た ば こ 税	1,344,670	1,344,670	1,382,180	△37,510	△ 2.7	100.0	0.0
	小 計	20,547,539	19,918,851	18,828,941	1,089,910	5.8	96.9	0.4
目	入 湯 税	22,181	22,107	22,567	△460	△ 2.0	99.7	0.0
	現年課税分	22,107	22,107	22,567	△460	△ 2.0	100.0	0.3
	滞納繰越分	74	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	都 市 計 画 税	908,229	836,742	827,832	8,910	1.1	92.1	0.8
	現年課税分	837,951	828,897	820,163	8,734	1.1	98.9	0.3
	滞納繰越分	70,278	7,845	7,669	176	2.3	11.2	0.9
	宿 泊 税	27,553	27,553	0	27,553	皆増	－	皆増
	現年課税分	27,553	27,553	0	27,553	皆増	－	皆増
	小 計	957,963	886,402	850,399	36,003	4.2	92.5	1.0
税	合 計	21,505,502	20,805,253	19,679,340	1,125,913	5.7	96.7	0.4
	現 年 課 税 分	20,860,468	20,664,959	19,535,228	1,129,731	5.8	99.1	0.2
	滞 納 繰 越 分	645,034	140,294	144,112	△3,818	△ 2.6	21.7	1.1

【参考】目的税の使途の状況

目的税とは、特定の経費に充てる目的で課税する税金です。市では、目的税として入湯税、都市計画税、宿泊税を課税しています。これらの令和7年度決算における使途の状況は以下のとおりです。

<入湯税>

入湯税は、消防施設や観光施設の整備、観光振興等に要する経費に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 入 湯 税
消 防 施 設 の 整 備	412,075	0	0	400,200	1,608	10,267	936
観 光 施 設 の 整 備	14,763	0	0	4,000	0	10,763	981
観 光 振 興	221,434	0	0	0	0	221,434	20,190
合 計	648,272	0	0	404,200	1,608	242,464	22,107

<都市計画税>

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業又は土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する経費に充てるため、市街化区域内の土地・家屋に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 都 市 計 画 税
都 市 計 画 事 業	4,432,778	354,278	0	420,167	87,294	3,571,039	836,404
街 路 事 業	127,069	22,814	0	58,300	1,618	44,337	10,384
公 園 事 業	793,800	331,464	0	361,867	85,676	14,793	3,465
市 債 償 還 ※	3,511,909	0	0	0	0	3,511,909	822,555
土 地 区 画 整 理 事 業	2,625	1,184	0	0	0	1,441	338
合 計	4,435,403	355,462	0	420,167	87,294	3,572,480	836,742

※都市計画事業（街路事業、公園事業、下水道事業等）にかかる市債償還

<宿泊税>

宿泊税は、弘前市の自然、歴史、文化、伝統など地域資源の魅力を高め、国内外の人々の来訪及び交流を促進するとともに、市民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため、弘前市内の宿泊施設への宿泊に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 宿 泊 税
観 光 資 源 の 魅 力 の 強 化	50,060	5,530	0	0	0	44,530	23,553
観 光 客 受 入 環 境 の 整 備 促 進	8,958	0	0	4,000	0	4,958	1,000
国 内 外 へ の 情 報 発 信	3,000	0	0	0	0	3,000	3,000
合 計	62,018	5,530	0	4,000	0	52,488	27,553

8. 地方交付税の状況

(単位：千円、%)

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度	比 較	増 減 率
普通交付税	基準財政需要額（振替前）…（イ）	38,742,360	38,704,697	37,663	0.1
	臨時財政対策債振替相当額…（ロ）	0	141,735	△ 141,735	
	基準財政需要額（イ）-（ロ）…（ハ）	38,742,360	38,562,962	179,398	0.5
	基準財政収入額…（ニ）	19,152,987	18,782,712	370,275	2.0
	交付基準額（ハ）-（ニ）…（ホ）	19,589,373	19,780,250	△ 190,877	△ 1.0
	調 整 額…（ヘ）	0	0	0	0.0
	交付決定額（ホ）-（ヘ）…（ト）	19,589,373	19,780,250	△ 190,877	△ 1.0
特別交付税…（チ）		2,322,331	2,315,636	6,695	0.3
震災復興特別交付税…（リ）		100	107	△ 7	△ 6.5
計（ト）+（チ）+（リ）…（ヌ）		21,911,804	22,095,993	△ 184,189	△ 0.8
財 政 力 指 数		0.49	0.49		

9. 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高	令和7年度 借入高	令和7年度償還額			令和7年度末 現在高
				元 金 ※2	利 子	計	
一 般 会 計	76,319,326	73,542,570	7,091,100	8,000,417	349,930	8,350,347	72,633,253
財政融資資金	36,021,789	33,943,449	1,551,200	3,532,015	150,034	3,682,049	31,962,634
簡 保 資 金	468,253	333,530	0	134,313	5,152	139,465	199,217
郵 貯 資 金	211,251	29,464	0	18,449	9	18,458	11,015
地方公共団体 金融機構 ※1	26,633,821	26,642,504	3,365,400	2,786,341	153,611	2,939,952	27,221,563
青森みちのく 銀 行	9,984,290	9,987,445	1,803,500	1,096,276	35,891	1,132,167	10,694,669
東奥信用金庫	124,220	136,930	308,000	16,756	767	17,523	428,174
青い森信用金庫	827,963	716,824	0	116,333	2,607	118,940	600,491
つがる弘前農協	26,792	10,844	0	2,748	69	2,817	8,096
相馬村農協	48,888	27,184	0	12,148	373	12,521	15,036
全国市有物件 災 害 共 済 会	106,214	109,946	18,300	12,021	342	12,363	116,225
青森県市町村 職 員 共 済 組 合	107,640	101,532	32,500	20,530	287	20,817	113,502
青森県市町村 振 興 協 会	355,839	317,439	12,200	35,600	751	36,351	294,039
青 森 県	1,402,366	1,185,479	0	216,887	37	216,924	968,592
水 道 事 業 会 計	16,455,327	19,089,608	2,785,600	968,025	242,123	1,210,148	20,907,183
下 水 道 事 業 会 計	29,495,943	28,229,374	1,502,900	3,179,626	320,510	3,500,136	26,552,648
合 計	122,270,596	120,861,552	11,379,600	12,148,068	912,563	13,060,631	120,093,084

※1 旧公営企業金融公庫資金及び旧公営企業等金融機構資金を含んでいます。

※2 一般会計及び合計欄の元金には、繰上償還分88,455千円（財政融資資金分65,955千円、地方公共団体金融機構分21,800千円、青森みちのく銀行分700千円）を含んでいます。

【参考】一般会計市債現在高のうち投資的経費等充当分、臨時財政対策債等分の内訳

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高	令和7年度 借入高	令和7年度償還額			令和7年度末 現在高
				元 金 ※2	利 子	計	
一 般 会 計	76,319,326	73,542,570	7,091,100	8,000,417	349,930	8,350,347	72,633,253
うち投資的経費 等充当分	51,444,275	50,852,534	7,058,100	5,561,583	295,991	5,946,029	52,349,051
うち臨時財政対 策債等分	24,875,051	22,601,581	33,000	2,350,379	53,939	2,404,318	20,284,202

10. 市債の借入状況（一般会計）

（単位：千円）

借入先	借入額	利率 (%)	償還期間 (うち据置期間) (年)	備考
財政融資資金	255,800	1.800	10 (1)	
	858,000	2.100	10 (1)	
	19,200	2.000	12 (3)	
	30,100	2.300	12 (3)	
	168,200	2.300	15 (3)	
	80,900	2.500	15 (3)	
	139,000	2.900	20 (3)	
計	1,551,200			
地方公共団体金融機構	3,400	1.700	5 (1)	
	177,400	2.100	10 (1)	
	12,000	2.100	10 (2)	
	34,900	2.300	12 (3)	
	226,400	2.500	15 (3)	
	2,757,700	2.900	20 (3)	
	153,600	3.300	30 (5)	
計	3,365,400			
青森みちのく銀行	166,500	1.601	4 (1)	
	277,300	1.682	5 (1)	
	633,400	1.956	10 (1)	
	85,700	1.956	15 (3)	
	640,600	1.956	20 (3)	
計	1,803,500			
東奥信用金庫	308,000	1.740	10 (1)	
全国市有物件災害共済会	18,300	1.710	10 (2)	
青森県市町村職員共済組合	32,500	1.800	10 (1)	
青森県市町村振興協会	12,200	1.500	10 (1)	
借入合計	7,091,100			

11. 市債事業毎内訳（一般会計）

（単位：千円）

事業名	借入額	借入先
公共事業等債	719,500	財政融資資金 363,300
		地方公共団体金融機構 308,300
		青森みちのく銀行 47,900
公営住宅建設事業債	157,900	財政融資資金 157,900
災害復旧事業債	3,400	財政融資資金 3,400
学校教育施設等整備事業債	371,000	財政融資資金 202,500
		地方公共団体金融機構 96,300
		青森みちのく銀行 72,200
社会福祉施設整備事業債	17,300	地方公共団体金融機構 17,300
一般廃棄物処理事業債	555,600	財政融資資金 442,800
		地方公共団体金融機構 112,800
一般補助施設整備等事業債	295,100	財政融資資金 295,100
一般単独事業債	213,000	青森みちのく銀行 159,300
		青森県市町村振興協会 2,900
		全国市有物件災害共済会 18,300
		青森県市町村職員共済組合 32,500
地域活性化事業債	15,400	地方公共団体金融機構 15,400
防災対策事業債	14,000	地方公共団体金融機構 14,000
緊急防災・減災事業債	1,167,200	地方公共団体金融機構 111,200
		青森みちのく銀行 748,000
		東奥信用金庫 308,000
過疎対策事業債	84,200	財政融資資金 49,300
		地方公共団体金融機構 34,900
地方道路等整備事業債	111,600	青森みちのく銀行 102,300
		青森県市町村振興協会 9,300
公共施設等適正管理推進事業債	2,402,100	地方公共団体金融機構 2,361,400
		青森みちのく銀行 40,700
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	36,900	財政融資資金 36,900
緊急自然災害防止対策事業債	556,200	地方公共団体金融機構 140,200
		青森みちのく銀行 416,000
緊急浚渫推進事業債	4,300	青森みちのく銀行 4,300
脱炭素化推進事業債	13,300	青森みちのく銀行 13,300
デジタル活用推進事業債	166,500	青森みちのく銀行 166,500
水道事業出資債	153,600	地方公共団体金融機構 153,600
調整債	33,000	青森みちのく銀行 33,000
借入合計	7,091,100	

12. 人件費・物件費・補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
人 件 費	10,852,222	物 件 費	13,449,356
1. 議 員 ・ 委 員 等 報 酬	1,864,847	1. 旅 費	101,531
2. 給 料	4,505,712	2. 交 際 費	3,645
3. 職 員 手 当 等	2,761,089	3. 需 用 費	2,537,059
扶 養 手 当	116,567	消 耗 品 費	362,757
住 居 手 当	69,900	燃 料 費	275,561
通 勤 手 当	44,467	食 糧 費	4,995
特 殊 勤 務 手 当	4,594	印 刷 製 本 費	95,794
時 間 外 勤 務 手 当	267,192	光 熱 水 費	920,092
管 理 職 手 当	67,732	修 繕 料	47,824
期 末 手 当	978,515	賄 材 料 費	677,482
勤 勉 手 当	790,344	上 記 以 外	152,554
寒 冷 地 手 当	76,127	4. 役 務 費	351,734
退 職 手 当	237,619	通 信 運 搬 費	227,627
上 記 以 外	108,032	上 記 以 外	124,107
4. 共 済 費	1,663,665	5. 委 託 料	9,228,432
共 済 組 合 負 担 金	1,500,423	6. 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,009,234
上 記 以 外	163,242	7. 備 品 購 入 費	217,721
5. 災 害 補 償 費	12,431	8. 上 記 1 ～ 7 に 属 さ ない も の	0
6. 恩 給 及 び 退 職 年 金	0		
7. 上 記 1 ～ 6 に 属 さ ない も の	44,478	補 助 費 等	12,376,717
		1. 報 償 費	187,718
		2. 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	11,256,183
		3. 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	595,036
		4. 火 災 保 険 料 等	41,872
		5. 上 記 1 ～ 4 に 属 さ ない も の	295,908

【参考】13節のうち「その他使用料」及び「その他借上料」の主な内容

(単位：円)

款・項・目・節	摘 要	決 算 額	主 な 内 容
2. 1. 1. 13	その他使用料	315,738,690	弘前地区電算共同化クラウドサービス事業利用料 ほか
2. 1. 1. 13	その他借上料	8,326,439	公舎借上料
2. 1. 4. 13	その他使用料	122,846,320	ふるさと納税ポータルサイト使用料 ほか
4. 1. 5. 13	その他使用料	6,618,260	診療情報（画像データ）参照システム利用料 ほか
4. 2. 2. 13	その他使用料	7,094,172	弘前地区環境整備センター使用料 ほか
8. 2. 2. 13	その他借上料	15,930,860	除排雪管理システム借上料 ほか
8. 4. 1. 13	その他借上料	48,528,000	弘前駅前北地区都市再生住宅借上料
8. 5. 1. 13	その他借上料	23,700,000	大町市営住宅建物借上料
10. 2. 1. 13	その他使用料	74,497,974	LAB/オクリンクライセンス使用料 ほか
10. 3. 1. 13	その他使用料	37,536,322	LAB/オクリンクライセンス使用料 ほか
10. 4. 5. 13	その他借上料	5,802,280	特別企画展出品作品借上料 ほか

備考 決算書に記載の決算額が500万円を超えている「その他使用料」及び「その他借上料」について、
主な内容を記載しています。

13. 基金現在高の状況

(単位：千円)

基金名	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高	令和7年度中増減の内訳		令和7年度末 現在高
			積立額	取崩額	
一般会計	10,459,133	8,258,063	922,903	2,819,451	6,361,515
財政調整基金	2,930,383	2,956,060	596,461	700,000	2,852,521
市債管理基金	1,149,496	906,347	133,867	541,754	498,460
その他特定目的基金	6,379,254	4,395,656	192,575	1,577,697	3,010,534
人材育成基金	144,915	108,243	3	36,137	72,109
まちづくり振興基金	2,310,086	2,009,865	7,141	362,815	1,654,191
地域福祉基金	994,453	410,139	130	318,554	91,715
子ども未来基金	1,104,926	672,371	162,693	311,301	523,763
森林経営管理基金	17,734	26,629	11,027	0	37,656
地域経済活性化基金	939,709	682,117	14	253,043	429,088
温泉事業基金	5,425	5,425	0	0	5,425
弘前公園お城と さくら基金	786,831	408,074	379	292,269	116,184
奨学基金	18,428	16,378	1,187	3,163	14,402
教育振興基金	56,747	56,415	10,001	415	66,001
特別会計	3,871,554	4,470,647	779,816	474,716	4,775,747
国民健康保険 財政調整基金	3,217,464	3,560,240	71	0	3,560,311
介護保険財政調整基金	654,090	910,407	779,745	474,716	1,215,436
合 計	14,330,687	12,728,710	1,702,719	3,294,167	11,137,262

備考 各年度末の現在高には、出納整理期間中の積立・取崩を含めて記載しています。

【基金現在高の増減】

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一般会計	8,258,063	6,361,515	△ 1,896,548	△ 23.0
特別会計	4,470,647	4,775,747	305,100	6.8
合 計	12,728,710	11,137,262	△ 1,591,448	△ 12.5

14. 主要財政指標

	令和 7 年度	令和 6 年度
実質収支比率	1 . 6	1 . 5
経常収支比率	9 4 . 6	9 4 . 0
公債費負担比率	1 4 . 8	1 4 . 7
市税徴収率	9 6 . 7	9 6 . 3
財政力指数（3か年平均）	0 . 4 9	0 . 4 9
ラスパイレス指数 （各年 4 月 1 日現在）	9 4 . 5	9 4 . 0

【用語解説】

○ 実質収支比率

標準的に収入される経常的な一般財源の大きさを示す指標である「標準財政規模」に対する「実質収支額」の割合のこと。

○ 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標のこと。人件費・扶助費・公債費等の毎年支出される経常的な経費に、市税・普通交付税等の毎年収入される経常的な一般財源が、どの程度充当されているかを示しています。

○ 公債費負担比率

一般財源収入（市が自由に使える収入）のうち、公債費に充当した額の割合のこと。

○ 市税徴収率

調定額に対する収入額の割合のこと。

○ 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標のこと。普通交付税の算定に用いる「基準財政収入額」を「基準財政需要額」で除して求めます。この指数が「1」を超える地方公共団体は、普通交付税の不交付団体となります。

○ ラスパイレス指数

国家公務員の給与水準を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数のこと。

15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標

(単位：％)

1	健全化判断比率	令和7年度	令和6年度	早期健全化基準	財政再生基準
	実質赤字比率	—	—	11.37	20.00
	連結実質赤字比率	—	—	16.37	30.00
	実質公債費比率	6.8	6.9	25.00	35.00
	将来負担比率	53.3	49.0	350.00	

(単位：％)

2	資金不足比率	令和7年度	令和6年度	経営健全化基準
	水道事業会計	—	—	20.0
	下水道事業会計	—	—	

備考 表中の「—」は、実質赤字額、連結実質赤字額及び資金不足額がないことを表しています。

【用語解説】

○実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなど、どの地方公共団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示しています。

○連結実質赤字比率

すべての会計の赤字と黒字を合算（連結）し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体の財政運営の深刻度を示しています。

○実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示しています。

○将来負担比率

一般会計の借入金（地方債）や将来支払うことになる可能性のある負担等の現時点での程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示しています。

○資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示しています。

16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途

【社会保障・税一体改革】

少子高齢化や現役世代の減少などの社会経済状況の変化を踏まえ、社会保障制度の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成するため、消費税率は平成26年4月に5%から8%へと引上げられ、また、令和元年10月には、10%に引上げられています。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収額】

消費税率が10%に引上げられたことにより本市の地方消費税交付金は、従来の税率5%であった場合の収入の試算と比べると、2,708,663千円の増収となりました。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の充当対象事業費】

消費税率引上げによる地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものと法に定められています。

令和7年度の社会保障施策に要する本市負担額の決算額は、
14,136,584千円となっており、消費税率引上げによる増収額の
2,708,663千円を、全てこれらの経費に充当しました。

社会福祉 7,704,592千円	社会保険 5,162,713千円	保健衛生 1,269,279千円
「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉などとなります。	「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、具体的には、国民健康保険、介護保険、年金などとなります。	「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策などとなります。

1 7 . 主 要 施 策 の 概 要 及 び 成 果 等

主要施策の概要及び成果等

○ 市議会だより発行[1.1.1 議会事務局] 1,975 (印刷製本費)

発行回数：4回 (各定例会号)

発行部数：第82号 56,800部

第83号 55,300部

第84号、85号 各55,500部

○ 議長交際費[1.1.1 議会事務局] 641

区分	件数	決算額(円)
会費・祝儀	47件	302,500
香典・供物	11件	100,502
土産品	22件	228,295
賛助金	2件	10,000
計	82件	641,297

○ 議会映像配信・会議録検索システム保守等業務委託料[1.1.1 議会事務局] 4,511

業務項目	事業概要	アクセス数
映像配信システム	①本会議及び予算決算常任委員会のライブ中継	49,099件
	②録画映像の検索・閲覧	30,360件
会議録検索システム	会議録の検索・閲覧 (平成18年第1回臨時会以降分)	5,983件

委 託 先：神戸総合速記 (株)

委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

○ 政務活動費交付金[1.1.1 議会事務局] 12,286

【議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として議会における会派に対し交付】

交 付 対 象：会派 (所属議員が1人の場合を含む)

算 定 方 法：会派の所属議員数に月額50,000円を乗じて得た額 (残余がある場合は返還)

交付会派数：8会派

主要施策の概要及び成果等

○ 市長交際費[2.1.1 秘書課] 3,004

区分	件数	決算額
会費	186件	1,404
祝儀	42件	197
弔慰	70件	379
賛助金	2件	20
土産品	35件	1,004
計	335件	3,004

○ 弘前市顕彰事業[2.1.1 秘書課]

1,067 (報償費825、需用費80、役務費37、使用料及び賃借料125)

対 象：市政の進展や社会福祉の増進等への寄与及び産業・経済・教育・文化等の振興に貢献し、顕著な功績を挙げた市民（団体を含む）

実 績：6個人、1団体

内 容：顕彰式典を開催し、顕彰状と記念盾を贈呈

○ 名誉市民顕彰事業[2.1.1 秘書課]

4,404 (報償費671、旅費1,592、需用費327、役務費74、委託料990、使用料及び賃借料750)

対 象：市民または市に縁故の深い者で、広く社会の発展及び文化の興隆に貢献し、その功績が特に著しく、市民から深く尊敬されている者

実 績：藤野 道格氏（航空機設計者）を顕彰

内 容：令和7年10月13日に名誉市民顕彰記念式典及び講演会を開催し、藤野氏に称号記及び名誉市民章を贈呈したほか、藤野氏による記念講演を実施

事業名	事業内容	決算額
名誉市民組ねふた制作等業務委託料	【藤野氏へ祝福の意を示すほか、市全体の名誉市民に対する関心喚起及び意識高揚を図るため、名誉市民をモチーフとしたねふたを制作・展示】	330
名誉市民紹介パネル製作及びパネル展示業務委託料	【藤野氏の功績について広く周知するため、名誉市民を紹介するパネルを製作・展示】	660

○ 国際交流員受入事業[2.1.1 人事課] 5,287 (報酬3,959、共済費618、旅費485、負担金225)

【中国から国際交流員を受け入れ、市民や市職員の国際的感覚や意識の醸成を図るとともに、インバウンド対策として中国からの誘客を促進】

受入人数：1人（中国） 令和7年4月来日

配 属 先：広聴広報課

○ 人事給与管理システム改修業務委託料[2.1.1 人事課] 12,672

【子ども・子育て支援金に関する法改正に対応するため、人事給与システムを改修】

委 託 先：日本電気（株）青森支店

委託期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日

主要施策の概要及び成果等

○ 脳ドック受診業務委託料[2.1.1 人事課] 90

【青森県市町村職員共済組合で実施する脳ドックの対象とならない職員を対象に実施】

利用実績：9人

○ ストレスチェック診断業務委託料[2.1.1 人事課] 1,590

【労働安全衛生法第66条の10に基づきストレスチェックを実施】

利用実績：1,807人

○ 職員研修[2.1.1 人事課] 4,090 (委託料)

研修項目	研修内容	参加人数	決算額
圏域職員合同研修	【弘前圏域定住自立圏構想連携施策協定に基づき、市が実施する研修の一部について圏域内市町村職員が合同で以下の研修を実施】 ・事例に学ぶハラスメント研修 222 27人 ・決断力向上研修 - 32人 ※県出前講座活用 ・文書作成力向上研修 186 56人 ・女性職員のライフデザイン研修 213 8人 ・女性活躍のための管理職研修 197 10人 ・ワンペーパーの資料作成研修 222 24人 ・ハードクレーム対応研修 222 15人	172人	1,262
業務改善研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、市の政策体系の理解、業務管理について学び、業務を効果的かつ効率的に遂行できる職員の育成を目的に研修を実施】	35人	190
政策形成研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、適切な行政課題を発見し、解決していく過程を形成する手法に関する研修を実施】	40人	212
チームマネジメント研修	【新任係長級職員を対象に、チームをまとめ、リーダーシップを発揮するための理論等を学ぶ研修を実施】	36人	201
中級マネジメント研修	【新任課長補佐級職員を対象に、課長補佐級職員に求められるマネジメント（外部環境への対応と内部環境整備）を重点的に学ぶ研修を実施】	19人	263
接遇研修	【若手職員研修の科目として、接遇レベルの向上を図るための実践的な技術の習得と心構えの強化のための研修を実施】	51人	250
公務員倫理研修	【若手職員研修の科目として、公務員のルール・モラルである公務員倫理を学ぶための研修を実施】	51人	223

主要施策の概要及び成果等			
研修項目	研修内容	参加人数	決算額
ＯＪＴ研修	【ＯＪＴの重要性やＯＪＴのトレーナー、サブトレーナーそれぞれに必要な知識やスキルを学び、全庁を挙げてＯＪＴに取り組む職場環境を醸成するために研修を実施】 ・新規採用者 51人 ・トレーナー・サブトレーナー 81人 ・新任課長補佐級職員 11人 ・新任係長級職員 32人	175人	396
市民サービス力向上研修	【全階層職員（主に2年目～10年目職員）を対象に、業務の円滑化と市民サービス力の向上を図るため、身に付けておきたい基本的な接遇マナーのスキルについて学ぶための研修を実施】	26人	186
ストレスケア・セルフケア研修	【全階層職員を対象に、ストレスが溜まる要因を正しく理解し、ストレスを溜めない方法や自分でできるケアを身につけることで、生き生きと職場生活を送り、個々の能力を十分に発揮する方策を学ぶための研修を実施】	15人	445
ストレスケア・エルダー研修	【中堅職員を対象に、「メンタル強化」と「対話力」を磨き、現場での後輩育成、上司のサポート等、重要な繋ぎ役としてコミュニケーションスキルの強化を図るための研修を実施】	8人	
ストレスケア・ラインケア研修	【新任課長級職員を中心に、メンタルヘルスの基礎知識や部下へのメンタル面でのサポート方法を習得し、管理職としてのマネジメント能力の向上を図るための研修を実施】	18人	
リスクマネジメント研修	【課長級及び課長補佐級職員を対象に、ミスや不祥事の再発防止のため、不測の事態に備えて予防策と発生時の対応能力を習得し、組織全体へのリスクマネジメントの定着を図るための研修を実施】	20人	190
モチベーション・マネジメント研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、職員自身の成長意欲高揚に必要なモチベーションスキルを習得し、今後のキャリア形成を実現するための研修を実施】	23人	217
コミュニケーションスキルアップ研修	【若手職員研修の科目として、コミュニケーションスキルの強化や表現力及び講話力を養成するための研修を実施】	51人	55

○ 民間企業派遣事業[2.1.1 人事課] 2,508（旅費518、使用料及び賃借料1,909、その他81）

【旅行商品の企画・宣伝販売等を通じた企画力やプレゼンテーション能力、宣伝力や営業力などのスキル向上や、地域との連携強化及び広域観光に向けた事業展開を図り、また、人的ネットワークを広げるため、民間企業等へ職員を2名派遣】

派遣先：東日本旅客鉄道（株）秋田支社、（独）国際観光振興機構

主要施策の概要及び成果等

- 官公庁実務研修事業[2.1.1 人事課] 8,415 (旅費1,751、使用料及び賃借料6,518、その他146)

【先進的行政経験を通じて、広域観光やインバウンド対策などの観光振興、当市の主要産業である農業の振興、及びヘルスケア分野を中心とした産業振興等に役立つ幅広い知識と技術の向上を図るため、国へ職員を5名派遣】

派遣先：国土交通省観光庁、国土交通省東北運輸局、農林水産省、経済産業省、内閣府

- 情報公開・個人情報保護審査会[2.1.1 法務文書課] 211 (報酬210、旅費1)

【公文書開示請求等に対する決定、保有個人情報開示請求等に対する決定に関する審査請求について、市長等の諮問に応じ、調査及び審議を実施（委員5人）】

令和7年度開示状況等

《公文書開示請求等》

- ・ 公文書開示請求等の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	183件	130件	35件	14件（11件）	4件

※ うち開示申出 1 件

《保有個人情報開示請求等》

- ・ 保有個人情報開示請求等の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	22件	15件	3件	3件（2件）	1件

※ 訂正請求及び利用停止請求はなし

《審査請求》

- ・ 審査請求の件数

区分	件数	処理の状況（令和8年3月31日現在）					
		認容	一部認容	棄却	却下	審理中	諮問等 手続中
審査請求	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件

主要施策の概要及び成果等

○ 行政DX推進事業[2.1.1 情報システム課]

31,180 (役務費999、委託料8,111、使用料及び賃借料21,825、負担金245)

【地域社会の持続可能な発展のため、市民サービスの維持・向上に注力し、行政DX化に取り組むことで、業務の効率化と生産性の向上を推進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
RPA導入支援業務委託料	委託先：(株) テクノル弘前支店 委託期間：令和7年4月9日～令和8年3月31日 業務内容：RPAシナリオ作成（滞納管理進行表データ更新業務に導入）	1,430
POSレジスター及びキャッシュレス決済端末機器等保守業務委託料	委託先：(株) ビジネスサービス弘前支店 委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 業務内容：キャッシュレス決済導入により設置したPOSレジスター、キャッシュレス決済端末等18セットの保守業務	2,640
kintone導入支援業務委託料	委託先：(株) テクノル弘前支店 委託期間：令和7年7月25日～令和8年3月31日 業務内容：ノーコードツールであるkintoneと各種プラグインの導入支援業務	567
DX推進アドバイザリー業務委託料	委託先：Innovates (株) 委託期間：令和7年7月15日～令和8年3月31日 業務内容：より効果的なDXの実現を目的として高度な専門知識や豊富な実務経験を有する外部人材を活用したDXに関する助言・提案等の支援業務	1,844
オンライン申請フォーム作成業務委託料	委託先：(株) ビジネスサービス弘前支店 委託期間：令和8年2月6日～3月31日 業務内容：電子申請サービスの申請フォーム構築、構築したフォームに関する各担当課からの相談対応業務	1,210
電子申請サービス操作研修業務委託料	委託先：(株) NTTデータ関西 委託期間：令和8年2月3日～3月31日 業務内容：市職員向けの電子申請サービス操作研修業務	220
スマートフォン教室受付業務委託料	委託先：(株) エスプールリンク 委託期間：令和7年11月6日～12月26日 業務内容：スマートフォン教室開催に係る受講希望者の電話受付業務	200
使用料及び賃借料	RPAソフトウェアライセンス使用料 5,940 AIチャットボット利用料 2,640 AI音声認識議事録作成支援システム利用料 1,188 AI—OCRサービス使用料 1,320 LINE運用支援ツール利用料 990 ビジネスチャットサービス利用料 990 kintoneソフトウェアライセンス使用料 2,980 キャッシュレス決済端末機器等借上料 5,767 会場借上料 10	21,825

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森県電子申請サービス共同利用負担金	【青森県電子申請サービス共同利用に係る負担金】 支出先：青森県	245
その他事務費	役務費	999

○ 自治体情報システム標準化事業[2.1.1 情報システム課]

755,058 (委託料493,312、使用料及び賃借料13,586、補償、補填及び賠償金248,160)

【自治体情報システム標準化事業を推進するため、国の仕様に準拠した標準準拠システムへの移行作業などを実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
自治体情報システム標準化移行対応業務委託料	①国庫補助対象内 委 託 先：日本電気（株）青森支店 委託期間：令和7年6月10日～令和8年3月25日 業務内容：標準準拠システムへの移行に向けた事前準備及び移行作業を実施	306,207
	②国庫補助対象外 委 託 先：日本電気（株）青森支店 委託期間：令和7年9月26日～令和8年3月31日 業務内容：標準化対象外業務システムへの移行に向けた事前準備及び移行作業を実施	187,105
ガバメントクラウド利用料	【ガバメントクラウド（デジタル庁が調達し、自治体が標準準拠システムを利用できるよう提供するクラウドサービス）の利用料】	13,586
共同クラウドシステム中途解約補償金	【標準準拠システム等への移行に伴い生じる、共同クラウドシステムの解約補償金】 補償先：NECキャピタルソリューション（株）東北支店	248,160

○ クラウド化推進事業[2.1.1 情報システム課] 248,160

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前地区電算共同化クラウドサービス事業利用料	【住民記録システムなどの基幹系システムの利用料】 支出先：NECキャピタルソリューション（株）東北支店	248,160

○ ICT活用事業（テレビ会議等）[2.1.1 情報システム課] 6,435

【ICTを活用し、テレビ会議やテレワークを実施】

ICT活用事業に係るテレワーク環境保守業務委託料	1,390
テレワークシステム更改業務委託料	858
テレワークPC環境保守業務委託料	248
その他（需用費196、役務費2,844、使用料及び賃借料899）	3,939
計	6,435

主要施策の概要及び成果等

○ 市民生活相談事業[2.1.1 市民協働課] 171 (総合市民相談弁護士謝礼等)

《総合市民相談実績》

【弁護士、税理士、人権擁護委員、行政相談委員、青森行政監視行政相談センター、消費者信用生活協同組合、市民生活センターによる市民相談を令和7年7月19日及び12月20日の2回開催】

弁護士相談	税理士相談	人権相談	行政相談	消費者信用生協	市民・消費相談	合計
13件	6件	1件	1件	1件	8件	30件

《通常市民相談実績》

交通事故	不動産関係	住宅環境	相隣関係	金銭貸借	契約	損害賠償
7件	23件	38件	171件	29件	9件	1件

相続・遺言	家族関係	社会保障	仕事・職場	行政関係	その他	合計
174件	60件	89件	10件	77件	271件	959件

○ 青森県人権擁護委員連合会負担金[2.1.1 市民協働課] 71

交 付 先：青森県市長会

活動内容：各協議会の任務に関する連絡及び調整、委員の任務に関し必要な資料及び情報の収集

負担金額：@4,750円×15人=71,250円

○ 弘前人権擁護委員協議会弘前・西目屋地区部会補助金[2.1.1 市民協働課] 117

活動内容：毎週金曜日に市民生活センターで特設人権相談所を開設

市が年2回実施している総合市民相談での活動（相談件数：1件）

各種行事における人権思想の啓発活動

○ 犯罪被害者等支援事業[2.1.1 市民協働課] 77 (補助金)

【弘前市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等支援のための相談窓口を設置し、日常生活・居住・就業面などのサポートや経済的な支援を行うとともに、市民意識の啓発に向けた取組を実施】

・犯罪被害転居費助成金 1件

・職員向け研修会の開催

開催日：令和7年11月6日

参加者：14名

講 師：(公社)あおもり被害者支援センター職員

・犯罪被害者等支援パネル展の開催

開催日：令和7年11月25日～28日

来場者：約120名

内 容：被害者支援に関するポスター・パネルの設置

4日間のうち2日は「いのちのパネル」も併せて設置

○ 暴力追放弘前市民会議負担金[2.1.1 市民協働課] 285

活動内容：暴力追放弘前市民会議総会、暴力追放キャンペーン、

暴力団追放・銃器薬物根絶青森県民大会、暴力追放の広報等

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前地区防犯協会負担金[2.1.1 市民協働課] 3,190

活動内容：弘前地区防犯協会総会、りんご盗難防止アップルパトロール、
弘前地区少年防犯弁論大会、防犯指導隊等研修会等

○ LED防犯灯整備管理事業[市民協働課] 51,954

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
LED防犯灯設置事業 [2.1.1]	1,921				1,921	【宅地開発や町会等からの要望等、新たに防犯灯が必要な箇所にLED防犯灯を設置】 LED防犯灯整備工事 1,921 ・LED防犯灯設置(22基)
LED防犯灯維持管理事業 [2.1.1]	44,042				44,042	【エコ事業で更新したLED防犯灯の維持管理】 LED防犯灯維持管理業務委託料 2,310 需用費(電気料、修繕料等) 36,675 LED防犯灯整備工事 ・防犯灯移設・撤去 4,302 ・防犯灯専用柱交換 755 計 44,042
街灯交付金 [2.1.9]	5,991				5,991	【町会等が東北電力へ納入した公衆街路灯(防犯灯及びデザイン灯)の電気料金等を交付】 ・交付団体数 上半期23団体、下半期23団体 ・算定方法 電気料相当額(上限あり) +街灯維持管理費用 (電気料相当額の7%) ・交付額 5,991 (電気料相当額5,599 +維持管理費用392)

主要施策の概要及び成果等

- 防犯カメラ整備管理事業[2.1.1 市民協働課] 4,100
- ・ 東地区モデル事業 101 (需用費72、役務費29)
 - 【東地区の事業者に防犯用品設置と「ながら見守り」の取組を実施】
 - 「ながら見守り」参加者数 : 102人 (前年度91人、11人増)
 - 防犯用品設置の協力事業者数 : 29事業者 (前年度29事業者、増減なし)
 - 住民認知度アンケート : 防犯カメラ認知度84.1% (令和5年度 71.7%、12.4%増)
 - ・ 弘前大学周辺地域防犯カメラ更新 3,692
 - 防犯カメラ更新基数 : 20基
 - 防犯看板設置数 : 40か所
 - 防犯カメラ設置表示板製作業務委託料 242
 - 防犯カメラ整備工事 1,672
 - その他 1,778 (需用費88、役務費5、備品購入費1,685)
 - ・ 防犯カメラ維持管理 307 (需用費273、使用料及び賃借料34)
- 国際交流事業[2.1.1 文化振興課] 110
- 【国際交流に係る行事やイベント等の情報発信のほか、台南市との交流事業を推進】
- ・ (公社) 青森県観光国際交流機構負担金 100
 - ・ 青森県日華親善協会負担金 10
- 友好都市交流事業[2.1.1 文化振興課]
- 1,346 (報償費557、旅費280、需用費428、役務費61、使用料及び賃借料20)
- 【友好都市である北海道斜里町、群馬県太田市との交流事業を実施】
- 活動内容
- ・ 斜里町の津軽藩士殉難慰霊祭、しれとこ斜里ねふた、太田市の尾島ねふたまつりへの訪問
 - ・ 斜里町・太田市が弘前ねふたまつり等に来訪した際の応対 など
- 広聴広報事業[2.1.2 広聴広報課] 40,510

事業名	事業内容及び実績等	決算額
広報ひろさき発行事業	・ 広報ひろさき 発行回数：年12回 毎月 1日発行号 4月～3月 (年12回) カラー、32ページ 発行部数：約58,000部 ・ ひろさきだより 発行回数：年12回 毎月15日発行 4月～3月、白黒、8ページ 発行部数：約5,000部 印刷製本費 25,385 広報ひろさき配送業務委託料 6,490 その他 (報償費19、需用費50、役務費59) 128 計 32,003	32,003

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
新聞広報「弘前市政だより」 掲載業務委託料	【市政の情報などを市民に提供するため、「弘前市政だより」 として新聞に掲載】 毎週月曜日（年52回）掲載	1,355
ホームページ管理事業	【ホームページの保守・管理を実施】 ホームページアクセス数：7,018,042件 ホームページ管理業務委託料 2,268	2,268
コミュニティFMラジオ放送 業務委託料	・市政みみより情報 毎週月～金曜日 午前1回放送（5分間） 261回放送 ・行政なんでも情報 毎週月～金曜日 午前1回放送（10分間） 261回放送	4,884

○ シティプロモーション推進事業[2.1.2 広聴広報課] 7,429

事業名	事業内容及び実績等	決算額
プレスリリース配信等業務手数料	【プレスリリース配信事業者を活用した首都圏メディア向けの 情報配信を実施】 配信回数：12回	684
P R 動画制作等業務委託料	【P R ツールとして動画の制作を実施】 制作本数：1本（ふるさと自慢わがまちCM大賞応募作品） ふるさと自慢わがまちCM大賞 参加賞 CM放送回数：30回	110
伊丹空港ラウンジ弘前サクラ プロモーション管理業務委託料	【空港ラウンジにおいて弘前公園の桜の剪定枝を活用したプロ モーションを実施】 設置場所：伊丹空港 J A L 国内線ラウンジ 展示期間：令和8年3月20日～24日	73
関西重点プロモーション	【神戸プロモーション事業におけるP R グッズ配布等によるプ ロモーションの他、S N S を活用したキャンペーンを実施】 開催日：令和7年5月30日～6月1日 S N S キャンペーン参加者：約800人 旅費85、需用費110	195
城フェス開催事業費補助金	【日本を代表するダンサーが参加するダンスの世界大会や音楽 ライブの他、津軽三味線や地元大学書道部によるパフォー マンス等を弘前公園市民広場及び市民会館で実施】 交 付 先：（一社）P e r f o r m i n g A r t s C o m m u n i t y 開 催 日：令和7年6月27日～29日 来場者数：延べ約72,000人	6,000
その他事務費	需用費275、役務費92	367

主要施策の概要及び成果等

○ 本庁舎防犯対策事業[2.1.3 管財課] 1,595

【職員が安全に安心して働くことができるよう本庁舎の防犯体制強化のため110番非常通報装置を設置】

市庁舎110番非常通報装置設置工事 1,595

○ ヒロロスクエア維持管理事業[2.1.3 管財課] 60,405

【ヒロロスクエアの維持管理に係る経費】

弘前駅前地区再開発ビル維持管理負担金 57,755

弘前駅前地区再開発ビル土地借上料 2,650

計 60,405

○ 公共施設照明LED化調査業務委託料[2.1.3 管財課] 12,851

【公共施設の照明LED化に向けて設備の現況調査及び台帳等の資料作成並びに導入手法の比較検討を実施】

委託先：弘前地区電気工事業協同組合

委託期間：令和7年1月17日～8月29日

調査施設数：413

事業内容：公共施設の照明設備のLED化に向けて設備の現況調査・照明器具台帳及び配置図作成・導入手法毎の事業費等を算出

事業効果：本調査により、今後の公共施設の照明LED化に要する概算事業費が明確化され、民間活力を導入した場合の財政支出平準化効果や削減効果（省エネ効果（消費電力・CO₂排出量の削減予測）および電気料金の削減）が検証されたため、調査結果に基づき、最適な事業手法を選定のうえ、公共施設の照明LED化を進める

○ いいかも！！弘前応援事業（ふるさと納税寄附金推進事業）[2.1.4 広聴広報課] 622,976

【ひろさき応援寄附金（ふるさと納税）の寄附者に対するお礼の品送付等】

クレジットカード等決済手数料 18,026

ふるさと納税（石垣普請応援コース）寄附者芳名板追加手数料 140

ふるさと納税返礼品発送等業務委託料 474,164

ふるさと納税ポータルサイト使用料 122,604

その他（旅費、消耗品費、通信運搬費等） 7,219

計 622,153

【令和7年林野火災に伴う愛媛県今治市ふるさと納税災害支援の代理寄附を実施】

ふるさと納税災害代理寄附金 823

主要施策の概要及び成果等

※コース別寄附実績

コース名	件数（件）	寄附金額（円）
①健康都市弘前応援コース	19,229	343,715,100
②がんばる弘前応援コース	6,691	120,910,100
③弘前4大まつり応援コース	3,406	62,585,000
④日本一の「りんご」応援コース	20,308	346,489,800
⑤日本一の「さくら」応援コース	2,927	55,567,000
⑥弘前子ども未来応援コース	16,757	300,160,900
⑦石垣普請応援コース	2,496	50,872,100
⑧現代アートコレクション応援コース	1,017	19,617,000
⑨豪雪災害支援寄附	103	889,000
⑩災害代理寄附	53	823,000
計	72,987	1,301,629,000

※参考 令和6年度実績 87,031件 1,433,805,683円

○ 地域おこし協力隊導入事業[2.1.4 2.1.5 企画課、岩木総合支所総務課、相馬総合支所総務課]

27,846（報酬17,502、共済費2,726、報償費629、旅費1,782、需用費1,363、役務費275、委託料330、
使用料及び賃借料2,689、負担金87、補助金463）

【総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、地域コミュニティや
地域産業の活力の維持・強化に関わる取組を展開するとともに、令和8年度から活動する隊員の募集を
実施】

- ・相馬地区地域おこし協力隊活動報告会チラシデザイン等業務委託料 110

委 託 先：リンゴアメ（株）

事業内容：報告会の開催情報を周知するチラシ、ポスターに係るデザイン作成

- ・地域おこし協力隊募集チラシデザイン等業務委託料 220

委 託 先：樽澤 優香

事業内容：地域おこし協力隊（りんご産業参入加速化隊員）の募集に係るチラシ等のデザイン
作成

委 託 先：リンゴアメ（株）

事業内容：地域おこし協力隊（相馬地区）の募集に係るチラシ等のデザイン作成

- ・地域おこし協力隊起業・事業承継事業費補助金 463

内 容：地域おこし協力隊の市内での起業又は事業承継及び定住を図るため、起業・事業承継に
要する費用を支援

補 助 率：10/10（上限2,000）

交付件数：1件

令和7年度活動隊員数

岩木地区3名、相馬地区2名

※ワインぶどう隊員1名に係る経費は6款、観光振興隊員2名に係る経費は7款へ記載

主要施策の概要及び成果等

事業実績

(岩木地区)

- ・岩木地区に伝わる根曲がり竹細工技術の習得
- ・竹細工制作ワークショップ開催
- ・地区の伝統・文化振興支援（レッツウォークお山参詣、岩木文化祭等）

(相馬地区)

- ・地区内集落点検
- ・地域行事・コミュニティに係る支援活動
- ・地区の伝統・文化振興支援（紙漉沢獅子舞、沢田ろうそくまつり等）

(新規隊員募集)

- ・相馬地区住民の活動支援や地域振興に係る活動等を行う隊員の募集
- ・りんご栽培の技術・知識の習得、就農希望者の受入体制構築に係る活動等を行う職員の募集

○ 弘前めぐりあいサポーター出愛（であい）創出事業 [2.1.4 企画課] 7,632

【弘前圏域定住自立圏構成市町村が連携し、交流イベントや「ひろさき広域出愛サポートセンター」の運営など結婚を望む独身者の出会いの場を創出】

- ・ひろさき広域出愛サポートセンター運営

7,155（報酬3,788、職員手当等1,453、委託料566、その他1,348）

会員：男性213名、女性116名（令和8年3月31日時点）

出愛サポーター：48名（令和8年3月31日時点）

お見合い実施：90回、成婚：3組

ひろさき広域出愛サポートセンターSNS広告配信業務委託料 566

委託先：（株）協同 弘前支局

委託期間：令和7年6月11日～令和8年3月10日

業務内容：ひろさき広域出愛サポートセンターを周知するためのSNS広告配信

- ・ひろさき広域婚活支援事業実行委員会負担金 477

活動内容：婚活イベント開催

開催日：①令和7年 9月21日 8名参加 「恋するラフティング&棒パンBBQ in西目屋村」

②令和7年11月29日 28名参加 「スタイルで楽しむクラフトビール・ツアー」

魅力アップセミナー開催

開催日：令和7年8月17日 参加者：14名

○ 移住推進事業[2.1.4 企画課] 1,675

【移住検討者からの相談受付、情報発信及び交流や滞在機会を促進する取組を実施】

- ・移住お試しハウス運営 1,056（需用費203、役務費111、使用料及び賃借料742）

利用件数：17件、33名

- ・移住ホームページ保守管理業務委託料 172

委託先：（株）コンシス

委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

業務内容：移住ホームページの保守管理

- ・その他 447（報償費3、旅費135、役務費284、使用料及び賃借料25）

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前圏域移住・交流推進事業[2.1.4 企画課] 5,663 (報償費36、旅費44、委託料5,191、その他392)

【弘前圏域定住自立圏構成市町村の連携により、移住者の受入体制を構築し圏域での移住・定住を促進するため、移住交流専門員を設置するほか、合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展事業等各種取組を実施】

・ 弘前圏域移住コーディネート業務委託料 4,314

委 託 先：野口 拓郎

委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

業務内容：①弘前圏域市町村移住者受入体制構築サポート

②移住相談、連絡調整業務

③弘前圏域全体での取組状況等を把握・分析し、移住施策を提案

④移住関連事業の企画・運営

移住関連事業名	事業内容及び実績等
合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展	首都圏及び関西圏で開催される全国規模の移住イベントに弘前圏域ブースを出展 【首都圏】 イベント名：JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025 開 催 日：令和7年11月22日 場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区） 主 催：（公社）ふるさと回帰・移住交流推進機構 相 談 件数：13件 【関西圏】 イベント名：おいでや!!いなか暮らし移住フェア2025 開 催 日：令和7年7月19日 場 所：OMMビル（大阪府大阪市） 主 催：（公社）ふるさと回帰・移住交流推進機構 相 談 件数：15件
弘前圏域移住促進体制構築事業	弘前圏域市町村ごとの移住関連資料を作成し、自身の自治体以外の情報も移住希望者へ提供できる体制を構築
弘前圏域地域おこし協力隊関係者情報交換会	弘前圏域市町村の協力隊担当者・移住担当者等が参集し、協力隊制度運用における情報交換、ワークショップ等を実施 開 催 日：令和7年9月26日 場 所：市役所前川新館3階第1・2会議室 参加者数：22名
学生向け人口減少対策事業	弘前圏域内の高校生及び大学生を対象に、圏域の移住関連事業のPR及び人口減少問題に関する講義等を実施 ・ 市内3大学において移住・定住に関する講義を実施 ・ 弘前圏域内6高校において移住・定住に関する講義を実施 ・ 弘前圏域内12高校の卒業生に対しPRグッズ（クリアファイル）を配布

主要施策の概要及び成果等

・弘前圏域移住者交流会企画運営業務委託料 388

事業名	事業内容及び実績等
第1回弘前圏域移住者交流会 「弘前圏域移住者交流会～このまちで 今、なにしてる?～」	委 託 先：Circle 開 催 日：令和7年9月20日 場 所：Circleこみせ 内 容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象 にした交流会の開催 参加者数：17名
第2回弘前圏域移住者交流会 「ひろさき圏域移住者交流会」	委 託 先：(株) ORANDO PLUS 開 催 日：令和8年1月18日 場 所：HIROSAKI ORANDOギャラリースペース 内 容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象 にした交流会の開催 参加者数：19名

・弘前圏域移住イベント用装飾グッズ制作業務委託料 489

委 託 先：(株) ぷらす

委託期間：令和7年5月28日～7月11日

業務内容：弘前圏域及び弘前圏域を構成する市町村のイベント用装飾グッズ（テーブルクロス、椅子カバー）を制作

・事務費 472

《参考》弘前圏域における移住相談件数 452件（うち弘前市235件）

移住者数 169名（うち弘前市113名）

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前でつながる関係人口創出事業[2.1.4 企画課] 9,834 (報償費16、旅費1、委託料9,817)

【地域づくりの担い手として期待される関係人口を増やすため、地域資源を活用したPR媒体の作成や体験イベントを実施するほか、関係人口が当市と継続してつながるためのコミュニティを構築】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
関係人口創出事業企画運営業務委託料	委託先：(一社) Next Commons Lab 弘前営業所 委託期間：令和7年4月25日～令和8年3月31日 業務内容：①ねぶた団体への参画 地域に関心を持つ若者を対象に、ねぶた団体の手伝いやまつりへの参加を通じ、地元住民と交流するプロジェクトの実施 ・実施期間：令和7年7月29日～8月8日 ・受入ねぶた団体数：6団体 ・参加者数：19名 ②PR媒体づくり 当市の文化や風土・人などに愛着を持つ市内外の方による制作チームにより、当市の地域資源に関心を持ってもらうためのPR媒体を作成 ・実施期間：令和7年8月30日～令和8年3月31日 ・参加者数：134名 (イベント・制作) ・オンラインコミュニティ登録者数：67名	9,817
	委託先：(社福) 弘前豊徳会、(社福) 千年会 委託期間：令和7年8月19日～12月26日 業務内容：当市に興味関心を持つ市内外の方を対象に、当市の魅力ある地域資源の体験を通じて関係人口を創出 ①食とまちあるき編 ・実施日：令和7年10月11日、12日 ・参加者数：5名 ②温泉と工芸編 ・実施日：令和7年10月25日、26日 ・参加者数：5名	
事務費	報償費16、旅費1	17

《参考》新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標 (KPI)	令和7年度指標		事業終了後指標 (累計)		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
弘前市への移住者数	113人	65人	-	330人	R9.3
弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」関係人口創出事業への参加者数	163人	100人	-	505人	R9.3
地域をフィールドにしたひとづくり参加者数及び首都圏における若者コミュニティづくり参加者数	187人	150人	-	1,000人	R9.3
当市に関心がある方を対象としたSNS等のコミュニティへの登録者数	67人	60人	-	1,310人	R9.3

主要施策の概要及び成果等

※重要業績評価指標（K P I）については、首都圏若者コミュニティづくり推進事業及び地域マネジメント人材育成事業の事業結果も含む

○ 首都圏若者コミュニティづくり推進事業[2.1.4 企画課]

1,571（需用費57、委託料1,099、使用料及び賃借料415）

【将来的なＵターン者及び関係人口の増加を図るため、若者中心に集まりつながる機会となる「ひろさきコミュニティ・ラボ」を定期的で開催し、ネットワークを構築するほか、首都圏在住の学生を対象としたインターンシップを実施】

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベント出演業務委託料 1,000

委 託 先：（有）リンゴミュージック

委託期間：令和7年12月23日～令和8年2月14日

業務内容：イベントへのゲスト出演等

事業名	事業内容及び実績等
ひろさきコミュニティ・ラボ大規模開催	開 催 日：令和8年2月14日 場 所：TKP東京駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム1A（東京都中央区） 内 容：首都圏に在住する弘前市内に在住歴・通学歴のある若者向け交流イベントを実施 参加者数：55人

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベントＳＮＳ情報発信業務委託料 99

委 託 先：（株）コンシス

委託期間：令和8年1月21日～2月6日

業務内容：ひろさきコミュニティ・ラボ大規模開催にかかるＳＮＳ広告を配信

- ・事務費 472

《参考》ひろさきコミュニティ・ラボ及びインターンシップの実績

ひろさきコミュニティ・ラボ参加者数

開催方式	実施回数	参加者数（延べ）
通常開催	4回	53人
大規模開催	1回	55人

インターンシップの受入人数 6人

内訳：3日間コース 2人、2週間コース 3人、1か月コース 1人

○ ひろさき移住サポートセンター東京事務所運営事業[2.1.4 企画課] 14,486

【首都圏の拠点として東京事務所を設置し、市政に関する情報収集・情報発信等を行うとともに、当市への移住促進を目的とした各種事業を展開】

- ・負担金 5,648

東京交通会館使用負担金 4,036

都市東京事務所長会負担金 20

ふるさと回帰・移住交流推進機構負担金 50

東京青森県人会負担金 30

在京弘前関係者交流委員会負担金 1,500

会議等出席負担金 12

- ・その他 8,838（報酬2,551、職員手当等988、共済費578、旅費568、需用費370、役務費421、委託料174、使用料及び賃借料3,188）

- ・東京事務所企業訪問実績 誘致企業本社 17件、新規訪問 53件、展示会等 67件

- ・東京事務所省庁訪問 9省庁 17回

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさきU I ターン促進事業[2.1.4 企画課]

725 (報償費30、旅費104、需用費129、委託料198、使用料及び賃借料264)

【弘前の魅力を紹介するイベントの実施や全国的な移住イベントへの参加等により、移住検討者の掘り起こしを実施】

- ・移住セミナーSNS情報発信業務委託料 198

委 託 先：(株) コンシス

委託期間：令和7年7月31日～8月10日、令和8年2月11日～27日

業務内容：自主セミナー開催にかかるSNS広告を配信

- ・自主セミナー開催

	【開催日】	【参加件数】
①ひろさきへの移住 ファーストステップセミナー	令和7年 8月24日	7件
②日本酒×移住セミナー	令和8年 3月 8日	26件
	合計	33件

- ・移住イベント参加（市以外の団体が主催するイベント等）

	【開催日】	【相談件数】
①テーマから探す！移住フェア	令和7年 6月 1日	48 件
②東北移住&つながり大相談会	令和7年 7月13日	21 件
③ふるさと回帰フェア	令和7年 9月21日	18 件
④青森県U I ターンフェア	令和7年10月19日	42 件
	合計	129 件

《参考》ひろさき移住サポートセンターにおける移住相談及び移住実績

	全体	(うち東京事務所)		全体	(うち東京事務所)
移住相談件数	235 件	(181 件)	移住件数	59 件	(19 件)
移住相談者数	197 人	(155 人)	移住者数	113 人	(40 人)

○ 健康づくりのまちなか拠点整備事業[2.1.4 健康づくりのまちなか拠点整備推進室] 3,064,585

【市民等の健康寿命の延伸及び中心市街地の賑わい創出を図るため、旧市立病院及び旧第一大成小学校跡地を健康づくりのまちなか拠点として整備】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
健康づくりのまちなか拠点整備事業	3,064,585	207,452	2,590,100	238,833	28,200	設計等業務委託料 ・旧市立病院改修工事監理業務 43,713 ・旧第一大成小学校跡地整備工事 修正設計業務 1,540 旧第一大成小学校跡地樹木伐採業務 委託料 283 旧市立病院改修工事 (地上6階、地下1階建て) 3,018,650 事務費 399 計 3,064,585

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさき地方創生パートナー企業制度[2.1.4 企画課] 1,300 (委託料300、負担金1,000)

【地方版総合戦略の推進にあたり、官民連携により市民に有益なサービスを提供する制度】

・新寺構遊歩道花壇植栽管理等業務委託料 300

委 託 先：(社福) 茜育友会

事業内容：国指定史跡「史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構」の遊歩道花壇への植栽及び維持管理

・ひろさき地方創生パートナー企業連携業務負担金 1,000

負担金支出先	事業内容及び実績等	決算額
(一社) がんと働く応援団	内 容：がん防災マニュアル弘前市版を発行し、 がん検診、市民の健康まつり等で配布 がん経験者を講師とした講話を実施 実 績：マニュアル3,300部増刷、配布 市内中学校3校215名に対して講話を実施	1,000

・ひろさき地方創生パートナー企業協定締結企業数：10社 (令和7年度末時点)

○ あと70g野菜を食べよう推進事業[2.1.4 企画課]

2,968 (報償費125、需用費31、委託料2,777、使用料及び賃借料35)

【健康寿命の延伸に向けて、「あと70g、ベジファーストで野菜を食べよう」につながる取組を、カゴメ(株)と連携して実施】

・あと70g野菜を食べよう推進事業業務委託料 2,777

委 託 先：カゴメ(株)

業務内容：

No.	事業名	事業内容及び実績等
1	市内各種イベント及び全市立小・中学校でのベジチェックの活用	内 容：ベジチェックを8台リースし、4台を市内施設に常設、2台を全市立小・中学校の児童・生徒の測定のために活用、残りの2台は健康関連事業や総合スーパーマーケットへの貸し出し、市主催イベント等で活用 実 績：延べ測定者数57,603人 (小中学生6,384人)
2	野菜摂取拡大のためのセミナー	内 容：「食育フェスティバル」において、ステージ発表として弘前市食生活改善推進員の協力のもと、「あと70g」を意識したメニューの調理を実演したほか、ブースを出展 開 催 日：令和7年11月30日 場 所：ヒロロ3階 イベントスペース 講 師：カゴメ(株) シニアスペシャリスト 菅沼 大行氏、食生活改善推進員 参加者数：延べ211名
3	ベジチェック・ウォーキングマップを活用した企画	内 容：ベジチェック設置場所と連動した中心市街地ウォーキングマップを活用したウォーキングイベントを実施 開 催 日：令和7年9月13日 参加者数：24名

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名	事業内容及び実績等
4	しょくいく（植育・食育）の推進	内 容：市内の教育・保育施設等を対象に、カゴメ（株）が開発した体験型の野菜栽培キット「ベジキッズ『考える力』プログラム」の導入を支援 付属のガイドブックをもとに、各施設の特色に合わせた形式で、トマトやミニパプリカを育ててもらうとともに、希望する施設にはベジチェックの貸し出しを実施 参 加 数：11施設
5	野菜作りに関する体験型しょくいく（植育・食育）	内 容：野菜の栽培を通じて、「しょくいく」（植育・食育）推進を目的とした取組を企画、実施 ①まちなかに設置したプランターでの野菜苗の栽培 設置場所：弘南鉄道中央弘前駅ホーム、弘南鉄道弘前駅ホーム、まちなか情報センター ②まちなかで栽培しているトマト・パプリカのスケッチ 内 容：明星幼稚園、駅前こども園の園児が、①の野菜苗のスケッチを行い、No.3イベント内で、土手町コミュニティパークにて展示 実 施 日：令和7年8月21日、25日 ③市内企業での野菜苗の栽培 内 容：市内の6企業でミニトマトを栽培し、栽培の前後でのベジチェック測定を実施 うち1企業にて、食生活改善推進員による料理教室を実施 参 加 者：244名

○ 弘前版 P F S / S I B モデル事業[2.1.4 企画課] 42,987（報酬44、委託料42,943）

【働き盛り世代をはじめ、広く市民の健康寿命の延伸を図るため、Q O L 健診とその結果を改善する健康プログラムを提供する取組を将来的に S I B の導入を見据えた P F S 事業として試行】

・メタボリックシンドローム予防・改善事業業務委託料 36,943

委 託 先：（株）東北博報堂青森ビジネスデザイン局

委託期間：令和7年10月28日～令和10年3月31日

業務内容：①Q O L 健診実施業務

②健康プログラム提供業務

・Q O L 健診及び食事と運動に関する健康プログラムについて、市内企業を対象とした職域と広く市民を対象としたイベント形式にて実施

③サービス向上・周知啓発業務

・健康アプリ「k e n c o m（ケンコム）」を運用（R7.10～）

・一般市民向けQ O L 健診と健康プログラムの広報活動を実施

④その他第三者評価実施業務等

・令和8年度に実施の中間評価に向けた協議、調整等を実施

主要施策の概要及び成果等

- ・健康アプリ k e n c o m 運用等業務委託料 6,000
 委 託 先：D e S C ヘルスケア（株）
 委託期間：令和7年4月1日～9月30日
 業務内容：健康アプリ「k e n c o m（ケンコム）」の運用等（～R7.9）

《参考》新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標（K P I）を以下のとおり設定】

重要業績評価指標 (K P I)	令和7年度指標		事業終了後指標		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
中心市街地の歩行者・自転車通行量	11,423人	16,918人	—	18,418人	R9.3
メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	34.7%	28.5%	—	27.0%	R9.3
特定健康診査の受診率	37.9%	48.7%	—	53.4%	R9.3
健康プログラムにおける地元企業の関与件数	1件	1件	—	3件	R9.3
弘前版 P F S / S I B モデル事業への資金提供に関する協議を行っている企業数	1社	1社	—	2社	R9.3

○ 総合計画推進事業[2.1.4 企画課] 638（報酬591、旅費9、役務費38）

【社会情勢の変化や地域課題等を踏まえ、これまでの施策の効果等を分析し、市民協働による弘前市総合計画の評価、見直しを実施】

- ・総合計画審議会（5回開催）

○ S D G s 普及啓発事業[2.1.4 企画課]

3,626（報償費220、旅費215、需用費330、役務費364、委託料2,497）

【県内唯一の S D G s 未来都市として、市民や民間企業などに広く S D G s を浸透させるため、子どもたちをはじめ市民に対する普及啓発の取組を実施】

(1) S D G s 未来へプログラム 2,497（委託料）

公募により決定した市内10小・中学校等で、S D G s や日本一のりんご産地の持続化について学ぶ特別授業「S D G s 未来へプログラム」を実施

- ・ S D G s 未来へプログラム企画・運營業務委託料 2,497

委 託 先：（有）リンゴミュージック

業務内容：市内小・中学校等10校で実施した特別授業の企画・運営

(2) りんごのまち弘前 S D G s 発表会 34（役務費） ※ゲスト謝礼は（1）に含む

S D G s 未来へプログラムの成果発表と、S D G s を実践する地元企業や団体の事例発表を実施（令和8年2月8日実施）

主要施策の概要及び成果等

(3) 高校生・大学生ワークショップ 211 (報償費100、旅費78、需用費33)

SDGs の理解を深めるとともに、次期総合計画策定に向けた事業提案を行うワークショップを実施
(令和7年11月15日、12月24日実施)

(4) 職員研修の実施 177 (報償費100、旅費77)

SDGs の施策反映について学ぶ職員研修を実施
(新任課長補佐級研修・1回)

(5) SDGs 教育旅行プログラム 350 (報償費20、役務費330)

りんご産業に関連したSDGs に取り組む市内事業者及び(公社)弘前観光コンベンション協会と連携し
造成した「SDGs 教育旅行プログラム」を東目屋中の生徒が体験し、学んだことから新聞記事を制作

(6) その他 357 (旅費60、需用費297)

日本一のりんご産地ならではのSDGs の取組として、りんご搾汁残渣を配合した用紙によるPR等を実施

○ こどもの健康×SDGs プログラミング体験事業[2.1.4 企画課] 75 (需用費18、役務費57)

【民間企業の協力のもと、親子が楽しみながらSDGs や健康への理解を深めることができるプログラミング体験を実施】

実施日：令和7年9月27日 午前・午後各1回開催

参加者数：市内小学校から親子10組19名

○ 次期総合計画策定事業[2.1.4 企画課] 287 (報償費252、需用費35)

【令和8年度に策定する次期総合計画に、市民からの意見・提案等を反映させるため、ワークショップを開催】

実施日：令和7年6月28日、29日

対象者：無作為抽出され、参加を承諾した市民

参加者数：21人 (令和7年6月29日は20人)

○ シンガポール交流プロジェクト事業[2.1.4 企画課] 1,342 (報償費180、旅費1,158、需用費4)

【市ゆかりの植物学者である郡場 寛をキーワードにしたシンガポール植物園との交流実現に向け、当該植物園を訪問し関係者と意見交換を実施】

訪問日：令和7年10月10日

相手方：シンガポール国立公園庁長官、シンガポール植物園長ほか植物園スタッフ

意見交換の内容：弘前市／郡場 寛の功績の紹介、今後の交流について

主要施策の概要及び成果等

○ 合併20周年記念セレモニー開催事業[2.1.4 企画課]

4,000 (需用費108、委託料3,708、使用料及び賃借料184)

【弘前市・岩木町・相馬村の3市町村が合併して20周年という節目を祝うとともに、改めて当市の将来を展望する機会とするため、記念セレモニーを開催】

開催日：令和8年1月31日

会 場：市民会館

内 容：写真で振り返る弘前20年 ほか

・ 企画・運営等業務委託料 1,100

委 託 先：吉本興業（株）

委託期間：令和7年10月30日～令和8年2月13日

業務内容：記念セレモニーの全体プロデュース、ステージ運営等

・ タレント出演等業務委託料 1,100

委 託 先：（有）リンゴミュージック

委託期間：令和7年10月30日～令和8年2月13日

業務内容：記念セレモニーに出演するタレントの調整等

・ 参加申込受付等業務委託料 304

委 託 先：やまと印刷（株）

委託期間：令和7年10月15日～令和8年1月31日

業務内容：記念セレモニーに係る参加申込受付及び当選通知書の発送等

・ 音響操作業務委託料 273

委 託 先：Fifty-One-Fifty

委託期間：令和8年1月30日、31日

業務内容：記念セレモニーに係る音響操作業務

・ 照明操作業務委託料 83

委 託 先：ノースステージ

委託期間：令和8年1月30日、31日

業務内容：記念セレモニーに係る照明操作業務

・ 映像操作業務委託料 815

委 託 先：（有）エボック

委託期間：令和8年1月30日、31日

業務内容：記念セレモニーに係る映像操作業務

・ 駐車場警備業務委託料 33

委 託 先：弘前総合警備（株）

委託期間：令和8年1月30日、31日

業務内容：記念セレモニーに係る駐車場警備業務

主要施策の概要及び成果等

○ 大学コンソーシアム学都ひろさき活性化支援事業費補助金[2. 1. 4 企画課] 1, 800

【学術的な観点や学生の視点によるまちのにぎわい創出を目的に、市内5大学で組織する大学コンソーシアム学都ひろさきが主体となつて行う事業に対する補助】

交 付 先：大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容：学生地域活動支援事業、5大学合同シンポジウム、学生団体シンポジウム、各大学公開講座、共通授業

補 助 率：10/10（上限1, 800）

○ 地域に踏み出すひとづくり推進事業[2. 1. 4 企画課]

481（報償費300、役務費24、使用料及び賃借料157）

【潜在的な市民の力を引き出し、まちづくり活動の当事者を育成するため、すでに活動を行っている人や団体を交えた交流会の開催、情報共有コミュニティの運用等、まちづくり活動の入口となる仕組みを創出】

事業内容

①人と人がつながるまちづくりトーク「ぷらっと」の開催

- ・講師の活動についての講演会を開催し、参加者同士での交流会を実施
- ・全12回実施し、延べ127名が参加

②まちづくり活動の情報共有コミュニティ「ぷらっと+」の運用

- ・SNSを利用したコミュニティを形成
- ・講師が行っている活動やボランティア活動、市のまちづくり事業等の情報を随時共有
- ・登録者数 42名

○ 地域マネジメント人材育成事業[2. 1. 4 企画課] 7, 998（委託料）

【大学生や高校生が地域社会と関わる機会を創出することで、若者の地域志向の知見等を養い、これまで事業に関わった学生や企業を含む地域全体で将来の地域を担う人材を育成するための取組を実施】

- ・地域マネジメント人材育成業務委託料 7, 998

委 託 先：（株）まちなかキャンパス

委託期間：令和7年4月17日～令和8年3月31日

業務内容：①まちなかキャンパスプロジェクトの実施

地域の事業所に大学生を派遣し、派遣先の経営課題や地域の活性化に向けたプロジェクトを実施

- ・延べ10社に大学生20名が参加

②第六期高校生放課後まちづくりクラブSTEPの実施

高校生が自主的に地域のことを考え、活動する機会を創出するため、クラブの活動拠点となる場を運営し、高校生の地域活動を促進

- ・高校生13名が修了

③まちなかキャンパスプロジェクト地域課題編の実施

市内の大学生が地域の団体・企業へのヒアリング等を通じて、地域企業の人材獲得や若者の地域定着の促進に寄与する施策の立案を実施

- ・3社に大学生6名が参加

④地域人材育成サポート組織の形成・運営

これまで事業に関わった企業や学生を中心に、将来の地域を担う人材の育成をサポートするための組織を形成

- ・登録者数 34名

主要施策の概要及び成果等

○ 男女共同参画推進事業[2.1.4 企画課] 511 (報酬198、報償費58、需用費95、その他160)

事業名		事業内容及び実績等	決算額
男女共同参画基本計画進行管理		男女共同参画プランの進行管理等を実施 男女共同参画プラン懇話会 ・委員数：5名 ・懇話会開催数：4回	363
意識啓発等事業	ひとにやさしい社会推進セミナー	男女共同参画に関する理解の普及・定着を図るために、セミナーを開催 ・開催数：2回 ・参加者数：計28名	46
	参画だよりの発行	男女共同参画社会の実現のため、市が実施する事業や地域での取組等を紹介する情報誌を発行し、市民の意識啓発を図る ・発行回数：2回	102

○ パートナーシップ宣誓制度周知啓発事業[2.1.4 企画課] 382 (報償費226、旅費48、委託料108)

【性的指向やジェンダーアイデンティティなど性の多様性についての知識と理解を広げ、差別や偏見のない地域づくりを目指しセミナー等を開催】

(1) 事業者向けセミナー「性の多様性をめぐる教育の課題と対応」

開催日：令和7年10月7日 25名参加

・性の多様性セミナー配信等業務委託料 108

委託先：(株) 東北データサービス

業務内容：オンラインで登壇するセミナー講師の映像・音声接続の対応及び講演内容の収録・編集

(2) 市民向けセミナー「L G B T Q + と故郷～地元を離れて見えたもの～」

開催日：令和8年1月19日 14名参加

(3) 交流会「多様な性に関する L G B T Q + 交流会」

開催日：令和7年9月26日 12名参加

令和8年2月14日 6名参加

○ 理工系分野女性活躍推進事業[2.1.4 企画課] 357 (報償費300、需用費57)

【若年女性の地域定着と理工系分野での活躍を推進するため市内の小学生・中学生・高校生を対象に、高い技術力を持つ地域の企業で生産現場等を体験】

3社に小学生13名・中学生6名・高校生1名が参加

○ 働く女性の健康促進事業[2.1.4 企画課] 237 (報償費70、旅費158、役務費9)

【地域の企業等の従業員を対象に、健康で長く活躍できるよう、健康をテーマとしたセミナーを実施】

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	令和8年2月25日	働く女性のための“春支度”ボディメンテナンス～冬のこわばりをほぐし、代謝も気分もアップさせて春を迎えましょう～	セントラルスポーツ (株)	20名
第2回	令和8年3月18日	健康と美容－暮らしのリズム－	(株) 資生堂	16名

主要施策の概要及び成果等		
○ 1 6 2 5 岩木の魅力推進事業[2.1.5 岩木総合支所総務課] 1,451 (負担金)		
【岩木地区の地域資源や景観の保護・活用を推進するとともに、岩木地区地域おこし協力隊員の活動支援など、地域の活性化を目的とする岩木みらい協議会に対する負担金】		
・ 岩木みらい協議会負担金 1,451		
○ 公用車管理事業（公用車の一元管理及びリース）[2.1.6 管財課] 31,615 (使用料及び賃借料)		
【公用車の適正な台数での稼働及び車両の計画的な更新等を行うため、公用車の一元管理及びリースを実施】		
・ 自動車借上料 29,390		
・ 車両管理システム使用料 2,225		
令和7年度末現在 本庁舎公用車台数：57台（うち、リース車両51台）		
※令和6年度末現在での台数は57台（うち、リース車両51台）		
○ 交通安全対策事業[2.1.7 地域交通課] 24,212 (需用費1,917、委託料16,548、その他5,747)		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
信号機のない横断歩道歩行者優先啓発事業	【歩行者にやさしいまちを目指し、地域と一体となって歩行者優先意識を醸成するため、各種広報媒体を活用した周知活動や小学校への交通安全教育の支援などを実施】 信号機のない横断歩道の渡り方指導支援講座 (参加小学校数：7校 参加者数：1,204名)	491
交通安全教育事業	【交通社会の一員としての責任を自覚した社会人育成を基本方針とし、心身の発達段階・成長過程に合わせた各年齢層に交通安全教室等を実施】 幼児交通安全教室（前期・後期） 5,111 (参加施設数：110施設 参加人数：2,580人) 高齢者夜間交通安全体験教室（1回・34人） 814 高齢者交通安全出張教室（4回・78人） その他（冊子等） 101 計 6,026	6,026
交通広場管理運営	【交通安全教育の場である交通広場の管理運営】 ミニ列車、ゴーカート有料利用者数：31,955人	11,046
交通安全啓発事業	【交通安全運動啓発活動や交通安全運動関係団体へ活動費の一部を補助】 令和7年交通事故件数（市内）：260件 弘前交通安全協会交通指導隊活動費補助金 500 弘前市町会連合会交通安全運動事業費補助金 100 交通安全市民総決起大会・事故防止コンクール等 662 計 1,262	1,262
放置自転車対策事業	【自転車等放置禁止区域内に放置されている自転車等への警告、撤去及び返還を実施】 撤去台数：101台 返還台数：26台	5,387

主要施策の概要及び成果等

○ 交通広場再整備事業[2.1.7 地域交通課] 15,846

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
城北公園交通広場再整備調査設計業務委託料	15,730	7,865	7,000 公共事業等債		865	【市民が利用しやすく、より楽しめ、観光客の集客も見込める施設を目指した再整備を行うための調査設計業務を実施】 設計等業務委託料 委託先：開成技術（株）
城北公園交通広場アスベスト含有調査業務委託料	116				116	【令和8年度に城北公園交通広場の管理棟及び研修棟を解体するにあたり、事前にアスベスト含有状況の調査を実施】 委託先：（株）環境工学

○ 交流センター管理運営事業[2.1.8 市民協働課] 150,856（指定管理料、施設管理委託料等）

施設名	指定管理料	利用者数
三省地区交流センター	6,714	6,896人
北辰学区高杉ふれあいセンター	6,813	16,264人
宮川交流センター	9,774	27,078人
清水交流センター	10,141	33,123人
サンライフ弘前	12,621	50,282人
千年交流センター	10,183	26,729人
町田地区ふれあいセンター	8,097	37,057人
裾野地区体育文化交流センター	7,135	7,185人
新和地区体育文化交流センター	6,998	12,922人
計	78,476	217,536人

○ 泉野多目的コミュニティ施設管理運営事業[2.1.8 市民協働課]

7,201（指定管理料、施設管理委託料等）

施設名	指定管理料	利用者数
泉野多目的コミュニティ施設	3,047	16,620人

○ コミュニティ施設整備事業[2.1.8 市民協働課] 72,479

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
コミュニティ施設整備事業	72,479		65,100 公共施設等適正管理推進事業債		7,379	コミュニティ施設管理工事 ・宮川交流センター屋根・外壁改修工事 36,982 ・新和地区体育文化交流センター屋根・外壁改修工事 35,497 計 72,479

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前リードマン認定・派遣事業[2.1.9 市民協働課] 260 (報償費210、その他50)

【熱意を持ってまちづくりに取り組む実践者を「弘前リードマン」と認定し、地域等へ派遣】

認定リードマン	リードマン活動	開催日	来場者
三浦 吞龍	講演	令和7年 6月13日 令和7年 9月10日 令和7年11月17日	65人 38人 29人
今 廣志	講演	令和7年 6月18日 令和7年10月 3日	19人 27人
今 照芳	講演	令和7年 9月18日 令和7年 9月24日	22人 20人
一條 敦子	講演・まち歩き	令和7年 7月17日 令和7年10月18日 令和7年11月12日 令和8年 2月26日	20人 18人 7人 27人
樋川 新一	講演	令和7年 7月15日 令和7年12月12日	33人 11人
相馬 勝	講演	令和7年 9月18日	38人
斎藤 明子	講演・調理実習	令和7年 5月15日 令和7年10月 8日 令和8年 2月27日	54人 45人 17人
南 直之進	講演	令和7年 8月20日 令和7年11月16日	10人 110人
小山内 忍	講演	令和7年 9月18日 令和7年10月21日	39人 35人
合 計			684人

○ 協働によるまちづくり基本条例関係事業[2.1.9 市民協働課] 785 (報酬366、旅費15、その他404)

【条例の実効性を確保するため、協働によるまちづくり推進審議会を開催】

協働によるまちづくり推進審議会

委員数：15人

会議（審議）の開催数：3回

【市民及び市職員への条例の理念の浸透や市民活動に対する意識を向上させる取組を実施】

- ・職員研修の実施（2回）
- ・ファシリテーション能力研修の実施（1回）
- ・SNS等によるまちづくり活動の情報発信
- ・学生まち活リポーターの実施（活動人数3人）
- ・協働まちづくりフォーラムの開催

主要施策の概要及び成果等

○ 市民参加型まちづくり 1 %システム支援事業[2. 1. 9 市民協働課]

16, 752 (報酬1, 605、旅費72、補助金14, 664、その他411)

【市民自らが実践するまちづくり活動などに係る経費の一部を支援する公募型補助金制度】

市民参加型まちづくり 1 %システム支援補助金 14, 664

補 助 率 : 9/10 (上限：一般部門500、スタート部門100)

交付額確定件数 : 61件 (一般部門55件、スタート部門6件)

※採択件数：62件 (一般部門55件、スタート部門7件)

《分野別内訳》 ※カッコ内はスタート部門内数

福祉	社会教育・文化	健康づくり	環境	人材育成
8件	25件	4件 (2件)	4件	1件

地域コミュニティ	その他	合計
8件 (1件)	5件 (3件)	55件 (6件)

《制度充実に向けて令和7年度に実施した取組》

①採択団体パネル展を実施 (11月)

② 1 %システム採択団体同士の情報共有と連携強化を図るための交流会を実施 (12月)

③本制度の活用を検討している団体に参考としてもらうため、令和6年度採択事業の活動事例集を作成

④ホームページ、広報ひろさき、SNSで制度や採択事業の紹介、実施した事業の様子を掲載し、周知活動を強化

○ 一般コミュニティ助成事業費補助金[2. 1. 9 市民協働課] 4, 900

【(一財) 自治総合センターの助成事業を活用した、町会等の活動に要する設備の整備費に対する補助】

団 体 名	事業内容	交付額
宮川町会	エアコン他コミュニティ活動備品の整備	2, 500
津賀野百田町会	エアコンの整備	2, 400

○ 弘前市町会連合会運営費補助金[2. 1. 9 市民協働課] 14, 459

交 付 先：弘前市町会連合会

算 定 方 法 (①+②)

①190円×町会連合会加入世帯数：48, 585世帯 (令和7年4月1日現在)

②事務局職員人件費 (3人分) の1/2 (上限5, 300)

交 付 額：14, 459

主要施策の概要及び成果等

○ 町会事務費交付金[2.1.9 市民協働課] 40,808

【各町会の市への協力事務（広報、調査、文書の配布、その他）に対し、事務費の一部を交付】

交 付 先：324町会

算 定 方 法 (①+②) ※令和7年度町会加入世帯数

①基本額分

100世帯以下	20,000円
101世帯以上300世帯以下	18,000円
301世帯以上500世帯以下	16,000円
501世帯以上	14,000円

②世帯割分 1世帯あたり700円×49,730世帯

交 付 額：40,808

○ 市民活動保険運用事業[2.1.9 市民協働課] 1,486（保険料1,425、その他61）

【市民活動やボランティア活動に安心して参加し、市民の自主的な活動が活発になることを目的に、市民及び団体の傷害・賠償事故を補償する保険制度】

保険金支払件数：3件

○ ボランティア支援事業[2.1.9 市民協働課]

10,027（報酬1,836、職員手当等709、負担金6,436、その他1,046）

【市民等のボランティア活動の活性化を図るため、ボランティア相談、ボランティア活動の体験や学習機会の提供、ボランティア活動参加に対してポイントを付与するボランティアポイント制度等を実施】

事業名	参加人数等
ボランティア登録数（個人・団体）令和8年3月31日現在	499件
ボランティア講座（9回開催）	84人
一日体験ボランティア（4回開催）	25人
ふくろう通心発行	3回
ボランティア相談	90件
ボランティアポイント制度登録者数 令和8年3月31日現在	131人 うち、40歳未満 54人

・弘前市社会福祉協議会出向費用負担金 6,436

○ エリア担当制度[2.1.9 市民協働課]

726（職員手当等658、旅費2、需用費3、役務費30、使用料及び賃借料33）

【地域とのつなぎ役となり、課題解決の支援や市の施策の情報提供等を実施するエリア担当職員を配置】

配 置 地 区：26地区

配 置 職 員：132人

会 議 等 出 席：延べ233回、467人

案件処理件数：373件

主要施策の概要及び成果等

○ 町会活性化支援事業[2.1.9 市民協働課] 5,223

【町会の課題解決や活性化に向けて実践する取組を支援するほか、町会活動のPRや町会活動へ興味を持ってもらうための取組を実施し、町会組織の強化と町会活動の活性化を推進】

・ 町会活性化支援補助金 2,037

【町会等が主体となつて行う課題解決や活性化に向けた取組に係る経費に対する補助】

補 助 率：9/10（上限額 1町会当たり新規50、継続30（3回目まで）、継続15（4～5回目））

交 付 件 数：54件

・ 町会集会所設置等事業費補助金 3,085

《補助内容》

種 別		補助対象経費	補助率
設置補助金	単独事業	新築・増改築・排水設備新設・修繕等並びに建築物を取得する費用で、工事費等が50万円以上（排水設備新設工事は50万円未満も対象）、トイレ洋式化工事20万円以上	1/2

《交付先及び補助金額》

団 体 名	事業内容	補助対象経費	補助金額
上松原町会	集会所修繕	1,866	933
栄町町会	集会所修繕	759	379
小比内町会	集会所修繕	1,840	920
中崎町会	集会所修繕	1,000	500
桜庭町会	集会所修繕	707	353
計（5団体）			3,085

・ 町会便り作成講座 51（役務費21、使用料及び賃借料30）

【町会の特色や活動をまとめた町会便りやチラシを作るための講座を個別指導形式で開催】

実 施 町 会：1町会（宮川町会）

実 施 日：令和7年10月2日、10日

・ その他事務費 50（役務費30、使用料及び賃借料20）

○ 持続可能な町会支援事業[2.1.9 市民協働課]

656（報償費140、旅費2、需用費28、役務費112、使用料及び賃借料84、補助金290）

【町会の担い手不足を解消するため、町会に若い人たちを取り込んでいく取組や、デジタルを活用した町会役員の負担軽減を支援し、持続可能な町会活動を推進】

・ 地域の子どもたちの思いをかなえるプロジェクト支援事業 466

【地域の小学生にアンケートを実施し、子どもたちの思いをかなえるため、若い世代を中心としたプロジェクトチームを立ち上げ、イベントの実施を支援】

実 施 町 会：【支援2年目】仲町エリア（東部仲町町会、西部仲町町会、中部仲町町会の3町会合同）

【支援1年目】若葉町会

主要施策の概要及び成果等

実施内容

- ①対象区域の小学生に対するアンケートの実施
- ②若手メンバーの募集・町会やPTAへの説明
- ③イベント実現に向けたミーティングの支援
- ④若手メンバーによるイベント開催支援

・地域の子どもたちの思いをかなえるプロジェクト補助金 290 補助率 10/10 (上限額150)

《交付先及び開催実績》

団 体 名	開催実績			補助 金額
	開催日	事業名	参加者	
チームヤング仲町	令和7年 9月23日	仲町流しそーりーめんフェス	約100名	84
	令和8年 2月 1日	仲町まめまき&えほーりー巻フェス	約80名	61
ヤングワカバーズ	令和7年 8月22日	ドキドキ☆若葉ナイト	約60名	77
	令和8年 2月11日	チョコっと！雪あそびフェス in 若葉集会所	約50名	68
計 (2団体、4事業)				290

⑤事例報告会の開催 (参加者…町会役員約50名)

・町会DX化支援事業

【町会役員向けのSNS活用講座を実施し、SNSによる情報発信や情報共有の習得を支援】

《町会役員向けスマホ教室》

・個人参加形式

実 施 日：①令和7年6月5日 ②令和7年7月3日

実 績：①参加者数7名(城東五丁目町会、住吉町会、樹木町会、桔梗野町会)
②参加者数6名(藤沢町会、上松原町会、住吉町会、桔梗野町会)

・出張開催形式

実施町会：2町会 (①茂森新町町会、②宮園北町会)

実 績：①令和7年12月3日 参加者数12名 ②令和7年12月4日 参加者数12名

《LINE活用講座》

実施町会：1町会 (①城北町会)

実 績：①令和7年4月24日、7月17日 (参加者数：計16名)

《LINEオープンチャット体験講座》

実 施 日：①令和7年8月30日 ②令和7年9月6日

実 績：①参加者数5名、4町会(原ヶ平町会、川先三丁目町会、高屋町会、駒越町会)
②参加者数6名、4町会(原ヶ平町会、川先三丁目町会、高屋町会、駒越町会)

○ 地籍調査事業[2.1.10 資産税課] 12,795 (委託料9,570、その他3,225)

調査区域：清野袋三丁目の一部、清野袋四丁目の一部

調査面積：0.07km²

進捗率：90.87% (令和7年度末)

主要施策の概要及び成果等

○ 定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる者への給付金[2.2.1 市民税課] 562,986
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金	【令和6年度に実施した当初調整給付の算定に際し、令和5年分所得等を基にした推計額を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのち、当初調整給付額に不足があること等が判明した場合に、不足額給付として追加で給付金を支給】 支給対象者数：16,705人 ＜支給対象＞ 支給対象Ⅰ：本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間で差額が生じた者 支給対象Ⅱ：次の要件を満たす、 (ア) 青色事業専従者、事業専従者 (イ) 合計所得金額48万超の者 ＜要件＞ ・本人として定額減税の対象外 ・扶養親族等として定額減税の対象外 ・低所得世帯向け給付（R5非課税給付、R6非課税化給付等）の対象世帯の世帯主又は世帯員に該当していない ＜支給額＞ 支給対象Ⅰ：（①＋②）（万円単位切上げ）－当初調整給付額（万単位） ①所得税分定額減税可能額－令和6年分所得税額（減税前） ②個人住民税所得割分減税可能額－令和6年度分個人住民税所得割額（減税前） 支給対象Ⅱ：原則4万円 ・物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金給付業務委託料： 38,751 ・物価高騰支援臨時調整給付不足額給付金： 515,340 ・その他事務費： 8,895 (報酬1,564、職員手当等649、共済費282、旅費10、需用費131、役務費6,253、使用料及び賃借料6)	562,986

○ 宿泊税導入事業[2.2.1 市民税課] 15,778

【宿泊税の導入に向け、市民等への周知や事業者への説明会を実施するほか、事務負担の軽減及び宿泊税の円滑な徴収を図るため、レジシステムの改修等に要する経費を補助】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市宿泊税導入に係る広告物デザイン制作及び翻訳業務手数料	受注先：(株)協同弘前支局 業務期間：令和7年7月16日～8月29日 業務内容：宿泊税導入に向けた広告物デザインの制作及び広告物掲載言語への翻訳業務	530
宿泊税開始の周知用横断幕制作及び設置業務委託料	委託先：タテダ看板 代表 舘田行雄 委託期間：令和7年8月2日～令和8年3月31日 業務内容：宿泊税制度の開始を周知するための横断幕制作及び設置・取り外し業務	102
宿泊税システム整備等補助金	【宿泊事業者による宿泊税の円滑な徴収及び事務負担の軽減を図るため、徴収事務に係るシステムの整備費用等を支援】 交付先：宿泊税特別徴収義務者 補助率：10/10（上限500） 交付件数：43件 対象経費：委託料、手数料、機器購入費、ソフトウェア購入費、消耗品費、印刷製本費	14,698
その他事務費	需用費207、役務費226、使用料及び賃借料15	448

主要施策の概要及び成果等

○ 固定資産評価等業務[2.2.1 資産税課] 71,434

事業名	事業内容及び実績等	決算額
時点修正に関する業務委託料	【地価下落地域の標準宅地について鑑定価格を時点修正】 委 託 先：(有) 斎藤不動産鑑定事務所 (株) 国土鑑定研究所 (有) L B R 鑑定 (株) ちば不動産鑑定事務所 (有) 片桐不動産鑑定事務所 対 象 地：621地点	2,527
固定資産（土地）評価業務委託料	【令和9年度評価替えに向けた路線価付設業務】 委 託 先：(株) パスコ青森支店 委託期間：令和6年度～令和8年度 対象路線：7,897本	26,346
鑑定評価に関する業務委託料	【令和9年度評価替えに向けた標準宅地の不動産鑑定評価業務】 委 託 先：(有) 斎藤不動産鑑定事務所 (株) 国土鑑定研究所 (有) L B R 鑑定 (株) ちば不動産鑑定事務所 (有) 片桐不動産鑑定事務所 対 象 地：鑑定評価581地点、時点修正36地点	42,561

○ 青森県市町村税滞納整理機構負担金[2.2.2 収納課] 328

【市町村税の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負 担 先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：（移管件数割額）1件につき1,000円 （徴収実績割額）徴収額の100分の10

負 担 額：328

移管件数割額 25（新規 10件×1,000円、再移管 15件×1,000円）

徴収実績割額 303（3,027×10/100）

《徴収件数》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
28件	29件	4件	27件	88件

《徴収実績》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
992	847	38	1,150	3,027

○ 納税促進員関係[2.2.2 収納課] 15,752

【現年度分の市税等未納者に対し、電話又は訪問による納付勧奨を行うほか、口座振替推進業務による収納率向上対策を実施】

納税促進員報酬等（5名） 15,666

通信運搬費（携帯電話料） 86

計 15,752

主要施策の概要及び成果等

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[2.2.2 収納課] 6,267

【市税等の納期内納付の向上を図る納税貯蓄組合の活動に対する補助】

交付件数 87 件

《組合の状況》 令和7年4月1日現在

組 合 数 : 87 組合

組合員数 : 4,241 人

《納税貯蓄組合納付状況》

税目	調定額	納付額	徴収率	(参考) 市全体徴収率
市 県 民 税	177,834	176,722	99.37%	96.77%
固定資産税	320,483	318,156	99.27%	98.83%
軽自動車税	23,976	23,923	99.78%	99.10%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[2.2.2 収納課] 332

交 付 先 : 弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容 : 納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

○ おくやみコーナー事業[2.3.1 市民課] 7,082 (報酬4,238、その他2,844)

【死亡届出後に必要な市役所内での手続きについて、市民課内「おくやみコーナー」で手続きの補助と案内を実施するほか、関連する情報を記載した「おくやみハンドブック」を配布】

・実績 : 1,585件

・おくやみコーナー利用率 : 59.9%

弘前市に住民登録がある方の死亡届出件数に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

・予約枠利用率 : 54.8%

一日6枠の予約枠に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

○ マイナンバーカード交付事業[2.3.1 市民課] 70,204 (報酬14,148、委託料40,705、その他15,351)

【マイナンバーカードの申請及び交付手続き等を円滑に行うため民間事業者への委託を実施】

・ マイナンバーカード交付関連事務等業務委託料 31,698

委 託 先 : (株) NTTネクシア東北支店北東北オフィス

委託期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日

・ 住基ネット統合端末OSバージョンアップ対応業務委託料 2,359

委 託 先 : 日本電気(株) 青森支店

委託期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日

・ 住基ネット統合端末Windows 11バージョンアップ業務委託料 3,811

委 託 先 : 日本電気(株) 青森支店

委託期間 : 令和7年8月1日～9月30日

・ 住基ネット統合端末設定構築業務委託料 2,493

委 託 先 : 日本電気(株) 青森支店

委託期間 : 令和7年8月1日～31日

主要施策の概要及び成果等

- ・券面更新プリンタ保守業務委託料 344
委 託 先：①（株）ビジネスサービス弘前支店 ②（株）青森電子計算センター弘前営業所
委託期間：①・②令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ・マイナンバーカード：延べ申請件数 165,631件、延べ交付件数 159,891件
- ・マイナンバーカード保有率：81.1%（令和8年3月31日現在）

○ 市民課窓口業務等アウトソーシング事業[2.3.1 市民課] 50,820（委託料）

【市民課における窓口業務等について、専門的な職員の確保及び業務スキルの安定的な供給のため、民間事業者への委託を実施】

- ・市民課窓口業務等業務委託料 50,820
委 託 先：（株）ニチイ学館
委託期間：令和6年10月1日～令和9年9月30日

○ 書かない窓口整備事業[2.3.1 市民課] 35,612（需用費19、委託料35,401、備品購入費192）

【国が進める住基システム標準化において、国が示すシステムに連動する「書かない窓口」のシステムを導入し、タブレット利用による来庁者の待ち時間短縮につなげることで、利便性向上を推進】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
書かない窓口整備事業	35,612	17,806	15,900 デジタル活用推進事業債		1,906	需用費（消耗品費） 19 窓口D X S a a S設置業務委託料 35,401 備品購入費(タブレット、ルーター) 192 計 35,612

○ 戸籍振り仮名対応経費[2.3.1 市民課] 15,311（役務費7,762、委託料6,623、その他926）

【氏名の振り仮名の法制化への対応経費】

- ・戸籍振り仮名通知書作成等業務委託料 2,580
委 託 先：NTT印刷（株）
委託期間：令和7年4月15日～8月29日
- ・戸籍総合システム振り仮名記録対応業務委託料 4,043
委 託 先：（株）日立システムズ北東北支店
委託期間：令和8年1月24日～3月31日
- ・振り仮名通知書 98,180通
- ・戸籍氏名フリガナパンフレット印刷 55,000部

○ 参議院議員選挙費[2.4.3 選挙管理委員会] 116,293（報酬40,914、委託料38,713、その他36,666）

《令和7年7月20日執行 参議院議員通常選挙 投票状況（弘前市開票区・青森県選挙区分）》

	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男	62,556人	35,063人	56.05%
女	75,121人	39,853人	53.05%
計	137,677人	74,916人	54.41%

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市長選挙及び弘前市議会議員補欠選挙費[2.4.4 選挙管理委員会]

15,121 (需用費9,163、委託料858、その他5,100)

【令和8年4月12日執行の弘前市長選挙及び弘前市議会議員補欠選挙に係る管理執行の準備経費】

○ 衆議院議員選挙費[2.4.5 選挙管理委員会] 79,050 (報酬36,545、委託料12,293、その他30,212)

《令和8年2月8日執行 衆議院議員総選挙 投票状況 (弘前市開票区・小選挙区分)》

	選挙当日の 有権者数	投票者数	投票率
男	62,305人	32,088人	51.50%
女	74,744人	35,632人	47.67%
計	137,049人	67,720人	49.41%

○ 市民意識アンケート事業[2.5.1 広聴広報課] 2,938 (報酬2,814、その他124)

【市の取組の成果・満足度等を調査し、今後の施策の基礎資料として活用することを目的に実施】

調査期間：令和7年4月16日～5月14日

対 象 者：16歳以上の市民2,440人 (無作為抽出)

調査方法：調査員の訪問による調査票の配布、回収

回答件数：1,778 件 (回答率72.9%)

主要施策の概要及び成果等

○ 民生委員等活動支援事業[3.1.1 福祉総務課] 33,044

事業名	事業内容・利用実績等	決算額															
民生委員活動費	【民生委員・児童委員及び主任児童委員に対し、交通費・通信費・研修参加費に充てる活動費を交付】 ・ 民生委員活動費 28,047（報償費） <table><tr><td>定数 （令和7年12月1日～）</td><td>394人</td></tr><tr><td>委員数 （令和8年3月31日現在）</td><td>346人</td></tr><tr><td>一人当たりの活動費</td><td>70,800円</td></tr></table> ・ 会長活動費 10（報償費）	定数 （令和7年12月1日～）	394人	委員数 （令和8年3月31日現在）	346人	一人当たりの活動費	70,800円	28,057									
定数 （令和7年12月1日～）	394人																
委員数 （令和8年3月31日現在）	346人																
一人当たりの活動費	70,800円																
民生委員協力員活動費	【民生委員の負担軽減と地域の見守り体制の強化を図るため、民生委員をサポートする民生委員協力員を配置】（報償費） 配置人数：59人（令和8年3月31日現在）	875															
弘前市民生委員児童委員協議会運営事業費補助金	【弘前市民生委員児童委員協議会が設置している福祉部会等が行う研修に要する費用の一部を補助】 交付先：弘前市民生委員児童委員協議会 <table><tr><td>事業実績</td><td>研修実施回数</td><td>延べ参加者数</td></tr><tr><td>児童福祉部会</td><td>4回</td><td>162人</td></tr><tr><td>障がい福祉部会</td><td>4回</td><td>146人</td></tr><tr><td>生活福祉部会</td><td>4回</td><td>75人</td></tr><tr><td>県主催研修会</td><td>4回</td><td>97人</td></tr></table>	事業実績	研修実施回数	延べ参加者数	児童福祉部会	4回	162人	障がい福祉部会	4回	146人	生活福祉部会	4回	75人	県主催研修会	4回	97人	794
事業実績	研修実施回数	延べ参加者数															
児童福祉部会	4回	162人															
障がい福祉部会	4回	146人															
生活福祉部会	4回	75人															
県主催研修会	4回	97人															
地区民生委員協議会活動費	【地区民生委員協議会運営に係る地区会長への活動費の支給、及び地区民生委員協議会の運営事業のうち、研修や福祉活動に要する費用の一部を補助】（報償費468、補助金1,742） 地区民生委員協議会運営事業費補助金 1,742 活動内容：地区協議会での定例会開催（毎月） 研修会の実施 ほか	2,210															
民生委員推薦会運営費	【県の審査基準に照らして民生委員等候補者の推薦の可否を決定】（報酬190、旅費4） 開催回数：3回	194															
その他活動費等	【民生委員等が退任した場合や永年勤続した場合の記念品贈呈、民生委員全員に対する活動手帳の交付、委嘱辞令伝達式の実施】（報償費457、需用費302、役務費1、委託料20、使用料及び賃借料134）	914															

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市社会福祉協議会除雪支援事業費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 861

【弘前市社会福祉協議会が実施する除雪支援事業に係る経費に対する補助】

《活動実績》

実施世帯	ボランティア数	実施回数
646世帯	873人	10,338回

○ 弘前市社会福祉協議会運営費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 76,255

《補助金内訳》

人件費	64,472
福祉活動費及び諸事務費	4,719
地区社会福祉協議会活動費	390
ふれあい相談所運営事業費	1,064
愛の広場レクリエーションの集い事業費	600
法人後見事業費	4,785
ほのぼのコミュニティ21推進事業費	225
合 計	76,255

○ 個別避難計画作成推進事業[3. 1. 1 福祉総務課] 6,061（役務費230、委託料5,831）

・ 個別避難計画作成支援業務委託料 142

【優先度が高い避難行動要支援者の個別避難計画作成に当たり、自力で作成することが困難な方について、担当ケアマネジャー等の福祉専門職による計画作成支援を実施】

委 託 先：福祉専門職が在籍する事業所の運営法人等

委託期間：令和6年12月25日～令和8年3月31日 ほか

業務内容：計画作成の趣旨等に関する事前説明、居住する地域の災害リスクの確認、計画作成に必要な情報の収集及び提供、地域支援者への説明や支援依頼の補助など

委 託 料：3,850円/件 総額234,850円（うち令和7年度142,450円）

支援件数：61件（うち令和7年度37件）

・ 個別避難計画作成推進業務委託料 5,689

【避難行動要支援者本人・家族・避難支援等関係者などが集まり、本人の生活状況や特性などを共有した上で、個別避難計画の作成に向けて、避難支援の内容や避難方法等を話し合う会議を実施】

委 託 先：アップルウェーブ（株）

委託期間：令和6年11月1日～令和8年3月31日

業務内容：支援会議の開催準備から当日の運営までのコーディネーター業務、支援会議後の計画作成業務、市への計画提出事務

委 託 料：5,688,815円（令和7年度）

開催件数：21件（令和7年度）

・ 個別避難計画作成についての意向確認発送に係る通信運搬費 230

主要施策の概要及び成果等		
○ 災害救助法対策事業[3.1.1] 20,499 (職員手当等3,420、委託料16,488、その他591) 【令和8年1月21日からの大雪により適用された災害救助法による屋根の雪下ろし等の障害物除去を実施】		
内訳	内容及び実績等	決算額
職員手当等 【防災課・環境課】	障害物除去対応に係る職員の時間外手当等	3,420
障害物除去業務委託料 【環境課】	【倒壊の恐れがある家屋の屋根雪の除去を実施】 実施世帯：164世帯 委託料総額：16,448,089円 (平均：100,294円/世帯)	16,488
その他事務費 【防災課】	報酬99、需用費45、役務費74、使用料及び賃借料373	591
○ 住民税非課税世帯等に対する給付金[3.1.1 生活福祉課] 32,288 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)		
事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰生活支援臨時給付金	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり3万円を給付】 住民税非課税世帯 対象世帯：基準日（令和6年12月13日）において世帯全員が令和6年度住民税非課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：500世帯 ※R6実施事業繰越分（R6：23,108世帯） ・物価高騰生活支援臨時給付金給付業務委託料：15,888 ・物価高騰生活支援臨時給付金：15,000 ・その他事務費：440 (報酬155、共済費26、旅費4、需用費77、役務費175、使用料及び賃借料3)	31,328
子育て世帯物価高騰生活支援臨時給付金	【物価高騰生活支援臨時給付金対象世帯のうち18歳以下の児童がいる世帯に対して児童1人あたり2万円を支給（こども加算）】 住民税非課税世帯 給付人数：48人 ※R6実施事業繰越分（R6：1,965人） ・子育て世帯物価高騰生活支援臨時給付金：960	960

主要施策の概要及び成果等

○ 中国残留邦人等支援給付費[3.1.1 生活福祉課] 10,108

【永住帰国した中国残留邦人等のうち、老齢基礎年金を満額支給してもなお十分な生活の安定が図れない世帯に対し、生活保護法に準じた生活支援を実施】

《支援給付費内訳》

区分	延べ人員	扶助費
生活支援	60人	3,476
医療支援	60人	5,400
住宅支援	60人	666
介護支援	7人	13
配偶者支援金	12人	553
計	199人	10,108

《支援給付世帯等》

実世帯数	実人員
3世帯	5人

○ 自立相談支援事業[3.1.1 生活福祉課] 7,921 (報酬4,716、職員手当等1,821、その他1,384)

【生活保護相談者のうち生活保護に至らなかった者および生活保護に準ずる困窮世帯に、専門の相談員6名が自立支援プランを作成し、就労・生活環境等について支援】

新規相談件数	158件
支援プラン策定件数 (再プラン含む)	113件
支援調整会議開催回数	17回

○ 住居確保給付金支給事業[3.1.1 生活福祉課] 492 (扶助費)

【就労意欲のある離職者等のうち、住居を喪失した者又はその恐れがある者に対し、住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を実施】

給付上限額：30 (単身世帯) ～47 (7人以上) /月

実支給者数：6世帯 (単身世帯：5世帯、3人以上の世帯：1世帯)

給付件数：延べ17件 (単身世帯：15件、3人以上の世帯：2件)

○ 生活困窮者就労準備支援事業[3.1.1 生活福祉課]

6,188 (報酬2,436、職員手当等941、委託料2,037、その他774)

【就労準備支援員を1名配置し、ただちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、就労に向けた準備として、生活習慣形成のための指導・訓練を行うとともに、社会的能力の習得、就労体験の場の提供、就職活動に向けた技法や知識の取得等の支援を実施】

・就労準備支援事業利用者：19人

・就労準備支援員による生活習慣の形成と、初歩的な社会的能力習得のためのセミナーを実施

開催回数	延べ参加者数	内容
38回	213人	会話力養成、コミュニケーション技法、調理、体力づくり、職場見学等

主要施策の概要及び成果等

- ・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 2,037

委 託 先：(株) I・M・S

業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施

委託期間：令和7年4月21日～令和8年3月19日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

開催回数	参加者数	内容
79回	13人 うち生活困窮者 12人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

- 家計改善支援事業[3.1.1 生活福祉課] 3,886 (報酬2,349、職員手当等907、その他630)

【家計改善支援員を1名配置し、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じるとともに、キャッシュフロー表を用いて家計の「見える化」を図るため「家計再生プラン」を作成して支援を実施】

家計改善相談件数	65件
家計再生プラン作成件数 (再プラン含む)	4件

- 訪問相談推進事業[3.1.1 生活福祉課] 3,850 (報酬2,379、職員手当等921、その他550)

【アウトリーチ支援員を1名配置し、外出困難等により社会的孤立に苦しむ人に対して、必要に応じて関係機関と連携のうえ支援を実施】

訪問相談対象者数	18人
訪問実施件数	113件

- 生活困窮者無料職業紹介事業[3.1.1 生活福祉課] 7,589 (報酬4,725、職員手当等1,760、その他1,104)

【就労支援員を2名配置し、生活困窮者に対する職業斡旋のほか、企業訪問による企業開拓等を実施】

登録事業所数	62事業所
求人数	12人
新規求職者数	34人
就労件数	延べ70件

主要施策の概要及び成果等

○ ひきこもり解消サポート事業[3.1.1 生活福祉課] 103 (報償費85、旅費18)

【ひきこもり当事者及び当事者家族の社会的孤立解消を目的とした居場所づくりや、ひきこもりへの理解啓発、周知を目的とした講演会を実施】

	開催回数	延べ参加者	内容
当事者会	12回	11人	ピアサポーターと連携して実施
家族会	12回	19人	臨床心理士などが同席して実施
講演会	1回	68人	講師：秋田県藤里町社会福祉協議会 会長 菊池まゆみ氏 対象：関係機関、地域住民等 内容：藤里町社会福祉協議会のひきこもり支援の取組について（講演内容は動画配信中）
	開催日：令和7年9月13日 ヒロロスクエア4階		

○ 臨床心理士等同行アウトリーチ支援事業[3.1.1 生活福祉課] 192 (報償費190、旅費2)

【アウトリーチ支援員に臨床心理士等の資格を持った専門家が同行し、ひきこもり当事者や家族との面談を通じて、ひきこもりからの早期脱却を支援】

同行支援対象者数	5人
同行支援実施件数	19件

○ 学習支援事業[3.1.1 生活福祉課] 498 (委託料)

【生活困窮世帯や生活保護受給世帯に属する中学生、高校生等を対象に放課後の居場所を提供するとともに、大学生ボランティアによる学習支援を実施】

・ 学習支援事業業務委託料

委 託 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

実施回数	45回
登録者総数	18人
利用者延べ数	276人

○ 女性相談支援事業[3.1.1 こども家庭課] 3,502 (報酬2,213、職員手当等819、その他470)

【女性相談支援員1名を配置し、困難な問題を抱える女性一人一人のニーズに応じて、本人の立場に寄り添い切れ目のない包括的な支援を実施】

相談件数 : 178件

主な相談内容：夫や交際相手等からの暴力、離婚問題、男女問題、ストーカー被害、家庭不和

主要施策の概要及び成果等

○ 国民健康保険特別会計繰出金[3. 1. 1 国保年金課] 1,685,773

保険基盤安定分（保険料軽減分）	628,425
保険基盤安定分（保険者支援分）	401,220
未就学児均等割保険料繰出金	5,866
産前産後保険料繰出金	2,187
職員給与費等分	330,637
出産育児一時金等分	22,678
財政安定化支援事業分	294,760
計	1,685,773

○ 次世代医療基盤法関連事業[3. 1. 1 国保年金課] 366（役務費70、委託料254、その他42）

【次世代医療基盤法に基づく医療情報提供契約を国の認定事業者である（一財）日本医師会医療情報管理機構（J-MIMO）と締結し、国保レセプトデータなどの医療情報をJ-MIMOに提供することで、健康・医療に関する研究につなげる取組を実施】

契約当事者：弘前市、J-MIMO、国立大学法人弘前大学、青森県後期高齢者医療広域連合

提供対象となる医療情報：国保・後期・介護のレセプトデータ、国保・後期の健診データなど

匿名加工医療情報提供件数：93,868件（令和8年3月31日現在）

※「医療情報提供に関する通知ができた方」のうち、医療情報が存在した方から「医療情報が存在する提供拒否者」を差し引いた人数

○ 相馬地区福祉バス運営事業[3. 1. 1 相馬総合支所民生課] 375（需用費55、委託料320）

【相馬地区の福祉団体等が行う活動を促進し地区住民の福祉の増進を図るため、福祉バスを運行】

・相馬地区福祉バス運行業務委託料 320

利用団体数：5団体

利用回数：34回

利用延人数：432人

○ 障害者総合支援法等関係事業

(1) 地域生活支援事業 191,863

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
弘前型基幹相談支援体制強化事業 [3. 1. 2 3. 1. 4 障がい福祉課]	【障がい者のニーズや課題にきめ細かに対応し、適切な障害福祉サービス等に結びつけるため、障がい者への総合的な支援体制を提供】 ・相談支援事業業務委託料 36,850 委 託 先：（社福）抱民舎 外5事業者 相談件数：7,729件 ・障害者生活支援センター運営業務委託料 9,510 委 託 先：（社福）七峰会 相談件数：1,363件	46,360
日常生活用具給付等事業扶助費 [3. 1. 2 障がい福祉課]	【重度障がい者に対して、自立支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与】 給付等件数 障がい児： 377件 障がい者： 3,938件	47,081

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
意思疎通支援事業 [3.1.2 障がい福祉課]	【聴覚障がい者の社会生活及び家庭生活等における円滑なコミュニケーションを図るため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣するほか、来庁した聴覚障がい者の窓口通訳を行うための手話通訳者を配置】 - 意思疎通支援事業業務委託料 718 委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会 手話通訳者派遣：201件 要約筆記者派遣：0件 - 手話通訳員設置事業 6,674 (報酬4,146、職員手当等1,602、共済費868、旅費58) 手話通訳員：2名	7,392
移動支援事業業務委託料 [3.1.2 障がい福祉課]	【地域での自立生活及び社会参加を促すため、屋外での移動に困難がある障がい者について、外出のための支援を実施】 委託先：(特非) 光の岬福祉研究会 外21事業者 実利用者数：223人 利用状況： ・外出支援 延べ利用者数：19,983人 ・車両輸送型 福祉タクシー福祉有償運送：10,184回 日中活動サービス送迎：3,869回	22,152
地域活動支援センター事業業務委託料 [3.1.2 障がい福祉課]	【センターに通う障がい者に対して、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等を実施】 委託先：津軽保健生活協同組合 外3事業者	38,200
訪問入浴サービス事業業務委託料 [3.1.2 障がい福祉課]	【地域における身体障がい者の生活を支援するため、訪問により居室において入浴サービスを提供】 委託先：アースサポート(株) 利用者数：1人 利用回数：146回	1,825
日中一時支援事業業務委託料 [3.1.2 障がい福祉課]	【障がい者の家族の就労支援及び障がい者を日常的に介護している家族の一時的な休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、障がい者に活動の場を提供し、見守り、社会に適應するための日常的な訓練等を実施】 委託先：(社福) 藤聖母園 外26事業者 実利用人数：178人 利用者数：延べ4,837人	20,586
成年後見制度利用支援事業助成金 [3.1.2 福祉総務課]	【本人の保護及び福祉の増進を図ることを目的として、民法で定める成年後見制度の利用に当たり、必要となる「申立費用」や「成年後見人等への報酬」を支払うことが困難な場合に費用を助成】 助成件数：26件	5,056

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
社会参加支援事業 [3.1.2 3.1.4 障がい福祉課]	- 点字広報等作成業務委託料 454 【視覚障がい者へ「広報ひろさき」のCD版及び福祉サービスを掲載した「福祉の樹」の点字版・CD版を作成し、配布することで情報の共有化を図り、社会参加と福祉の増進を図ることを目的とし実施】 委託先：弘前愛盲協会 利用者数：14人（ほか3事業所に配布） - 点訳奉仕員等養成事業業務 802 (障がい福祉プラザ運営業務委託料により実施) 【視覚・聴覚障がい者とのコミュニケーションを図るための専門的な知識・技量に秀でた人材を育成することにより、障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とし実施】 委託先：(社福)弘前市社会福祉協議会 利用者数：43人（延べ647人）	1,256
生活訓練事業 [3.1.4 障がい福祉課]	【障がい者に対して、日常生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援を実施】 (障がい福祉プラザ運営業務委託料により実施) 委託先：(社福)弘前市社会福祉協議会 利用者数：延べ960人	1,955

(2) 自立支援給付（介護給付）[3.1.2 障がい福祉課] 2,367,689

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
居宅介護扶助費	【自宅で入浴、排せつ、食事の介助や、調理、洗濯及び掃除等の家事等、並びに通院介助など、生活全般にわたる援助を実施】 実利用者数：669人 利用実績：58,055.49時間	298,684
重度訪問介護扶助費	【重度の肢体不自由者で、常に介助を必要とする障がい者に対して、自宅で入浴、排せつ、食事の介助、外出時の移動支援などを実施】 実利用者数：12人 利用実績：18,910時間	66,205
行動援護扶助費	【知的又は精神障がいにより、行動上著しい困難のある障がい者が行動する際に生じる危険を回避するための支援や、外出支援を実施】 実利用者数：11人 利用実績：2,037.5時間	12,017
同行援護扶助費	【視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する障がい者に対して、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供】 実利用者数：39人 利用実績：2,333時間	11,024
生活介護扶助費	【常時介護を必要とする障がい者に対して、昼間に入浴、排せつ、食事の介助などを行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供】 実利用者数：607人 利用実績：122,994日	1,385,172
施設入所支援扶助費	【施設に入所する障がい者に対して、夜間や休日に入浴、排せつ、食事などの介助を実施】 実利用者数：255人 利用実績：85,578日	439,851

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
短期入所扶助費	【自宅で介護する家族等が病気の場合などに障がい者に対して、短期間、夜間も含め、施設で、入浴、排せつ、食事の介助等を実施】 実利用者数：134人 利用実績：8,318日	77,291
療養介護扶助費	【医療と常時介護を必要とする障がい者に対して、医療機関で機能訓練、療育上の管理、看護、介護及び日常生活上の支援を実施】 実利用者数：21人 利用実績：6,997日	77,445

(3) 自立支援給付（訓練給付）[3.1.2 障がい福祉課] 2,105,827

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立訓練扶助費	【自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：48人 利用実績：4,164日	39,632
就労移行支援扶助費	【一般企業等への就労を希望する障がい者に対して、一定期間就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：122人 利用実績：10,872日	123,883
就労定着支援扶助費	【一般企業等へ就労した障がい者に対して、就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を実施】 実利用者数：2人 利用実績：15日	540
就労継続支援扶助費	【一般企業等での就労が困難な障がい者に対して、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：817人 利用実績：140,877日	1,184,763
就労選択支援扶助費	【就労を希望する障がい者に対して、就労に関する能力等の評価を行い、その結果を踏まえ、支援の提供のために障がい者が利用する事業所との連絡調整を実施】 実利用者数：2人 利用実績：24日	138
共同生活援助扶助費	【夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を実施】 実利用者数：370人 利用実績：113,222日	756,871

主要施策の概要及び成果等

(4) 自立支援医療扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 294,937

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立支援医療扶助費 (更生医療)	【障がい者が更生に必要な医療を受ける場合、その医療費の軽減を図るため支援（例 じん臓機能障がい者の血液透析、心臓手術等）】 支払決定実人数：812人 レセプト件数：5,979件	293,339
自立支援医療扶助費 (育成医療)	【障がい児の更生に必要な医療費を助成】 支払決定実人数：78人 レセプト件数：222件	1,598

(5) 補装具扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 72,016

【身体障がい者の日常生活や社会生活の便宜を図るために、その援護として失われた身体機能を補う補装具を給付】

(障がい児) 交付：67件 修理：24件 (障がい者) 交付：263件 修理：199件

(6) 障害児通所給付費等[3.1.2 障がい福祉課] 1,533,015

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
児童発達支援扶助費	【未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知能技能の付与、集団生活への適応訓練などを実施】 実利用者数：248人 利用実績：26,647日	456,197
放課後等デイサービス扶助費	【学校授業終了後又は休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを実施】 実利用者数：611人 利用実績：92,298日	1,075,965
保育所等訪問支援扶助費	【保育所等に通う障がい児に対し、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを実施】 実利用者数：10人 利用実績：45日	853

(7) サービス利用計画作成扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 134,257

【障がい者の自立した生活を支え、障がい者の抱える課題の解決や適切な障害福祉サービス利用に向けて、サービス利用計画を作成】

延べ利用人数：障がい児2,022人 障がい者5,590人

主要施策の概要及び成果等

○ 子どもの発達支援事業業務委託料[3.1.2 障がい福祉課] 21,091

- ・ 子どもの発達サポート事業 18,428

【地域で安心して暮らすことができるよう、児童発達支援センターに専門職員を配置し、就学前の子どもと保護者の支援を専門的に実施】

委 託 先：（社福）藤聖母園 外2事業者

利用者数：外来療育 延べ490人、出張療育 延べ193人、施設等支援 延べ21か所

- ・ 保育所等巡回サポート事業 2,663

【保育所等の子どもや保護者が集まる施設を巡回し、発達が気になる段階から支援を実施】

委 託 先：（社福）藤聖母園 外6事業者

利用件数：施設訪問 延べ157件、保護者支援 延べ21件

○ 特別障害者手当等給付扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 130,602

	支給月額	延べ支給者数	支給額
特別障害者手当	29,590円 (R7.2～3月分[5月支払分]は 28,840円)	3,574人	105,307
障害児福祉手当	16,100円 (R7.2～3月分[5月支払分]は 15,690円)	1,533人	24,574
福祉手当（経過措置）	16,100円 (R7.2～3月分[5月支払分]は 15,690円)	45人	721

○ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 81

【身体障害者手帳の交付対象とならない聴力レベルが軽度・中等度難聴児に対し、言語の習得及びコミュニケーション能力の向上を促進するため、補聴器購入費の一部を助成】

支給決定者数：1人

決 定 台 数：2台 軽度・中等度難聴用耳かけ型補聴器等（購入及び修理）

○ 重度心身障害者医療費支給扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 156,836

給付件数：43,697件

対象者数：1,923人（身体障害者手帳1・2級、内部3級：1,211人 愛護A：429人 精神1級：283人）

○ 在宅心身障がい者タクシー等移動支援事業業務委託料[3.1.2 障がい福祉課] 5,214

【移動が困難な心身障がい者に対して、障害福祉サービスを補うことを主旨とし、社会参加の促進及び通院時等の経費軽減のため、乗車1回当たり600円（令和8年1月28日より630円に変更）の利用券を1人当たり年間最大24枚交付】

委 託 先：青森県タクシー協会弘前支部 外8事業者

利用期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

配布枚数：17,052枚（1冊目：1,190人×12枚、2冊目：231人×12枚）

利用枚数：8,635枚（1冊目：5,997枚、2冊目：2,638枚）

利 用 率：50.6%（1冊目：42.0%、2冊目：95.2%）

主要施策の概要及び成果等

○ 知的・身体障がい者相談事業[3.1.2 障がい福祉課] 176 (報償費)

【地域において、身体障がい者又は知的障がい者の相談に応じ、更生に必要な援助を実施】

	定数	相談員数	相談件数
身体障がい者相談員	27人	9人	80件
知的障がい者相談員	5人	5人	16件

○ 障がい理解啓発事業[3.1.2 障がい福祉課] 36 (報償費35、旅費1)

【小中学校へ障がいのある方を講師として派遣し、様々な障がいに対する理解を深める講座を実施】

小中学校出前講座：開催回数2回 (西小学校、北小学校)

○ 重度知的障がい者・重度精神障がい者住宅改修費給付事業扶助費[3.1.2 障がい福祉課] 104

【在宅の重度知的障がい者、重度精神障がい者が日常生活上の負担軽減を図るための住宅改修費を給付】

給付件数：重度知的障がい者 1件

○ 岩木地区外出支援サービス事業業務委託料[3.1.3 岩木総合支所民生課] 1,591

【公共交通機関が利用困難な高齢者等を対象として、通院等の際にリフト付車両を利用した移送を実施】

委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

利用実人員	29人
運行回数	624回

○ 岩木地区高齢者ふれあい交流支援事業[3.1.3 岩木総合支所民生課] 673 (役務費11、委託料662)

【高齢者の交流を支援し閉じこもりを防止するため、岩木地区の高齢者に対し温泉施設の利用料金を軽減】

委託先：(株) 桜温泉、(有) 旅館山陽、三本柳温泉

対象者	委託単価	利用人数
65歳以上の高齢者	700円	946人

○ 弘前圏域権利擁護支援事業[3.1.3 福祉総務課]

10,477 (報償費80、旅費7、委託料10,274、備品購入費116)

【弘前圏域定住自立圏構成市町村が共同で弘前圏域権利擁護支援センターを運営し、成年後見制度等に関する相談支援を実施するとともに、市民後見人が適切に活動できるよう支援】

・ 弘前圏域権利擁護支援センター運營業務委託料 10,274

委託先：(一社) 権利擁護あおい森ねっと

相談件数：1,319件

・ 弘前圏域権利擁護支援連絡会 87 (報償費80、旅費7)

開催回数：1回

・ 弘前圏域権利擁護支援センター備品購入費 116

主要施策の概要及び成果等

○ 終活支援体制整備事業[3.1.3 福祉総務課] 5,000 (委託料)

【身寄りのない高齢者等の生活課題への支援を提供するとともに、医療・介護・障がい等の関係施設と本人の双方が安心できる環境を整備】

・ 終活支援体制構築業務委託料

委 託 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

業務内容：総合的な支援パッケージの開発及び提供体制の整備、相談支援窓口の整備、事業周知及び事業者等の養成、事業説明会開催（開催回数：1回、令和8年3月28日）

○ 老人保護措置費[3.1.3 介護福祉課] 305,585

【経済的な理由等により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置】

	弘前温清園 (金属町)	津軽ひかり荘 (金属町)	景楓荘 (黒石市赤坂)	藤ホーム (青森市駒込)	安生園 (青森市浜館)	計
被措置者数 令和8年3月31日	98人	29人	15人	0人	0人	142人

○ 高齢者在宅福祉事業[3.1.3 介護福祉課] 27,616

事業名	事業内容・利用実績等	決算額															
緊急通報システム事業 業務委託料	【ひとり暮らし高齢者等に対し、緊急連絡の可能な装置を設置・貸与】 委託先：（社福）弘前市社会福祉協議会	2,610															
	<table><tr><td></td><td>新規設置台数</td><td>年度末稼働台数</td></tr><tr><td>ひとり暮らし高齢者</td><td>0台</td><td>42台</td></tr><tr><td>高齢者のみの世帯</td><td>0台</td><td>2台</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>0台</td><td>1台</td></tr><tr><td>計</td><td>0台</td><td>45台</td></tr></table>			新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	0台	42台	高齢者のみの世帯	0台	2台	その他世帯	0台	1台	計	0台	45台
			新規設置台数	年度末稼働台数													
	ひとり暮らし高齢者		0台	42台													
	高齢者のみの世帯		0台	2台													
	その他世帯		0台	1台													
	計		0台	45台													
	委託先：ALSOK（株）、ホームネット（株）																
	<table><tr><td></td><td>新規設置台数</td><td>年度末稼働台数</td></tr><tr><td>ひとり暮らし高齢者</td><td>17台</td><td>75台</td></tr><tr><td>高齢者のみの世帯</td><td>4台</td><td>6台</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>0台</td><td>3台</td></tr><tr><td>計</td><td>21台</td><td>84台</td></tr></table>			新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	17台	75台	高齢者のみの世帯	4台	6台	その他世帯	0台	3台	計	21台	84台
			新規設置台数	年度末稼働台数													
ひとり暮らし高齢者	17台	75台															
高齢者のみの世帯	4台	6台															
その他世帯	0台	3台															
計	21台	84台															
在宅患者訪問歯科診療 事業費補助金	【歯科医師が自宅を訪問し診療、口腔ケアを行う事業に対し補助】 交 付 先：（一社）弘前歯科医師会 対 象 者：ねたきり高齢者、身体障がい者 訪問実績：患者数971人 延べ往診回数3,394回	2,000															

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額																					
在宅高齢者短期入所事業業務委託料	【介護保険適用外で養護が必要な高齢者の短期入所】 委 託 先：（社福）愛成会 実施施設：弘前温清園、津軽ひかり荘 利用件数：23件 利用日数：207日	789																					
生活支援ハウス運営事業業務委託料	【ひとり暮らしに不安のある高齢者に対し、生活支援ハウスを住居として提供】 委託先及び利用状況 <table><tr><td>施設名</td><td>生活支援ハウス365</td><td>柵ハウス</td></tr><tr><td>委託先</td><td>（社福）伸康会</td><td>（社福）弘前豊徳会</td></tr><tr><td>委託料</td><td>11,878</td><td>7,525</td></tr><tr><td>定員</td><td>20人</td><td>10人</td></tr><tr><td>入所者数</td><td>7人</td><td>1人</td></tr><tr><td>退所者数</td><td>8人</td><td>2人</td></tr><tr><td>入所者 R8.3.31現在</td><td>19人</td><td>9人</td></tr></table>	施設名	生活支援ハウス365	柵ハウス	委託先	（社福）伸康会	（社福）弘前豊徳会	委託料	11,878	7,525	定員	20人	10人	入所者数	7人	1人	退所者数	8人	2人	入所者 R8.3.31現在	19人	9人	19,403
施設名	生活支援ハウス365	柵ハウス																					
委託先	（社福）伸康会	（社福）弘前豊徳会																					
委託料	11,878	7,525																					
定員	20人	10人																					
入所者数	7人	1人																					
退所者数	8人	2人																					
入所者 R8.3.31現在	19人	9人																					
高齢者鍼灸等施術料扶助費	【はり・きゅう・マッサージの施術料が割引となる受療券を交付】 対 象 者：満65歳以上の市民 支給枚数：年間5枚/人 助 成 額：受療券1枚につき500円 助成実績：交付枚数1,365枚 受療枚数631枚	315																					
歩行安全杖支給扶助費	【歩行に杖が必要な市民に杖を支給】 対 象 者：加齢による体力低下等により歩行に支障のある市民 支給実績：202本	456																					
ねたきり高齢者寝具丸洗いサービス事業業務委託料	【在宅のねたきり高齢者の寝具を洗濯・乾燥・殺菌消毒】 対 象 者：在宅ねたきり高齢者 利用人数：8人 委 託 先：共立寝具（株） 利用状況 <table><tr><td></td><td>実 施 品 数</td></tr><tr><td>掛 布 団</td><td>8</td></tr><tr><td>敷 布 団</td><td>5</td></tr><tr><td>毛 布</td><td>6</td></tr><tr><td>計</td><td>19</td></tr></table> ※上記3点まで利用可能		実 施 品 数	掛 布 団	8	敷 布 団	5	毛 布	6	計	19	61											
	実 施 品 数																						
掛 布 団	8																						
敷 布 団	5																						
毛 布	6																						
計	19																						

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額															
ねたきり高齢者等紙おむつ支給扶助費	【在宅のねたきり高齢者などに4か月に1回紙おむつを支給】 対象者： ①満65歳以上でねたきりの者 ②身体障害者手帳1級・2級、又は療育（愛護）手帳Aの交付を受けているねたきりの者 ③満65歳以上で要介護認定4・5に相当する認知症により常時失禁状態にある者 ※市民税課税世帯、生活保護受給者は対象外 支給実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>延べ支給人数</th><th>セット数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テープタイプ紙おむつM</td><td>72人</td><td>144</td></tr> <tr> <td>テープタイプ紙おむつL</td><td>30人</td><td>60</td></tr> <tr> <td>尿とりパッド</td><td>109人</td><td>218</td></tr> <tr> <td>計</td><td>211人</td><td>422</td></tr> </tbody> </table>		延べ支給人数	セット数	テープタイプ紙おむつM	72人	144	テープタイプ紙おむつL	30人	60	尿とりパッド	109人	218	計	211人	422	1,982
	延べ支給人数	セット数															
テープタイプ紙おむつM	72人	144															
テープタイプ紙おむつL	30人	60															
尿とりパッド	109人	218															
計	211人	422															

○ 敬老・生きがい事業[3.1.3 介護福祉課] 29,552

事業名	事業内容・利用実績等	決算額								
老人クラブ運営費補助金	交付先：弘前市老人クラブ クラブ数：78クラブ 会員数：1,811人 交付要件：次の対象事業を実施 ①社会奉仕活動 ②老人教養講座 ③健康増進事業 上限額：1クラブ当たり年額52 交付額：3,933	3,933								
老人クラブ連合会運営費補助金	交付先：弘前市老人クラブ連合会 補助対象事業及び交付額 <table><tr><td>一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）</td><td>2,581</td></tr><tr><td>特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）</td><td>273</td></tr><tr><td>健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）</td><td>200</td></tr><tr><td>計</td><td>3,054</td></tr></table>	一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）	2,581	特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）	273	健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）	200	計	3,054	3,054
一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）	2,581									
特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）	273									
健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）	200									
計	3,054									

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額												
敬老大会事業費補助金	交付先：（社福）弘前市社会福祉協議会 交付額：22,205 ①開催準備事務費分 398 ②運営・記念品等分 21,457 <table><tr><td></td><td>出席者</td><td>欠席者</td><td>計</td></tr><tr><td>人数</td><td>3,804人</td><td>25,126人</td><td>28,930人</td></tr><tr><td>補助金</td><td>8,521</td><td>12,936</td><td>21,457</td></tr></table> ③施設・車両借上料 350 敬老大会開催会場数：84か所		出席者	欠席者	計	人数	3,804人	25,126人	28,930人	補助金	8,521	12,936	21,457	22,205
	出席者	欠席者	計											
人数	3,804人	25,126人	28,930人											
補助金	8,521	12,936	21,457											
健康・生きがいがづくり推進事業費補助金	【「ふれあい高齢者スポーツ親善大会」に係る運営費に対し補助】 交付先：（社福）弘前市社会福祉協議会 上限額：1種目当たり 90 対象種目：ラージボール卓球、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール 交付額：360（90×4種目）	360												

○ 弘前自立支援介護推進事業[3.1.3 介護福祉課] 383

事業名	事業内容及び実績等	決算額
自立支援介護講習会	【認知症の人へのケアの実践講習会を開催】 対象：介護事業者及び市民 開催回数：6回 延べ参加者数：42人	178
パワーリハビリテーション推進事業費補助金	【自立支援介護及びパワーリハビリテーションの人材育成に係る研修会等の開催に要する経費の一部を補助】 補助率：10/10（上限270） 交付先：弘前市パワーリハビリテーション推進協議会	205

○ 高齢者補聴器購入費助成事業[3.1.3 介護福祉課] 5,637（扶助費）

【軽度・中等度難聴高齢者の補聴器購入費を助成】

対象：①交付申請時に満65歳以上の市民

②身体障害者手帳（聴覚障害）の交付対象とならない軽度・中等度難聴の方

③補聴器相談医により補聴器の装用が必要と判断された方

④過去5年間に本事業による助成を受けていない方

助成金額：実支出額の合計額又は30,000円のいずれか少ない額

交付件数：188件

主要施策の概要及び成果等

○ 介護保険特別会計繰出金[3.1.3 介護福祉課] 3,024,068

介護給付費分	2,234,284
介護予防事業分	84,719
包括的支援事業・任意事業分	58,793
職員給与費等分	379,454
被保険者負担軽減措置分	266,818
計	3,024,068

○ 弥生荘整備事業[3.1.4 障がい福祉課] 23,817

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生荘整備事業	23,817		19,400		4,417	弥生荘整備工事 ・ 非常用自家発電機更新工事 18,416 ・ トイレ改修工事 4,015 ・ 誘導灯交換工事 1,386 計 23,817

○ 後期高齢者健康診査事業[3.1.6 国保年金課] 93,156 (委託料88,132、その他5,024)

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

- ・ 後期高齢者健康診査業務委託料 87,645

委 託 先：(一社)弘前市医師会、(公財)青森県総合健診センター、田中外科内科医院、野宮医院、渡部胃腸科内科

受診者数：7,570人(受診対象者数：27,574人)

受 診 率：27.45%

- ・ 後期高齢者健康診査受診券封入・封緘業務委託料 487

○ 後期高齢者歯科健康診査事業[3.1.6 国保年金課] 10,566 (需用費99、委託料10,467)

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

- ・ 後期高齢者歯科健康診査業務委託料 10,467

委 託 先：(一社)弘前歯科医師会

受診者数：1,586人(受診対象者数：27,574人)

受 診 率：5.75%

○ 後期高齢者医療特別会計繰出金[3.1.6 国保年金課] 759,805

保険基盤安定分	626,063
職員給与費等分	133,742
計	759,805

主要施策の概要及び成果等	
○ 後期高齢者医療療養給付費負担金[3.1.6 国保年金課]	1,988,039
【後期高齢者の療養の給付等に要する費用の法定負担分】	
交 付 先：青森県後期高齢者医療広域連合	
負 担 率：1/12 〈参考〉 (国) 4/12 、 (県) 1/12、 (医療保険者・被保険者) 6/12	
○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業[3.1.6 国保年金課]	525 (報償費100、需用費358、その他67)
【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、高齢者の健康課題を把握・分析し、保健師等が個別訪問、健康教育、健康相談等のフレイル予防や生活習慣病の重症化予防などを図る取組を実施】	
個別訪問：98件	
健康教育等：21回	
○ トワイライトステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課]	4,671
【保護者が、平日の夜間又は休日に不在となり、家庭で児童を養育することが困難となった場合にその児童を養育し、生活指導、食事の提供等を実施】	
委 託 先：(社福)愛成会	
実施施設：児童家庭支援センター「太陽」	
利用者数：延べ601人 (登録児童数169人)	
○ ショートステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課]	6,716
【保護者が、家庭で児童を養育することが一時的に困難となった場合及び緊急一時的に親子を保護することが必要な場合等に、その児童等の養育・保護を実施】	
委 託 先：(社福)弘前乳児院、(一財)医療と育成のための研究所清明会、養育里親	
実施施設等：弘前乳児院、地域子育て支援センターみどり、養育里親宅	
利用者数：延べ177人日 (児童132人日、児童の保護者45人日)	
○ 養育支援訪問事業[3.2.1 こども家庭課]	148 (報償費137、旅費11)
【養育者が育児不安を抱えている家庭や不適切な養育環境にある家庭等、支援が必要な家庭に対し、養育が適切に行われるよう保健師・助産師が家庭訪問等により専門的相談支援を実施】	
うち訪問指導員実施分 訪問指導件数 延べ46件 電話指導件数 延べ19件	
○ 子育て世帯訪問支援事業[3.2.1 こども家庭課]	843 (委託料)
【産後うつや児童虐待を防ぐため、見守りが必要な家庭に対し、民間団体による育児家事援助を実施】	
・子育て世帯訪問支援事業業務委託料	
委 託 先：(特非)子育てオーダーメイド・サポートこども	
利用件数：6件、延べ70回	
○ ひろさき多子家族応援パスポート事業[3.2.1 こども家庭課]	201 (需用費79、役務費122)
【市内に居住する多子世帯に対し、公共施設の利用料等を免除するパスポートを発行】	
パスポート発行世帯数：1,373世帯	
利用実績 (延べ人数)：大人 5,529人 子ども8,527人	

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさき子育てPR事業[3.2.1 こども家庭課] 924 (委託料)

【妊娠期から子育て期にわたる支援施策についてわかりやすく周知するため、スマートフォンで利用できる「ひろさき子育て応援アプリ」の運営と紙媒体による「子育てガイド」を作成】

・ひろさき子育て応援アプリ運營業務委託料

委 託 先：母子モ（株）

ユーザー数：4,254人（令和8年3月31日現在）

○ 特別保育事業[3.2.1 こども家庭課] 320,495

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
一時預かり事業	【家庭において一時的に保育を受けることが困難になった就学前児童を一時的に預かる教育・保育施設に対して補助】 ・一時預かり事業費補助金 198,127 交付先：61施設 年間延べ利用者数：73,680人 【所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯に対し、一時預かり事業の利用者負担額を軽減するための支援を実施】 ・一時預かり利用者負担軽減扶助費 109 年間延べ利用者数：13人	198,236
延長保育事業費補助金	【保育利用時間を超えて、30分以上の延長保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 交付先：56施設 年間利用者数（実人数）：1,965人	62,682
障がい児保育事業費補助金	【集団保育が可能で、日々通所ができる障がい児の保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 交付先：34施設 対象児童数：99人	59,577

○ 地域子育て支援センター事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 30,483

【地域全体で子育てを支援できる拠点の形成を図り、子育て中の親子の交流の場の提供、育児相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習等を実施】

実施施設	決算額	サークル 参加人数 (延べ人数)	その他 利用者数 (延べ人数)	電話・面接 相談指導人数	合計
みどり保育園	10,527	312人	6,222人	128人	6,662人
大浦保育園	10,527	348人	427人	113人	888人
相馬こども園	9,429	357人	392人	34人	783人
計	30,483	1,017人	7,041人	275人	8,333人

主要施策の概要及び成果等

○ 認可外保育施設職員健康診断事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 48

【認可外保育施設に従事する職員の健康診断受診に要する経費の一部を補助】

交付保育施設数：2施設 補助額：47,826円

《補助内訳》

職員健康診断受診に要する経費：健康診断受診職員数に7,971円を乗じて得た額

(保育又は調理に関する業務に従事するものに限る)

健康診断受診職員数 : 6人

○ 病児病後児保育事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 59,801

【病気又は病気の回復期に家庭での保育ができない児童を専用施設で保育】

実施施設	決算額	延べ利用児童数
あらいこどもクリニック/眼科クリニック 病児保育室「きりん」	20,586	854人
大浦保育園 病後児保育室「さくらんぼ」	9,791	224人
みどり保育園 病後児保育室「みどり」	18,762	926人
あおい杜保育園 病後児保育室「Chibikko Careすくすく」	10,662	317人
計	59,801	2,321人

○ 乳児等通園支援事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 106

【保護者の就労状況等を問わず、未就園児が保育施設を利用できる制度】

実施施設	登録児童数	延べ利用児童数	延べ利用時間数
ひばり幼稚園 ほか5施設	17	40	84.5

○ 医療的ケア児保育支援事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 11,202

【医療的ケア児の受入れを行う保育所等に、看護師等で医療的ケアに従事する職員の配置や、災害による停電等を想定した備品購入等に係る費用の一部を補助】

補助率：10/10（補助基準額を上限）

交付先	R7 交付額
(学) 北原学園 堀越こども園	3,403
(社福) 清光福祉会 城東保育園	2,951
(社福) 高智会 ダビデ保育園	3,967
(社福) すみれ会 青山すみれ保育園	881
計	11,202

主要施策の概要及び成果等

○ ひとり親家庭等医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 115,463

【ひとり親家庭等の子どもと親の医療費を給付】

給付件数	49,731件
給付対象世帯数	1,558世帯
給付対象者数	3,798人

○ 養育医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 10,091

【体重2,000グラム以下などの入院療養を要する未熟児に医療費を給付】

給付件数	69件
給付対象者数	41人

○ 子ども医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 602,624

【18歳到達年度末までの子どもの通院と入院の医療費を給付】

給付件数	298,103件
給付対象者数	17,783人

○ 家庭児童相談事業[3.2.1 こども家庭課] 8,476 (報酬5,419、職員手当等1,905、その他1,152)

【家庭相談員3名を配置し、家庭における児童養育の相談に応じるほか、要保護児童等の実態把握、早期発見及び必要な調査を実施】

相談件数：381件

○ 母子家庭等高等職業訓練促進費等給付費[3.2.1 こども家庭課] 12,647

【母子家庭の母等が看護師等の資格取得のために6ヶ月以上修学する場合に給付金を支給】

給付件数：11件

○ 母子家庭等自立支援教育訓練給付費[3.2.1 こども家庭課] 156

【母子家庭の母等が主体的な能力開発のために指定された対象講座を受講した場合に給付金を支給】

給付件数：2件

○ 母子寡婦相談事業[3.2.1 こども家庭課] 3,471 (報酬2,162、職員手当等829、その他480)

【母子・父子自立支援員1名が母子・父子家庭の親及び寡婦の自立に必要な情報提供、相談指導及び求職活動の支援等を実施】

相談件数：(母子) 396件、(父子) 43件

○ 子ども・子育て会議[3.2.1 こども家庭課] 105 (報酬102、旅費3)

【子ども・子育て支援事業計画の進行管理等に関する会議を開催】

会議開催数：1回 (委員11名)

主要施策の概要及び成果等

○ 保育士等キャリアアップ研修支援事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 369

【教育・保育施設の職員（保育士等）のキャリアアップ研修事業等の実施に係る経費の一部を補助】

交付先：弘前市保育研究会

補助率：1/2 上限額：500

○ 私立保育所等 I C T 化推進事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 1,631

【登降園管理機能や保護者との連絡機能等を有する保育業務支援システムの新規導入、及び改修に係る費用の一部を補助】

補助率：3/4

交付件数：2件

補助内容	交付先	交付額
保育業務支援システムの新規導入	(社福) 国吉福祉会 くによし保育園分園くれよん	825
保育業務支援システムの新規導入	(社福) 清光福祉会 城東保育園	806

○ 地域子ども・子育て支援継続事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 274

【地域子ども・子育て支援事業を行う者に対して、物品購入費を補助】

補助率：10/10 上限額：25

交付先	施設数	交付額合計
病児病後児保育事業	3	75
地域子育て支援拠点事業	3	75
乳児等通園支援事業	5	124

○ 妊婦のための支援給付事業[3.2.1 こども家庭課]

75,267 (需用費162、役務費171、使用料及び賃借料34、扶助費74,900)

【伴走型相談支援として、妊娠届時、妊娠8か月頃、出産後にアンケートを活用しながら、面談等を実施するほか、経済的支援として妊婦1人につき50,000円、妊娠しているこどもの人数1人につき50,000円を給付】

出産・子育て応援給付金※

妊婦支援給付金（1回目）

妊婦支援給付金（2回目）

給付件数	99件
------	-----

給付件数	741件
------	------

給付件数	650件（うち双胎8件）
------	--------------

※令和7年3月31日以前に出産した方等で妊婦支援給付金の支給対象要件から外れる場合について支給した給付金

○ 児童扶養手当費[3.2.2 こども家庭課] 768,726

【18歳到達年度末までの子どもを養育しているひとり親等に手当を支給】

受給世帯数	1,439世帯
対象児童数	2,144人

主要施策の概要及び成果等

○ 児童手当費[3.2.2 こども家庭課] 2,618,250

【18歳到達年度末までの子どもの養育者に手当を支給】

受給世帯数	10,240世帯
対象児童数	17,017人

○ 物価高対応子育て応援手当費[3.2.2 こども家庭課] 387,480

【物価高の影響が長期化する中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、児童手当受給者に対し給付金を支給】

対象児童：平成19年4月2日から令和8年3月31日までに生まれた児童

支給額：児童1人当たり2万円

受給世帯数	11,535世帯
対象児童数	19,374人

○ 認可外保育施設保育料軽減扶助費[3.2.2 こども家庭課] 760

【認可外保育施設に入所する児童の保育料を一部補助】

受給世帯数	7世帯
対象児童数	7人

○ 保育所運営費（私立保育所分）[3.2.2 こども家庭課] 2,944,311

・ 保育所運営費 2,942,541

・ 地域貢献加算 1,770

【令和7年度 私立保育所等へ保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所児童数	運営費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
45施設	20,333人	2,942,541	1,555,876	619,994	149,763	616,908

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 93,793

《運営費支払内訳及び入所児童数》

				金 額	延 べ 児 童 数				
					乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内	私立	35施設	①	2,925,044	1,863人	6,661人	3,615人	8,093人	20,232人
管外	私立	10施設	②	17,497	25人	22人	14人	40人	101人
合計（①+②）				2,942,541	1,888人	6,683人	3,629人	8,133人	20,333人

主要施策の概要及び成果等

○ 認定こども園等給付費（私立認定こども園・私立幼稚園分）[3.2.2 こども家庭課] 4,540,980

- ・ 認定こども園等給付費 4,537,835
- ・ 認定こども園等給付費（R6追給分） 775
- ・ 地域貢献加算 2,370

【令和7年度 私立認定こども園・私立幼稚園での教育・保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所 児童数	給付費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
77施設	32,437人	4,537,835	2,160,146	1,065,329		1,312,360

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 138,350

《給付費支払内訳及び入所児童数》

			金 額	延 べ 児 童 数				
				乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内 私立	認定 こども園	38施設 ①	4,200,111	2,287人	9,011人	5,827人	12,484人	29,609人
	幼稚園	5施設 ②	239,870	0人	142人	540人	1,529人	2,211人
管外 私立	認定 こども園	30施設 ③	94,110	60人	177人	98人	248人	583人
	幼稚園	3施設 ④	3,624	0人	6人	0人	27人	33人
管外 公立	認定 こども園	1施設 ⑤	120	0人	1人	0人	0人	1人
合計（①～⑤）			4,537,835	2,347人	9,337人	6,465人	14,288人	32,437人

○ 子育てのための施設等利用給付費[3.2.2 こども家庭課] 31,964

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、対象施設（事業）を利用した際の費用を支給】

対象施設（事業）	金 額	延べ児童数
新制度未移行幼稚園保育料	2,963	391人
預かり保育料	16,839	3,358人
認可外保育施設等利用料	12,162	446人
合計	31,964	4,195人

○ 実費徴収に係る補足給付費[3.2.2 こども家庭課] 160

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、給食費として施設が徴収する費用のうち、副食材料費相当額を支給】

対象：新制度未移行幼稚園在園者のうち低所得世帯等

給付児童数：8人

主要施策の概要及び成果等

○ 駅前こどもの広場運営事業[3.2.3 こども家庭課]

51,487 (報酬1,920、給料27,587、職員手当等11,693、共済費7,615、その他2,672)

【親子の交流の場の提供と交流促進、子育てに関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習並びに乳幼児の一時預かり事業を実施】

広場等 利用者数 (延べ)	サークル 参加人数 (延べ)	一時預かり 事業利用者数 (延べ)	合計 (延べ)
97,657人	614人	1,318人	99,589人

※電話・面接相談指導人数：延べ9人

○ 子育て世代包括支援事業[3.2.3 こども家庭課]

22,686 (報酬9,272、給料3,240、職員手当等4,822、共済費2,804、その他2,548)

【母子健康手帳の交付を始めとして妊産婦及び乳幼児の保護者の状況を継続的に把握し、個々の状況に応じた情報の案内を行うなど、地域のつながりの中で安心して子育てができるよう支援】

手続等窓口来所者数(延べ)：3,646件

個別相談受付数(延べ)：1,303件

課題別講座参加者数(延べ)：1,424件

○ 弥生学園整備事業[3.2.4 障がい福祉課] 35,662

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生学園整備事業	35,662		32,000 公共施設等 適正管理推 進事業債		3,662	弥生学園整備工事 ・ 屋上防水改修工事 35,662

○ 児童館延長利用事業[3.2.4 こども家庭課] 22,119

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、児童館等において児童クラブを実施】

・ 児童館延長利用事業児童クラブ指定管理料 22,119

実施場所	事業概要
児童館・児童センター	18か所で開設 事業登録児童数：1,642人

主要施策の概要及び成果等

○ 児童館・児童センタートイレ洋式化事業[3.2.4 こども家庭課] 4,079

【和式便器に不慣れな児童が増加していることから、施設利用の快適化を図るため、児童館および児童センターに係るトイレの洋式化を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
児童館・児童センタートイレ洋式化事業	4,079		3,600 公共施設等 適正管理推 進事業債		479	児童館・児童センタートイレ洋式化工事 4,079 実施施設 児童館：東目屋 児童センター：みやぞの、豊田、三岳

○ 児童館・児童センター冷房設備整備事業[3.2.4 こども家庭課] 5,121

【児童の熱中症予防の強化を図るため、児童館および児童センターに冷房設備を整備】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
児童館・児童センター冷房設備整備事業	5,121				5,121	児童館・児童センター冷房設備整備工事 5,121 実施施設 児童館：自得、船沢、新和、堀越、 城東、大和沢、三省 児童センター：致遠、千年

○ 児童館等整備事業[3.2.4 こども家庭課] 26,976

【児童福祉施設の修繕工事等を実施】

・児童館等整備工事	26,976
児童館等管理工事	5,487
旧ひまわり荘解体工事	21,489

○ 放課後児童健全育成事業（なかよし会）[3.2.5 こども家庭課]

248,422（報酬152,865、職員手当等53,354、共済費31,702、その他10,501）

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、放課後児童クラブを実施】

実施場所	事業概要
なかよし会	15か所で16クラブを開設 事業登録児童数：1,323人

主要施策の概要及び成果等

○ 子育て支援相談事業[3.2.5 こども家庭課] 3,915 (報酬2,365、職員手当等825、補助金172、その他553)

【子育て支援相談員1名を配置し、子育て支援員連絡協議会、子育て支援相談電話の実施、子育て支援員活動事業費を補助】

子育て支援相談件数：9件

子育て支援員：70人 (令和8年3月31日現在)

子育て支援員活動事業費補助金

上 限 額：1事業当たり30

交 付 額：172 (7件)

○ 地域組織活動事業費補助金[3.2.5 こども家庭課] 2,646

【母親クラブが地域で組織的に行う活動に補助】

交 付 先：母親クラブ (児童館、児童センターなどを拠点とする会員数概ね30名以上の組織)

上 限 額：1クラブ当たり189

交 付 額：2,646 (14クラブ)

活動項目	回数	延べ参加人数
親子及び世代間の交流、文化活動	104回	4,680人
児童の事故防止のための奉仕活動	8回	212人
その他	18回	1,006人
計	130回	5,898人

○ 要保護児童対策事業[3.2.5 こども家庭課] 1,087 (需用費744、使用料及び賃借料281、その他62)

【関係機関が連携し、要保護児童、要支援児童及びその保護者または特定妊婦等への適切な支援を図るために必要な情報交換を行うとともに、支援の内容に関する協議を実施】

《児童虐待件数》

《通報等への対応件数 ※1》

《会議開催回数 ※2》

身体的虐待	5件
心理的虐待	55件
ネグレクト	9件
性的虐待	1件
計	70件

泣き声通報 または 安全確認	5件
健診未受診 児童の調査	0件
計	5件

代表者会議	1回
実務者会議	3回
個別ケース 検討会議	22回
計	26回

※1 市町村こども家庭支援指針 (厚生労働省) 及び市町村連携方針 (青森県) に定める連携内容のうち虐待が確認できたもの

※2 要保護児童対策地域協議会設置・運営指針に基づく会議

主要施策の概要及び成果等

○ 支援対象児童等見守り強化事業業務委託料[3.2.5 こども家庭課] 7,772

【子どもの見守り機会が減少し、児童虐待のリスクが高まっていることから、見守りを要する児童等を訪問し、食事や学習機会の提供を通じて状況確認を実施】

委 託 先：（一社）みらいねっと弘前

対 象 者：地域社会から孤立しがちな子育て家庭や、妊娠や子育てに不安感を持つ家庭に属し、事業の利用を承諾した児童や妊婦

実 施 数：延べ1,435人（延べ653世帯）

実施内容：居宅訪問 632人、弁当（無料）の配達等 557人、生活指導 188人、学習支援 58人、専門機関等への連絡・紹介 110件

実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

○ 少年相談センター運営費[3.2.6 こども家庭課] 4,885（報酬2,542、職員手当等829、その他1,514）

【少年相談センター相談員1名を配置し、青少年健全育成のための街頭指導活動、相談活動を実施】

・街頭指導活動

実施回数：年間78回 従事者数：延べ324人

・相談活動

来所・電話・訪問 計25件

○ 生活保護適正実施推進事業[3.3.1 生活福祉課]

31,437（報酬12,869、職員手当等4,987、委託料7,407、その他6,174）

【生活保護の医療扶助や認定事務等の適正化の取組を推進し、生活保護の適正な運営を確保】

・ジェネリック医薬品未使用世帯への指導件数：9件

・収入資産調査件数：11,538件

・扶養能力調査件数：1,158件

・生活保護等レセプト点検業務委託料 409

委託先：（株）オークス（東京都）

点検レセプト枚数：月次点検97,778枚、縦覧点検97,778枚

・生活保護システム改修特定個人情報データ標準レイアウト改版対応業務委託料 1,914

・生活保護システム改修生活扶助基準改定業務委託料 2,887

・生活保護システム改修被保護者調査項目等変更対応業務委託料 2,197

委託先：日本電気（株）青森支店

○ 被保護者就労支援事業[3.3.1 生活福祉課] 6,761（報酬4,073、職員手当等1,578、その他1,110）

【就労阻害要因のない就労可能な生活保護受給者に対し、就労支援員とケースワーカーが連携しながら就労を支援することにより、生活保護からの自立を支援】

就労支援員	2人
就労支援対象人数	20人
新規就労者数	14人
生活保護廃止人数	1人

主要施策の概要及び成果等

○ 被保護者就労準備支援事業[3.3.1 生活福祉課]

4,343 (報酬2,054、職員手当等795、委託料1,223、その他271)

【就労に向けた課題を多く抱え直ちに就労活動が困難な生活保護受給者に対して、就労準備支援員とケースワーカーが連携しながら、一般就労に従事する前段階として必要な社会的能力や就職活動に向けた技法や知識の取得を支援】

就労準備支援員	1人
就労準備支援対象人数	18人
新規就労者数	2人

・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 1,223

委 託 先：(株) I・M・S

業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施

委託期間：令和7年4月21日～令和8年3月19日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

開催回数	参加者数	内容
79回	13人 うち生活困窮者 12人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

○ 生活保護扶助費[3.3.2 生活福祉課] 6,298,969

《生活保護費内訳》

区分	延べ人員	支給額
生活扶助	42,586人	1,790,983
住宅扶助	40,544人	937,789
教育扶助	728人	7,125
介護扶助	17,388人	280,199
医療扶助	42,246人	3,224,398
生業扶助	370人	6,333
葬祭扶助	54人	22,423
施設事務費	147人	29,719
計	144,063人	6,298,969

扶助費	財源内訳			
	国支出金	県支出金	その他	一般財源
6,298,969	4,877,916	67,006	70,970 返還金等	1,283,077

被保護世帯数	被保護人員	保護率
3,564世帯	4,085人	25.92%

*保護率の単位は‰ (パーミル)
(千分率：保護人員÷推計人口×1,000)

主要施策の概要及び成果等

○ 予防接種・結核検診事業[4.1.2 健康増進課] 437,253

《事業費内訳》

医薬材料費	145,889
予防接種業務委託料	268,240
結核検診業務委託料	23,124
計	437,253

《結核検診受診状況》

対象	対象者数	受診者数	受診率
65歳以上	56,548人	12,733人	22.5%

《予防接種受診状況》

種別			対象	対象者数	接種者数	接種率
B型肝炎			生後2月～1歳未満	2,088人	1,980人	94.8%
小児肺炎球菌			生後2月～5歳未満	2,963人	2,691人	90.8%
五種混合 (ヒブ、四種混合含む)	1期初回		生後2月～90月未満	2,485人	2,004人	80.6%
	1期追加			1,336人	933人	69.8%
BCG			生後3月～1歳未満	840人	668人	79.5%
水痘			1歳～3歳未満	1,940人	1,355人	69.8%
麻しん風しん混合	1期		1歳	817人	694人	84.9%
	2期		5歳～7歳未満（就学前1年間）	990人	927人	93.6%
二種混合			11歳～13歳未満	2,395人	980人	40.9%
日本脳炎	1期初回		生後6月～20歳未満	8,019人	1,562人	19.5%
	1期追加			5,650人	904人	16.0%
	2期		9歳～20歳未満	4,522人	1,020人	22.6%
子宮頸がん予防			年度内に12歳～16歳となる女性	6,747人	1,021人	15.1%
子宮頸がん予防 (キャッチアップ)			令和4～7年度までの間に1回以上接種し 接種が未完了の年度内に17歳～28歳と なる女性	952人	634人	66.6%
ロタウイルス	1価	2回	生後6週～24週	1,791人	1,573人	87.8%
	5価	3回	生後6週～32週			
高齢者肺炎球菌			65歳、60歳～65歳未満の一部障がい者	3,947人	509人	12.9%
インフルエンザ			65歳以上、60歳～65歳未満の一部障がい者	54,431人	26,152人	48.0%
新型コロナウイルス			65歳以上、60歳～65歳未満の一部障がい者	54,432人	4,248人	7.8%
帯状疱疹	生ワクチン		年度内に65、70、75、80、85、90、 95、100歳となる者、 年度内に60歳～65歳未満となる一部障 がい者	11,888人	744人	6.3%
	組換ワクチン	1回目			1,091人	9.2%
		2回目			1,008人	8.5%

主要施策の概要及び成果等

○ 小児インフルエンザ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 19,296

【生後6月から6歳までの未就学児を対象に、インフルエンザワクチンの接種費用の一部を助成】

対象者数：5,409人 接種者数：3,647人 接種率：67.4%

○ おたふくかぜ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 4,814

【1歳と就学前年度の幼児を対象に、おたふくかぜワクチンの接種費用の一部を助成】

接種者数：1,353人

○ 風しん抗体検査及びワクチン接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 221

【平成2年4月1日以前に生まれた市民のうち、妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の同居者又は風しん抗体価が低い妊婦の同居者を対象に、風しん抗体検査費用及びワクチン接種費用を助成】

風しん抗体検査者数：17人 ワクチン接種者数：14人

○ 墓地公園整備事業[4.1.3 環境課] 6,325

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
墓地公園整備事業	6,325	3,000	2,700 公共事業等債		625	事業期間：令和7年度～令和11年度 墓地公園整備工事 ・ 墓地公園駐車場等転落防止柵更新工事 (整備延長 74m) 6,325

○ 弘前市町会連合会環境衛生推進活動費補助金[4.1.3 環境課] 1,846

【弘前市町会連合会が行う環境衛生推進活動に要する経費に対する補助】

交付先：弘前市町会連合会

《交付額内訳》

- ・ ごみ減量運動堆肥製造容器購入補助分 42

補 助 単 価：容器1台当たり2,000円

購 入 実 績：21台

- ・ アメリカシロヒトリ防除薬剤購入補助分 973

補 助 率：購入費の100%

購 入 町 会：67町会

- ・ 環境美化推進運動補助分 831

活 動 内 容：保健衛生委員会会議、研修会、環境美化運動、ごみの減量とリサイクル

補助限度額：900

主要施策の概要及び成果等

○ 河川清掃美化運動[4.1.3 環境課] 1,882 (報償費580、需用費496、役務費21、委託料785)

	参加団体数			参加人員 (人)			収集ごみ量 (kg)		
	町会	ボランティア	計	町会	ボランティア	計	可燃ごみ	不燃ごみ	計
春季(10河川)	40	4	44	1,242	67	1,309	3,630	880	4,510
夏季(6河川)	65	7	72	1,166	208	1,374	3,600	110	3,710

○ 水道事業会計繰出[4.1.3 上下水道部] 247,929

事業名	決算額	事業内容	内訳
水道事業会計負担金	13,730	消火栓等に要する経費	13,730
水道事業会計補助金	18,114	企業債利息	6,140
		旧簡易水道の高料金対策に要する経費	5,123
		児童手当に要する経費	6,357
		専用水道等に関する経費	494
水道事業会計出資金	216,085	企業債元金	62,420
		災害・安全対策事業に要する経費	153,665

○ 街なかカラス対策事業[環境課] 14,916

事業名	事業内容及び実績等	決算額
カラス駆除対策事業 [4.1.4]	【カラスの個体数調整のため、市内に設置した6基の箱わなによる捕獲業務等を実施】 捕獲・駆除数：595羽 (人件費8,685、需用費1,030、委託料78、その他41)	9,834
黄色防鳥ネット購入 [4.2.2]	【防鳥効果の高い黄色防鳥ネットをごみ集積所に設置】 黄色防鳥ネット購入数：200枚	1,793
ごみ集積ボックス設置事業費補助金[4.2.2]	【ごみ集積所におけるカラス被害防止のため、町会等が実施するごみ集積ボックス等の新設、更新、修繕加工及び集約に要する経費の一部又は全部を補助】 補助率：①新設・更新：1/2 (上限額：集積ボックス120、収納枠25) ②修繕加工：1/2 (上限額：集積ボックス50、収納枠10) ③集約：全額 ※集積ボックスのみ (上限額：新設・更新240、修繕加工100) 交付件数：53件 (町会52件、任意団体1件) 事業実績：①65基 (集積ボックス20基、収納枠45基) ②11基 (集積ボックス4基、収納枠7基) ③1基 (新設・更新1基、修繕加工0基)	3,289

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市急患診療所運営事業[4.1.5 地域医療課]

101,147 (需用費2,031、役務費1,476、委託料97,433、備品購入費207)

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に一次救急患者の診療を実施】

休日診療：日曜日・休日・8/13・12/31・1/1～1/3 午前10：00～午後4：00 (内科・小児科・外科)

夜間診療：毎夜間 午後7：00～午後10：30 (内科・小児科)

《患者数》

	内科	小児科	外科	計
休日診療	1,178人	1,235人	693人	3,106人
夜間診療	1,129人	1,064人		2,193人
計	2,307人	2,299人	693人	5,299人

○ 休日在宅医診療運営事業[4.1.5 地域医療課] 5,279 (役務費582、委託料4,696、使用料及び賃借料1)

【日曜日・休日・年末年始等における当番医院による診療を実施】

・休日在宅医診療業務委託料

委託先：(一社)弘前市医師会(内科、眼科、耳鼻いんこう科)、(一社)弘前歯科医師会(歯科)

《患者数》

内科	眼科	耳鼻いんこう科	歯科	計
875人	213人	916人	354人	2,358人

○ 弘前総合医療センター運営支援事業[4.1.5 地域医療課] 250,000

【津軽地域保健医療圏における新中核病院の整備及び運営に係る基本協定書に基づき、弘前総合医療センターの運営に要する経費を負担】

・弘前総合医療センター運営費交付金

交 付 先：弘前総合医療センター

交付期間：令和4年度から令和43年度までの40年間

交 付 額：250,000

○ 小児救急医療運営事業[4.1.5 地域医療課] 18,038 (報償費56、旅費1、補助金17,981)

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に小児二次救急患者を受入れる輪番制病院に対する補助】

・小児救急輪番制病院運営費補助金

交 付 先：弘前総合医療センター、健生病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	1,310人	219人	1,529人
救急車搬送	275人	79人	354人
計	1,585人	298人	1,883人

主要施策の概要及び成果等

○ 二次救急医療体制確保支援事業（内科系・外科系）[4.1.5 地域医療課]

22,155（報償費56、旅費1、使用料及び賃借料18、補助金22,080）

【内科系・外科系の二次救急医療を提供する医療機関に対する補助】

・ 二次救急医療体制確保支援事業費補助金

交付先：健生病院、弘前大学医学部附属病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	4,640人 (7,586人)	629人 (1,257人)	5,269人 (8,843人)
救急車搬送	1,477人 (3,578人)	1,139人 (2,815人)	2,616人 (6,393人)
計	6,117人 (11,164人)	1,768人 (4,072人)	7,885人 (15,236人)

※カッコ書きは弘前総合医療センターの患者数（弘前総合医療センター運営費交付金の対象事業）を含む

○ 弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター運営費補助金[4.1.5 地域医療課] 83,465

【三次救急患者に対応する高度救命救急センターに対し、津軽圏域8市町村及び秋田県大館市で運営費を補助】

補助対象：センター運営に係る収支不足額の1/2

負担割合：58.73%（令和3年度から令和5年度までの3ヵ年平均患者数の弘前市割合）

交 付 額：83,465（支援基準額142,116×58.73%）

患者受入人数：3,994人（令和7年度実績のうち、弘前市分2,203人）

○ 黒石市救急診療体制利用自治体負担金[4.1.5 地域医療課] 428

【黒石病院の救急体制に係る経費の一部を当市の利用実績に応じて負担】

負担経費：時間外診療に係る収支不足額

負担自治体：黒石市、青森市、弘前市、平川市、藤崎町、田舎館村、その他

負担割合：1.6375%（令和5年度利用者数割合）

負 担 金：428（26,196×1.6375%）

○ 地域救急医療学講座開設事業[4.1.5 地域医療課] 15,000

【弘前大学大学院医学研究科へ救急医療提供体制の充実を図り、二次救急医療の輪番体制の維持や救急研修医の確保に寄与することを目的とした寄附講座を設置】

・ 地域救急医療学講座開設寄附金 15,000（事業期間：平成28年度～令和7年度）

○ 医師確保対策事業負担金[4.1.5 地域医療課] 4,089

【県内における深刻な医師不足を解消するため、青森県国民健康保険団体連合会が実施する事業に対し県及び市町村が連携して負担】

交 付 先：青森県国民健康保険団体連合会

実施事業：医師修学資金支援事業

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市医師会看護専門学校運営費補助金[4.1.5 地域医療課] 2,700

【看護師及び准看護師の確保を図るため、看護専門学校の運営費の一部を補助】

交 付 先：（一社）弘前市医師会

学生数の状況（令和8年3月31日現在）

	看護師	准看護師	計
定員	120人	160人	280人
実人員	116人	114人	230人

○ こんにちは赤ちゃん事業、妊産婦・新生児訪問指導事業 [4.1.6 こども家庭課]

8,603（給料3,240、職員手当等1,430、共済費961、報償費2,540、旅費197、その他235）

対象者	訪問指導件数	事業内容
妊産婦、 生後4か月までの乳児	指導人数	助産師、保健師、訪問指導員等による家庭訪問等
	延べ1,216人	
	訪問世帯数 667世帯	

○ 産後ケア事業 [4.1.6 こども家庭課] 4,791（需用費81、委託料4,674、その他36）

【出産日から1年以内で心身の不調又は育児不安等があり支援を要する母子を対象に、宿泊や日帰りでの通所、自宅訪問による心身のケアや育児サポートを実施】

委 託 先：弘前大学医学部附属病院 外6者

実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

申請件数：207件

実利用人数：114人

延べ 利用日数	短期入所型	通所型(1日型)	通所型(短時間型)	訪問型	合計
	60日	68日	34日	198日	360日

※利用上限：通算7日

○ マタニティ歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 1,963（需用費97、委託料1,866）

【妊娠に伴い虫歯や歯周病が発生し増悪しやすい口腔環境になること、また重症化により早産や低体重児出生のリスクが高くなることから、妊婦を対象に歯科健康診査を実施】

委託先：市内指定歯科医療機関

対象者数	受診者数	受診率
732人	377人	51.5%

受診者数は、受診可能期間内の令和6年度対象者を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 幼児歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 3,213 (委託料3,077、その他136)

対象者	対象者数	受診者数	受診率	事業内容
2歳児	847人	572人	67.5%	市内指定歯科医療機関での歯科健康診査、フッ化物歯面塗布（希望者のみ）
1歳6か月児	723人	403人	55.7%	市内指定歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布

受診者数は、受診可能期間内の令和6年度対象者を含む

○ 妊産婦保健指導業務委託料[4.1.6 こども家庭課] 1,470

【妊娠・出産に対する正しい情報提供や不安の軽減等を図るため、妊産婦保健テキストの作成及び保健指導の実施を委託】

委 託 先：（一社）弘前市医師会

○ 妊婦・乳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 96,464 (委託料95,510、扶助費301、その他653)

【妊婦を対象にした、基本的な妊婦一般健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関

健康診査項目	受診者数
基本的な健康診査14回 併せて行う検査8回	1,050人

【乳児を対象にした、乳児一般健康診査(2回)、4か月児・7か月児健康診査、乳児精密健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関（乳児一般健康診査、乳児精密健康診査）
市内指定医療機関（4か月児・7か月児健康診査）

健康診査項目	対象	対象者数	受診者数	受診率
乳児一般健康診査 (1回目)	0～11か月児	624人	665人	106.6%
乳児一般健康診査 (2回目)	0～11か月児	655人	601人	91.8%
4か月児健康診査	4か月児	673人	661人	98.2%
7か月児健康診査	7か月児	685人	666人	97.2%
乳児精密健康診査	0～11か月児	41人	39人	95.1%

受診者数は、受診可能期間内の令和6年度対象者を含む

○ 母子保健デジタル化推進事業[4.1.6 こども家庭課] 803 (使用料及び賃借料)

【幼児健診等に係る保護者及び職員の負担を軽減するため、オンライン予約や問診票・アンケートのWeb化など、幼児健診等のデジタル化を実施】

事業内容	決算額
オンライン予約サービス利用料	660
ノーコードツールソフトライセンス料	143

主要施策の概要及び成果等

- 1 歳 6 か月児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 5,993 (報償費882、委託料3,380、その他1,731)

【1 歳 6 か月児を対象にした総合的な健康診査を実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	723人	738人	102.1%

受診者数は、受診可能期間内の令和6年度対象者を含む

- 3 歳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 8,537 (報償費1,661、委託料2,758、その他4,118)

【3 歳児を対象とした総合的な健康診査で、「青森県子どもの発達と行動に関するチェックシート」を導入し、発達検査を実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	837人	817人	97.6%

受診者数は、受診可能期間内の令和6年度対象者を含む

- 5 歳児発達健康診査・相談事業[4.1.6 こども家庭課]

6,066 (報償費1,502、委託料3,576、その他988)

【就学前に支援を必要とする子どもを療育等につなげるため、5歳児全員を対象に発達に関する1次健診(予備調査)を行い、必要と思われる者及び希望する者に対し、2次健診(発達健診)及び相談を実施】

	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
1次健診	2回	1,010人	911人	90.2%
2次健診	2回	167人	86人	51.5%

- のびのび発達サポート事業[4.1.6 こども家庭課]

6,054 (報酬3,173、職員手当等1,228、報償費865、その他788)

【幼児の発達に関する相談や検査を行い、子どもの健やかな成長と保護者の育児不安の軽減を支援】

発達相談：10件

発達検査：49件

- 新生児聴覚検査費助成事業[4.1.6 こども家庭課] 4,407 (需用費211、委託料4,125、その他71)

【聴覚障がい早期発見・早期療育を図るため、新生児聴覚検査に係る検査費用の一部を助成】

助 成 額：初回検査、確認検査(1回分)の実費額(上限：自動ABR 6,600円、OAE 3,800円)

助成方法：受診票を交付

委 託 先：県内指定医療機関

検査区分	検査方法	
	自動ABR	OAE
初回検査	597件	40件
確認検査	5件	0件

主要施策の概要及び成果等

○ ハイリスク妊産婦アクセス支援事業[4.1.6 こども家庭課] 93 (補助金)

【遠方の医療機関等で妊婦健診の受診や出産をする必要のある妊婦及び、青森県立中央病院のNICU等に入院する新生児・乳児に面会する産婦を対象に、交通費等の一部を助成】

- ・ ハイリスク妊産婦アクセス支援事業費補助金

交付件数：3件

○ 食生活改善推進員活動支援事業[4.1.6 健康増進課]

790 (報償費132、需用費278、役務費65、補助金250、その他65)

事業名	事業内容・利用実績等
食生活改善推進員養成講座	【地域において食生活改善を中心とした健康づくり活動に参加する食のボランティアを養成】 開催回数：講義・実習：6回/活動見学：8回 修了者数：5人
食生活改善推進員研修会	【食生活改善推進員を対象に、食を通じた健康づくりの知識向上を図るための研修会】 推進員研修会 開催回数：12回 参加者数：延べ348人
弘前市食生活改善推進員会事業費補助金	【食生活改善に係る健康づくりの普及啓発を行う事業及び会員の資質向上のために行う事業に対し補助】 会員数：125名 (令和8年3月31日現在)

○ 食育健康推進事業[4.1.6 健康増進課] 825 (報償費266、需用費488、その他71)

事業名	事業内容・利用実績等
親子食育教室	【小学生とその親を対象に、肥満をはじめとした生活習慣病予防のための正しい知識を普及】 ・ 小学校 開催回数：1回 参加者数：52人
幼児食育健康講座	【動画で学ぶ幼児食育健康講座】 幼児の保護者及び祖父母を対象とした肥満予防に関する食育動画を普及 ・ 「たか丸くんと楽しく学ぶ幼児期からの生活習慣病予防」 ・ 「家族みんなで学ぼう こどものおやつ」 【幼児食育健康講座】 保育施設において乳幼児の保護者を対象に肥満や生活習慣病予防に関する知識を普及 ・ 開催回数：4回 参加者数：136人 【りんご食育フェス】 りんご公園を活用し、りんごや野菜を食べる習慣づくりの定着を目的とした食育講座を開催 ・ 開催回数：2回 参加者数：11組(41人) 【公開講座「幼児期の食育研修会」】 幼児期からの肥満予防に向けた情報共有及び連携強化を図るため、幼児教育施設及び市民を対象に研修会を開催 ・ 開催回数：1回 参加者数：35人
生涯骨太クッキング講座	【食生活改善推進員会との共催で低栄養やフレイル予防に関する講座を開催】 開催回数：1コース2回 参加者数：延べ23人

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等
普及・啓発イベントへの参加	【食育フェスティバルにおいて「食育」と「健康」に関する体験・展示ブースを出展】 開催回数：1回 イベント参加者数：健康増進課コーナー 210人

- 市民の健康まつり [4.1.6 健康増進課] 1,993 (報償費265、需用費211、委託料1,315、その他202)
 【市民の健康づくりへの関心を高めるため、市・弘前市医師会が主催し、弘前歯科医師会・弘前薬剤師会が共催して実施】
 開催日：令和7年7月13日
 (児童作品展示、弘前市健康づくり表彰受賞団体紹介展示は7月17日まで開催)
 会場：ヒロロ (3階：ヒロロスクエア、4階：市民文化交流館ホール)
 内容：児童作品展入賞者表彰式、弘前市健康づくり表彰表彰式、特別講演会、クイズラリー、児童作品展示、参加協力団体によるブース出展 など
 来場者数：延べ1,394人
- 弘前市健康づくりサポーター制度 [4.1.6 健康増進課] 2,435 (需用費411、補助金1,374、その他650)
 【市民の健康づくりをサポートする「弘前市健康づくりサポーター」を市内全域に配置し、地域での健康づくり活動の促進を図る取組を実施】
- ・弘前市健康づくりサポーター委嘱人数：229人 (令和8年3月31日現在)
 - ・弘前市健康づくりサポーター対象の研修会：市主催1回開催 (参加者103人)
 - ・弘前市健康づくりサポーター地区活動費補助金：市内25の地区健康づくりサポーター協議会に交付 (補助率：定額 (上限100))
- 次世代の健康づくり推進事業 [4.1.6 健康増進課] 679 (需用費319、使用料及び賃借料159、その他201)
 【子どもの健康に関する現状を広く周知し、子どもの頃から望ましい生活習慣の確立に向けた支援を実施】
- ＜子どもの肥満や望ましい生活習慣の普及啓発＞
- ・チラシ配付、ポスター掲示
 1歳6か月児健診：738人
 3歳児健診：817人
 - ・モニターを活用した情報提供
 保健センター、ヒロロ、1歳6か月児健診及び3歳児健診の会場にモニターを配置し、子どもの望ましい生活習慣に関する情報を発信
 - ・ホームページを活用した情報提供
 望ましい生活習慣に関する動画を市ホームページに掲載

主要施策の概要及び成果等

< 個別栄養指導と事後支援 >

1歳6か月児健診：35人

3歳児健診：39人

< 生活習慣アンケートの実施と分析 >

1歳6か月児健診：659人

3歳児健診：659人

< 健康講座等 >

・親子体操食育教室：41人

目的：親子で体を使って遊ぶことにより、運動機会が減少しがちな子育て期間にある親の運動機会を確保するとともに、将来に向けた親子の運動習慣定着のきっかけをつくる。

内容：親子体操普及員による親子体操

対象：弘前市内に在住する幼児とその保護者

・市民公開講座：95人

目的：子どもと関わる方を中心とした地域の人々が、肥満をはじめとした子どもの健康に関する正しい知識を身に付けることにより、子どもの肥満予防・改善を図る。

内容：小児科医師による講話「子どもの頃からの肥満予防」

対象：弘前市保育研究会会員及び施設職員ほか一般市民

○ いきいき健診事業[4. 1. 7 健康増進課] 1,614 (報酬696、役務費157、使用料及び賃借料571、その他190)

【健康寿命延伸の施策展開を図るため、弘前大学が実施する65歳から80歳までの市民を対象とした大規模健康追跡調査を支援・協力】

いきいき健診受診者数：533人

結果説明会参加者数：89人

○ ヒロロ健康ひろば運営事業[4. 1. 7 健康増進課] 20,284 (報酬12,408、職員手当等4,808、その他3,068)

【市民の健康づくりをサポートすることを目的に、健康相談・食育事業などを実施】

・健康広場実施事業や健診に関する相談対応

利用者数：延べ8,768人

・ヒロロでQOL健診の実施(定期開催、随時開催)

利用者数：定期開催 362人、随時開催 83人

・からだの健康を保健師・看護師のサポートを受けながら測定するセルフチェックコーナーの運営

利用者数：延べ9,297人

・ヒロロスクエアの通路を利用して、天候を気にせずにウォーキングができる「ヒロロスクエアでウォーキング」の運営

利用者数：延べ429人

・「生活習慣病の予防」や「健診後の生活改善について」など、からだの健康について、保健師や栄養士が相談に応じる健康相談・特定保健指導

実施回数：延べ28回 参加者数：77人

・その他の事業

実施回数：延べ571回 参加者数：延べ12,919人

主要施策の概要及び成果等

○ こころの健康づくり事業[4.1.7 健康増進課] 569 (需用費486、使用料及び賃借料50、その他33)
〈自殺対策強化事業〉

こころの健康相談	こころの健康相談を開設し、面談及び電話相談を実施 定期及び随時相談件数：延べ428件
人材養成事業	自殺予防の人材としてゲートキーパーを養成する研修会を開催 (令和6年度から開催の児童生徒のSOSの受けとめ方講座を含む) 開催回数：13回 参加者数：412人
普及啓発事業	・ 広報紙への記事掲載、パンフレット、こころの健康づくりに関する普及啓発グッズの配布 ・ 市立図書館と連携し、「こころの健康づくり」に関連した書籍の貸出しや資料をロビーに展示するとともに、ヒロロにも同様の資料を展示

○ がん検診受診率向上強化対策事業[4.1.7 健康増進課]

10,152 (需用費1,603、役務費5,254、委託料3,025、使用料及び賃借料270)

【がん検診受診勧奨の啓発活動強化、受診勧奨チラシの個別通知等を実施】

- ・ インターネット予約者数 715人
- ・ 協会けんぽ被扶養者への受診勧奨 5,500人
- ・ 国保加入者及び後期高齢者医療制度加入者への受診勧奨 65,100人
- ・ がん検診PRポスター配付 185か所
- ・ ヒロロ複合健診チラシ毎戸配付 12,000枚
- ・ 市のSNS (Facebook, X) を用いた各種がん検診PR記事閲覧数 18,411回

がん検診受診率 (令和6年度→令和7年度)

胃がん 15.8% → 15.5% 大腸がん 9.5% → 9.4%
肺がん 4.4% → 4.3% 子宮がん 27.4% → 27.6%
乳がん 22.7% → 24.0%

(地域保健・健康増進事業報告の算出方法による暫定値)

○ がん患者日常生活支援事業[4.1.7 健康増進課] 1,564 (役務費9、助成金1,555)

【がん患者の医療用補正具購入費及び若年がん患者の在宅介護費用の助成を実施】

①がん患者医療用補正具購入費助成金 1,516

がん患者を対象に、医療用ウィッグや胸部補正具の購入費の一部を助成

※医療用ウィッグ、胸部補正具それぞれ1回限り

助成額：購入費の1/2 (上限30,000円)

助成件数：60件

②若年がん患者日常生活支援事業費助成金 39

18歳以上40歳未満の末期がん患者の在宅介護に係る福祉用具の貸与費及び購入費の一部を助成

助成額：(貸与) 貸与費の9/10 (1月あたり上限100,000円)

(購入) 購入費の9/10 (1年あたり上限100,000円)

助成件数：1件

主要施策の概要及び成果等

○ 岩木健康増進プロジェクト推進事業[4.1.7 健康増進課]

593（需用費57、役務費348、その他188）

【健康寿命の延伸を目指し、弘前大学と協働で健康づくり事業を実施】

種別	実施回数	参加人数
プロジェクト健診	10回	1,288人
プロジェクト健診結果説明	1回	91人
プロジェクト報告会(市民公開講座)	1回	74人

○ ひろさき健幸増進リーダー活動支援事業[4.1.7 健康増進課]

4,757（報酬2,126、職員手当等824、報償費940、その他867）

【ひろさき健幸増進リーダーが行う、市民の健康づくりを指導するための活動を支援】

活動支援人数：延べ875人

運動教室等開催回数：452回

運動教室等参加者数：延べ5,353人

リーダーの資質向上の研修会（3回）・意見交換会（1回）の開催（参加者数延べ142人）

○ 健康レベルアップ支援事業[4.1.7 健康増進課]

3,254（報酬2,071、職員手当等422、需用費334、その他427）

【各種健（検）診を受けた市民等を対象に、訪問指導や健康相談を実施】

事業名		事業内容及び実績等				決算額																									
訪問指導事業		【健診要指導者やがん検診要精密検査者等に対し、疾病の発症及び重症化予防のための支援を実施】 要指導者及び要精密検査者等 (高血圧重症化予防事業における訪問を含む) 延べ197人				619																									
高血圧重症化予防事業		【脳血管疾患や心疾患等の発症及び重症化を防ぐために、リスクの一つである高血圧症の方に対し、個別保健指導を実施】 <table border="1"><tr><td colspan="2">保健指導対象者 (令和7年度健診受診者)</td><td colspan="3">154人</td></tr><tr><td rowspan="3">保健指導実施者 (令和8年3月末までに指導が終了した者)</td><td rowspan="3">104人</td><td rowspan="3">内 訳</td><td>訪問</td><td>86人</td></tr><tr><td>電話</td><td>16人</td></tr><tr><td>面接等</td><td>2人</td></tr></table>				保健指導対象者 (令和7年度健診受診者)		154人			保健指導実施者 (令和8年3月末までに指導が終了した者)	104人	内 訳	訪問	86人	電話	16人	面接等	2人	124											
保健指導対象者 (令和7年度健診受診者)		154人																													
保健指導実施者 (令和8年3月末までに指導が終了した者)	104人	内 訳	訪問	86人																											
			電話	16人																											
			面接等	2人																											
健康相談事業		【心身の健康に関する個別の相談に応じ、助言や保健指導を実施】 <table border="1"><tr><td colspan="2">種別</td><td>実施回数</td><td colspan="2">実施人数</td></tr><tr><td rowspan="2">重点健康相談</td><td>高血圧</td><td>12回</td><td colspan="2">646人</td></tr><tr><td>病態別</td><td>43回</td><td colspan="2">457人</td></tr><tr><td colspan="2">総合健康相談</td><td>85回</td><td colspan="2">1,927人</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>140回</td><td colspan="2">3,030人</td></tr></table>				種別		実施回数	実施人数		重点健康相談	高血圧	12回	646人		病態別	43回	457人		総合健康相談		85回	1,927人		計		140回	3,030人		2,511	
種別		実施回数	実施人数																												
重点健康相談	高血圧	12回	646人																												
	病態別	43回	457人																												
総合健康相談		85回	1,927人																												
計		140回	3,030人																												

主要施策の概要及び成果等

○ 20・30代健診[4.1.7 健康増進課] 2,668 (委託料2,316、その他352)

【職場等で生活習慣病に関する健診を受診する機会のない20歳から39歳の市民を対象に、健康診査や保健指導を実施】

・ 20・30代健診業務委託料 2,316

受診者数：215人(男性47人、女性168人) 保健指導実施者数：36人(男性15人、女性21人)

主な検査項目：身体計測、問診、血液検査(血中脂質・肝機能・血糖等)、尿検査、診察

○ 健康診査事業[4.1.7 健康増進課] 286,006 (報酬9,470、委託料247,188、その他29,348)

検診名	対象	対象年齢 受診者数	受診率(※1)				
胃がん検診		3, 692人	15. 5%				
バリウム	40歳以上	1, 372人(※2)					
内視鏡	50歳以上で年度内偶数歳の者	2, 320人					
肺がん検診	40歳以上	2, 800人	4. 3%				
大腸がん検診	40歳以上(無料検査キット配布対象者を含む)	6, 129人	9. 4%				
子宮がん検診	20歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>21歳</td><td>全員 (女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	21歳	全員 (女性)	5, 995人	27. 6%
対象年齢	対象者の範囲						
21歳	全員 (女性)						
乳がん検診	40歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>41歳</td><td>全員 (女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	41歳	全員 (女性)	3, 914人	24. 0%
対象年齢	対象者の範囲						
41歳	全員 (女性)						

(※1)受診率は地域保健・健康増進事業報告の算定方法による暫定値

(※2)地域保健・健康増進事業報告による対象者は50歳以上

検診名	対象	受診者数	受診率(※3)
骨密度検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	335人	4.3%

(※3)受診率は市独自の算定方法による

○ 健やか習慣応援事業[4.1.7 健康増進課] 1,891 (需用費477、備品購入費1,256、その他158)

【健康的な生活習慣や生活習慣病などの健康に関する正しい知識の普及啓発を実施】

・ 地域での健康講座 実施回数：87回 参加者数：2,628人

・ 普及啓発(ホームページや広報誌へ掲載、チラシ配付、各種事業における情報提供)

・ 高血圧リスクの高い地区をモデルとして実施した健康講座(実施回数：2回、参加者数：32人)

主要施策の概要及び成果等

- 弘前市医師会健診センターデジタル総合検診車購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 4, 400

【弘前市医師会が使用するデジタル総合検診車購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和4年度より5年間

- 弘前市医師会健診センターデジタルマンモグラフィー購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 2, 089

【弘前市医師会が使用するデジタルマンモグラフィー購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和6年度より5年間

- 大腸がん検診推進事業[4. 1. 7 健康増進課] 791（役務費130、委託料258、その他403）

【40歳の市民を対象に、採便キットと問診票をあらかじめ送付し受診勧奨を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1, 679人	217人	12. 9%

- 成人歯科健康診査事業[4. 1. 7 健康増進課] 7, 910（役務費1, 164、委託料6, 326、その他420）

【20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯科健康診査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
11, 160人	1, 278人	11. 5%

- 胃がんリスク検診事業[4. 1. 7 健康増進課] 2, 559（委託料2, 136、その他423）

【40歳・42歳（40歳時に未受診の者）の市民を対象に、ピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
3, 255人	307人	9. 4%

- 中学生ピロリ菌検査事業[4. 1. 7 健康増進課] 1, 419（委託料1, 247、その他172）

【将来の胃がん発症予防のため、中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1, 220人	1, 101人	90. 2%

- 相馬地区まると健康塾[4. 1. 7 相馬総合支所民生課] 648（報償費174、需用費336、その他138）

【相馬地区住民の健康と福祉の増進を図るため、幅広い世代の生きがいと健康づくりに関する教室を開催】

実施する教室	実施回数	利用者数
高齢者教室	12回	176人
食育教室	1回	18人

主要施策の概要及び成果等

○ たばこの健康被害防止対策事業[4.1.7 健康増進課] 178 (需用費163、使用料及び賃借料15)

事業名	事業内容及び実績等
たばこの健康影響に関する知識の普及	・ ホームページ、広報ひろさき及び健康と福祉ごよみへ掲載 ・ 周知チラシ等制作・配付 (乳幼児健診等で配付) ・ 窓口・各種事業における情報提供 (保健センター・ヒロロスクエア等)
受動喫煙防止の取組推進	・ ホームページ、広報ひろさき及び健康と福祉ごよみへ掲載 ・ 禁煙ポスターの配付 配付枚数：390枚

○ 健康ひろさき 2 1 計画推進事業[4.1.7 健康増進課] 309 (報酬194、使用料及び賃借料91、その他24)

【専門的知見や市民目線での見識による客観的視点を加えた計画の評価・見直しを行い、実効性のある健康づくり施策の展開を図るための審議会を開催】

開催回数：2回

開催日：令和7年5月27日 出席委員9人

令和8年2月19日 出席委員10人

○ QOL健診普及推進事業[4.1.7 健康増進課] 2,462 (報償費1,206、備品購入費527、その他729)

【QOL健診を広く市民へ普及展開するため、ヒロロ健康広場を拠点としたQOL健診のほか、地域・企業へ出向いて実施】

・ ヒロロ健康広場でのQOL健診の開催

種別	実施回数	受診者数
定期開催	24回	362人
随時開催	随時	83人

・ 地域及び企業に出向いてのQOL健診の開催

種別	実施回数	受診者数
地域版	14回	310人
地域版 (教育機関)	4回	161人
企業版	5回	109人

○ 斎場長寿命化改修事業 [4.1.9 環境課] 34,461

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
斎場長寿命化改修事業	34,461		31,000 公共施設等 適正管理推 進事業債		3,461	設計等業務委託料 2,981 斎場長寿命化改修工事 31,480

主要施策の概要及び成果等		
○ ゼロカーボンシティ推進事業[4.2.2 環境課] 23,218 (委託料22,153、負担金、補助及び交付金572、その他493)		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
官民連携による再生可能エネルギー設備導入可能性調査業務委託料	【地域に根差した官民連携による再生可能エネルギー設備の導入可能性についての調査を実施】 委 託 先：エネ技地ンター（株） 委託期間：令和7年8月22日～令和8年1月20日 調査内容：市内に設置実績のある太陽光発電設備について設置方法を調査し、建築物の電力需要に応じた太陽光発電設備や蓄電池の活用シミュレーションを実施。それらの結果を基に、地域に根差した新たな太陽光発電事業の事業体制や採算性の調査検討を実施。	8,799
地域課題を解決する脱炭素手法導入可能性調査業務委託料	【地域脱炭素の実現に向けて、市内の特定区域の脱炭素化を実現する手法についての調査を実施】 委 託 先：（株）さくら新電力 委託期間：令和7年8月1日～令和8年1月10日 調査内容：市内の特定区域（2か所）において、電力系統、電力需要、電力供給に関する情報収集を行い、脱炭素化を実現するための調査検討を実施。	12,100
デジタルギフト発行業務委託料	【脱炭素化への行動変容を図るため、環境省が提供する家庭向け温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」をW e b受診により実施】 委 託 先：（株）クオカード 業務内容：応募期間中に市のW e b アンケートに回答した市民の中から、抽選でデジタルギフト（Q U Oカードp a y 50,000円分 2件、5,000円分 100件）を送付 実 績：合計181世帯の回答が得られ、アンケートの結果では約9割が脱炭素化に関する意識の変化または行動変容につながったとの回答有。	640
置き配バッグ配布業務委託料	【宅配便の再配達を減らし、運輸部門における二酸化炭素排出量を削減するため、希望する市民に対し、抽選で110名へ置き配バッグを配布】 委 託 先：Y p e r（株） 業務内容：当選した市民に対し、置き配バックを送付 実 績：110名へ配布	614
ゼロカーボンシティひろさき推進協議会負担金	【ゼロカーボンシティひろさき推進協議会の管理運営に係る経費に対する負担金】 交付先：ゼロカーボンシティひろさき推進協議会	116
既存住宅断熱改修事業費補助金	【市内の既存住宅の断熱改修を促進し、家庭における省エネルギー化を図るため、戸建て住宅（併用住宅を含む）の断熱改修に係る経費の一部を補助】 交 付 先：既存住宅の断熱改修工事を行った個人 交付件数：5件 補 助 率：1/3（上限額：100）	456
その他事務費	報償費45、旅費444、役務費4	493

主要施策の概要及び成果等

○ 一般廃棄物（ごみ・古紙類・容器包装）収集運搬業務委託料[4.2.2 環境課] 610,940

《ごみ収集量》35,340t

(内訳)

(単位：t)

区分		収集量	区分		収集量
一般 ごみ	燃やせるごみ	29,195	資源 物	かん	414
	燃やせないごみ	944		びん	960
	危険ごみ	51		ペットボトル	512
	有害ごみ	48		新聞	369
	大型ごみ	1,550		雑誌・雑がみ	675
	計	31,788		ダンボール	599
				紙パック	23
				計	3,552

○ 一般廃棄物収集運搬業務管理システム導入業務委託料[4.2.2 環境課] 17,924

【一般廃棄物の効率的な収集運搬経路を構築するため、ごみ収集車両をリアルタイムでモニタリング
することができるシステムを開発・導入】

委託先：小田急電鉄（株）

○ 廃棄物処理計画推進事業[4.2.2 環境課] 22,935

事業名	事業内容及び実績等	決算額																																														
資源物民間回収推進事業	【資源ごみ回収運動の促進を図るため、町会やPTA等の再生資源回収運動に対し、報償金を交付】 交付単価：1kgあたり4円 団体数　：131団体 回収重量：714 t 報償金　：2,855 《団体数》 <table><tr><th>団体種類</th><th>団体数</th></tr><tr><td>町会</td><td>58</td></tr><tr><td>PTA</td><td>38</td></tr><tr><td>その他</td><td>35</td></tr><tr><td>計</td><td>131</td></tr></table> 《回収実績》※報償金交付申請書未提出分を含む <table><tr><th>品目</th><th>回収量(kg)</th><th>報償金(円)</th></tr><tr><td>新聞紙</td><td>284,626</td><td>1,138,504</td></tr><tr><td>雑誌類</td><td>148,722</td><td>594,888</td></tr><tr><td>ダンボール</td><td>219,131</td><td>876,524</td></tr><tr><td>紙パック</td><td>12,377</td><td>49,508</td></tr><tr><td>古紙　計</td><td>664,856</td><td>2,659,424</td></tr><tr><td>アルミ缶</td><td>32,593</td><td>130,372</td></tr><tr><td>繊維くず</td><td>2,843</td><td>11,372</td></tr><tr><td>ビールケース</td><td>152</td><td>608</td></tr><tr><td>ペットボトル</td><td>28,187</td><td>112,748</td></tr><tr><td>びん</td><td>12,470</td><td>49,880</td></tr><tr><td>合計</td><td>741,101</td><td>2,964,404</td></tr></table>	団体種類	団体数	町会	58	PTA	38	その他	35	計	131	品目	回収量(kg)	報償金(円)	新聞紙	284,626	1,138,504	雑誌類	148,722	594,888	ダンボール	219,131	876,524	紙パック	12,377	49,508	古紙　計	664,856	2,659,424	アルミ缶	32,593	130,372	繊維くず	2,843	11,372	ビールケース	152	608	ペットボトル	28,187	112,748	びん	12,470	49,880	合計	741,101	2,964,404	2,855
	団体種類	団体数																																														
	町会	58																																														
	PTA	38																																														
	その他	35																																														
	計	131																																														
	品目	回収量(kg)	報償金(円)																																													
	新聞紙	284,626	1,138,504																																													
	雑誌類	148,722	594,888																																													
	ダンボール	219,131	876,524																																													
紙パック	12,377	49,508																																														
古紙　計	664,856	2,659,424																																														
アルミ缶	32,593	130,372																																														
繊維くず	2,843	11,372																																														
ビールケース	152	608																																														
ペットボトル	28,187	112,748																																														
びん	12,470	49,880																																														
合計	741,101	2,964,404																																														

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額				
廃棄物減量等推進員活動費	【ごみの適正排出等に関する指導や集積場所の環境維持活動の実施、また地域と市とのパイプ役を担う廃棄物減量等推進員を配置】 <table><tr><td>廃棄物減量等推進員</td><td>581人</td></tr><tr><td>推進員設置町会</td><td>260町会</td></tr></table>	廃棄物減量等推進員	581人	推進員設置町会	260町会	7,239
廃棄物減量等推進員	581人					
推進員設置町会	260町会					
ごみ減量等市民運動推進事業	【ごみの減量化・資源化について、様々な周知啓発等を行うとともに、市民・事業者・行政3者の連携・協働を推進するため、各種団体等と協定を締結し、市全体での取組を推進】 ・ごみ減量化・資源化啓発広報誌作成・配布、ポスター作成（委託料758） ・食品ロス削減マッチングサービス「ひろさきタベスケ」（使用料396） ユーザー登録数2,779人、協力店舗数20店舗 ・廃棄物減量等推進審議会開催に係る経費（報酬378、旅費15） ・一般廃棄物処理基本計画策定に係る経費（報酬40、旅費1、委託料11,253）	12,841				

○ 埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業[4.2.2 環境課] 704,358

【施設の老朽化に伴い、耐用年数を超過した施設機器の改築及び更新を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	704,358		528,200 一般廃棄物処理事業債	37,670 繰越金	138,488	事業期間：令和4年度～令和7年度 第2次水処理施設改築更新工事 施工監理業務委託料 7,838 第2次水処理施設改築更新工事 696,520

○ 埋立処分場第2次施設整備事業[4.2.2 環境課] 36,641

【水源確保を目的としたさく井工事を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
埋立処分場第2次施設整備事業	36,641		27,400 一般廃棄物処理事業債		9,241	第2次施設整備工事 埋立処分場さく井工事(1か所) 36,641

主要施策の概要及び成果等

- 弘前地区環境整備事務組合負担金[4.2.2 環境課] 1,428,700
- 【ごみ処理を行う弘前地区環境整備センター及び南部清掃工場の管理運営に係る経費に対する負担金】
- 交付先：弘前地区環境整備事務組合
- 管理費負担金：1,271,592
- 公債費負担金：90,594
- 広域化協議会負担金：285
- 南部基幹改良負担金：66,229
- 津軽広域連合衛生費負担金[4.2.3 環境課] 68,581
- 【し尿等処理を行う津軽広域クリーンセンターの管理運営に係る経費に対する負担金】
- 交付先：津軽広域連合
- 管理費負担金：68,581

主要施策の概要及び成果等

○ 多様な人材活躍応援事業[5.1.1 商工労政課] 334

事業名	事業内容及び実績等	決算額
資格取得チャレンジ事業 費補助金	【教育訓練や技能講習の受講に要する経費の一部を補助】 補助率：教育訓練 1/2（上限100） ※若年者（40歳未満）又は女性は2/3（上限150） 技能講習 1/2（上限100） 交付人数：教育訓練 5人（うち若年者・女性は4人） 技能講習 3人（うち若年者・女性は0人） ※交付人数8人のうち就職者数6人（令和8年7月末現在で 把握している人数）	334

○ 障がい者雇用奨励金[5.1.1 商工労政課] 2,472

【障がい者を継続して雇用する事業者に対する奨励金】

交付単価	市内の事業所	(重度)月額24,000円/人	(その他)月額12,000円/人
	市外の事業所	(重度)月額20,000円/人	(その他)月額8,000円/人
交付対象期間	12か月		
交付事業所数	(市内) 9事業所	(市外) 1事業所	
交付対象人数	(市内) 17人	(市外) 2人	

○ 未来の弘前を支える人づくり支援事業[5.1.1 商工労政課] 794

・ 認定職業訓練事業費補助金 732

【認定職業訓練を行う職業訓練法人に対する補助】

交 付 先：職業訓練法人弘前職業訓練協会（普通課程訓練生9人 短期課程訓練生5人）

助成内容

交付内容	交付単価	積算基礎	交付額
職業訓練校 1 校当たり	700,000円	1校	700
普通課程の職業訓練生 1 人当たり	3,000円	9人	27
短期課程の職業訓練生 1 人当たり	1,000円	5人	5
計			732

・ 弘前地区雇用対策協議会事業費補助金 62

【高校生・大学生の地元就職の促進を図るため、弘前地区雇用対策協議会が実施する、企業間又は企業と教育機関との意見交換会や勉強会等の開催に要する経費の一部を補助】

交 付 先：弘前地区雇用対策協議会

補助率：10/10（上限100）

対象経費：高校生地元就職促進に向けた教員と企業との懇談会開催に係る経費

企業の職場定着に向けた取組等情報提供及び意見交換会開催に係る経費

主要施策の概要及び成果等

○ 地元就職マッチング支援事業[5. 1. 1 商工労政課] 41, 243

事業名	事業内容及び実績等	決算額
東京圏U J I ターン就職等支援金	【東京23区に在住又は通勤している者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：1, 000（単身の場合は600） 子育て世帯加算（1, 000×18歳未満のこどもの数） 交付件数：14件（うち単身6件）	22, 600
医療・福祉職子育て世帯移住支援金	【子育て世帯が、市内へ居住し、県内の医療機関等へ医療・福祉職として就職し、又は医療・福祉職に必要な資格を取得するための養成機関に就学した際に、移住支援金を交付】 支援金額：1, 000 子育て世帯加算（1, 000×18歳未満のこどもの数） ひとり親世帯加算（1, 000） 交付件数：4件（うち就業3件）	10, 000
U ターン就職等支援金	【東京圏U J I ターン就職等支援金及び医療・福祉職子育て世帯移住支援金の対象とならない県外在住の弘前市出身者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：500（単身の場合は300） 交付件数：19件（うち単身12件）	7, 100
ひろさき人材定着推進事業費補助金	【人手不足の緩和、地元定着の促進及び生産年齢人口の増加を目的として、地元企業が実施する雇用環境の改善などの人材定着に要する経費の一部を補助】 補 助 率：2/3（上限500） 交付件数：4件（うち福利厚生事業4件）	1, 543

○ 地域産業魅力体験授業実施事業費補助金[5. 1. 1 商工労政課] 200

【若年者の地元就職及び地元定着の推進を図るため、小学生、中学生及び高校生が、地域産業への理解を深め、職業観を身につけることを目的として「地域産業魅力体験授業」を実施する団体等に対し、必要な経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限100）

交付先	対象事業	決算額
弘前地区溶接協会	高校生溶接塾の開催	100
弘前建設業協会	建設業体験授業の実施	100

○ 「健康都市弘前」推進企業認定制度[5. 1. 1 商工労政課] 54（需用費）

【働きやすい職場環境づくりをはじめ、健康増進、子育て支援、女性活躍推進及び移住応援に取り組む企業を「『健康都市弘前』推進企業」として認定】

新規認定企業数 14社（累計32社）

主要施策の概要及び成果等

- 賃上げ応援奨励金交付事業[5.1.1 商工労政課] 135,665 (委託料3,716、交付金131,900、その他49)
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
賃上げ応援奨励金	【従業員の月給や時給などを2.5%以上引き上げた市内中小企業等に対し奨励金を交付】 交 付 額：従業員1人当たり50 (上限：1,000/社) 交付件数：301件 (従業員2,638人分)	131,900
賃上げ応援奨励金に係る案内・受付・審査及び事務処理業務委託料	委 託 先：(株) グロップ 委託期間：令和7年10月15日～令和8年3月31日 業務内容：賃上げ応援奨励金に係る制度案内、申請書類の受付、申請内容の審査及び関連する事務処理を実施	3,716

- 弘前職業能力開発校移転改修事業[5.1.1 商工労政課] 282,035

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前職業能力開発校移転改修事業	282,035		248,000 公共施設等 適正管理推 進事業債		34,035	・ 職業能力開発校什器等運搬業務委託料 732 ・ 職業能力開発校移転改修工事 281,303
						計 282,035

- 弘前市シルバー人材センター運営費補助金[5.1.3 福祉総務課] 10,000

会員数 (令和8年3月31日現在)	724人
受注件数	5,234件
就業延人数	55,174人

主要施策の概要及び成果等		
○ 農地集積支援事業 [6.1.1 農業委員会] 16,791 (人件費11,489、委託料3,094、その他2,208)		
【農用地に関する事務を適切かつ円滑に実施するため、農地利用状況調査等を実施】		
事業実績		
・農地利用状況調査実施 (7月～11月)		
・農地利用意向調査実施 (1,697人)		
・賃借料情報提供 (令和8年3月31日)		
・資質向上研修実施 (延べ239人)		
○ 農業後継者育成支援事業 95,205		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業後継者りんご整枝せ ん定競技会事業 [6.1.1 農業委員会]	【農業後継者の技術の向上を目的に競技会を開催】 実 施 日：令和8年1月28日 実施場所：りんご公園 対 象 者：りんごを生産する後継者 参加人数：14人(4団体、個人2人)	100
家族経営協定締結支援事 業 [6.1.1 農業委員会]	【農業後継者の自覚を促すとともに女性農業者の地位向上につな がる家族経営協定の締結を支援】 家族経営協定締結数：12組	26
農業次世代人材投資資金 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、 経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 交付件数：10件・10人 ※令和3年度までの採択者を支援	14,550
新規就農者育成事業 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、 経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援するほか、経営の 不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 ①新規就農者経営発展支援事業費補助金 5,859 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 補 助 率：3/4以内 (上限額7,500) 交付件数：4件・4人 ②経営開始資金 68,250 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 ・夫婦共同申請の場合は1.5人分 交付件数：48件・51人 (夫婦3組含む) ※令和4年度～令和7年度の採択者を支援 ※②を活用した場合、①の上限額は3,750	74,109

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
初心者向けりんご剪定講習会 [6.1.3 農政課]	【新規就農者や就農希望者などを対象とした剪定講習会を開催】 (報償費150) 内 容：りんごの剪定に係る座学及び実習 開催回数：2回 開催日：令和8年1月15日、17日 参加人数：92名	150
りんご産業基幹青年養成事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご農家の後継者を対象に、生産技術及び経営、農政等の基礎教育を行い、それぞれの地域において、中核的役割を果たす人材を養成】 委託先：(公財)青森県りんご協会 委託期間：令和7年6月13日～令和8年3月31日 (第34期2か年のうち2年度目) 委託内容：りんご産業の基幹青年(概ね25～35歳)を対象に、基礎知識及び一般教養を学ぶための講義と県外研修を開催 研修生：20人	4,840
あおもりりんご繋塾事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご病害虫防除に関わることや剪定の基礎から応用を学び、より深く「りんご」について理解し、次の10年、20年に向けて、知識や技術を繋いでいく人材を育成】 委託先：(公財)青森県りんご協会 委託期間：令和7年6月13日～令和8年3月31日 委託内容：りんご農家(概ね30～50歳)を対象に、病害虫防除や生理障害、剪定などについて学ぶための講義と県外研修を開催 研修生：13人	1,430
○ 地域計画策定推進対策事業 2,177		
【地域が抱える人と農地の問題を解決し、持続可能な農業の実現を目指すため、農業者等による話し合いを踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画の実現に向けた取組を実施】		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
目標地図素案作成事業 [6.1.1 農業委員会]	【農業経営意向調査を実施するとともに、地域計画に定める目標地図の素案を作成】 (役務費1,255、使用料及び賃借料526) ○農業経営意向調査 調査対象者：新規就農、相続等により新たに市街化区域以外の市内農地の権利を得た者 調査世帯数：152戸 回収世帯数：131戸 回収率：86.2% ○目標地図の素案作成 市街化区域を除く市内10地区	1,781
地域計画策定事業 [6.1.3 農政課]	【策定した地域計画の実現に向けた関係機関や農業者との協議の場を設け、地域の課題やその対策について話し合いを実施】 (需用費60、役務費245、使用料及び賃借料91) 開催地区数：夏3地区(参加者延べ49人) 冬10地区(参加者延べ198人)	396

主要施策の概要及び成果等

○ 農作業省力化・効率化対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 37,256

【経営の改善・発展を図る上で必要な農業用機械の導入や農業用ハウスの整備、荷捌き場等の整備に係るほ場のコンクリート化等に要する経費のほか、水田農業で利用するスマート農業機械の導入に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店を有する農業法人、市内農業者等で組織する団体

補 助 率：①農業機械導入：1/3以内、上限額 500（※優遇措置：1/2以内、上限額1,000）

②農業用ハウス整備：1/3以内、上限額 500（※優遇措置：1/2以内、上限額1,000）

③集出荷環境整備：1/3以内、上限額 230（※優遇措置：1/2以内、上限額400）

④水田スマート農業：1/2以内、上限額1,000

交付件数：82件（機械導入72件、ハウス整備2件、集出荷環境整備1件、水田スマート農業7件）

※認定新規就農者又は遊休農地を令和6年度以降に解消した者、若しくは令和7年度中に解消を予定している者については、補助率、補助上限額を拡充及び優先枠を設定

○ 持続可能な農業経営確立事業費補助金[6.1.3 農政課] 167

【担い手の継続的・安定的な経営発展を推進するため、持続可能な農業経営につながる取組に係る経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者等で組織する団体、市内認定農業者・認定新規就農者

補 助 率：1/2以内（上限額100）

※研修会の参加者の過半数が市の健診等を受診する場合、補助率2/3以内

交付件数：7件

○ ひろさき農業新規参入加速化事業[6.1.3 農政課] 8,424

【本市農業を支える新規人材を育成・確保し、後継者不在農家の円滑な経営継承の促進等を図るため、関係機関が協働し、新規参入しやすい環境の整備に向けた取組を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業里親研修等推進事業	○農業里親研修受入報償金 5,675 内 容：新規参入希望者を受け入れて実践的な技術指導や地域定着の支援を行う「里親農家」に対し報償金を交付 交 付 先：里親農家（農業里親研修受入農業者等） 交 付 額：①トライアル研修(短期研修(1日単位))受入5千円/日 ②里親実践研修(中長期研修(1年以上3年以内)) 受入50千円/月 交付件数：①トライアル研修 15件 ②里親実践研修 12件	8,014
	○就農希望者等住居確保事業費補助金 1,881 内 容：里親実践研修等を受講する新規参入希望者がアパート等を賃借する場合の家賃の一部を補助 交 付 先：里親実践研修受講者、国の「雇用就農資金事業」を活用して農業者等に雇用される研修生 補 助 率：2/3以内（上限額50千円/月※） ※単身世帯の場合、30千円/月 交付件数：10件	
	○就農相談イベント出展 458（旅費232、役務費6、使用料及び賃借料220） 内 容：就農相談イベントへの出展等を通して、当市の農業新規参入支援に係る事業の周知を実施 参加実績：2回（マイナビ農林水産FEST、新・農業者フェア） 相談人数：16名	

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
ひろさき農業総合支援協議会負担金	内 容：市、県、農業協同組合、県りんご協会、農業共済組合等で構成し、農業新規人材の育成・確保等に取り組む協議会の運営経費を負担 交付先：ひろさき農業総合支援協議会	410
○ 雇用就農促進対策事業[6.1.3 農政課] 15,850		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
農の雇用継続支援事業費補助金	【国の「農の雇用事業」の期間終了後の継続雇用を支援するため、農業者等が就農者を継続して雇用した場合に、賃金の一部を補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：6件（55人月）	2,750
雇用就農促進支援事業費補助金	【農業者等が新規就農者を雇用し、国の「雇用就農資金事業」を活用して研修等を実施した場合に、その研修等に係る費用に対し最初の2年間（最長）補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：22件（262人月）	13,100
○ ひろさきスタートアップの塾実施事業[6.1.3 農政課] 845（報償費196、需要費65、委託料584）		
【農業新規参入者等の就農直後の経営安定化を図るため、就農前に理解すべき基礎的な知識・技術習得を目的とした講座を開催】		
クラス名	事業内容及び実績等	
ファースト	内 容：摘果・防除・剪定等の栽培管理に関する座学及び実技研修や、先進農家の園地やりんご関連産業施設の視察等 講 師：つがる弘前農業協同組合、税理士、農業者等 開催回数：10回（令和7年5月～令和8年1月） 受 講 生：25人	
ファースト+（プラス）	内 容：ファーストクラスで習得した基礎的な知識・技術をより深掘りする座学及び実技研修等 講 師：（公財）青森県りんご協会、農業者等 開催回数：5回（令和7年5月～令和8年1月） 受 講 生：17人	
・ ひろさきスタートアップの塾ファースト研修実施業務委託料 399 委 託 先：つがる弘前農業協同組合		
・ 貸切バス運送業務委託料 185 委 託 先：（株）ビッグ・ウイング、白神観光バス（有）		
○ 新規就農者等コミュニティ構築推進事業[6.1.3 農政課] 123（報償費75、需用費18、その他30）		
【農業者間の情報共有や相互支援のためのコミュニティ構築を図るため、新規就農者や女性農業者などを対象に交流イベントを開催】		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
新規就農こみゅねっとわ〜く	開催回数：2回（令和7年7月29日、令和8年2月3日） 参加者数：延べ37人	99
ひろさき農業女性交流会	開催回数：2回（令和7年8月22日、令和8年2月13日） 参加者数：延べ27人	24

主要施策の概要及び成果等		
○ 農業・観光連携りんご産業活性化事業[6.1.3 農政課] 9,046		
【全国から参加者を募り市内農家のもとで農作業を行う援農ボランティアツアーを開催】		
農業・観光連携りんご産業活性化事業業務委託料		
委 託 先：(株) J T B		
委託期間：令和7年7月18日～令和8年2月27日		
業務内容：援農ボランティアツアーの実施等		
開催回数：3回（令和7年10月18日、25日、11月8日）※第3回（令和7年11月1日）は雨天のため中止		
参加者数：159人		
○ 農業労働力雇用環境整備事業費補助金[6.1.3 農政課] 2,627		
【農業者等が補助作業者を雇用するために行うほ場へのトイレ設置に要する経費の一部を補助】		
交 付 先：市内農業者、農業法人		
補 助 率：1/2以内（上限額100）		
交付件数：41件		
○ 農福学連携+(プラス)促進事業[6.1.3 農政課]		
985（報償費85、旅費1、需用費45、役務費20、使用料及び賃借料148、補助金686）		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
農福連携促進事業費補助金	【農福連携に取り組む農業者等が、障がい福祉事業所へ農作業を委託または障がい者等を直接雇用する場合の経費等の一部を補助】 交 付 先：市内農業者、農業法人 補 助 率：①新規 2/3以内 ②2回目 1/3以内 交付件数：12件（①9件、②3件） 参 加 者：延べ1,286人の障がい者等	686
特別支援学校生徒による農作業体験	【弘前第一養護学校高等部の生徒を対象とした農作業体験を実施】 開催回数：3回（令和7年6月2日、9月22日、10月27日） 参加者数：延べ39人	66
不登校傾向等にある児童生徒による農作業体験	【不登校傾向等にある児童生徒を対象とした農作業体験を実施】 開催回数：3回（令和7年6月13日、10月20日、11月7日） 参加者数：延べ24人	73
農福学連携りんご販売会	【農業者と特別支援学校や障がい福祉事業所等が、農福学連携で収穫したりんご等を一緒に販売する販売会を実施】 開 催 日：令和7年12月13日 開催場所：Ciina Ciina弘前 出 店 数：4ブース	44
農福学連携マルシェ	【農福連携に取り組む福祉事業所がりんごの加工品等を販売するとともに、市の農福学連携の取組を紹介するブースを各種イベントで出店】 開 催 日：①令和7年5月4日～6日、②令和7年9月14日 出店行事：①りんご花まつり、②カルチュアロード	75
農福学連携セミナー	【農福学連携の取組拡大を図るためセミナーを開催】 開 催 日：令和8年1月16日 開催場所：岩木文化センター「あそべる」 参 加 者：52人	31
農福学連携マッチング促進事業	【農福連携のマッチング促進のため、農作業現場見学会とマッチング会を開催】 事業内容：①農作業現場見学会、②マッチング会 開 催 日：①令和7年9月16日、②令和7年9月30日 開催場所：①市内農家園地、②中央公民館岩木館 参 加 者：①14人、②15人 ※②では1件のマッチングが成立	10

主要施策の概要及び成果等

○ 米粉需要創出促進事業[6.1.3 農政課] 364

事業名	事業内容及び実績等	決算額
米粉活用促進支援事業費補助金	【地元産米の米粉を使用した商品開発又は開発した新商品に係る販売促進活動に要する経費の一部を補助】 交 付 先：市内に店舗又は主たる事務所有する食品事業者 補 助 率：1/2以内（上限額：250） 交付件数：2件	66
米粉PRブース出展	【米粉に対する関心を高めるため、米粉の普及啓発を図るPRを実施】 （需用費111、使用料及び賃借料59） 開催期間：令和7年10月17日～19日 内 容：津軽の食と産業まつりへ出展し、米粉で作ったチヂミの試食提供、米粉のサンプリング等によるPRを実施	170
米粉料理教室	【家庭における米粉の利用促進を図るため、米粉を使用した料理教室を実施】 （報償費100、使用料及び賃借料28） ①市内小学生の親子向け教室 開 催 日：令和7年11月22日 参 加 者：親子9組（22人） ②市民向け教室 開 催 日：令和7年12月13日 参 加 者：17人	128

○ 水稲・大豆省力化生産推進事業費補助金[6.1.3 農政課] 2,682

【水稲・大豆の一斉防除の負担軽減のため、無人ヘリコプター及びドローンの使用料の一部を補助】

交 付 先：市内に本店を有する農業法人、市内農業者等で組織する団体

補 助 率：散布した面積に対する定額（148円／10a以内）

交付件数：12件

○ 農業用ハウス等雪害復旧緊急対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 1,008

【令和6年12月からの断続的な大雪により被害を受けた農業用ハウス等の復旧に係る経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者

補 助 率：1/2以内

交付件数：3件

○ 経営所得安定対策等推進事業費補助金[6.1.3 農政課] 5,500

【需要に応じた作物の生産・販売の推進に向け、需要動向に係る周知活動のほか、国の経営所得安定対策の活用に必要な営農計画のとりまとめや作付状況の確認等の活動に要する経費を補助】

交 付 先：弘前市農業再生協議会

補 助 率：10/10

主要施策の概要及び成果等

○ 第二弾弘前お米とくらし応援券配布事業[6.1.3 農政課] 470,185

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)

【地元のお米の消費を促すとともに、市民の家計負担の軽減を図るため、令和7年1月1日において住民基本台帳に登録がある市民を対象に、一人につき3千円分の「第二弾弘前お米とくらし応援券」を配布】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
第二弾弘前お米とくらし応援券発行等業務委託料	委 託 先：(株) 協同弘前支局 委託期間：令和7年1月8日～令和8年2月27日 業務内容：応援券等の作成・印刷、店舗への資材配布、応援券の回収・振込データ作成、コールセンター業務等	38,500
第二弾弘前お米とくらし応援券配布事業交付金	【取扱店舗において利用された第二弾弘前お米とくらし応援券の換金を行うため、利用済応援券の枚数に応じて交付金を交付】 交 付 先：第二弾弘前お米とくらし応援券取扱店舗 取扱店舗：116件（換金率96.2%）	430,405
その他事務費	役務費	1,280

○ 第3弾弘前お米とくらし応援券配布事業[6.1.3 農政課] 136,602

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業)

【地元のお米の消費を促すとともに、市民の家計負担の軽減を図るため、令和8年1月1日において住民基本台帳に登録がある市民を対象に、一人につき5千円分の「第3弾弘前お米とくらし応援券」を配布】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
第3弾弘前お米とくらし応援券発送等業務委託料	委 託 先：日本郵便（株）弘前郵便局 委託期間：令和8年1月23日～3月31日 業務内容：応援券等の封入・封緘、ゆうパックによる発送	39,610
第3弾弘前お米とくらし応援券配布事業交付金	【取扱店舗において利用された第3弾弘前お米とくらし応援券の換金を行うため、利用済応援券の枚数に応じて交付金を交付】 交 付 先：第3弾弘前お米とくらし応援券取扱店舗 取扱店舗：120件（換金率12.2%）	95,848
その他事務費	役務費	1,144

○ 野菜・花き産地育成事業費補助金[6.1.3 農政課] 211

【野菜・花きの高品質化や安定生産を図るため、パイプハウスや機械等の導入に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内認定新規就農者

補 助 率：1/4以内

交付件数：1件（動力噴霧器）

主要施策の概要及び成果等	
○ 環境にやさしい農業推進事業[6.1.3 農政課]	339 (報償費240、需用費99)
【環境負荷の低減に対する理解の向上を図るため、市内の小学生がいる親子を対象とした有機栽培に関する農業体験会を開催】	
①お米づくり体験	
開 催 日：令和7年6月7日、8日 (田植え)	
令和7年6月29日 (草取り)	
令和7年9月28日 (稲刈り)	
令和7年12月7日 (おにぎりづくり)	
参加人数：親子15組44人	
②野菜の収穫体験	
開 催 日：令和7年7月27日	
参加人数：親子6組18人	
③大豆の収穫・みそづくり体験	
開 催 日：令和7年11月9日 (収穫)、令和8年1月18日 (みそづくり)	
参加人数：親子5組15人	
○ 環境保全型農業直接支払交付金[6.1.3 農政課]	4,531
【環境保全効果の高い営農活動の取組に対し面積に応じて助成】	
交 付 先：環境負荷低減のチェックシートの取組を実施している農業者団体等	
交 付 額：有機農業 14,000円/10a、総合防除 4,000円/10a	
交付件数：7件 (7,512a)	
○ 農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金[6.1.3 農政課]	65
【規模拡大等のために認定農業者が受けた日本政策金融公庫からの融資に対する利子助成】	
利子助成率：年0.25～0.32% (うち県費0.125～0.16%(1/2)) ※借入時の基準金利により変動	
交付件数：7件	
○ 中山間地域等直接支払交付金[6.1.3 農政課]	46,717
【農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位として、水路・農道等の管理などの農業生産活動等を行う場合に、傾斜や地目、面積等に応じて交付金を交付】	
交 付 先：十面沢中山間地域 ほか39組織	
対象面積：759.4ha (田173.5ha、畑585.9ha)	
○ 農地利用効率化等支援事業費補助金[6.1.3 農政課]	1,254
【地域計画のうち目標地図に位置付けられた認定農業者等が、経営改善等を行うために必要な農業用機械又は施設を導入する際に補助金を交付】	
交付先：地域計画のうち目標地図に位置付けられた認定農業者	
補助率：事業費の3/10 (上限額3,000千円)	
交付件数：1件 (アーム式草刈機、プラウ)	

主要施策の概要及び成果等

○ 農村公園管理費[6. 1. 3] 8, 361

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小栗山農村交流公園 管理費 [農政課]	【利用実績】 区画面積：50㎡・48㎡ 貸出区画：118区画/118区画（利用率100.0%） 指定管理料 4, 945 機械警備業務委託料 251 浄化槽維持管理業務委託料 416 <u>その他 613</u> 計 6, 225	6, 225
相馬昂農園運営事業 [相馬総合支所総務課]	【利用実績】 区画面積：19～30㎡ 貸出区画：148/168区画（利用率88.1%）	2, 136

○ 収入保険制度加入促進対策事業費補助金[6. 1. 3 農政課] 3, 496

【農業者等が新規で加入する収入保険制度の掛金のうち、掛捨て保険料に対して補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店又は主たる事務所を有する農業法人

補 助 率：1/2以内

交付件数：87件

※令和7年収入保険加入率：80.1%（令和6年：75.5%）

○ 果樹共済加入促進対策事業費補助金[6. 1. 3 りんご課] 390

【自然災害等による減収を補てんする果樹共済への新規加入者の掛金に対する補助】

交 付 先：青森県農業共済組合

補 助 率：総合一般・短縮方式・帳簿全相殺減収方式 3/10

・新規加入者（令和6年産の果樹共済及び令和6年産の農産物に係る収入保険制度に加入していなかった者）

戸 数：33戸※令和7年産果樹共済加入率：11.3%（令和6年産：12.4%）

○ 有害鳥獣対策事業[6. 1. 3 農村整備課] 56, 700

事業名	事業内容及び実績等	決算額
有害鳥獣駆除活動等事業 費補助金	【有害鳥獣駆除活動等に対する補助】 交 付 先：中弘猟友会 1, 600 東目屋地区農作物被害対策協議会 400 一大地区鳥獣害被害対策協議会 225 常盤野町会 100 補 助 率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額	2, 325
鳥獣害防止対策事業費補助金	【侵入防止電気柵の整備及び新規狩猟者への免許取得費用等に対する補助】 交 付 先：弘前市鳥獣被害防止対策協議会 補 助 率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額 事業実績：電気柵整備延長29, 537m、免許取得5名 等	28, 127

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
侵入防止柵整備事業費補助金	【クマやサルなどの有害鳥獣による農作物被害を防止するため、電気柵の整備及び電気柵とワイヤーメッシュ柵の複合柵の整備に係る資材購入費の一部を補助】 交 付 先：市内に住所又は本店を有する農業者又は農地所有適格法人、農業者等で組織する団体 補 助 率：1/2以内（上限額：電気柵150/件、複合柵400/件） 交付件数：39件（電気柵）	3,029
クマ捕獲用箱わな緊急購入事業費補助金	【農作物被害及び人身被害を防止するため、クマ捕獲用箱わなの購入経費の一部を補助】 交 付 先：市内に住所又は本店を有する以下のいずれかの方 ハンター、町会、地域農業者等による団体、 農業協同組合 補 助 率：2/3以内（上限額：160） 交付件数：17件（33基）	4,510
地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金	【地域農業者等とハンターによるクマの捕獲活動に対し捕獲実績に応じて支援金を交付】 交 付 先：地域農業者等とハンターで構成するツキノワグマの捕獲活動を行う団体 交付単価：20/クマ1頭（上限額100/団体） 事業実績：参加団体9団体、捕獲数33頭	660
有害鳥獣捕獲報奨金	【ハンターによるサル及びクマの捕獲に対して報奨金を交付】 事業実績：サル捕獲数 79頭 クマ捕獲数391頭 交付単価：クマ20/頭、サル10/頭 ※令和7年度からクマの単価を10/頭→20/頭へ増額	7,950
有害鳥獣総合緊急対策事業	【ツキノワグマによる人的被害及び農作物被害を防止するため、クマの出没情報をもとにハンターに出動要請し、パトロールや捕獲わなの設置などの緊急対策を実施】 （報酬176、需用費587、備品購入費1,783） ※令和7年度よりハンターの駆除活動に対する報酬を1,000円/hから2,000円/hへ引き上げ 事業実績：ハンター出動件数 7件、ハンター出動述べ人数 22人	2,546
農作物被害防止対策事業	【西目屋村と連携し、捕獲・追払いを実施】 （報酬985、旅費165、需用費34） 事業実績：サル捕獲数79頭	1,184
その他鳥獣害防止対策事業	【アライグマを主とした有害鳥獣捕獲に必要な箱わなの設置、回収、殺処分に係る業務委託等を実施】 （人件費2,798、需用費42、委託料3,500、その他29） 有害鳥獣捕獲等業務委託料 委 託 先：（公社）弘前市シルバー人材センター 委託単価：①わな設置 3,550円/件 116件 ②わな回収 3,550円/件 49件 ③有害鳥獣の回収 （殺処分を伴わないもの） 6,795円/件 17件 ④有害鳥獣の回収 （殺処分を伴うもの） 17,600円/件 159件	6,369

主要施策の概要及び成果等

○ 農地中間管理事業[6.1.3 農業委員会]

5,188 (人件費3,881、需用費525、役務費466、使用料及び賃借料316)

【担い手に対する農地の集積・集約化を促進するため、農地中間管理機構（（公社）あおもり農業支援センター）からの委託により、農地の貸借契約締結事務等を行い農地の貸借を推進】

事業実績：28.4ha

○ 園地登録流動化奨励金[6.1.3 農政課] 1,048

【後継者不在農家等の詳細な樹園地情報（品種構成、接道や水源の状況等）を集約した園地継承円滑化システムに登録された樹園地が一定の要件を満たして流動化された場合に、樹園地の出し手に対し奨励金を交付】

交 付 先：園地継承円滑化システムに登録した樹園地を一定の要件を満たして継承した出し手

交 付 額：40,000円/10a以内

交付件数：3件

令和7年度マッチング件数：17件（累計マッチング件数：174件）

○ 遊休農地再生事業費補助金[6.1.3 農政課] 4,328

【遊休農地の再生利用活動（再生作業、土壌改良等）に要する経費の一部を補助】

交 付 先：農業者、農業法人

交 付 額：1/2以内（上限額100,000円/10a）

交付件数：9件（6.8ha）

○ りんご産業イノベーション実装事業[6.1.3 りんご課] 11,453

【りんご産業を将来に向けて維持・成長させていくため、先端技術を活用した高効率化及び高品質化に向けた実証研究、身体負荷の軽減に向けた栽培管理手法の構築等を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごデジタル技術実装業務委託料	【品質に影響する技術の適正判断の支援や習得期間短縮に資するシステムの構築と地域実装に向けた実証研究】 委 託 先：学校法人慶應義塾 慶應義塾大学SFC研究所 委託期間：令和7年5月2日～令和8年3月31日 業務内容：摘果技術サポートアプリケーションの精度向上及び剪定技術学習システムの実証利用による評価・検証等	9,900
りんご先端技術創出業務委託料	【身体負荷軽減を目的とした省力樹形栽培の最適な手法の検討】 委 託 先：（株）原田種苗 委託期間：令和7年4月1日～令和8年2月27日 業務内容：身体負荷軽減が期待されるジョイント栽培等の省力樹形について、地域に適した管理作業の検証	1,300
りんご産業イノベーションセミナー開催事業	【人口減少、高齢化が喫緊の課題であるりんご産業において、果樹産地の維持成長に向けた新たな技術や手法、取組について関係者が情報を共有するための展示会等を開催】 （報償費42、旅費78、需用費83、使用料及び賃借料50） ・りんごスマート農業展示会 開催日：令和7年8月20日 内 容：ロボット草刈機や鳥獣害対策機器などの最新スマート農機の展示及び実演 参加者：130名 ・りんごジョイント栽培勉強会 開催日：令和8年3月24日 内 容：りんごジョイントV字栽培の概要説明とジョイント（接ぎ木）作業の実演等 参加者：約20名	253

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前ヘルスアップル推進事業[6.1.3 りんご課] 7,768

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご機能性活用推進業務委託料	【機能性成分の非破壊計測技術の実装や機能性表示制度を活用したりんご生果の地域ブランドの展開に向けた実証研究】 委 託 先：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 業務内容：りんご生果中に含まれるポリフェノールに係る光センサー技術を活用した非破壊検査方法の現場実装試験及び弘前市内りんご関連事業者への地域ブランド「ひろまる」の普及展開	6,600
りんご生産者ヘルスアップ事業業務委託料	【りんご生産者が健康的に生涯活躍できるよう、健康増進に取り組む機会を創出するためのプログラム構築に向けた事業を実施】 委 託 先：（公社）青森県医師会 委託期間：令和7年11月27日～令和8年3月31日 業務内容：りんご生産者を対象としたQOL健診及び健康教育等の実施 参 加 者：QOL健診（標準版）52名	1,100
ヘルスアップル推進事業費補助金	【りんご生産者の健康保持と増進を図るための取組を補助】 （りんご生産者健康啓発事業） 交 付 先：つがる弘前農協ぬくもりの会、 つがる弘前農業協同組合女性部 補 助 率：1/2以内（上限額 500）	68

《参考》新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）に係る事業結果（重要業績評価指標）

【りんご産業イノベーション実装事業及び弘前ヘルスアップル推進事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	事業終了後指標		
	実績値	目標値	目標年月
弘前市の果樹産出額 （※前年産出額）	523.0 億円	394.6 億円	R8.3
りんご生産者QOL健診参加者数	147人	105人	R8.3
特定健康診査の受診率	37.9%	43.6%	R8.3
機能性表示食品制度を活用した弘前ブランドとしてのりんご生果届出数	2件	8件	R8.3

主要施策の概要及び成果等		
○ りんご生産振興対策事業[6.1.3 りんご課] 37,632		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご園等改植事業負担金	【弘前市果樹栽培振興協議会が実施する「弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金」に対する負担金】 交 付 先：弘前市果樹栽培振興協議会 ≪弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金≫ 【りんごわい化・丸葉栽培導入及びりんご以外の果樹栽培導入に係る事業に対し、導入された面積に応じ補助】 補助単価：りんごわい化（振興品種除く）160,000円/10a以内 りんご丸葉（振興品種除く）及びりんご以外の果樹 80,000円/10a以内 果樹末収益期間栽培管理 100,000円/10a以内 省力樹形栽培導入 国補助金額の1/2以内（上限10a・1回限り） 混植用苗木助成 助成対象経費の1/3以内（上限700円/本） 新たなりんご栽培チャレンジ支援 補助対象経費の1/2以内（上限500,000円） 交付件数：りんご（わい化）10件、りんご（丸葉）8件 りんご以外の果樹 20件、省力樹形 9件 混植 5件、チャレンジ 2件	20,500
りんご園防風網張替事業費補助金	【風害からの恒常的な防護策として、防風網の張替えに要する経費の一部を補助】 交 付 先：収入保険又は果樹共済に加入している市内農業者 補 助 率：1/3以内（上限額：180） 交付件数：22件（1,403.50m）	3,378
りんご防除機械等導入事業費補助金	【りんご防除機械等の導入に要する経費の一部を補助】 交 付 先：収入保険又は果樹共済に加入している3戸以上の農業者等で組織する団体 補 助 率：1/5以内 上 限 額：収入保険又は果樹共済に全員が加入する団体 1,700,000円/台 上記以外の団体 1,200,000円/台 交付件数：7件（9台）	13,734
りんご生産量確保対策事業	【りんご生産量の確保を図るため、りんご生産者を対象に人工授粉に必要な摘花・開葯講習会を開催】 （報償費20） 開 催 日：令和7年5月7日 参加人数：8名 講 師：（公財）青森県りんご協会 技師	20

主要施策の概要及び成果等	
○ りんご放任園発生防止対策事業交付金[6.1.3 りんご課]	1,118
【高品質りんごの安定生産を図るため、放任園等調査及びりんご病害虫予察強化を行うりんご共同防除連絡協議会へ交付金を支給】	
交 付 先：りんご共同防除連絡協議会（弘前市りんご共同防除連絡協議会、岩木町共防連絡協議会）	
交付単価：活動面積1ha当たり450円以内	
○ りんご放任園解消対策事業費補助金[6.1.3 りんご課]	25,551
【病害虫等の温床となるりんご放任園の解消に向け、地域の団体等が行う放任樹の伐採、抜根、撤去等に要する経費の一部を補助】	
交 付 先：3戸以上の農業者等で組織する団体、認定農業者・認定新規就農者等	
奨 励 金：放任園状況調査・伐採等に係る交渉経費（定額） 15,000円	
補助単価：放任樹処理対策経費 ① 伐採23本以上/10aの場合：117,512円/10a以内	
② 伐採23本未満/10aの場合： 5,108円/本以内	
交付件数：33件（30.8ha）	
○ りんご園地雪害対策融雪剤・塗布剤購入費助成金[6.1.3 りんご課]	15,144
【大雪によるりんご樹等の幹割れや枝折れ被害の拡大防止のために使用した、融雪剤及び塗布剤の購入費を支援】	
交付先：生産者、生産者団体、農業協同組合	
助成率：融雪剤 1/3以内（上限480円/10a）	
塗布剤 1/3以内（上限540円/10a）	
件数：2,180件	
○ 雪害対策りんご園地等の再生のための苗木及び支柱購入費助成金[6.1.3 りんご課]	19,341
【雪害により被害を受けた園地を再生するための苗木及び枝受支柱の購入費を支援】	
交付先：生産者、生産者団体、農業協同組合	
助成率：苗木 2/3以内	
支柱 1/3以内（上限1,000円/本）	
件数：696件	
○ 農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金[6.1.3 りんご課]	412,234
【当市の果樹生産の国際競争力の強化を図るため、りんご加工品の輸出に向けた加工施設等の整備費を支援】	
交 付 先：（有）まごころ農場	
補 助 率：1/2以内	
補助金額：412,234	
整備内容：りんご加工処理施設一式	

主要施策の概要及び成果等		
○ 令和4年8月の大雨に伴う被災農家支援事業 [6. 1. 3 農政課] 39		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
令和4年大雨災害資金利子助成金	【令和4年8月の大雨により農業経営が悪化した農業者が受けた融資に対する利子助成】 利子助成率：年0.5%以内 交付件数：6件	39
○ 弘前産りんご消費拡大戦略事業[6. 1. 3 りんご課] 25,000		
・ 弘前産りんご消費拡大戦略事業負担金		
【弘前産りんごの知名度向上と消費拡大を図る「パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン、弘前アップルウィーク」を、東京など全国14エリアで実施】		
交 付 先：弘前りんごの会		
構成団体：市、つがる弘前農業協同組合、相馬村農業協同組合、津軽みらい農業協同組合、弘前りんご商業協同組合、（一社）青森県りんご加工協会		
PRキャラバン実施エリア：東京、大阪、名古屋、福岡、北九州、札幌、函館、仙台、山口、豊田、岡山、沼津、徳島、大分		
○ 全国青果会社市長招待会[6. 1. 3 りんご課] 1,792（報償費769、需用費788、その他235）		
【市内りんご関係者団体が全国の青果関係者を招いて取引大会を開催する機会を捉え、市として、弘前産りんごへの理解を深めてもらい、有利販売への一層の協力を要請する機会として開催】		
開催場所：弘前パークホテル		
開 催 日：令和7年8月25日		
招待者及び出席者数		
出席者数：青果会社92社（121名）、関係機関28団体（47名）		
○ 弘前・台湾果物交流事業[6. 1. 3 りんご課] 5,352		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前産りんご台湾キャンペーン事業	【招へいバイヤー意見交換業務】 招へいバイヤー意見交換業務委託料 686 委 託 先：（株）電通東日本青森営業所 実施時期：令和7年7月31日～8月3日 実施内容：遠東百貨産地視察にかかる対応 【「日本青森県弘前市文化物産フェア」の開催】 (旅費1,370、需用費368、役務費120、委託料2,728) 日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 2,728 委託先：（株）電通東日本青森営業所 実施時期：令和7年11月12日～令和8年1月14日 実施内容：弘前産りんごの販売キャンペーン、販促資材の提供、オープニングセレモニー出席	5,272
台南アップルマンゴーキャンペーン事業	【台南アップルマンゴーキャンペーンの実施】 需用費 80 実施時期：①令和7年7月19日～21日 ②令和7年8月1日、2日 実施内容：りんご公園において台湾産アップルマンゴーの生果、デザートの販売を実施	80

主要施策の概要及び成果等

○ りんご輸出促進強化事業[6.1.3 りんご課] 210 (旅費60、負担金150)

【りんごの輸出促進・海外販路開拓のため、青森県農林水産物輸出促進協議会と連携を図りながら市場調査・情報収集や調査活動を実施】

国慶節レセプションでのりんご展示実施：令和7年10月8日（東京都1名）

青森県農林水産物輸出促進協議会りんご部会視察参加：令和7年7月23日～26日（香港1名）

青森県農林水産物輸出促進協議会負担金 150

○ りんご公園管理・生産経費[6.1.3 りんご課] 77,822

令和7年度りんご公園利用状況

年間総来園者数	165,784人
うち生産体験者数(もぎ取りなど)	23,020人
うちイベント開催時来園者数(ひろさきりんご収穫祭等)	17,769人
うち指定管理者自主事業来場者数(企画展など)	26,725人

事業名	決算額	財 源 内 訳		事業概要
		特定財源	一般財源	
りんご公園 管理関係	48,073	2,872 土地使用料 238 建物使用料 2,634	45,201	管理関係 ・ 指定管理料 33,276 ・ 需用費 9,968 ・ 役務費 110 ・ 委託料 3,392 ・ りんご公園管理工事 1,298 ・ 備品購入費 29 計 48,073
りんご公園 生産関係	29,749	18,275 りんご売払収入	11,474	生産関係 ・ 人件費 21,338 ・ 需用費 5,178 ・ 役務費 66 ・ 委託料 2,750 ・ 原材料費 342 ・ 備品購入費 75 計 29,749

○ りんご公園まつり事業実行委員会負担金[6.1.3 りんご課] 10,500

交付先	まつりの実績等	決算額
りんご公園まつり事業実行委員会	【弘前りんご花まつり】 開催期間：令和7年5月4日～6日（3日間） 来園者数：8,712人 実施内容：青森りんご植栽150周年記念セレモニー りんごの花を使用した工作体験等 【ひろさきりんご収穫祭】 開催期間：令和7年11月1日、2日（2日間） 来園者数：3,921人（1日は荒天のため中止） 実施内容：りんごのお菓子つかみ取り、 アップルパイ大集合など	10,500

○ ひろさき「農の魅力」体験事業[6.1.3 りんご課] 872 (報償費260、委託料497、その他115)

【本市へ定着のためのきっかけづくりと将来の地域産業を担う人材育成を目的として、教育委員会と連携して選定した小学校の児童を対象に、りんご生産過程に関する一連の農作業や食育講習会等を実施】

実 施 校：西小、城西小、和徳小、時敏小 計173名

実 施 日：令和7年6月9日～令和8年1月30日（各校4回ずつ実施）

実施内容：りんご栽培学習会、農作業体験（摘果・収穫）、食育講習会

主要施策の概要及び成果等

○ グリーン・ツーリズム推進事業費補助金[6.1.3 りんご課] 600

【グリーン・ツーリズムの実践団体の活動に要する経費の一部を補助】

交 付 先：弘前里山ツーリズム

補 助 率：10/10（上限600）

活動内容：グリーン・ツーリズム活動の普及宣伝及び実践

○ 津軽産ワインぶどう産地化促進事業[6.1.3 りんご課] 5,814

(報酬3,792、共済費618、旅費207、需用費317、役務費1、委託料136、使用料及び賃借料511、備品購入費12、負担金220)

【総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、ワインぶどうの生産拡大に向けた活動を実施】

令和7年度活動隊員数：2名（令和7年4月30日に任期満了をもって1名卒業。令和8年7月現在の所属隊員は1名）

活動内容

- ・地域のワインぶどう生産者の元で、栽培技術等を勉強
- ・ワインぶどう収穫体験会等のイベントの開催
- ・ワインぶどう関係者による視察研修の開催
- ・SNS等を活用した情報発信

○ 特産果樹産地育成・ブランド確立事業費補助金[6.1.3 りんご課] 494

【特産果樹にかかる生産高度化施設等の整備に要する経費の一部を補助】

交 付 先：認定農業者、認定新規就農者

補 助 率：生産基盤の整備1/4、生産高度化施設の整備1/3

交付件数：1件（雨よけハウス1件）

○ りんご植栽150周年記念「ありがとう弘前りんごーNEXT100」事業[6.1.3 りんご課] 4,973

【県や関係団体と連携し、記念事業を実施するとともに、市のまつり等の機会を捉えて、りんご産業を持続可能な産業として維持していくための機運醸成を図る取組を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森りんご植栽150周年記念まちなか装飾事業	【植栽150周年を記念し、市街地等への装飾を実施】 ・青森りんご植栽150周年PR街路灯フラッグ設置業務委託料 792 委 託 先：(株)ふらず フラッグ掲出数：246か所 ・青森りんご植栽150周年本庁舎等PR装飾業務委託料 484 委 託 先：(株)石沢工業 装飾場所：市役所本庁舎正面玄関、弘前駅中央口正面自動ドア	1,276
青森りんご植栽150周年記念りんごねふた製作事業	【植栽150周年を記念し、市民参加型でりんごねふたを製作】 （需用費32、役務費69、委託料630） ・青森りんご植栽150周年りんごねふた製作業務委託料 630 委託先：(公社)弘前観光コンベンション協会	731

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森りんご植栽150周年記念事業負担金	【植栽150周年を記念した式典の実施や記念誌等の作成】 交 付 先：青森りんご植栽150周年記念事業実行委員会 事業内容：記念式典・イベントの開催、記念誌及びノベルティの作成 式典内容：令和7年9月13日開催 生産者や市場関係者、関係市町村長など約500人が出席し、りんご功労者表彰など、りんご産業への感謝及びりんごを未来につなぐための機運を醸成	2,280
その他事務費	旅費130、需用費556	686

○ 農道除雪関係経費[6.1.5 農村整備課] 37,881

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農道除雪報奨金	【りんご樹の雪害防止や、りんごの生産量及び品質を左右する剪定作業を円滑に進めるため、生産者等が園地へ向かうために自ら実施した農道の除雪について、報奨金を交付】 実施団体等：相馬村農業協同組合 外45団体 報 奨 金：13千円/km（令和7年度 上限回数6回） 交 付 額：4,022（除雪延長延べ309.4km）	4,022
幹線農道除雪業務委託料	【りんご樹の剪定や冬期間の農作業の進捗を図るため、農道等の除雪業務を実施】 除雪工区：17工区（延長77km）	11,726
幹線農道緊急対応除雪業務委託料	【令和7年度豪雪に対応するため、幹線農道除雪直営路線の一部を業者委託により実施】 除雪延長 106km	22,133

○ 農道等整備事業[6.1.5 農村整備課] 27,233

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農道等整備事業	12,092				12,092	農道等整備工事 津軽中部独狐・十腰内線区画線設置工事 外16件
土地改良事業費等補助金	15,141				15,141	【小規模な農道及びかんがい排水施設等の整備工事に対する補助】 交付対象：共同施行者、土地改良区等 補 助 率：舗装55/100、敷砂利35/100 補修45/100、用排水施設1/2、 農地整備30/100 安全施設40/100 事業実施団体 ・農道整備（舗装等）7 団体 ・かんがい排水 9 団体 ・農地整備（暗きょ排水）1 団体 ・安全施設（転落防止柵）1 団体

主要施策の概要及び成果等						
○ 市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業[6.1.5 農村整備課] 10,241						
【農業用として利用されていないため池を廃止し、決壊による水害を防止】						
事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	10,241	10,000			241	高岡溜池地区ため池廃止工事 ・排水路整備L=262m 10,241
○ 県営津刈 2 期地区河川工作物応急対策事業負担金[6.1.5 農村整備課] 187						
【津刈ダム撤去に伴う河川復旧をするため、国、県、関係市町、土地改良区で費用を負担】						
負担割合：国55%、県37%、関係市町8%（土地改良区4%）						
市負担割合：1.69584%（8%のうち21.198%（受益面積割））						
県事業費：11,000（測量設計一式）						
市負担金：187（11,000×1.69584%）						
○ 県営小杉沢 1 号地区農村地域防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課] 1,650						
【老朽化した小杉沢 1 号ため池を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】						
負担割合：国55%、県33%、市11%、土地改良区1%						
県事業費：15,000（ため池工、用地補償 一式）						
市負担金：1,650（15,000×11%）						
○ 県営奈良寛溜池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課] 7,293						
【奈良寛溜池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】						
負担割合：国55%、県34%、市11%						
県事業費：66,300（ため池工、測量設計、用地補償 一式）						
市負担金：7,293（66,300×11%）						
○ 県営鬼沢地区通作条件整備事業負担金[6.1.5 農村整備課] 21,000						
【鬼沢地区の矮小な道路を拡幅整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】						
負担割合：国50%、県25%、市25%（受益者7.3%）						
県事業費：84,000（道路工、測量設計及び用地補償 一式）						
市負担金：21,000（84,000×25%）						
○ 県営早川地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.5 農村整備課] 3,451						
【老朽化している排水路を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】						
負担割合：国50%、県29%、市14%、土地改良区7%						
県事業費：24,648（排水路工、用地補償 一式）						
市負担金：3,451（24,648×14%）						
○ 県営松崎地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.5 農村整備課] 1,936						
【老朽化している用水路を改修するため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】						
負担割合：国54.31%、県27.5%、関係市9.095%（当市11.25%）、土地改良区9.095%						
市負担割合：1.5525%（11.25%のうち13.8%（受益面積割））						
県事業費：124,670（用水路工一式）						
市負担金：1,936（124,670×1.5525%）						

主要施策の概要及び成果等	
○ 県営猿沢地区農地中間管理機構関連農地整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	5,000
【十腰内猿沢地区のほ場を整備するため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国62.5%、県27.5%、市10%	
県事業費：50,000（区画整理工一式）	
市負担金：5,000（50,000×10%）	
○ 県営富栄地区農地整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	5,244
【津軽中部独狐・十腰内線の路面劣化が著しい区間及び補修が必要な橋梁の対策工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国50%、県37%、市13%	
県事業費：40,336（橋梁補修工一式）	
市負担金：5,244（40,336×13%）	
○ 県営後沢下流地区用排水施設等整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	3,240
【農用地及び農業用施設の災害防止に資する水路を整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国55%、県33%、市12%（受益者1%）	
県事業費：27,000（用排水路工一式）	
市負担金：3,240（27,000×12%）	
○ 県営神原堤地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	4,620
【神原堤の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：42,000（ため池工一式）	
市負担金：4,620（42,000×11%）	
○ 県営廻堰揚水機場地区広域農業用水適正管理対策事業負担金[6.1.5 農村整備課]	396
【津軽ダムの運用開始により廃止が必要となった揚水機場の撤去を行うため、国、県、関係市町で費用を負担】	
負担割合：国66.67%、県26.97%、関係市町6.36%	
市負担割合：0.87944%（6.36%のうち13.8276%（受益面積割））	
県事業費：45,000（機場撤去一式）	
市負担金：396（45,000×0.87944%）	
○ 県営中畑揚水機場地区広域農業用水適正管理対策事業負担金[6.1.5 農村整備課]	865
【津軽ダムの運用開始により規模縮小が必要となった揚水機場の改修を行うため、国、県、関係市町で費用を負担】	
負担割合：国66.67%、県26.97%、関係市町6.36%	
市負担割合：0.87944%（6.36%のうち13.8276%（受益面積割））	
県事業費：98,400（機場撤去一式）	
市負担金：865（98,400×0.87944%）	
○ 県営温水第1号溜池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	2,860
【温水第1号溜池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：26,000（ため池工一式）	
市負担金：2,860（26,000×11%）	

主要施策の概要及び成果等	
○ 県営長坂貯水池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	3,410
【長坂貯水池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：31,000（ため池工一式）	
市負担金：3,410（31,000×11%）	
○ 県営檜ノ木溜池（3）地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	3,740
【檜ノ木溜池（3）の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国55%、県34%、市11%	
県事業費：34,000（実施設計一式）	
市負担金：3,740（34,000×11%）	
○ 県営新岡地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課]	7,200
【農業用水路の長寿命化工事をするため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国55%、県30%、市15%（受益者3%）	
県事業費：48,000（測量設計一式）	
市負担金：7,200（48,000×15%）	
○ 県営吉川堰地区用排水施設等整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	3,360
【農業用水路の隧道の改修をするため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国55%、県33%、市12%（受益者1%）	
県事業費：28,000（測量設計一式）	
市負担金：3,360（28,000×12%）	
○ 県営平川第一頭首工地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.5 農村整備課]	6,760
【老朽化した平川第一頭首工を補修するため、国、県、関係市町村、土地改良区で費用を負担】	
負担割合：国50%、県29%、関係市町村14%、土地改良区7%	
市負担割合：2.77088%（14%のうち19.792%（受益面積割））	
県事業費：243,950（頭首工補修一式）	
市負担金：6,760（243,950×2.77088%）	
○ 県営悪戸・小沢地区畑地帯総合整備事業負担金[6.1.5 農村整備課]	18,000
【給水設備及び農道を整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】	
負担割合：国50%、県27.5%、市22.5%（受益者10.549645%）	
県事業費：80,000（測量設計一式）	
市負担金：18,000（80,000×22.5%）	
○ 県営水木在家地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.5 農村整備課]	9,370
【幹線用水路を更新するため、国、県、市で費用を負担】	
負担割合：国52.06%、県30.588%、市17.352	
県事業費：54,000（管水路工、測量設計、用地補償一式）	
市負担金：9,370（54,000×17.352%）	

主要施策の概要及び成果等

- 県営杭止堰頭首工地区土地改良施設突発事故復旧・防止事業負担金[6.1.5 農村整備課] 9,472
【取水ゲートの復旧工事をするため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国55%、県32%、市13%
 県事業費：72,864（頭首工改修一式）
 市負担金：9,472（72,864×13%）
- 多面的機能支払交付金[6.1.5 農村整備課] 166,495
【地域共同による地域資源の基礎的な保全管理及び質的向上を図る共同活動並びに老朽化が進む農業用水路などの長寿命化のための補修・更新を行う活動組織を支援】
 ・農地維持支払交付金
 交付先：新和保全会 外30組織
 負担割合：国50%、県25%、市25%
 交付額：66,717
 ・資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動費）
 交付先：新和保全会 外30組織
 負担割合：国50%、県25%、市25%
 交付額：33,858
 ・資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動費）
 交付先：新和保全会 外26組織
 負担割合：国50%、県25%、市25%
 交付額：65,920
- 広域農道等維持管理業務委託料（悪戸後沢地区園地崩落）[6.1.5 農村整備課] 9,831
【令和7年4月15日から翌16日未明にかけて、融雪等により園地、農道が崩落した悪戸字後沢地区の二次災害防止のため、法面保護、土砂撤去、大型土のう設置等を実施】
 委託先：（有）石岡ブロック、（株）三上興業
 委託期間：令和7年4月9日～令和8年3月31日
- 相馬川揚水機場委託料[6.1.5 農村整備課] 3,190
【相馬川揚水機場より配水している、かんがい排水施設受益地へ用水を安定的に供給するため、貯留施設水位調整型減圧弁の交換を実施】
 委託先：（株）前澤エンジニアリングサービス 東北営業所
 委託期間：令和7年10月29日～令和8年3月31日
- 東北自然歩道環境整備事業[6.1.5 農村整備課] 52（需用費）
【遊歩道を安全に利用できる状態にするための丸太階段の補修】
 事業実績：地元町会と共同して大狼神社から陸羯南詩碑までの区間に設置されている丸太階段を更新
- 林道藍内沢田線改良事業[6.2.2 農村整備課] 25,718

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道藍内沢田線改良事業	25,718	12,551	9,700	89	3,378	事業期間：令和6年度～令和7年度 林道藍内沢田線改良工事 路盤工、排水工、防護柵工(延長205m) 17,402 林道藍内沢田線改良工事(その2) 表層工、不陸整正工 (延長205m) 8,316 計 25,718

主要施策の概要及び成果等

○ 林道沢田線改良事業[6.2.2 農村整備課] 4,367

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道沢田線改良事業	4,367	2,320	1,500 公共事業等債		547	事業期間：令和7年度～令和9年度 設計等業務委託料（延長240m） 4,367

○ 林道施設維持改修事業[6.2.2 農村整備課] 5,508

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道施設維持改修事業	5,508				5,508	林道施設点検業務委託料 5,508

○ 森林経営管理事業[6.2.2 農村整備課] 46,640（委託料33,806、積立金11,027、その他1,807）

【森林経営管理制度に基づき、市内森林の経営管理が円滑に行われるよう、必要な施策を実施】

森林資源解析業務委託料（面積56.6km²） 21,468

森林経営管理権集積計画策定業務委託料 2,200

森林等普及啓発推進業務委託料 5,232

※ 内訳：相馬市有林皆伐業務1,980、相馬市有林地拵え業務1,452、

市民植樹祭企画運営業務1,800（小中学生と保護者約130名参加）

岩木山麓防風林立木調査業務委託料 1,496

岩木山麓防風林皆伐業務委託料 3,080

タブレットシステム保守業務委託料 330

○ 市有林等造林事業[6.2.3 農村整備課] 22,990

市有林等維持管理業務委託料 1,814

・長者森市有林及び岩木山麓防風林維持管理業務 274

・市有林、防風林及び分収林維持管理業務 1,540

市有林等造林事業業務委託料 21,176

・鷲ノ巣市有林下刈業務 1,342

・長者森市有林間伐業務 14,850

・長者森市有林間伐材運搬業務 1,462

・長者森市有林素材販売業務 520

・岩木山麓防風林等維持管理業務 3,002

主要施策の概要及び成果等		
○ 物産の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 14,339		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
BUYひろさき運動	【地元生産品の認知度向上及び消費・販路拡大を図る「BUYひろさき運動」を実施】 (旅費304、負担金900) ○実施主体：BUYひろさき推進本部 (弘前市、弘前商工会議所、弘前市物産協会、弘前観光コンベンション協会) ○実施事業 ・県外における地元生産品販路拡大事業 ①「弘前市物産プロモーションin函館蔦屋書店」 開催日：令和7年11月17日～23日 場 所：函館蔦屋書店（北海道函館市） 売上額：4,024 ②「津軽のめえもん物産展in日本橋室町」 開催日：令和7年12月2日 場 所：(株)青森みちのく銀行東京支店 東短室町ビル内（東京都中央区） 売上額：721 ③「津軽のめえもん物産展in丸の内」 開催日：令和7年12月3日 場 所：日本生命丸の内ビル内（東京都千代田区） 売上額：472 ・「弘前のお酒等」消費拡大事業 ①「弘前市物産フェアin DANSHAKU LOUNGE」 開催日：令和7年7月1日～21日 場 所：THE DANSHAKU LOUNGE（北海道七飯町） ※期間中3日間(7月19日～21日) 試飲会を開催 売上額：943 ②弘前のお酒マップ製作・配布 ・各種広告媒体を使ったPR活動	1,204
津軽の食と産業まつり負担金	【津軽地域の経済を支える小規模事業者等に、販路拡大・顧客獲得の場を提供し、津軽地域の地元生産品及び生活関連商品を一堂に紹介する「津軽の食と産業まつり」の運営を支援】 交 付 先：津軽の食と産業まつり運営協議会 開 催 日：令和7年10月17日～19日（3日間） 来 場 者 数：約63,000人 売 上 額：約92,000	6,000
ひろさきブランド販路開拓補助金	【市内中小企業者等の販路拡大、新規需要開拓の促進を図るため、見本市等への出展に係る経費の一部を補助】 ○補助率、上限額 (海外) 補助率：1/2 上限：500 (国内) 補助率：1/2 上限：300 (オンライン) 補助率：1/2 上限：100 ○交付件数：5件（国内5件） ①(株)小栗山農園（交付額：133） ②マスグラフィックス（交付額：154） ③六花酒造（株）（交付額：27） ④もりやま園（株）（交付額：216） ⑤弘前銘醸（株）（交付額：131）	661

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
物産振興対策事業	・弘前市物産協会補助金 4,600 【首都圏を中心とした県外百貨店等で行う物産展開催に対する補助】 補 助 率：10/10（上限4,600） 開催実績：38会場 売 上 額：51,363 ・岩木山物産協会補助金 384 【岩木・相馬地区の物産振興を図るための地域内イベントへの出展等に対する補助】 補 助 率：10/10（上限450） ・青森県物産観光振興対策協議会負担金 97 【青森県物産観光振興対策協議会が県外で開催する物産展に対する負担金】 開催実績：1会場 売 上 額：43,259 ・物産展参加旅費 870 【弘前市物産協会等と連携し、県外各地で開催する物産展への派遣旅費】 派遣人数：12人 派 遣 先：しれとこ斜里物産展、尾島ねぶたまつり物産展、しれとこ産業まつり、太田スポレク祭物産展、泉佐野市農業祭 ・日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 380 【台湾の百貨店で開催する「日本青森県弘前市文化物産フェア」にて、地元生産品の宣伝紹介・展示販売を実施】 ○第一次開催 実施場所：遠東百貨6店舗 実 施 日：令和7年11月12日～11月30日（19日間） ○第二次開催 実施場所：遠東百貨3店舗 実 施 日：令和7年12月4日～21日（18日間） ○第三次開催 実施場所：遠東百貨3店舗 実 施 日：令和7年12月25日～令和8年1月11日（18日間） ○フェア全体売上額（3回分合計） 280,000 うち（物 産） 272,497 （りんご） 7,503 ・その他事務費 143（役務費）	6,474

主要施策の概要及び成果等		
○ 工芸品の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 5,089		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森県漆器協同組合連合会運営費等補助金	【津軽塗産業の振興を図るため、青森県漆器協同組合連合会の運営や各種事業に係る経費の一部を補助】 ・販路拡大事業分 862 (展示会開催及び見本市等出展) ・後継者育成事業分 1,101 (後継者育成研修事業) ・連合会運営費分 1,350 (事務局長人件費の一部) ・漆山管理事業分 100 (漆山の管理経費補助)	3,413
まちなかクラフト村づくり推進事業	【行政財産に様々な機能を付加して工芸関係団体等に提供し、工芸品の販売や関連事業を支援】 (需用費206、使用料及び賃借料132) ・期間限定フェアの開催 (藤田記念庭園匠館) 企画展 10件 (4大まつり展等) 延べ日数：138日 来場客数：9,916人 売上額：3,740	338
地域産業魅力体験事業	【小中学生を対象とした地元生産品の製作体験や工場見学等を実施】 (報償費100、需用費682) ・地元生産品に触れて知るプロジェクト 開催数：10件 (小学校9校、中学校2校) ※うち1件は小・中学校合同実施 参加者：351人	782
工芸品魅力向上事業	【市工芸品の魅力向上及び販路拡大を図るため、商品やパッケージの開発及びプロモーションツールの製作等に係る経費の一部を補助】 (報償費8、旅費1、補助金547) ・工芸品魅力向上事業費補助金 547 ○補助率、上限額 (商品／パッケージ開発) 補助率：2/3 上限：500 (プロモーションツール製作／ホームページの開設・一新) 補助率：2/3 上限：300 ○交付先：① (株) たなか銘産 交付額：300 ② 建具工芸齊藤 交付額：247	556

主要施策の概要及び成果等		
○ 企業立地推進事業[7. 1. 2 産業育成課] 11, 869		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
企業誘致推進事業	【幅広い情報発信や企業訪問のほか、健康医療関連産業や情報サービス関連産業に分類される企業等へのアプローチを推進し、新たな誘致対象企業の掘り起こしを行うなど、積極的な企業誘致活動を実施】 ・旅費 744 訪問企業数：延べ24社 ・誘致対象企業新規開拓支援システム運用支援業務委託料 528 委 託 先：(株) ハンモック 業務内容：誘致対象企業新規開拓支援システムの運用保守 誘致実績：2社	1, 272
企業誘致トップセールス事業	【首都圏の企業等を対象とした市主催のセミナーを開催し、トップセールスによる効果的な誘致活動を実施】 (報償費48、旅費223、需用費205、役務費40、使用料及び賃借料300) ・企業立地セミナー 開催日：令和7年10月1日 来場者：36名	816
青森県企業誘致推進協議会負担金	【会員相互の資質向上を図るための研修事業及び立地促進を図るための企業への折衝及びPR等を実施】	540
弘前市企業誘致推進協議会負担金	【市内への企業誘致を促進するために、産学官金による連携を強化し、幅広く情報収集を行い、効果的な誘致活動を展開】 構成員：弘前市、弘前大学、弘前商工会議所、岩木山商工会、弘前公共職業安定所、青森県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会青森県本部、金融機関、教育機関等	1, 300
企業立地促進費補助金	【健康医療関連産業及び情報サービス関連産業の企業の立地を促進し、産業振興、市民の雇用機会の拡大及び地方における就業機会の確保を図るため、当該業務を行う企業に対し、賃料及び共益費の一部、並びに新規地元従業員数に応じた補助】 補助対象：誘致企業のオフィス賃料、共益費、駐車場代及び新規地元従業員の雇用に要する経費 補助率等：賃料・共益費の1/4 新規地元従業員の雇用：対象者1人につき30万円 交 付 先：① (株) エスプールグローバル (交付額：278) ② (株) シーエス・プレナー (交付額：301) ③ (株) ストラテジーテック・コンサルティング (交付額：30) ④ (株) エントリー (交付額：894) ⑤ I C Vコンサルティング (株) (交付額：3, 938)	5, 441

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
オフィス環境整備促進費補助金	【健康医療関連産業及び情報サービス関連産業の企業の立地を促進し、産業振興、市民の雇用機会の拡大及び地方における就業機会の確保を図るため、当該業務を行う企業に対し、貸しオフィスの内装工事及び設備工事費の一部を補助】 補助対象：誘致企業のオフィスの内装工事及び設備工事費 補助率等：内装工事及び設備工事費の1/2（上限：2,500） 交 付 先：（株）フォーラム（交付額：2,500）	2,500

○ 産業用地整備促進事業[7.1.2 産業育成課]

5,770（旅費301、需用費62、委託料5,390、使用料及び賃借料17）

・ 産業用地整備適地選定調査業務委託料

【新たな産業用地を整備するため、市全域を対象にした適地選定調査の実施】

委 託 先：（一財）日本立地センター

委託期間：令和7年7月3日～令和8年3月19日

事業内容：新たな産業用地の整備に必要となる候補地の選定、開発構想の検討等

事業効果：本調査に基づき、候補地の開発可能性を検証し、最終候補地を決定するための基礎資料を作成

○ 地域牽引健康医療関連産業創出育成事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 2,075

【市内企業又は誘致企業が取り組む、健康医療関連産業分野において地域の経済活動を牽引する研究開発、事業化又は販路拡大などの各段階に応じた事業に係る経費の一部を補助】

補 助 率：①通常枠：1/2（上限1,000） ②誘致企業枠：2/3（上限1,000）
 ③地域経済牽引事業計画枠：2/3（上限1,000）

交 付 先：①（株）ラビプレ（交付額：1,000）
 ②PlatinaPlasmids（株）（交付額：75）
 ③（同）Wisteriagen（交付額：1,000）

○ スタートアップ創出支援事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 2,000

【地域経済への波及効果が高い革新的な技術やビジネスモデルに基づいた事業に取り組む企業が行う、研究開発や事業拡大に係る経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限1,000）

交 付 先：①The Digital X（同）（交付額：1,000）
 ②（株）Sushify（交付額：1,000）

主要施策の概要及び成果等

- 食産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 3,480 (旅費293、役務費16、使用料及び賃借料3,171)
- 【地元農産物や加工品の販路開拓を支援するため、各業界のバイヤーが来場する展示商談会へ出展し、商談の機会を提供】
- ・「旭食品フーズ2025」への出展
出 展 日 : 令和7年6月25日、26日
出展事業者 : 4社
商談成立件数 : 11件
 - ・「こだわり食品フェア2026」への出展
出 展 日 : 令和8年2月18日～20日
出展事業者 : 6社
商談成立件数 : 20件
 - ・「FOODEX JAPAN 2026」への出展
出 展 日 : 令和8年3月10日～13日
出展事業者 : 4社
商談成立件数 : 25件
- 弘前マイスター制度[7.1.2 産業育成課] 303 (報償費110、旅費8、需用費185)
- 【地域産業を支える優れた技能・技術の継承・発展及び人材育成を図るため、優れた技能・技術者を「弘前マイスター」として認定し、地域や学校へ出前授業として派遣】
- 実 績 : マイスター認定者1人 (全認定者49人) 出前授業8件 延べ参加者258名
- 伝統産業会館移転改修工事[7.1.2 産業育成課] 4,667
- 【伝統産業会館の移転に伴う改修工事】
- 事業内容 : 流し台の設置、トイレ擬音装置および温水洗浄便座の設置等
- 青森貿易情報センター負担金[7.1.2 産業育成課] 700
- 【地場産業の振興を図るため、同センターが実施する情報提供活動などに要する経費に対する負担金】
- 事業内容 : 海外経済、貿易に関するセミナー等の開催等
- 経営基盤強化対策事業[7.1.2 商工労政課] 5,710 (負担金710、補助金5,000)
- ・ 岩木山商工会補助金 3,000
- 【地区内の中小企業者の振興を図るために実施する経営改善普及事業の実施に係る経費に対する補助】
- 交 付 先 : 岩木山商工会
- 補 助 率 : 10/10 (上限 3,000)
- 活動内容 : 経営指導員等による巡回・窓口相談の実施、講習会等による集団・個別相談の実施
経営改善資金融資制度及び県・市の融資制度の斡旋と普及促進
記帳継続指導及び記帳機械化による適正申告指導と電子申告の普及促進等

主要施策の概要及び成果等

- ・ 青森県中小企業団体中央会補助金 2,000

【中小企業者の育成と組織化による健全な発展を図るために実施する育成指導に係る経費に対する補助】

交 付 先：青森県中小企業団体中央会

補 助 率：10/10（上限 2,000）

活動内容：中小企業連携組織等の設立支援及び既存組合等への支援
環境変化に即した新事業展開、海外販路開拓への支援
ものづくり補助金等を活用した生産性向上への支援等

- ・ 中小企業振興事業実施負担金 700

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する共催事業に係る経費に対する負担金】

交 付 先：弘前商工会議所

事業内容：永年勤続優良従業員表彰、日商簿記検定3級対策講座の実施

- ・ 青森県中小企業診断協会負担金 10

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する診断・調査事業等に要する経費に係る負担金】

交 付 先：（一社）青森県中小企業診断協会

事業内容：中小企業に対する個別診断事業、調査事業、講習会事業の実施

○ 中心市街地活性化推進事業[7.1.2 商工労政課] 14,886（委託料6,230、補助金7,968、その他688）

- ・ 弘前市中心市街地活性化協議会支援補助金 6,400

【弘前市中心市街地活性化協議会が実施する活性化事業に係る経費及び事務局運営費に対する補助】

交 付 先：弘前市中心市街地活性化協議会

補 助 率：10/10（上限 6,400）

事業内容：テナントミックス・商店街コーディネート事業、まちなかイメージアップ事業、
えきどてプロムナード活性化事業、中心市街地イベント開催支援事業、
弘前市中心市街地活性化に寄与する調査研究事業等

- ・ 中心市街地賑わい創出事業費補助金 1,568

【多様な団体等が中心市街地において、賑わい創出とまちづくりの担い手の育成を図る事業の実施に係る経費に対する補助】

補 助 率：健康枠 1/2（上限 500）

通常枠 1/2（上限 400）

《交付実績》

交付先	補助事業名	種別	決算額
まちなかBBQ実行委員会	土手町フェスティバル	通常枠	400
（一社）弘前青年会議所	わくわく☆夏の陣in城東閣	通常枠	200
鍛冶町魅力アップ実行委員会	復活 令和かじまち祭り	通常枠	400
ひろさき芸術舞踊実行委員会	ひろさきりんごハロウィン2025	健康枠	500
弘前大学サークルチェンブル	第3回けっ晴れ弘前マルシェ	通常枠	68

主要施策の概要及び成果等

- ・ まちなか魅力発信事業運営業務委託料 1,925

【SNSを活用し、中心市街地の食・景観・アートなどテーマとした市民目線の魅力発信を実施】

委 託 先：(株) ストラテジーテック・コンサルティング

委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

業務内容：中心市街地魅力発信Instagramアカウント「ひろさき散歩」の開設、中心市街地の
おすすめスポットなどの定期的な発信、市民参加型の写真投稿キャンペーンの実施
Instagramフォロワー数：3,009件 投稿数：65件

- ・ 中心市街地歩行者・自転車通行量調査業務委託料 2,858

【中心市街地区域内の15地点の「歩行者・自転車通行量」の調査及び分析の実施】

委 託 先：(特非) コミュニティネットワークキャスト

委託期間：令和7年5月15日～令和8年1月30日

調 査 日：1回目：令和7年6月6日、8日 2回目：令和7年8月22日、24日

3回目：令和7年10月17日、19日（各回とも金曜日と日曜日の2日間実施）

調査地点：①駅前（青い森信用金庫弘前駅前支店前）、②大町（アートホテル弘前シティ前）

③上土手町（上土手町商店街振興組合事務所前）、④中土手町（ルネスアリー前）

⑤下土手町（土手町コミュニティパーク前）、⑥百石町（かだれ横丁前）

⑦代官町（秋田銀行弘前支店前）、⑧えきどてプロムナード（おおまち共同パーク前）

⑨中土手町（旧青森銀行土手町支店前）、⑩中央弘前駅前、⑪吉野町緑地前

⑫城東閣前、⑬文化センター前、⑭観光館前、⑮ねぶた村前

調査方法：各調査地点に調査員を配置し、歩行者の人数及び自転車の台数を計測

調査結果：

調査地点 (平日・休日 平均)	①駅前	②大町	③上土手町	④中土手町	⑤下土手町	⑥百石町
令和7年度	1,958	2,996	1,185	1,781	2,071	798
令和6年度	1,730	3,217	1,128	1,761	2,409	757
令和5年度	1,898	2,729	871	1,737	2,539	726

調査地点 (平日・休日 平均)	⑦代官町	⑧えきどて プロムナード	⑨中土手町	⑩中央 弘前駅前	⑪吉野町 緑地前	⑫城東閣前
令和7年度	633	1,214	1,544	679	632	474
令和6年度	587	1,137	1,430	707	746	501
令和5年度	452	1,143	1,395	551	546	485

主要施策の概要及び成果等

調査地点 (平日・休日 平均)	⑬文化 センター前	⑭観光館前	⑮ねぶた村 前	合計
令和7年度	831	2,165	845	19,805
令和6年度	852	1,928	791	19,680
令和5年度	542	1,423	552	17,589

※各地点の数値は年間平均であり、合計の数値は各回の和の年間平均であるため不一致が発生
 ※令和5年度は、3回目の調査日が悪天候で異常値となったため、年間平均から除外

- ・ 中心市街地活性化基本計画策定事業 2,135 (報償費280、委託料1,447、その他408)

【第3期弘前市中心市街地活性化基本計画策定に向けた市民会議及びワークショップの開催等】

弘前まちなか未来会議 (市民参加型のまちづくり会議)

第1回 (令和7年8月29日)

内 容：講演、パネルディスカッション

参加者数：約160人

第2回 (令和8年2月16日)

内 容：まちなか未来ラボ成果発表、講評

参加者数：約100人

まちなか未来ラボ (中心市街地活性化に向けたアイディアの具現化を目指すワークショップ)

実施回数：4回 (令和7年9月27日、10月25日、11月22日、12月13日)

参加者数：延べ約110人

○ 学びを応援！まちなか賑わい創出実証事業[7.1.2 商工労政課]

277 (報償費20、使用料及び賃借料257)

- ・ まちなか勉強スペース提供事業

【中心市街地の賑わい創出を図るため、既存店舗等の一部を高校生や大学生が勉強できるスペースとして提供する実証事業を実施】

実施店舗：6店舗

実施期間：令和7年7月1日～令和8年3月15日

利用者数：延べ2,030人

- ・ まちなか貸しスペース利用料支援事業

【中心市街地の賑わい創出を図るため、学生団体が課外活動を貸しスペースで実施する際の利用料を支援】

実施店舗：6店舗

実施期間：令和7年8月22日～令和8年2月28日

利用件数：63件

主要施策の概要及び成果等

○ 商店街振興対策事業[7.1.2 商工労政課] 5,553

・ 商店街魅力アップ事業費補助金 3,194

【商店街振興組合等が取り組む、各地区の特性を活かしたにぎわいの回復・創出事業の実施に係る経費に対する補助】

補 助 率：1/2（上限 500）

《交付実績》

交付先	補助事業名	種別	決算額
西弘商店街維持振興会	西弘ちょうちんまつり	商店街	500
百石町振興会	百石町納涼夜店まつり	商店街	500
Team親方まち弘前市親方町商店会	ようこそ親方町へ、キャンペーン	商店街	228
弘前下土手町商店街振興組合	下土手町商店街抽選会事業	商店街	500
弘前中土手町商店街振興組合	中土手町商店街抽選会事業	商店街	466
土手町鍛冶町地区にぎわいリバイバルプラン実行委員会	雪ミクコラボグッズキャンペーン	実行委員会	500
弘前上土手町商店街振興組合	上土手町年末年始ハッピージャンボ福袋	商店街	500
計			3,194

・ よさこい津軽開催事業費補助金 359

交 付 先：弘前商業連合会

補 助 率：1/2（上限 500）

開 催 日：令和7年9月14日

・ カルチュアロード事業費補助金 700

交 付 先：カルチュアロード実行委員会

補 助 率：10/10（上限 700）

開 催 日：令和7年9月14日

・ 岩木夏まつり開催事業費補助金 1,300

交 付 先：岩木夏まつり実行委員会

補 助 率：10/10（上限 1,300）

開 催 日：令和7年7月26日、27日

○ 古都ひろさき花火の集い開催事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 1,000

交 付 先：ひろさき市民花火の集い実行委員会

補 助 率：10/10（上限 1,000）

開 催 日：令和7年6月21日

主要施策の概要及び成果等

○ 各種融資制度の実施[7.1.2 商工労政課] 1,245,320 (補助金140,520、貸付金1,104,800)

制度名	預託額	融資件数	融資額	保証料補助	利子補給補助
小口資金特別保証融資制度	263,000	216	1,697,944	26,283	26,917
小口零細企業特別保証融資制度	78,000	91	303,575	7,652	
事業活性化資金特別保証融資制度	268,800	149	2,063,690	52,598	
協同組合・地場産業等振興資金融資制度	310,000	180	13,371,754		
商業近代化資金融資制度	185,000	2	46,900		1,201
工場・IT整備資金融資制度	0	0	0		
青森県特別保証融資制度 (空き店舗)		3	30,300	998	571
青森県特別保証融資制度 (創業)		70	320,110	11,375	3,194
青森県特別保証融資制度 (特別枠)		7	75,000	2,324	
青森県特別保証融資制度 (経営安定枠)		7	117,500	3,828	
小規模事業者経営改善資 金融資制度 (マル経融 資)		55	312,400		3,579
計	1,104,800	780	18,339,173	105,058	35,462

※利子補給補助金の決算額には、過年度融資分に係る補助額を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 空き店舗対策事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 10,899

【中心市街地の空き店舗の解消と小売業・サービス業の振興を図るため、店舗の改修費又は賃借料の一部を補助】

補助率：改修事業 ①市が指定する道路に面した1階の空き店舗 2/3（上限1,500）

②①以外の空き店舗 1/2（上限500）

※営業に使用する給排水設備を新設する場合、各区域の補助上限額への上乗せ 250

※健康又は子育てに関連する店舗等の場合、各区域の補助上限額への上乗せ 250

賃借事業 1/2（上限月額50×10か月分）

※健康又は子育てに関連する店舗等の場合、補助上限月額への上乗せ

25/月（補助率2/3）

《交付実績》

店舗名	業種	補助事業	店舗地区	決算額
OWL	飲食業	賃借	鍛冶町	400
FESTINA LENTE	小売業	改修	代官町	500
Beauty Salon glów.	サービス業	改修	上土手町	1,114
nina弘前駅前店	サービス業	改修	駅前町	1,750
CHAPTER	サービス業	改修	駅前	1,750
SHUNA by Leone 弘前店	サービス業	改修	大町	750
ピラティススタジオDEP 弘前店Felice	サービス業	改修	大町	1,750
俺の餃子	飲食業	賃借	本町	385
かんとの中華そば	飲食業	改修	親方町	500
chai stand muka	飲食業	改修	中土手町	2,000
計				10,899

《中心商店街空き店舗率》

	駅前	大町	上土手町	中土手町	下土手町	百石町	親方町	全体
令和7年度	11.7%	9.9%	16.0%	23.3%	11.9%	6.1%	11.1%	12.9%
令和6年度	10.3%	8.5%	16.0%	23.3%	14.3%	6.1%	11.1%	12.7%

○ 創業・起業支援事業[7.1.2 産業育成課]

10,239（役務費56、委託料7,977、使用料及び賃借料1,745、負担金461）

【創業・起業を支援する拠点を設置し、創業・起業に係る相談対応、創業・起業後のアフターフォロー、事業承継に係る相談対応、ワークスペースの提供、セミナー等の開催を実施】

委託先：青森県中小企業団体中央会

設置場所：土手町コミュニティパーク内

相談件数：391件、創業件数：42件

（ひろさきビジネス支援センター）

管理・運営業務委託料 7,939

電子複写機保守点検業務委託料 38

その他（光熱水費・通信運搬費ほか） 2,262

計 10,239

主要施策の概要及び成果等

○ アパレル産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 7,000

【ファッション関連イベント等を実施することで、アパレル産業の基盤強化を図るとともに、地域活性化を推進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業	【全国高等学校ファッションデザイン選手権大会事業を中心にファッションを通じた地域活性化及びファッション業界での活躍を志す若者の気運を高める事業を展開】 ・全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業負担金 交 付 先：ファッション甲子園実行委員会 開 催 日：令和7年8月31日 参 加 校：31校34チーム（県内3校3チーム）	5,000
ファッション甲子園魅力発信事業	【全国高等学校ファッションデザイン選手権大会の知名度や魅力の向上に向けた取組を行うとともに、地元企業等と連動した取組を展開】 ・メディア媒体等PR業務委託料 1,000 内容：ファッション甲子園を県内外にメディアを通じて広く発信 ・魅力向上業務委託料 1,000 内容：ファッション甲子園の魅力向上のため、最終審査会において弘前市出身タレントを活用した企画を実施	2,000

○ 産学官連携推進事業[7.1.2 産業育成課] 1,030

・ ひろさき産学官連携フォーラム負担金 1,000

【地域の産学官連携交流組織「ひろさき産学官連携フォーラム」に対する負担金】

構 成 員：地域産業界、弘前大学・青森県産業技術センター等の研究機関、金融機関、行政等
会 員 数：法人会員 75社、個人会員 84人

・ (一社) 青森県発明協会負担金 30

主な事業：発明奨励事業、創造性育成支援事業、知的財産活用支援事業等

会 員 数：法人会員 46社、個人会員 16人、賛助会員 1人

主要施策の概要及び成果等		
○ 白神山地活性化推進事業[7. 1. 3 国際広域観光課] 4, 015		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
環白神エコツアーリズム推進協議会負担金	【エコツアーリズム推進に係る環白神地域の関係機関及び団体との連携、「白神山地世界遺産地域連絡会議」との連携、エコツアーリズム推進に向けた環白神地域の振興に係る事業を実施】 1. 情報発信事業 ①ホームページやパンフレット等による情報発信 ②商談及び企業との意見交換 2. 「白神ミーティング@能代市」の開催 (能代市：令和7年11月8日、9日) 3. 白神コンテンツ開発事業 ①「白神山地一周シライチサイクルロゲイニング2025」開催 (弘前市開催分：令和7年7月19日、9月20日、21日) ②第1回白神検定実施 (令和7年8月24日) 4. 白神山地理解促進につながる事業推進の要望活動 (環境省、林野庁、国土交通省：令和7年11月17日)	530
白神山地活性化実行委員会負担金	【平成25年の白神山地世界自然遺産登録20周年を契機として、弘前市・西目屋村が連携し誘客促進事業を実施】 1. 白神山地魅力発信事業 ①モニターによる白神エリアの情報発信 (弘前駅1階自由通路) ②白神山地観光パンフレットの更新及び増刷 (日本語版4, 000部増刷) ③インバウンド誘客を目的とした現地プロモーション実施 (台湾旅行博「日本東北遊楽日」：令和7年12月6日、7日) ④「白神の魚」PRパンフレット制作 2. 白神山地誘客キャンペーン事業 ①アウトドアショップ店舗へのパンフレット設置 (30店舗) ②モンベルフレンドフェアでの情報発信 (横浜市：令和7年7月5日、6日 青森市：令和8年1月31日、2月1日) ③「弘前ねふたin神戸2025」でのPRブース出展 (令和7年5月30日～6月1日) ④「グルメワンダーパーク函館」でのPRブース出展 (令和7年9月27日、28日) 3. 広報・PR事業 JR大宮駅デジタルサイネージでの白神山地PR映像放映 (令和7年5月、8月 (放映回数：約5, 100回/月)) 4. 二次交通整備事業 白神山地PRラッピングバス運行 (2台)	3, 000
大阪・関西万博白神山地プロモーション事業	【①白神山地、②知床、③小笠原諸島、④屋久島、⑤奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島で構成される世界自然遺産5地域会議において大阪・関西万博に参加】 485 (旅費176、負担金309) ・世界自然遺産5地域会議負担金 309 1. テーマウィーク催事への参加 (令和7年5月6日) 万博会場で各地域の取組や課題を発表し、活動団体や首長の代表、有識者等によるディスカッションを実施 2. 一般参加催事への参加 (令和7年6月5日) 万博会場で5地域の自然との共生の取組や芸能パフォーマンス、子ども作文コンクールの作品紹介などをステージで披露	485

主要施策の概要及び成果等		
○ 北東北三県広域連携事業[7. 1. 3 国際広域観光課] 4, 534		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごのふるさとシャトルバス運営協議会負担金	【観光客誘致促進と二次交通の整備を目的とした、津軽エリアと十和田エリアを結ぶシャトルバス運行事業を行うための協議会に対する負担金】 ・ 事業実績（令和7年4月～11月） 乗車人数：736人、運行台数：105台	2, 239
津軽フリーパス運営協議会負担金	【津軽フリーパスを利用した津軽地域の周遊観光を推進するための協議会に対する負担金】 1. ポスター掲示・リーフレット設置 2. 会員ホームページへの情報掲載 3. 観光キャラバンや観光イベントでのPR 4. インターネットやイベントチラシへの広告掲載 発売実績：2, 837枚（電子チケット）	735
秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会負担金	【秋田内陸線及び奥羽本線沿線の活性化を推進するための協議会に対する負担金】 1. 「秋田内陸線の旅」冊子（通年版）制作：40, 000部 2. 硬券引換アンケートの実施 3. SNSプロモーション	1, 200
五能線沿線ガイドブック制作負担金	【五能線と沿線市町村の活性化を図るためのガイドブック制作に係る負担金】 ・ 「五能線の旅」パンフレット 制作：230, 000部 ・ F a c e b o o kでの情報発信 投稿件数：42件	260
大館能代空港利用促進協議会負担金	【大館能代空港の利用促進及び需要拡大を図るための協議会に対する負担金】 1. 利用促進及び需要拡大事業 ①空港発着の団体旅行を企画した旅行会社への助成（8商品） ②修学旅行に係る圏域学校から空港までのバス費用助成（17校47台） ③弘前4大まつり開催時の弘前公園と空港を直行するエアポートシャトルバスの運行（94回、279人） 2. 空港PR事業 ①秋田犬出迎え（毎月8の付く日） ②大館能代空港滑走路での星空鑑賞イベント「Runway Night Walk」の開催（3回、48人参加） 3. アドバイザー（顧問）の設置 4. 大館能代空港利用促進対策強化事業 ①旅行商品造成や貸切バス借上等への助成（商品造成11件、送客人数598人） ②航空会社との連携によるプロモーションの実施 5. 要望活動事業 全日本空輸（株） 令和7年8月4日 国土交通省 令和7年8月5日 ※令和7年度空港利用者数：198, 483人（対前年度102%）	50
（一社）地域連携研究所負担金	【地方の地域同士のネットワークを構築し、広域による地域連携に係る取組を推進するための負担金】 1. セミナー等の開催（オンライン開催） ①地域課題解決に向けたセミナー（令和7年7月10日） ②観光庁予算概要説明会（令和7年12月25日） 2. 会議等の開催 第7回地域連携研究所大会 i n 信州まつもと（令和7年11月22日）	50

主要施策の概要及び成果等		
○ 津軽海峡圏域観光推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 6,234		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
函館等連携事業	【函館市との周遊観光や相互誘客を目的に、両市共同で「ひろはこ観光キャンペーン」を春と冬に実施】 ひろはこ連携推進実行委員会負担金 2,500 ①春の観光キャンペーン：令和7年4月12日～5月31日 ②冬の観光キャンペーン：令和7年12月1日～令和8年3月22日 ・描き下ろしイラスト制作（春・冬実施） ・キャンペーンポスター掲示（春・冬実施） ・A Rを活用したキャラクターとの写真撮影（春・冬実施、表示回数：春15,323回、冬24,701回） ・アプリを活用したデジタルチェックインラリー（春・冬実施、参加者数：春1,505人、冬2,613人） ・フォトスポットパネル展示（春・冬実施） ・テーマソング動画の観光施設等での放送（春実施） ・歓迎アナウンスの観光施設等での放送（春・冬実施） ・民間事業者等によるコラボ商品の販売やコラボ企画の実施 ・海外イベント等でのインバウンド向けP R実施（5件） ・駅たびコンシェルジュを活用したインバウンド向けP R（冬実施、ノベルティ配布：664枚） 【はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」等の観光P Rを函館市で実施】 2,218（報償費10、旅費381、需用費55、委託料1,335、使用料及び賃借料437） ・J R函館駅での弘前クリスマスツリー展示 開催日：令和7年12月2日～25日 ・J R函館駅及び五稜郭タワーでの観光P Rイベントの開催 開催日：令和7年12月13日 ・金森赤レンガ倉庫での「ひろさきナイト」開催 開催日：令和7年12月13日 ・F Mラジオ出演による観光P R 実施日：令和7年12月13日 【函館市及び首都圏等での当市P Rを実施】 1,505（報償費228 旅費469、需用費10、役務費429、委託料369） ・弘前さくらまつり期間中の弘前公園における弘前及びひろはこP R ・グルメワンダーパーク函館2025での函館市との合同P R ・函館山ロープウェイへの広告看板掲示 ・首都圏等での青函観光キャンペーンP R	6,223
青函圏交流・連携推進会議負担金	【青函圏の各種団体、企業、行政等による情報交換や交流・連携を促すことを目的に設立された会議に対する負担金】 ・青函圏交流・連携推進会議ホームページでの活動内容発信 ・「青函圏フォーラム」開催（令和8年2月19日）	11

主要施策の概要及び成果等

○ 神戸プロモーション事業[7.1.3 国際広域観光課] 9,278

9,278 (報償費30、旅費1,958、需用費185、役務費1,563、委託料5,401、使用料及び賃借料141)

【関西圏からの誘客促進を図るため、「弘前ねふた i n 神戸2025」の開催等による神戸での当市 P R を実施】

・ 弘前ねふた i n 神戸2025

開 催 日：令和7年5月30日～6月1日

場 所：神戸ハーバーランド高浜岸壁

内 容：大型ねふた展示、ねふたの練り歩き、ステージイベント、特産物販売、観光 P R

来場者数：約50,000人

・ 神戸ルミナリエ出展

開 催 日：令和8年2月6日、7日

○ インバウンド対策事業[7.1.3 国際広域観光課] 13,583

事業名	事業内容及び実績等	決算額
インバウンドプロモーション・キャンペーン事業	【海外イベントでのブース出展や旅行会社への当市 P R 等により海外からの誘客を促進】 1,853 (旅費1,728、需用費66、役務費59) ・ 台湾ランタンフェスティバル参加 (令和8年2月27日～3月15日) ・ シンガポール J a p a n R a i l F a i r 参加 (令和7年10月9日～11日) ・ 海外へのパンフレット発送	1,853
外国語パンフレット作成事業	【主要ターゲットエリアでの誘客プロモーション及び当市訪問時着地型用として外国語パンフレットを作成】 826 (需用費) 英語：12,000部、中国語繁体字：6,000部、 中国語簡体字：2,000部、韓国語：2,000部、 フランス語：1,000部、ドイツ語：1,000部、 タイ語：1,000部 計25,000部	826
青森港国際化推進協議会負担金	【青森港の利用促進による地域経済振興のために組織された青森港国際化推進協議会が実施する青森港へのクルーズ客船誘致活動などに要する経費に対し、負担金を支出】 1. ポートセールス事業 ・ 国内の船社等へのセールス実施 (2回) ・ 北米のクルーズ船社に対して誘致活動を行うアドバイザーの設置 ・ 誘致活動 (全国クルーズ活性化会議) ・ クルーズ船社等招請事業 (2社) 2. クルーズ船寄港促進事業 ・ 歓迎催事等実施事業 (出迎え実施、観光案内所設置) ・ 受入環境整備事業 (クルーズ船患者付添い業務委託、オンライン医療通訳契約)	500

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市インバウンド推進協議会負担金	【官民一体により、効率的・効果的なインバウンド事業の推進を図るために設立した協議会に対する負担金】 - 情報発信の強化 - S N S 等情報発信事業 - 公式インスタグラム情報発信（フォロワー約4,200人増） - 桜ミクを活用したインバウンド向け P R 素材制作 - 旅行エージェント招請活用事業 - 県等が招請した旅行会社等との商談や P R 等（7件） - 欧米豪向けプロモーション実施 - 都内外国人観光案内所での情報発信 - 英語圏向け金魚ねぶたステッカー配布 - 観光消費額増、高付加価値化に向けた取組 - 外国人観光客向けアンケート調査 - 回答件数2,531件、報告書を市ホームページにて公表 - 受入環境整備 - 民間事業者競争力強化支援事業 - 民間事業者が行う誘客及び受入環境整備に係る経費の一部を補助 - 補助率：1/2（上限100） - 実績：9件、交付額1,003 - インバウンドセミナー開催（参加者30人） - 多言語の公共交通案内表示データ制作 - 翻訳ツール貸出（4件） - 重点地域受入強化 - 東アジア誘客プロモーション - 台湾旅行会社との商談（3回、延べ26社） - 日本東北遊樂日、台北ランタンフェスティバルでの P R - 弘前ファンミーティング i n 台北開催（49人参加） - 台湾向けりんごステッカー配布 - 東南アジア誘客プロモーション - シンガポール現地観光イベントでの P R 及びりんごを使用したフードメニュー販売 - シンガポール旅行会社との商談（3社） - コーディネーター活用 - 東アジア及び東南アジアのコーディネーターとの連携 - 日本政府観光局主催旅行博での商談（11社） - 日本政府観光局主催インバウンドセミナー参加	10,000
日本政府観光局負担金	【国外への観光宣伝や各国の情報収集等、外国人観光客の誘客につながる事業を行う日本政府観光局（J N T O）への負担金】 - 当市観光情報の発信 - 各 J N T O 事務所へのパンフレット等の一斉発送（1回） - J N T O ウェブサイトの活用 - J N T O ホームページへの当市観光情報掲載 - 海外市場の情報収集 - J N T O 会員用ホームページでの最新市場動向確認 - 会員向けに毎週配信されるメールマガジンの活用	300
北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会負担金	【外国人観光客の誘客促進のため、外客来訪促進地域に定められた市町村等により組織された協議会に対する負担金】 事業内容：受入態勢整備事業、海外宣伝事業 - 外国人観光案内所職員研修助成事業（3人） - 香港メディア等招請事業（1社）	104

主要施策の概要及び成果等

○ 津軽圏域DMO推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 16,568

(一社) C l a n P E O N Y津軽負担金 16,568

【津軽圏域14市町村をマネジメントエリアとする観光地域づくり法人
「(一社) C l a n P E O N Y津軽」に対する負担金】

(一社) C l a n P E O N Y津軽の活動内容及び実績

1. マーケティング事業 (アンケート調査・分析)

- ①観光客満足度調査：回答数 1,083件
- ②地域住民観光意識調査：回答数 1,096件
- ③津軽地域観光需要調査：回答数 2,100件
- ④観光DXを活用したマーケティング：レポート作成 1回

2. 観光人材育成事業

- ①人材育成事業における地域連携の商品・サービス・行程の造成 1件

3. 受入環境整備事業

- ①受入環境整備を目的とした現地調査 1件 (つがる市)

4. 観光コンテンツ等開発・販売事業

- ①体験型旅行コンテンツ販売：新規商品 8件、売上 6,508千円
- ②デジタル周遊チケット販売：チケット運用開始 1件
- ③周遊観光バスツアー造成：催行 8日間 バスツアー参加者 118人
- ④コンセプトルーム造成：2件 (太宰治、しゃこちゃん)

5. 観光プロモーション事業

- ①物産品新商品開発件数：4件
- ②津軽ツナガルマルシェ (松屋銀座)：売上約8,110千円

《参考》新しい地方経済・生活環境創生交付金 (第2世代交付金) に係る事業結果 (重要業績評価指標)

【本事業では、各事業の効果を検証するため、以下の重要業績評価指標 (K P I) を設定】

重要業績評価指標 (K P I)	令和7年度指標		事業終了後指標 (累計)		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
地域における観光消費額	54,405 百万円	59,082 百万円	113,780 百万円	177,396 百万円	R9.3
ホームページレビュー 数	284.6 千P V	330 千P V	483.4 千P V	993 千P V	R9.3
旅行コンテンツの販売額	6,508 千円	4,200 千円	10,763 千円	12,600 千円	R9.3
旅行コンテンツの造成数	8件	10件	21件	40件	R9.3

○ まち歩き観光の推進[7.1.3 観光課] 6,200

事業名	事業内容及び実績等	決算額
津軽まちあるき観光推進 事業負担金	交 付 先：津軽まちあるき観光推進実行委員会 事業内容： ①まちあるきガイドツアーの実施 ・参加者実績 (弘前市分のみ) 264件、2,189名 ②まちあるき観光プロモーション事業 ・東北新幹線新青森駅開業から15周年となることから、「東北新 幹線全線開業×津軽まちあるき」をテーマに、地元紙に記事を 掲載 ③まちあるきガイド・プランナー育成強化事業 ・第10回日本まち歩きフォーラム in 佐原への参加 (令和7年12月12日～14日)	2,000

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
サイクルネット活用促進 事業費補助金	【観光用貸自転車システム「サイクルネットHIROSAKI（観光用貸自転車）」運営に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限1,200） 貸出期間：令和7年4月1日～12月7日 貸出場所：観光館、観光案内所、りんご公園、 まちなか情報センター、津軽藩ねぶた村 貸出内容：普通自転車 500円（台・日） 電動アシスト自転車 1,000円（台・日） クロスバイク 3,000円（台・日） 利用実績：7,624台 （令和6年度：7,349台 対令和6年度比：103.7%）	1,200
魅力ある着地型観光促進 事業費補助金	【当市への滞在時間の延長、宿泊数、観光消費額の増加を目的として実施する事業に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限3,000） 事業内容： ①「ひろさきまるごと観光クーポン」事業 ・デジタル版の発行 ・クーポン販売実績 221部（令和7年5月7日～11月23日） ②着地型観光旅行商品・コンテンツPR事業 ・大手旅行代理店への弘前地区旅行商品造成状況の調査 ・大手旅行代理店への訪問セールス（令和7年9月24日～26日） ③着地型旅行商品・コンテンツ開発事業 ・弘前ねぶた特別観覧席造成・販売（売上：5コマ、1,000千円） ・プライベートガイドツアー実地研修（令和8年2月20日、22日） ・コンテンツPR用素材撮影	3,000

○ 弘前観光プロモーション事業[7.1.3 観光課] 14,853（負担金）

【観光客の誘客や物産の販売を促進するため、全国各地において観光キャンペーンを実施】

弘前観光プロモーション実行委員会負担金

交 付 先：弘前観光プロモーション実行委員会

業務内容：

- ・「弘前ねぶたin MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」ねぶた展示
令和7年5月23日～25日（広島県広島市）
- ・「弘前ねぶたin神戸2025」ねぶた展示、練り歩き
令和7年5月30日～6月1日（兵庫県神戸市）
- ・「北斎祭り」ねぶた運行及びねぶた絵制作ワークショップ
令和7年10月25日、26日（東京都墨田区）
- ・「第13回弘前ねぶた浅草まつり」ねぶた運行
令和7年11月14日～16日（東京都台東区）

主要施策の概要及び成果等		
○ おいでよひろさき魅力発信事業[7.1.3 観光課] 3,663		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前フィルムコミッション実行委員会負担金	【当市の魅力の発信やイメージアップを図り、観光客誘致につなげるため、映画やテレビドラマ等のロケーション撮影の誘致支援事業等を実施】 ①映像化促進事業 弘前ゆかりの人物の映像化を目指す事業として、前田光世の生涯を紹介するパンフレットを製作し、講演会やトークショーを開催 ②ロケーション撮影の誘致支援事業 ・日本テレビ「ヒルナンデス!」 ・テレビ朝日「クイズプレゼンバラエティー Qさま!!」 等	2,500
コンベンション事業費補助金	【各種学会をはじめとしたコンベンションの開催支援等に対する補助】 交 付 先：(公社)弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10 (上限1,000) 事業実績：①開催助成金3件260千円 ②コンベンションバック・クリアファイル等作成 ③東北地区MICE商談会、IME2026への参加等	1,000
宣伝広告事業	【当市への誘客推進に資する宣伝広告の実施】 163 (役務費) 掲出実績：新聞広告3件	163
○ 教育旅行誘致事業[7.1.3 観光課] 150 (旅費55、需用費95)		
【首都圏教育旅行誘致促進キャラバンに参加したほか、弘前観光探検マップの見直し・増刷を実施】 事業実績 ①首都圏教育旅行誘致促進キャラバン (令和8年1月20日) ・首都圏旅行エージェントに対し、弘前市内の探求学習・自主見学等をPR ②弘前観光探検マップの見直し		
○ 北海道・東北新幹線活用対策事業[7.1.3 観光課] 3,667		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
北海道・東北新幹線活用対策事業	①弘前駅等での弘前ねぶたのPR実施 ②弘前駅自由通路の自由演奏用ピアノの管理 ③旅行AGT訪問及び青函観光キャンペーンに合わせた首都圏での観光プロモーションの実施 ④青函観光キャンペーンに係る冬の観光パンフレット作成	1,917
弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会負担金	【弘前駅自由通路等を活用し、弘前を訪れる観光客等を歓迎する事業に対する経費を負担】 交 付 先：弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会 事業実績：①弘前駅自由通路内歓迎装飾 ②JR臨時特別列車運行の歓迎アトラクション・車内観光案内の実施 ③JRクルーズトレインTRAIN SUITE 四季島のお出迎え	1,750

主要施策の概要及び成果等		
○ 四大まつり開催事業[7.1.3 観光課] 194,530		
祭	事業内容及び実績等	決算額
弘前さくらまつり	【弘前さくらまつりの開催及び交通渋滞対策に係る事業を実施】 103,959 (需用費2,685、委託料88,277、使用料及び賃借料2,644、補助金2,883、交付金3,800、その他3,670) 会 期：令和7年4月16日(水)～5月5日(月・祝) 20日間 ※会期を4月18日～5月5日としていたが、開花日が早まることが想定されたため、会期を変更して開催。 人 出：231万人 実施内容： ①安全安心なまつり運営のため、まつり本部の運営や園内への警備員配置、園内清掃等を実施 ②夜間特別ライトアップを行いソメイヨシノの見頃に合わせた時間延長、弘前七桜のライトアップ強化によるまつり後半の誘客促進を実施 ③四の丸演芸場での郷土芸能披露 ④ポスターやパンフレット作成によるPR、誘客促進 ⑤「弘前桜物語」と題した「弘前七桜」、「弘前桜七景」、「弘前七輪咲き桜」の七にまつわる桜の見どころPRや、5月5日の子どもの日特別企画の実施によるまつり後半の誘客促進を実施 ⑥臨時無料駐車場や案内看板設置による交通渋滞対策の実施 ・弘前さくらまつり演芸場運営費補助金 2,883 交付先：(公社)弘前観光コンベンション協会 補助率：10/10(上限額2,883) ・弘前さくらまつり交通対策委員会事業費交付金 3,800 交付先：弘前さくらまつり交通対策委員会 補助率：10/10(上限額3,845)	103,959
弘前ねふたまつり	【弘前ねふたまつりの開催及びねふた団体等への奨励金を交付】 34,374(報償費16,375、使用料及び賃借料49、負担金17,950) ・弘前ねふたまつり運営委員会負担金 17,950 交 付 先：弘前ねふたまつり運営委員会 会 期：令和7年8月1日(金)～7日(木) 7日間 1日～2日：夜間審査合同運行(土手町コース) 3日～4日：夜間合同運行(土手町コース) 5日～6日：夜間合同運行(駅前コース) 7日：なぬか日昼間運行(土手町コース) 参加団体数：67団体 人 出：118万人(なぬかびおくり含む) 有料観覧席： ①土手町コース 桜大通りに椅子席のほか、グループ席、特別観覧席を設置したほか、審査終了後の審査席へ市内小学生を無料招待 ②駅前コース 駅前交番横、駅前タクシープール、アートホテル弘前シティ前に椅子席を設置 ・弘前ねふた制作・運行奨励金 16,275 交付団体：合同運行参加団体 65団体 ・弘前ねふた伝統継承奨励金 100 交付団体：地域運行(合同運行参加団体を除く)実施団体 4団体	34,374

主要施策の概要及び成果等		
祭	事業内容及び実績等	決算額
弘前城菊と紅葉まつり	【弘前城菊と紅葉まつりの開催・運営に係る負担金の交付】 ・弘前城菊と紅葉まつり運営委員会負担金 24,470 交 付 先:弘前城菊と紅葉まつり運営委員会 会 期:令和7年10月31日(金)～11月9日(日) 10日間 人 出:29万人 実施内容： ①会場となる弘前城植物園の時間延長を行い、ナイトコンテンツの充実を図るため、紅葉のライトアップやフラワーアートのプロジェクションマッピング等を実施 ②「花輪くぐり」や「竹あかり装飾」といったフォトスポットとなる様々な演出を実施 ③毛糸作った丸い菊を敷き詰める「ぼんぼんマムの庭」や、実すぐりりんごや菊花を水に浮かべる「りんごの花手水」等の参加型コンテンツの実施 ④「ゆる焚き火と野遊びのエリア」ではコーヒーやクラフトビールの出店やクラフトワークショップなど、焚き火を囲みながら楽しむことができる空間演出を実施	24,470
弘前城雪燈籠まつり	【弘前城雪燈籠まつりの開催及び冬期間のライトアップ等を実施】 31,727（需用費216、委託料58、負担金30,000、補助金1,453） ・弘前城雪燈籠まつり運営委員会負担金 30,000 交 付 先:弘前城雪燈籠まつり運営委員会 会 期:令和8年2月6日(金)～11日(水・祝) 6日間 人 出:16万人 雪燈籠等制作数:50団体 183基 実施内容： ①メイン会場の四の丸エリアでは、弘前城天守をテーマとした大雪像を制作し、夜間にはプロジェクションマッピングを行ったほか、大すべり台及び中すべり台の設置、雪あそび場ワークショップを開催し、幅広い年齢層の誘客促進を実施 ②北の郭に来園者が自由にキャンドルを設置する「弘前雪明かり」や、「ブランデュー弘前F C雪上サッカーフェスティバル」等の参加型企画を実施 ③錦絵を使用した「津軽錦絵大回廊」や「津軽錦絵ミニ回廊」を実施 ④50回特別企画として、新たなフォトスポット「りんごねぶたストリート」の設置やステージイベント、「チャンバラ合戦 弘前城冬の陣」、カラフルな色水入りの水鉄砲を撃ち合う陣取りゲーム「弘前ニューウィンタースポーツSONDO」などを開催 ・冬に咲くさくらライトアップ事業費補助金 交付先:冬に咲くさくらライトアップ実行委員会 補助率:10/10（上限額1,700） 実施期間:令和7年12月1日（月）～令和8年2月28日（土）	31,727

主要施策の概要及び成果等	
○ 岩木山観光協会事業費補助金[7.1.3 観光課] 9,340	【岩木地区の地域振興及び観光宣伝・誘客などを図ることを目的とし、岩木山観光協会が行う事業に対する補助を実施】 補 助 率：10/10（上限9,340） 事業内容：観光パンフレット作成、ホームページ管理、広域キャンペーン、岩木山フォトコンテスト、レッツウォークお山参詣、三味線ライブ等
○ 弘前観光コンベンション協会運営費補助金[7.1.3 観光課] 24,400	補助対象：事務局職員7人分の人件費の8割相当額及び観光デジタルマップ使用料
○ マスコットキャラクター「たか丸くん」活用事業[7.1.3 観光課]	4,326（報酬2,635、職員手当等1,068、共済費550、旅費73） 【弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」が様々なイベントに出演し、当市の観光PRを実施】 イベント等出演回数：80回
○ ひろさき観光人材育成事業負担金[7.1.3 観光課] 1,200	【高等教育機関での専門的研究に基づく高度な観光人材の育成のほか、観光客等の消費行動に関する指標を調査・算出し、当市の観光事業の効果検証を実施】 交付先：弘前大学 事業内容：弘前さくらまつりやねふたまつりの開催による市内における経済波及効果の調査、弘前大学観光マイスタープラス2025の開催、観光開発事業の実施
○ 地域おこし協力隊導入事業[7.1.3 観光課] 9,779（報酬7,000、共済費1,119、報償費22、旅費298、需用費17、委託料576、使用料及び賃借料656、備品購入費55、負担金36）	【総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用し、都市部から観光関連のスキル・経験を有する人材「観光振興隊員」を2名受け入れ、当市の観光振興・地域活性化に資する取組を実施】 令和7年度活動隊員数：2名（令和8年3月に1名卒業。令和8年7月現在の所属隊員は1名） 活動内容： ・（公社）弘前観光コンベンション協会の元で四大まつりの運営に携わり、特に弘前ねふたまつりにおいて、来訪者の多様なニーズに対応するため、協会と協同で高付加価値観覧席を企画、運営 ・（公社）弘前観光コンベンション協会ホームページ等における情報発信 ・津軽竹籠の魅力を発信するため、伝統工芸と音楽を掛け合わせたイベント等を実施

主要施策の概要及び成果等

- 奇習・神秘ろうそくまつり伝承事業費補助金[7.1.3 観光課] 500
 交 付 先：ろうそくまつり実行委員会
 補 助 率：10/10（上限500）
 開 催 日：令和8年3月3日
 内 容：沢田地区にある岩屋堂と呼ばれる祠にろうそくを灯し、家内安全等を願うとともに、
 翌朝のロウのたれ具合で、その年の豊凶を占う奇習の実施
 事業実績：来場者数約1,500人
- ひろさきミライ芸能祭事業費補助金[7.1.3 観光課] 3,000
 交 付 先：ひろさき芸能振興事業実行委員会
 補 助 率：1/2（上限3,000）
 開 催 日：令和7年12月20日
 内 容：津軽三味線や津軽塗等の津軽地域の伝統文化に、ダンスやご当地アイドルなどの新しい
 芸能文化を融合した弘前ならではのステージイベントを開催
 事業実績：チケット売上 646枚、3,024千円
- （公社）青森県観光国際交流機構負担金[7.1.3 観光課] 1,500
 交 付 先：（公社）青森県観光国際交流機構
 事業内容：①教育旅行誘致・コンベンション誘致事業
 ②情報発信事業
 ③インバウンド対策事業 ほか
- ひろさきガイド学校運営事業[7.1.3 観光課] 3,844（委託料2,700、備品購入費1,144）
【地域観光の重要な担い手である観光ガイドの育成・確保をするために「ひろさきガイド学校」を運営し、全国初となる「入口の育成」から「出口の活動支援」までの一貫した取組を実施】
 ・ひろさきガイド学校運営業務委託料 2,700
 委 託 先：（公社）弘前観光コンベンション協会
 事業内容：①ガイド講座の開催による「育成」

インバウンドクラス（将来インバウンド向けの有償ガイドを希望する方）	16名
一般クラス（将来有償または無償でのガイド活動を希望する方）	18名
フォローアップクラス一般クラス（ガイド学校修了生）	10名
フォローアップクラスインバウンドクラス（ガイド学校修了生）	3名
	合計47名

 ②無線ガイドシステムの導入による「活動支援」
 ・「ひろさきガイド学校」の円滑な運営と観光ガイドの質向上のため、無線ガイドシステムを購入し、ひろさきガイド学校のフィールドワークでの活用や、ガイド団体や個人ガイドへの無償貸与を実施
 ・【購入台数】受信機 55台、送信機 5台、充電器 5台

主要施策の概要及び成果等

○ 歴史的資源を活用した観光まちづくり事業[7.1.3 観光課] 7,060 (委託料)

- ・弘前の歴史的建造物と地場産業を活用した高付加価値滞在型観光の創出事業

【藤田記念庭園内での宿泊や最勝院寺泊といった弘前ならではの特徴的な施設での宿泊に、津軽塗・ブナコ・津軽伝統組子細工等の地域限定で本格的な体験、自家用車を用いたガイド案内を加えた滞在型ガイドツアーを展開】

高付加価値滞在型観光の創出業務委託料 6,895 委託先：(公社)弘前観光コンベンション協会
体験コンテンツ造成企画業務委託料 165 委託先：ブナコ(株)

○ 宿泊施設等利活用促進事業[7.1.3 観光課] 3,000 (需用費)

【宿泊税を開始するにあたり、青森りんご植栽150周年の記念の年でもあることから、冬期間の宿泊促進、県産りんごの更なる認知度向上、販売促進を図るため、宿泊者に対して県産カットりんごを配布】
配布個数：30,000個、配布施設数：23施設

○ あの頃ひろさき記念事業[7.1.3 観光課] 3,136 (委託料)

【昭和改元から100年の節目の年であることを記念し、さくらまつりやねぶたまつりにおいて昭和の雰囲気を感じられる事業を実施】

- ・あの頃ひろさき記念事業業務委託料 3,136 委託先：(公社)弘前観光コンベンション協会

○ 消費者行政推進事業[7.1.4 市民協働課] 25,718

- ・消費生活相談事業 12,796 (報酬7,567、職員手当等2,691、共済費1,606、旅費482、需用費92、役務費297、使用料及び賃借料58、負担金3)

【市民の消費生活の安定と向上を図るために、消費者と事業者の間の取引に関して生じた消費生活苦情・相談の処理・関係機関団体への斡旋を実施】

- ・消費生活相談員4名分の報酬等
- ・職員及び相談員のスキルアップ向上のための研修会等参加旅費

《通常消費生活相談実績》

商品一般	食料品	住居品	光熱水品	被服品	保健衛生品	教養娯楽品	車両・乗り物
146件	84件	47件	20件	79件	138件	75件	32件

土地建物・設備	クリーニング	レンタル等	工事・建築・加工	修理・補修	管理・保管	役務一般	金融・保険
51件	0件	0件	0件	0件	0件	8件	67件

運輸・通信	教育	教養・娯楽サービス	保健・福祉	内職・副業	その他	合計
133件	1件	68件	24件	18件	72件	1,063件

- ・消費者生活情報提供事業 1,189 (需用費)

【消費者月間パネル展示の実施、消費者啓発用パンフレット・チラシの配布、相談窓口紹介ネットワーク事業配布物作成】

- ・くらしの消費者講座 16 (報償費14、旅費2)

【消費生活の安定と知識の向上を図るため、衣・食・住・環境などに関する講座及び相談会を開催】
開催回数：年3回

主要施策の概要及び成果等

・東北都市消費者行政協議会負担金 17

交 付 先：東北都市消費者行政協議会

活動内容：消費者行政に関する各都市相互間並びに関係機関の連絡協調

消費者行政に関する情報の交換

消費者行政に関する調査研究及び担当職員の研修

・消費者救済資金貸付金 11,700 (貸付金)

【消費者信用生活協同組合が実施する債権整理資金及び生活再建資金の貸付に対して融資を行う金融機関に対し預託】

預 託 額：11,700

貸付金額：9,500 貸付件数：7件

○適正計量推進事業[7.1.5 商工労政課] 4,654 (委託料4,428、負担金18、その他208)

【市内事業所の適正計量を確保するため、計量法に基づく特定計量器の定期検査等を実施】

事業内容 ・定期検査：223件 (1,090個)

・立入検査：14件 (590個)

○ミニチュア建造物活用事業[7.1.6 観光課]

2,601 (需用費85、委託料2,023、工事請負費242、原材料費251)

【施設の長寿命化を図るため、市で材料等を購入し、技術を持った地元学生等の協力を得て、修繕及び維持管理を実施】

実 績：弘前工業高等学校建築科の協力を得て、かくは宮川デパートのミニチュア建造物を修繕 (令和5～7年度の3か年計画) したほか、雪囲い等の維持管理を実施

○星と森のロマンピアエスコ事業[7.1.6 観光課] 6,021 (委託料)

【省エネルギー化を図るために老朽設備更新や運転状況見直し等により導入したエスコ設備について、運転・維持管理、計測・検証、運転管理方針に基づく施設への助言を実施】

※令和8年1月1日以降はエスコ設備の提供のみ

・星と森のロマンピアエスコ事業業務委託料 6,021

委 託 先：アズビル (株)

○星と森のロマンピア整備事業[7.1.6 観光課] 11,065 (工事請負費)

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
星と森のロマンピア整備事業	11,065				11,065	星と森のロマンピア整備工事
						・温泉ポンプ据付工事 792
						・温泉系統給湯ポンプ取替工事 594
						・敷地内漏水修繕工事 857
						・多目的シェルター残材撤去等工事1,870
						・その他工事14件 6,952
						計 11,065

○岩木山登山道等整備事業 [7.1.6 観光課]

3,934 (需用費605、委託料2,501、使用料及び賃借料113、工事請負費715)

【登山者が安全に登山できるよう嶽登山道、百沢登山道、弥生登山道、大石赤倉登山道の整備を実施】

・岩木山登山道整備業務委託料 2,501

業務内容：①登山道を覆うササの刈払い

②歩行の妨げとなる登山道上の倒木や枝の処理

・岩木山登山道案内看板設置工事 715

主要施策の概要及び成果等

- 夜を彩るまちあかり事業[7.1.6 観光課] 10,254 (需用費183、役務費71、委託料10,000)
 【市内に点在する歴史的建造物のライトアップや、冬季における夜のイベントを実施】
 事業内容：①歴史的建造物の通年ライトアップ (6施設)
 ②プロジェクションマッピングや飲食・物品の販売を行うイベントの実施
 ・プロジェクションマッピング等業務委託料 10,000 委託先：(株) JTB青森支店

- 弘前公園の整備と活用[公園緑地課] 221,854

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前公園整備事業 [7.2.2]	14,566		3,100 一般単独事業債	11,466 弘前公園お城とさくら基金		弘前公園管理工事 ・武徳殿空調設備改修 4,221 ・杉の大橋外1橋塗装塗替 1,056 ・竹垣改修 935 ・本丸石垣雑木払い 910 ・東内門照明灯復旧 1,210 ・その他工事20件 6,234 計 14,566
鷹揚公園整備事業 [7.2.4]	78,278	39,139	35,200 公共事業等債	3,939 弘前公園お城とさくら基金		事業期間：平成20年度～令和17年度 鷹揚公園整備工事 ・杉の大橋木部更新 73,596 ・杉の大橋迂回路設置 1,980 ・杉の大橋迂回路撤去 1,397 ・西濠引込柱更新 770 ・春陽橋照明灯灯具更新 429 ・杉の大橋ライトアップ照明更新 106 計 78,278
弘前城本丸石垣整備事業 [7.2.4]	128,686	62,112	53,000 一般補助施設整備等事業債	13,574 弘前公園お城とさくら基金		事業期間：平成19年度～令和9年度 弘前城天守曳戻し工事 42,735 弘前城本丸石垣修理現場しつらえ工事 ・天守展望台補修 627 ・天守展望台解体撤去 550 弘前城本丸排水工事 ・本丸(北側)排水 35,464 ・本丸(南側)排水 16,280 ・本丸園路排水対策 19,283 弘前城本丸地下水位観測孔設置業務委託料 1,595 弘前城本丸石垣修理事業記録映像等制作業務委託料 489 弘前城シンポジウム看板設置等業務委託料 148 弘前城シンポジウム進行等業務委託料 55 弘前城シンポジウム出演等業務委託料 51 弘前城天守曳戻し告知用懸垂幕設置業務委託料 523 設計等業務委託料 ・天守曳戻し工事監理 4,170 弘前城本丸石垣発掘調査費 6,294 報償費 22 旅費 3 需用費 282 使用料及び賃借料 115 計 128,686

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前城跡本丸石垣修理委員会 [7.2.4]	118	46		72 弘前公園お城とさくら基金		石垣修理委員会開催（1回） （天守曳戻し工事等について） 報酬 92 需用費 5 役務費 21 計 118
弘前城跡整備指導委員会 [7.2.4]	206			206 弘前公園お城とさくら基金		整備指導委員会開催（3回） （建造物保存活用計画策定等について） 報酬 206

○ 弘前公園さくら鳥害対策事業[7.2.2 公園緑地課] 1,267（給料1,079、職員手当等176、需用費12）

- ・ 飛来状況：1月～3月、1日平均6.3羽、最多20羽
- ・ 追払方法：ロケット花火等
- ・ 事業内容：毎日の調査により飛来数及び飛来場所を特定し、効率的に追払いすることによりウソの食害を最小限に抑制

○ 弘前公園さくら研究・育成事業[7.2.2 公園緑地課] 2,594（委託料2,007、その他587）

- ・ 各種病虫害、管理方法、延命策及び早咲き品種等の研究に取り組むため、弘前大学と共同研究を実施
- ・ 遅咲き品種のサクラ鉢植え230鉢をさくらまつり後半のにぎわい創出のために展示
- ・ さくらまつり管理技術マニュアル動画を制作

○ 弘前城植物園再整備事業[7.2.2 公園緑地課] 2,269（需用費179、委託料1,100、工事請負費990）

【園内支障木の伐採作業を行うとともに、老朽化した湿性植物園木製通路の改修等を実施】

弘前城植物園管理工事（湿性植物園木製通路改修）	990
弘前城植物園植物名ラベル購入	179
弘前城植物園支障木伐採業務委託料	1,100

○ 弘前公園木材利活用事業[7.2.2 公園緑地課] 1,075（委託料）

【令和7年1月の大雪で倒れた弘前公園の樹木を活用し、ふるさと納税の返礼品を製作】

弘前公園木材リング箱製作業務委託料	330
弘前公園木材製材・乾燥業務委託料	745

○ 弘前公園雪害復旧事業[7.2.2 公園緑地課] 4,582（委託料3,520、工事請負費1,062）

【令和7年12月末からの大雪により発生した倒木・幹折れ被害及び倒伏した引込柱の復旧を実施】

弘前公園倒木等撤去業務委託料（マツなど15本）	3,520
弘前公園引込柱復旧工事（引込柱1本）	1,062

主要施策の概要及び成果等

○ 公園施設長寿命化対策事業[7.2.3 都市計画課] 36,252

【都市公園を子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるように老朽化した遊具等の更新や改修を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
公園施設長寿命化対策事業	36,252	18,126	17,200	114	812	都市公園整備工事 ・ 高田公園外 5 公園遊具更新 21,835 ・ 寺沢川ふれあい公園遊具更新 5,530 ・ 福村公園外 1 公園遊具更新 8,887 計 36,252

○ 地域の公園再生事業[7.2.3 都市計画課] 30,008

【公園の魅力や機能を向上させるため、地域ニーズを反映した公園の再整備を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
地域の公園再生事業	30,008	15,004	13,500		1,504	都市公園整備工事 ・ 桜ヶ丘中央公園トイレ解体 1,298 ・ 桜ヶ丘中央公園トイレ新築 20,372 ・ 宮園団地第二児童公園再整備 8,338 計 30,008

○ 都市公園等整備事業[7.2.3 都市計画課・公園緑地課] 30,252 (委託料1,734、工事請負費28,518)

都市公園整備工事

- ・ 公園施設整備 17,533 (小比内第三児童公園外3公園電気設備更新 外3件)
- ・ 都市公園等管理 10,286 (駅前公園ベンチ補修 外25件)

藤田記念庭園整備工事

- ・ 藤田記念庭園管理 589 (排水管修繕 外2件)

こどもの森整備工事

- ・ こどもの森管理 110 (管理用道路補修)

都市公園等危険木・支障木伐採業務委託料 1,734 (大仏公園 外3件)

○ 弥生いこいの広場整備事業[7.2.3 都市計画課] 2,432

弥生いこいの広場整備工事

- ・ 動物舎改修 825 (熊舎外排水管修繕 外2件)
- ・ 弥生いこいの広場管理 1,607 (キャンプ場暗渠管敷設 外5件)

○ 公園管理車両更新事業[7.2.3 都市計画課] 9,058 (役務費21、備品購入費9,020、公課費17)

- ・ 都市公園管理に係る塵芥車一台を購入

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前城重要文化財保存修理事業[7.2.4 公園緑地課] 401,380

【弘前公園内にある重要文化財の保存修理及び耐震補強工事等を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前城重要文化財保存修理事業	401,380	200,690	179,200	21,490		弘前城天守基礎耐震補強工事 280,995 弘前城二の丸東門保存修理工事 31,625 弘前城北の郭北門保存修理工事 33,399 弘前城天守等保存活用計画(防災)策定業務委託料 2,051 弘前城二の丸東門仮設上屋シート加工業務委託料 1,320 弘前城北の郭北門仮設上屋シート加工業務委託料 1,859 設計等業務委託料 ・天守基礎耐震補強工事監理 40,943 ・二の丸東門保存修理工事監理 4,147 ・北の郭北門保存修理工事監理 4,084 旅費 861 需用費 96 計 401,380

○ 緑の相談所大規模改修事業[7.2.4 公園緑地課] 64,900

【老朽化した緑の相談所について、公共施設個別施設計画に基づき大規模改修を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緑の相談所大規模改修事業	64,900	2,563	44,800	17,537		弘前城植物園管理棟改修工事 ・植物園管理棟改修 52,657 ・植物園管理棟改修付帯 2,959 鷹揚公園管理事務所(緑の相談所)耐震診断業務委託料 5,126 設計等業務委託料 ・植物園管理棟改修工事監理 4,158 計 64,900

○ 弘前城中濠護岸整備事業[7.2.4 公園緑地課] 2,079

【経年劣化等が原因で損した中濠護岸の整備工事を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前城中濠護岸整備事業	2,079	1,000	900	179		弘前城中濠護岸整備工事 2,079

主要施策の概要及び成果等

○ 側溝清掃報償金[8.2.2 道路維持課] 2,016

交 付 先：側溝清掃を実施した町会等

交 付 額：12,000円/回（年2回を限度として支給）

実施町会：1回実施…74町会、2回実施…47町会

○ 建設機械等車両更新事業[8.2.2 道路維持課] 95,259

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
建設機械等 車両更新事 業	95,259		87,300 緊急自然災害 防止対策 事業債	7,959 繰越金		除雪ロータリ（大型） 1台 59,950
						除雪ドーザ（11t級） 1台 19,652
						中型ダンプトラック（4t） 1台 9,300
						道路パトロールカー 1台 6,312
						自動車損害保険料 45
						計 95,259

○ 除排雪関係経費[8.2.2 道路維持課] 2,498,411

事業名	事業内容及び実績等	決算額								
除排雪事業	【市内全域を20工区に区分し除排雪を行うとともに、一般除雪と凍結抑制剤散布の出動判断を委託業者の自主判断により実施】 委託料：2,197,684 その他： 281,312 うち除排雪管理システム賃借料：11,803 (デジタル活用推進事業債を活用し、携帯端末をGPSトラッカーからスマートフォンに変更して機能拡充したシステムを整備) 《財源内訳》 <table><tr><th>事業費</th><th>国支出金</th><th>市債</th><th>一般財源</th></tr><tr><td>2,478,996</td><td>564,620</td><td>2,500 デジタル活用 推進事業債</td><td>1,911,876</td></tr></table>	事業費	国支出金	市債	一般財源	2,478,996	564,620	2,500 デジタル活用 推進事業債	1,911,876	2,478,996
事業費	国支出金	市債	一般財源							
2,478,996	564,620	2,500 デジタル活用 推進事業債	1,911,876							
消融雪施設管理運営費補助金	対 象 者：消融雪施設（県及び市が設置した歩道融雪システム及び消流雪溝）を管理している10団体 補助対象：消融雪施設の稼働に係る電気料及び灯油代 補 助 率：1/2以内	4,133								
弘前市流雪溝利用管理組合連絡協議会運営費補助金	事業内容 ・流雪溝投雪カレンダー作成及び配布 ・町会間の連絡及び利用調整 ・溢水防止に関する調査及び啓発	100								

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
協働による雪対策事業	○町会等除雪報償金 【市が除排雪を行う路線以外の狭隘な生活道路の除雪を行う町会等に対し、報償金を交付】 実施団体：56町会 交付単価：除雪延長1m当たり230円 交 付 額：3,615（除雪延長15,719m×230円） ○地域除排雪活動支援事業 【市が除排雪を行う路線以外の生活道路又は一般除雪により狭くなった生活道路等について、除雪機械等を活用して拡幅・排雪作業等を行う町会等に対し報償金を交付】 実施団体：除排雪活動（町会活動：15町会、企業連携：13企業と13町会） 融雪活動（1団体） 交付対象：燃料費、機械経費、人件費、電気料、損害賠償保険加入費 活動実績：除排雪活動：延べ347.493km、融雪活動：499時間、地域主導による生活道路除排雪活動：78.6km 交 付 額：4,306（地域除排雪活動報償金） 役 務 費：16（除雪機械の損害賠償保険加入費） ○小型除雪機町会貸出事業 【生活道路の除雪作業や高齢者等世帯等の間口の寄せ雪処理を行う町会等に小型除雪機の貸し出しを実施】 貸与団体：69町会等 貸 借 料：6,398 備品購入費：847	15,182

○ 除雪オペレーター担い手確保事業費補助金[8.2.2 道路維持課] 807

【除雪オペレーターに必要な資格取得等に要する経費の一部を補助】

補 助 率：40歳未満2/3（上限65）

40歳以上60歳未満1/2（上限50）

交付件数：法人 5件（6人）

個人 8件（8人）

○ 道路環境サポーター制度[8.2.2 道路維持課] 318（需用費83、原材料費235）

【市が管理する道路の環境美化活動を自発的に行う住民団体や企業等を道路環境サポーターとして認定し、活動に必要な花苗や維持管理に必要な資材を支給】

活動団体数：10町会、4団体

支給内容：シバザクラ、ラベンダー、肥料、培養土、管理用資材等

○ 道路融雪施設等修繕事業[8.2.2 道路維持課] 13,073

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設等修繕事業	13,073		11,700 地方道路等整備事業債		1,373	道路融雪施設等補修工事 ・融雪施設改修（7件） 13,073

主要施策の概要及び成果等

○ 道路維持事業[8.2.2 道路維持課] 188,935

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路維持事業	188,935		64,500 緊急自然災害防止対策事業債 53,500 地方道路等整備事業債 11,000		124,435	委託料 ・路面補修業務外3業務 99,214 ・岩木川右岸環状線道路維持業務 2,530 ・大雨等対策業務 3,849 道路維持補修工事 ・舗装補修（ゼロ市債） 四ツ谷・葛原線外2路線 （延長354.0m） 27,544 ・舗装補修 石川乳井線 （延長315.9m） 24,255 ・側溝改修 四ツ谷櫛木線 （延長30.0m） 1,716 ・区画線改修（ゼロ市債） 全5工区（延長32,528.9m） 11,627 ・区画線改修 門外原ケ平線外2路線 （延長1,465.5m） 627 ・その他補修 堂ヶ沢線外4路線 4,444 原材料費 ・加熱合材、常温合材、碎石等 13,129 計 188,935

○ 側溝（浸水対策）補修事業[8.2.2 道路維持課] 5,335

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
側溝（浸水対策）補修事業	5,335		5,300 緊急自然災害防止対策事業債		35	浸水対策側溝改修工事 ・側溝改修 桔梗野三丁目3号線 （延長88.3m） 5,335

○ 生活道路等環境向上事業[8.2.2 道路維持課] 172,583

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
生活道路等環境向上事業	172,583		171,800 緊急自然災害防止対策事業債	749 繰越金	34	道路維持補修工事 ・舗装補修 山王1号線外9路線 （延長1,415.0m） 93,198 ・側溝改修 原ヶ平山崎線外10路線 （延長830.2m） 73,236 ・側溝改修（繰越） 城南一丁目1号線 （延長98.6m） 6,149 計 172,583

主要施策の概要及び成果等

○ 緊急路面对策整備事業[8.2.2 道路維持課] 98,263

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緊急路面对策整備事業	98,263		98,200 緊急自然災害防止対策事業債		63	道路維持補修工事 ・ 舗装補修 神田石渡線外6路線 (延長1,653.5m) 98,263

○ 道路補修事業（舗装補修、側溝補修）[8.2.2 道路維持課] 194,383

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路補修事業（舗装補修、側溝補修）	194,383	97,191	85,900 公共事業等債 84,100 過疎対策事業債 1,800		11,292	使用料及び賃借料 ・ 路面性状調査システム賃借料 3,630 道路維持補修工事 ・ 舗装補修 船水町田線外9路線 (延長1,753.3m) 145,708 ・ 側溝改修 城西4号線外6路線 (延長419.3m) 45,045 計 194,383

○ 街路樹管理費[8.2.2 道路維持課] 28,984（委託料28,501、原材料費483）

街路樹維持管理業務委託料

- ・ 街路樹維持管理業務 25,806
- ・ 中央分離帯植栽管理業務 2,695

原材料費（黒土、くん炭等） 483

○ 雪対策環境整備事業[8.2.2 道路維持課] 317（報償費72、旅費193、使用料及び賃借料52）

【多様化している雪対策の課題解決に向けた環境整備について、国への要望活動や市民及び産学官との情報共有と検討を実施】

① 雪対策懇談会 74（報償費72、旅費2）

開催日：令和7年7月31日

内 容：昨年度の除排雪に関する報告、意見交換

② 要望活動等 191（旅費）

- ・ 全国雪寒都市対策協議会総会（東京都）
- ・ 全国雪対策連絡協議会要望活動（東京都）
- ・ 青森地区道路関係4協議会及び青森県雪対策協議会合同による要望活動（東京都）
- ・ 除排雪経費に係る財政支援の要望活動（東京都）

③ その他 52（使用料及び賃借料）

主要施策の概要及び成果等

○ 融雪装置設置資金貸付金利子補給補助金[8.2.2 道路維持課] 122

【土地又は建物に融雪装置を設置する際の貸付資金の利子補給】

対象者：弘前市内に土地又は建物を有し、融雪装置を設置しようとする個人又は法人

新規貸付件数：5件 償還件数：2件（令和8年3月時点） 利用件数：17件

○ 道路施設（資産）保全整備事業[8.2.3 土木課] 54,076

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路施設 （資産）保 全整備事業	54,076	16,968	33,300	916	2,892	生活道路等保全工事
			公共事業等 債 15,200	繰越金		・ 小栗山下湯口線 33,935
			地方道路等 整備事業債 17,200			・ 檜木用田1号線外5路線 (延長1,062.8m) 19,118
			公共施設等 適正管理推 進事業債 900			・ 新法師・大久保平線外2路線 (標識補修) 1,023
						計 54,076

○ 道路新設改良事業[8.2.3 土木課] 66,469

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路新設改 良事業	66,469		54,000		12,469	設計等業務委託料(測量・図面作成)
			地方道路等 整備事業債			・ 鬼沢菖蒲沢6号線外4路線 6,803
						道路新設改良工事
						・ 道路改良 悪戸鳴瀬1号線(ゼロ市債) (延長69.7m)
						津賀野三日月線 (延長110.8m) 30,316
						・ 側溝整備等 駅前取上線外10路線 (延長160.1m) 17,600
						・ 私道整備 東城北二丁目地区 (延長60.0m) 2,613
						補助金1件(私道 延長119.6m) 3,826
						補償費6件 5,311
						計 66,469

主要施策の概要及び成果等

○ 県営急傾斜地崩壊対策事業負担金[8.2.3 土木課] 7,000

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要			
		国・県支出金	市債	その他	一般財源				
県営急傾斜地崩壊対策事業負担金	7,000		7,000 緊急自然災害防止対策事業債			区域	県事業費	負担率	負担額
						西茂森	15,000	20%	3,000
						国 吉	20,000	20%	4,000

○ 緊急法面等整備対策事業[8.2.3 土木課] 101,745

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要			
		国・県支出金	市債	その他	一般財源				
緊急法面等整備対策事業	101,745		101,600 緊急自然災害防止対策事業債	71 繰越金	74	設計等業務委託料（測量・設計・地質）			
						・ 宮地百沢線外1路線			
						法面等整備工事			
						・ 小沢一野渡線外8路線			
						補償費 2件			
						計			
									101,745

○ 渋滞対策事業[8.2.3 土木課] 10,843

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要			
		国・県支出金	市債	その他	一般財源				
渋滞対策事業	10,843	5,000	5,100 公共事業等債 4,400 地方道路等整備事業債 700	289 繰越金	454	○交差点等改良工事			
						交差点改良工事			
						・ 城東線（延長69.3m）			
						区画線改修工事			
						・ 城東線（延長291.1m）			
						計			
									10,843

○ 橋梁整備事業[8.2.4 土木課] 410,301

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要			
		国・県支出金	市債	その他	一般財源				
橋梁維持事業	3,807		2,500 地方道路等整備事業債		1,307	設計等業務委託料			
						・ 上岩木橋			
						橋梁維持補修工事			
						・ 上宮園橋外3橋			
						計			
									3,807
橋梁アセットマネジメント事業	406,494	222,935	152,900 公共事業等債	11,289 繰越金	19,370	橋梁点検業務委託料（51橋）			
						設計等業務委託料（補修設計11橋）			
						橋梁点検システム使用料			
						橋梁維持補修工事			
						・ 松安橋外9橋			
						計			
									406,494

主要施策の概要及び成果等

○ 市街地浸水対策事業[8.2.5 土木課] 2,717

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市街地浸水対策事業	2,717				2,717	暗渠水路清掃等業務委託料 2,717 ・城南、山崎地区（清掃・調査） ・千年、原ヶ平地区（調査）

○ 排水路改良事業[8.2.5 土木課] 13,552

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
排水路改良事業	13,552		10,100 一般単独事業債		3,452	排水路改良工事 13,552 ・千年二丁目地区外4地区（延長230.4m）

○ 地方道改修事業[8.2.6 土木課] 192,686

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
仲町伝統的建造物群保存地区舗装改修事業	10,428		9,300 地方道路等整備事業債		1,128	事業期間：令和4年度～令和7年度 仲町伝統的建造物群保存地区 舗装改修工事（延長356.6m） 10,428
アップルロード整備事業	13,120		11,700 公共事業等債		1,420	事業期間：平成24年度～令和11年度 県営アップルロード整備事業負担金 13,000 青森県土地改良事業団体連合会負担金 120 計 13,120
広域環状道路整備事業（蒔苗鳥井野線）	83,022	40,763	38,000 公共事業等債 36,700 地方道路等整備事業債 1,300	71 繰越金	4,188	事業期間：平成24年度～令和10年度 設計等業務委託料 ・構造物設計 2,206 草刈等業務委託料 44 広域環状道路整備工事（蒔苗鳥井野線） ・道路整備 4件（延長444.6m） 78,936 用地費 3件（606.72㎡） 1,836 計 83,022
堰根下線道路改築事業	69,737	28,368	41,352 過疎対策事業債	17 繰越金		事業期間：平成30年度～令和9年度 設計等業務委託料 ・農業用水管移設工事費積算 792 堰根下線道路改築工事 ・道路改築 2件（延長169.0m） 43,681 ・農業用水管移設（延長92.8m） 24,494 ・テレビ共聴設備移設 770 計 69,737

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
(仮称) 狼森天王 4 号線道路整備事業	16,379	8,190	7,300 公共事業等債	404 繰越金	485	事業期間：令和4年度～令和8年度 (仮称) 狼森天王 4 号線道路整備工事 ・道路整備（延長178.5m） 16,379

○ 道路融雪施設整備事業[8.2.6 道路維持課] 7,738

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設整備事業	7,738		4,900 緊急自然災害防止対策事業債		2,838	地下水変動調査業務委託料 2,838 設計等業務委託料 ・道路融雪施設 4,900 計 7,738

○ 交通安全施設整備事業[8.2.7] 148,852

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
通学路対策事業 [土木課]	59,680	32,824	24,200 公共事業等債	698 繰越金	1,958	設計等業務委託料 ・地積測量図作成（悪戸小沢線） 58 交通安全施設整備工事 ・小比内一丁目 1 号線外4路線 54,840 用地費 1件（122.08㎡） 1,111 補償費 2件 3,671 計 59,680
歩道改修事業 [土木課]	38,819	19,410	17,300 公共事業等債	790 繰越金	1,319	交通安全施設整備工事 ・城東 1 号線外2路線 38,819
亀甲向外瀬 1 号線交通安全施設整備事業 [土木課]	44,057	24,158	17,800 公共事業等債	1,882 繰越金	217	事業期間：令和2年度～令和13年度 不動産鑑定手数料 132 設計等業務委託料 ・用地調査（再算定） 2,618 ・修正設計 968 交通安全施設整備工事 ・側溝整備（延長37.7m） 7,326 用地費 8件（451.72㎡） 11,238 補償費 10件 21,775 計 44,057

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
単独交通安全施設整備事業 [道路維持課]	6,296				6,296	交通安全施設整備工事 ・防護柵補修 宮館三ツ森線 (延長48.5m) 1,870 ・防護柵設置 河岸線 (延長14.5m) 1,045 ・視覚障がい者誘導用標示設置 駅前町取上線 (延長169.0m) 3,381 計 6,296

○ 茜の夕陽水辺楽校協議会負担金[8.3.1 土木課] 74

交 付 先：茜の夕陽水辺楽校協議会

事業内容

- ・施設環境整備（草刈り） 3回
- ・「子ども水辺の安全教室」開催 1回 参加者数：26人

○ 河川維持事業[8.3.2 土木課] 38,407

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川維持事業	38,407	990	4,300 緊急浚渫推進事業債		33,117	腰巻川等河川維持管理業務委託料 6,630 雨水貯留施設維持管理業務委託料 4,939 観音公園維持管理業務委託料 990 河川維持作業業務委託料 17,093 河川薬剤散布業務委託料 143 河川支障木伐採工事 4,363 二階堰管理負担金 1,650 二階堰維持管理工事負担金 1,698 事務費 901 計 38,407

○ 河川管理施設維持更新事業[8.3.2 土木課] 20,988

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川管理施設維持更新事業	20,988		20,900 緊急自然災害防止対策事業債		88	河川管理施設維持更新工事 ・準用河川前川外5施設 20,988

主要施策の概要及び成果等

○ 歩きたくなるまちなか形成事業[8.4.1 都市計画課] 16,891

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
うら道小道 魅力向上事 業	12,891	6,436		636 繰越金	5,819	【まちなかの空き店舗等の遊休不動産の活用や人材育成等を実施】 ○まちづくりプレイングマネージャー業務委託料 9,896 委 託 先：(株) クロックアップ 委託期間：令和7年5月27日～令和8年3月31日 業務内容：令和4年度から8年度までの5か年で、自ら空き店舗等を活用した事業を実施するとともに、次世代のまちづくり人材を育成し、持続的なまちづくり組織を設立 ○エリア再生人材育成プログラム業務委託料 2,995 委 託 先：(株) 42Line 委託期間：令和7年7月4日～10月26日 業務内容：空き店舗等の遊休不動産の利活用を通じて、起業・創業の促進や雇用の創出、コミュニティの活性化といったエリア再生に寄与する人材を育成するためのまちの未来スクールを実施 財源内訳：国1/2、市1/2
ひろさき ウォークア ブル推進会議 負担金	4,000			2,000 返還金	2,000	【官民連携により、居心地の良い公共空間づくりに向けた社会実験等を実施】 ○ひろさきウォークアブル推進会議負担金 4,000 交付先：ひろさきウォークアブル推進会議 負担割合：国1/2、市1/2

○ 都市改造記念会館管理費[8.4.1 都市計画課]

7,762 (需用費99、委託料1,132、工事請負費6,531)

都市改造記念会館除雪業務委託料	972
都市改造記念会館廃棄物収集運搬・処分業務委託料	160
駅前南地区都市改造記念会館解体工事	6,531
事務費等	99

○ 都市再生住宅管理費[8.4.1 都市計画課]

54,030 (委託料2,958、使用料及び賃借料48,528、その他2,544)

弘前駅前北地区都市再生住宅借上料	48,528
弘前駅前北地区都市再生住宅維持管理業務委託料	2,958
弘前駅前北地区都市再生住宅光熱水費	1,204
弘前駅前北地区都市再生住宅敷金還付金	795
事務費等	545

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前駅前北地区融雪施設管理費[8. 4. 1 都市計画課]

1, 221 (委託料522、工事請負費257、その他442)

弘前駅前北地区融雪機械室電気保安管理業務委託料	139
弘前駅前北地区融雪機械室消防用設備等保守点検業務委託料	20
弘前駅前北地区融雪機械室設備管理業務委託料	363
弘前駅前北地区融雪機械室ポンプ取替工事	257
事務費等	442

○ 景観形成・魅力発信事業[8. 4. 2 都市計画課] 2, 341

事業名	事業内容及び実績等	決算額
景観シンポジウム運營業務委託料	【前川建築をはじめ昭和を彩った近現代建築をテーマに、その保存と活用の可能性を市民と考える景観シンポジウムを開催】 委 託 先：(株) アール・エー・ビーサービス弘前支店 委託期間：令和7年9月12日～12月12日 業務内容：シンポジウムの企画運営	998
弘前の歴史的建造物とクラシックカー展	【当市に残る歴史的建造物をはじめとした弘前ならではの街並みの魅力を、市民や観光客に広くPRするためのイベントを実施】 (報償費200、需用費55、委託料70、使用料及び賃借料176) 開 催 日：令和7年5月4日 開催場所：弘前市民中央広場 ・市民中央広場雑踏警備業務委託料 委 託 先：(株) アイベックス 委託期間：令和7年5月1日～5月9日 業務内容：イベントにおける交通誘導	501
その他事務費	報酬、旅費、需用費等	842

○ 景観重要建造物等保存・改修費助成事業[8. 4. 2 都市計画課] 2, 437 (委託料69、補助金2, 368)

【景観重要建造物及び歴史的風致形成建造物の改修等に係る経費に対する補助】

- ・景観重要建造物標識作成業務委託料 69
委 託 先：(株) 石沢工業
- ・景観重要建造物等改修等事業費補助金 2, 368
補助率：2/3
交付対象物件：開雲堂

○ 近代建築ツーリズム推進事業[8. 4. 2 都市計画課] 227 (旅費102、需用費92、役務費33)

【前川國男が設計した公共建築の存在する自治体で設立した近代建築ツーリズムネットワークを活用し、広域的な連携によるPR活動等を実施】

- ・前川建築カード等の作成 92
- ・その他事務費 135

主要施策の概要及び成果等

○ 街路改良事業[8.4.3 都市計画課] 88,669

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
県営街路事業負担金 (3・4・20号紺屋町野田線)	41,778		37,600 公共事業等債		4,178	事業期間：平成28年度～令和9年度 県事業費：278,522 市負担率：15% 市負担額：41,778 (278,522×15%)
都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	42,491	22,815	16,800 公共事業等債	1,617 繰越金	1,259	事業期間：令和3年度～令和12年度 設計等業務委託料 ・ 橋梁詳細設計業務 23,969 ・ 用地調査等業務 17,512 計 41,481 街路等整備工事 ・ 街路付帯工事 110 その他 ・ 交通対策会議報償金等 33 ・ 不動産鑑定評価 867 計 900
都市計画道路3・4・5号上白銀町新寺町線街路整備事業	4,400		3,900 地方道路等整備事業債		500	街路等整備工事（歩道工 L=8.9m） 4,400

○ 地域公共交通確保維持事業[8.4.4 地域交通課] 314,311

事業名	事業内容及び実績等	決算額
路線バス運行費補助金	【市内路線及び複数市町村にまたがる路線の欠損額について、関係市町村と協調してバス事業者に補助】 対象路線：弘前五所川原線 外85系統 交 付 先：弘南バス（株）	210,938
地域間幹線系統確保維持費補助金	【国の補助金交付要綱に基づく地域間幹線系統の欠損額に対して、国・県・関係市町村と協調してバス事業者に補助】 対象路線：弘前浪岡線 外6系統 交 付 先：弘南バス（株）	88,067
地域内フィーダー系統確保維持費補助金	【生活交通路線の確保・維持を図るため、乗合タクシーの運行を行う事業者に対して、運行費の欠損額を国と協調して補助】 対象路線：相馬線 外10系統 交 付 先：北星交通（株）	15,306

主要施策の概要及び成果等

○ 地域公共交通ネットワーク再構築事業[8.4.4 地域交通課] 27,359 (委託料3,455、負担金23,904)

【まちづくりと連携した公共交通体系再構築のための利用促進事業等を実施】

- ・ 地域力創造アドバイザー業務委託料 3,455

事業内容：総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、交通モード間の連携による利用促進や交通事業者の経営改善等に係る取組を実施

- ・ 弘前市地域公共交通会議負担金 23,904

事業内容：公共交通の定額乗り放題サービス「ひろさきMaaS」実証実験や、公共交通のルート情報をまとめた「ひろさき公共交通マップ」2026年版の作成・配布による利用促進等を実施

○ お出かけシニアパス事業[8.4.4 地域交通課] 10,493 (委託料1,693、補助金8,800)

【高齢者が公共交通を利用した際に運賃を軽減するとともに高齢者の運転免許自主返納を促進】

運行事業者：弘南鉄道（株）、北星交通（株）、弘南バス（株）

交付数：高齢者800人

- ・ お出かけシニアパス業務委託料 1,693

委託先：弘南鉄道（株）、北星交通（株）

- ・ お出かけシニアパス販売事業費補助金 8,800

交付先：弘南バス（株）

○ 弘南鉄道維持活性化事業[8.4.4 地域交通課] 158,023 (負担金8,949 補助金149,074)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会負担金	【弘南鉄道の各種利用促進事業を実施する弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会（沿線5市町村、沿線の観光・商工関係団体等で構成）へ負担金を支出】 交付先：弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会 負担率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	8,949
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業（コンクリート製枕木への交換、レール交換等）のうち国庫補助金対象事業に対して、国、県及び沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：国1/3、県1/6、沿線市町村1/6（沿線市町村分については路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	11,347
弘南鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業のうち国庫補助対象外の事業費等に対して、沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	52,743

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘南鉄道運行費補助金	【弘南鉄道大鰐線の運行を維持することによって市民生活等の足を確保するため、弘南鉄道（株）に対し、沿線市町が協調して運行に伴う欠損額を補助】 令和 6 年度運行分：35,442 令和 7 年度運行分：49,542 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町で按分（駅利用者数）	84,984

○ 図柄入り弘前ナンバープレート普及促進事業[8.4.4 地域交通課] 282（負担金）

【図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会を設立し、図柄入り弘前ナンバープレートの普及促進活動等を実施】

- ・図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会負担金

事業内容：自動車販売店等へチラシやオリジナルポケットティッシュの配布を行い、図柄入り弘前ナンバープレート普及促進のための活動を実施

○ 下水道事業会計繰出[8.4.5 上下水道部] 1,779,736

事業名	決算額	事業内容	内訳
下水道事業会計負担金	369,997	雨水処理に要する経費	369,997
下水道事業会計補助金	931,866	分流式下水道等に要する経費	879,035
		下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費	1,559
		水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費	11,148
		不明水の処理に要する経費	113
		高資本費対策に要する経費	1,385
		企業債利息	35,327
		児童手当に要する経費	3,299
下水道事業会計出資金	477,873	企業債元金	433,668
		農業集落排水促進事業費補助金基金積立取崩額	44,205

主要施策の概要及び成果等

○ 市営住宅等管理事業[8.5.1 建築住宅課] 341,859

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市営住宅等 管理事業	32,033			17,490 住宅使用料	14,543	市営住宅等管理工事 ・水道メーター取替工事 宮園第2団地外5団地 8,840 ・その他管理工事 23,193 計 32,033
市営住宅等 長寿命化事業	309,826	151,781	157,900 公営住宅改 善事業債	145 住宅使用料		緑ヶ丘団地給水圧力測定業務委託料 66 市営住宅等長寿命化工事 ・屋根・外壁改修工事 宮園第2団地外3団地 281,974 ・電気設備改修工事 27,786 弘前市駅前住宅 計 309,826

○ ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金[8.5.2 建築指導課] 618

【ブロック塀等の耐震改修や除却に要する費用の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限240）

交付件数：除却6件

○ 木造住宅耐震改修促進事業費補助金[8.5.2 建築指導課] 400

【木造住宅の耐震化を促進するため、戸建木造住宅の耐震改修や建替え、除却に要する費用の一部を補助】

補 助 率：23/100（耐震改修・建替え上限1,004、除却上限200）

交付件数：除却2件

○ 空き家緊急安全措置業務委託料[8.5.2 建築指導課] 2,361

【弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例に基づく緊急安全措置業務等を実施】

業務内容：雪害対応措置5件 1,103

建材飛散防止措置4件 1,049

害虫駆除措置7件 209

○ 空家等所有者等特定業務委託料[8.5.2 建築指導課] 250

【権利関係が複雑な空き家の所有者等を特定する業務を実施】

委 託 先：（一社）青森県公共嘱託登記司法書士協会

委託期間：令和7年7月23日～令和8年1月30日

案 件 数：1件

事業内容：相続関係説明図の作成による所有者等の特定

特定した法定相続人の数：24人

主要施策の概要及び成果等

○ 特定空家等除却業務（行政代執行）委託料[8. 5. 2 建築指導課] 2,684

【中野三丁目1-6に存在する特定空家等の除却業務を実施】

委託先：（有）東北打設産業

委託期間：令和7年11月13日～令和8年3月24日

○ 特定空家等除却業務（略式代執行）委託料[8. 5. 2 建築指導課] 2,640

【駒越字村元31-2に存在する特定空家等の除却業務を実施】

委託先：（有）東北打設産業

委託期間：令和7年11月13日～令和8年3月24日

○ 老朽空き家等除却促進事業費補助金[8. 5. 2 建築指導課] 5,000

【老朽化し周囲に影響を及ぼすおそれのある空き家の除却費用の一部を補助】

補助率：4/5（上限500）

交付件数：10件

○ 空き家・空き地の利活用事業 [8. 5. 2 建築指導課] 8,815

事業名	事業内容及び実績等					決算額
空き家・空き地利活用事業費補助金	【空き家・空き地バンクに登録された空き家・空き地の購入等に対する補助】					5,500
	補助対象者	補助対象経費	補助率	交付件数	交付額	
	空き地・解体更地渡しの土地を購入し住宅を新築する者	空き地・解体更地渡しの土地の購入費用	1/2 限度額20万円（子育て世帯、移住者、3年以上バンクに登録された物件購入者は、それぞれ限度額に10万円を上乗せ）	2件	600	
	空き家を購入する者	空き家の購入費用	1/2 限度額40万円（子育て世帯、移住者、3年以上バンクに登録された物件購入者は、それぞれ限度額に10万円を上乗せ）	6件	2,450	
	空き家所有者	解体費用	1/2 限度額20万円	11件	2,400	
		動産廃棄費用	1/2 限度額5万円	※1件	※50	
※解体費用と同時申請4件分200千円は、解体費用へ計上						

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
空き家活用リフォーム事業費 補助金	【地域コミュニティの維持・再生の用途に使用するために行う 空き家のリフォームに対する補助】 補 助 率：1/2 限度額100万円 交付件数：1件	1,000
弘前圏域空き家・空き地バン ク協議会負担金	【協議会を運営するための負担金】 交 付 先：弘前圏域空き家・空き地バンク協議会	2,315

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前地区消防事務組合負担金[9. 1. 1 防災課] 2, 229, 556

組合負担金 2, 206, 990

特別交付税分 4, 750 (特別交付税交付金 高速道路等に係る救急業務に要する経費)

共同運用負担金 17, 816 (弘前・西北五地域共同消防指令センター整備等に要する経費)

計 2, 229, 556 (弘前市負担率 49. 8%)

○ 消防防災施設等整備事業[9. 1. 3 防災課] 209, 900

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要	
		国・県支出金	市債	その他	一般財源		
消火栓整備事業	21, 299		17, 600 緊急防災・減災事業債 6, 800 防災対策事業債 10, 800		3, 699	○消火栓整備工事 ・消火栓新設 （清水森字下川原 ほか1か所） 6, 886 ・消火栓改修（坂市 ほか2か所） 5, 940 ・消火栓筐改修 （神田四丁目 ほか6か所） 8, 473 計 21, 299	
防火水槽整備事業	20, 663		13, 400 緊急防災・減災事業債 10, 500 防災対策事業債 2, 900	防火水槽撤去補償金	2, 870	4, 393	○委託料 ・設計等業務委託料（2件） 14, 351 ○防火水槽整備工事 ・防火水槽改修 （松木平 ほか1か所） 209 ・防火水槽解体（坂元ほか1か所） 6, 004 ・その他工事（小比内三丁目） 99 計 6, 312
消防屯所等整備事業	11, 427		7, 300 一般単独事業債 4, 100 公共施設等適正管理推進事業債 3, 200			4, 127	○委託料 ・アスベスト含有調査業務委託料 （4件） 377 ・設計等業務委託料（1件） 2, 085 計 2, 462 ○消防屯所等整備工事 ・ホース乾燥塔新設 （裾野地区団第2分団） 4, 664 ・消防屯所等解体工事 （旧駒越分団屯所 ほか1か所） 3, 883 ・その他工事（黒滝） 418 計 8, 965

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消防施設整備事業費補助金	43,265		42,800 緊急防災・減災事業債 42,500 防災対策事業債 300		465	○消防施設整備事業費補助金 ・シャッター改修工事 (北地区団第3・第4分団) 433 ・屋根改修工事 (船沢地区団第7分団) 78 ・トイレ修繕工事 (堀越地区団第4分団) 126 ・窓ガラス修繕工事 (東地区団第2分団) 14 ・窓ガラス修繕工事 (西地区団第1分団) 33 ・消防屯所新築工事 (東地区団第2・第3分団) 42,581 計 43,265
消防自動車整備事業	113,246	2,473	107,400 緊急防災・減災事業債	1,476 繰越金	1,897	○消防ポンプ自動車 (北地区団第3分団 外1台) 57,288 ○小型動力消防ポンプ付積載車 (岩木東地区団鼻和分団 外2台) 51,370 ○救助能力向上資機材ほか 4,588 計 113,246

○ 防災まちづくり推進事業[9.1.4 防災課] 450

事業名	事業内容及び実績等	決算額
防災マイスター育成講座	【地域における防災リーダーの育成を目的とした講座を開設し、講座の修了者を弘前市防災マイスターに認定するとともに、防災士資格取得試験の受験資格を付与】 (報償費121、旅費50、需用費212、役務費10) 令和7年度防災マイスター認定者数：28人(累計：504人) 防災士試験合格者数21人(防災士試験受験者数：22人)	393
防災マイスターステップアップ講座	【国や県が実施する事業を活用し、弘前市防災マイスター認定者を対象に、地域防災のリーダーとして活動してもらうため、防災に関する知識や技術のさらなる向上を図ることを目的とした講座を実施】 (使用料及び賃借料6) 令和7年度防災マイスターステップアップ講座受講者数：44人	6
防災教育	【小・中学校が行う「防災教育」の側面的支援として、防災マイスターや女性消防団員、市職員などを派遣し、防災意識を啓発】 (報償費40、旅費11) 令和7年度実施内容：小・中学校12校、2,615名を対象に実施	51

主要施策の概要及び成果等

○ 防災行政無線整備事業[9.1.4 防災課] 209,274

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
防災行政無線整備事業	209,274		209,200 緊急防災・減災事業債		74	○防災行政情報伝達システム整備 業務委託料 142,174
						○屋外拡声子局設置工事 67,100
						計 209,274

○ 総合防災訓練事業[9.1.4 防災課] 333 (報償費45、需用費205、役務費18、使用料及び賃借料65)

訓練名	実施日	場所	参加数
弘前市総合防災訓練	令和7年10月3日	弘前市運動公園	市職員及び関係機関含め 約200人

○ 備蓄体制整備事業[9.1.4 防災課] 4,710 (需用費4,643、役務費67)

【備蓄計画に基づき、災害時に必要となる必需品を整備】

購入内訳：飲料水3,600本、備蓄用難燃毛布900枚、液体ミルク432本、アルファ化米9,700食など

○ 災害協定締結推進事業[9.1.4 防災課] 20 (需用費)

【事業所等と災害時における復旧支援業務、被災者支援のための業務について協定を締結】

締結件数：7件(令和7年度末総締結件数：52件)

○ 水防事業[9.1.4 防災課] 10,149

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
水防事業	10,149		5,700 緊急自然 災害防止 対策事業 債	397 繰越金	4,052	○排水ポンプシステム保守点検業務 委託料 160
						○排水ポンプシステム積載用トラック 6,050
						○排水ポンプシステム用ホースほか 3,939
						計 10,149

主要施策の概要及び成果等

- ひろさき教育創生市民会議[10.1.2 生涯学習課] 291 (報酬274、旅費12、需用費5)
【学校、家庭、地域、行政が一体となって総合的かつ計画的に教育を推進するための協議を実施】
 開催日：①令和7年7月29日、②令和8年3月25日
 出席者：①18人、②14人
 テーマ：①「持続可能な部活動改革の在り方」について
 ～課題、検討事項、意識改革について考える～
 ②次期弘前市総合計画策定に向けて
 『政策①学び 政策の方向性2 生涯学習体制の推進』について
- 通学路の安全・安心推進事業[10.1.2 学校整備課] 2,585 (需用費2,354、工事請負費231)
【新小学一年生へ配布する黄色安全帽及び学校安全ボランティア等が通学路の見守り活動を行う際の用具等の購入】
 ・新小学一年生黄色安全帽、見守り活動用具(反射ベスト、コーン、熊スプレー等) 2,354
【学校案内表示板の更新】
 ・第三大成小学校看板設置工事 231
- コミュニティ・スクール推進事業[10.1.3 学校指導課] 3,678 (報酬2,808、報償費626、旅費40、需用費38、役務費166)
【自立的で持続可能な教育機能を有した中学校区を軸に、小中一貫教育やコミュニティ・スクールなどの活動を推進】
 ・コミュニティ・スクール導入校 全ての市立小・中学校に導入済み(計48校)
 ・地域コーディネーター配置校 小学校…28校、中学校12校(計40校)
 自得小、船沢小、三省小、致遠小、城東小、福村小、文京小、千年小、大和沢小、小沢小、
 青柳小、東目屋小、和徳小、時敏小、城西小、第三大成小、朝陽小、桔梗野小、石川小、西小、
 松原小、北小、大成小、裾野小、新和小、岩木小、常盤野小、相馬小
 新和中、東目屋中、第一中、第三中、第四中、第五中、津軽中、石川中、裾野中、南中、東中、
 常盤野中
- 「ひろさき卅(まんじ)学」事業[10.1.3 学校指導課] 77 (役務費)
【弘前が大好きで、夢に向かってチャレンジする子の育成を目指すため、義務教育9年間を一貫した学びとして、郷土への愛着と誇りを育てる郷土学習のための補助資料を作成】
 ・ひろさき卅学デジタルデータ改訂手数料
 内容：補助資料冊子「ひろさき卅学」のデジタル版を改訂
 ・クイズチャレンジ卅を作成、配布
 青森りんご植栽150周年にちなんだクイズや、ひろさき卅学からのクイズ集を作成
- 「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業[10.1.3 学校指導課] 115 (需用費38、役務費77)
【条例を啓発するため、市民への周知活動や市民を巻き込んだ運動を実施】
 ・あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動の実施
 一斉取組日：令和7年4月8日、8月26日
 ・行動計画を策定
 ・条例新ロゴマークの募集・決定
 ・新ロゴマークを使用したポスター及びチラシを作成・配布し、条例の周知等へ活用

主要施策の概要及び成果等

○ 学校・児童生徒・家庭をつなぐ支援事業[10.1.3 学校指導課] 3,102

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
学校・児童生徒・家庭をつなぐ支援事業	3,102			1,151 保護者負担金	1,951	【1人1台端末を活用し児童生徒の心身の不調をチェックする機能に加え、欠席連絡やメッセージ配信など、学校と保護者間の連絡手段をデジタル化する機能を持つデジタル健康観察アプリを、市立全小・中学校に導入】 ※児童生徒1人当たりのアプリ利用料（月額22円）の1/2を保護者が負担 役務費 330 使用料及び賃借料 2,772 計 3,102

○ いじめ防止等対策審議会[10.1.3 学校指導課] 133（報酬126、旅費7）

【いじめ重大事態の調査等を目的とした教育委員会附属機関として、いじめ防止等の対策を調査審議】
定例会議開催：3回

○ 弘前私立幼稚園連合会研修事業費補助金[10.1.3 学校指導課] 300

【弘前市の私立幼稚園教員の資質向上を図るため、研修会開催等の補助金を交付】
交付先：弘前私立幼稚園連合会

○ インクルーシブ教育システム推進事業[10.1.4 教育センター]

839（報償費640、旅費61、その他138）

【障がいのある子どもとない子どもが合理的配慮のもと、できるだけ一緒に学習することができる教育環境の整備を推進するため、学校に対して支援、助言する学びの協力員を派遣するとともに、合理的配慮の実践的研究を実施】

派遣人数：4人
活動回数：128回

○ ICT活用教育推進事業[10.1.4 学校整備課]

33,417（需用費2,344、委託料29,739、使用料及び賃借料1,048、その他286）

【GIGAスクール構想に基づいた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実等による教育の質の向上を目指し、ICT機器の本格的な活用を支援するための体制を整備】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校ICT活用支援等業務委託料	【学校ICT活用を支援するICT支援員を配置】 委託先：(株)サクシード 委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 委託内容：小学校22校 学級数に応じて各校36～72回訪問 授業支援、研修支援、環境管理・整備等	29,739
事務費等	需用費2,344、使用料及び賃借料1,048、備品購入費276、全国ICT教育首長協議会負担金10	3,678

主要施策の概要及び成果等

○ 学校 I C T 環境整備推進事業[10.2.1 10.3.1 学校整備課] 630,154

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
統合型校務支援システム導入事業	24,409	16,184			8,225	【文部科学省が求める次世代型の統合型校務支援システムを整備】 ・ 小学校統合型校務支援システム 環境構築業務委託料 16,273 ・ 中学校統合型校務支援システム 環境構築業務委託料 8,136 計 24,409
小・中学校 校内通信 ネットワーク 整備事業	291,500	64,467	103,600	276	123,157	【サポート終了に伴うアクセスポイントの更新及び増設】 ・ 小学校校内ネットワーク環境改善 業務委託料 208,867 ・ 中学校校内ネットワーク環境改善 業務委託料 82,633 計 291,500
	10,577		10,400	18	159	【職員室等の老朽化したLANケーブルの更新】 ・ 小学校LANケーブル敷設工事 8,031 ・ 中学校LANケーブル敷設工事 2,546 計 10,577
小・中学校 コンピュータ等管理 事業	303,668	160,233	129,000		14,435	【児童生徒用の教育用コンピュータ4,370台を更新】 ・ 小学校教育用コンピュータ等更新 及び設定業務委託料 209,896 ・ 中学校教育用コンピュータ等更新 及び設定業務委託料 93,772 計 303,668

主要施策の概要及び成果等

○ 学校教育環境向上事業 42,771

事業名	事業内容及び実績等	決算額																
小・中学校学校図書館整備事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校の学校図書館の図書を計画的に更新し、バランスのとれた構成並びに標準蔵書冊数達成率を向上させるほか、新聞を配備】 《図書整備の状況》 <table><tr><th></th><th>決算額</th><th>購入冊数</th><th>達成率</th></tr><tr><td>小学校</td><td>13,115</td><td>7,494冊</td><td>105.35%</td></tr><tr><td>中学校</td><td>8,405</td><td>4,647冊</td><td>114.41%</td></tr><tr><td>計</td><td>21,520</td><td>12,141冊</td><td>—</td></tr></table> ※達成率:全小・中学校の蔵書冊数/全小・中学校の学校図書館図書標準冊数×100 《新聞整備の状況》 小学校は1紙以上、中学校は2紙以上を配備 小学校：1,054 中学校：1,371		決算額	購入冊数	達成率	小学校	13,115	7,494冊	105.35%	中学校	8,405	4,647冊	114.41%	計	21,520	12,141冊	—	23,945
	決算額	購入冊数	達成率															
小学校	13,115	7,494冊	105.35%															
中学校	8,405	4,647冊	114.41%															
計	21,520	12,141冊	—															
学校司書配置研究事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校5校を研究校として学校司書2人を配置し、教育活動において活用しやすい学校図書館の環境を整備】 研究校：(拠点校)城西小学校、石川中学校 (派遣校)千年小学校、北辰中学校、東中学校 学校司書2名	4,547																
理科教育設備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	【理科及び数学教育の振興を図るために必要な整備を実施】 小学校：32校 6,325（理科） 中学校：16校 3,180（理科）	9,505																
理科観察実験支援事業 [10.1.4 教育センター]	【理科教育の充実を図るため、小・中学校における理科の観察、実験に使用する設備の準備、調整等を行う補助員として理科観察実験支援員を配置】 支援員：6人 支援実績：小学校25校 707回 1,252時間 中学校 5校 85回 210時間	2,127																
未来をつくる子ども育成事業 [10.1.3 学校指導課]	【各校が自校の強みを生かしながら、社会の変化に主体的に対応する「生きる力」を身に付けた子どもの育成に向けて、事業計画を基に新たな学びに係る取組を実施】 《実施状況》 <table><tr><th></th><th>決算額</th><th>実施学校数</th><th>実施事業数</th></tr><tr><td>小学校</td><td>1,704</td><td>25校</td><td>32事業</td></tr><tr><td>中学校</td><td>878</td><td>12校</td><td>12事業</td></tr><tr><td>計</td><td>2,582</td><td>37校</td><td>44事業</td></tr></table> ・コミュニケーション能力向上特別研修会 旅費65		決算額	実施学校数	実施事業数	小学校	1,704	25校	32事業	中学校	878	12校	12事業	計	2,582	37校	44事業	2,647
	決算額	実施学校数	実施事業数															
小学校	1,704	25校	32事業															
中学校	878	12校	12事業															
計	2,582	37校	44事業															

主要施策の概要及び成果等

○ 心と体を育む教育活動 138

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 [10.1.3 学校指導課]	【学校生活において基盤となる学級を、誰にとっても居心地のいい学びの場にしていくための講義や演習、協議を実施】 講座実績：2回開催（参加者数：延べ34人）	-
「子ども悩み相談」事業 [10.1.4 教育センター]	【いじめ、不登校等で悩んでいる児童生徒やその保護者等に対して、電話等での相談窓口を設置】 相談件数：23件	138

○ 「学ぶ力」向上事業[10.1.3 学校指導課] 1,649（報償費335、旅費368、使用料及び賃借料946）

【小・中学校の子どもたちの「学ぶ力」向上を図るため、国の学習状況調査の分析や「学ぶ力」向上研修会を実施したほか、市立小学校2年生から市立中学校3年生の児童生徒に対し、C B T（コンピュータを使った試験方式）の実施費用を支援】

- ・「学ぶ力」向上研修会の開催：2回（参加者数：延べ117人）
- ・「学ぶ力」向上特別研修会の開催：1回（参加者数：延べ87人）
- ・C B Tを各学校の計画に基づき実施（実施児童生徒数：8,595人）
- ・「学ぶ力」向上を先導する市立小・中学校各1校を指定し、校内研修の取組を支援（指導主事の伴走支援及び研修等の費用支援）

○ 原子力・エネルギー教育支援事業[10.1.3 学校指導課]

5,021（報償費8、需用費303、使用料及び賃借料380、備品購入費4,330）

【国の原子力・エネルギー教育支援事業交付金（補助率10/10）を活用し、学校が学習指導要領の趣旨に沿って主体的に実施する、原子力を含むエネルギーや放射線等に関する教育への取組を支援】

実施校：小学校1校、中学校11校

○ 英語教育推進事業[10.1.3 学校指導課]

99,025（報酬76,543、職員手当等790、共済費11,169、旅費5,072、負担金4,184、その他1,267）

【小・中学校における外国語活動・外国語科の授業等の支援や充実に向けた各学校へのA L T派遣、イングリッシュキャンプ等を実施】

- ・外国語指導助手
外国語指導助手：18人
学校派遣回数：3,906回
常駐校：常盤野小中学校
ベース校：第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、南中学校
東中学校、津軽中学校
福村小学校、致遠小学校、文京小学校、桔梗野小学校、時敏小学校、千年小学校
- ・弘前さくらまつり「英語ボランティア」（対象：小学校5・6年生、中学生）
参加者数：小・中学生81人
実施場所：弘前公園、城西小学校
実施日：令和7年4月19日
- ・ひろさきイングリッシュキャンプ（対象：中学生）
参加者数：29人
実施場所：岩木青少年スポーツセンター
実施日：令和7年9月20日、21日
- ・ひろさきイングリッシュデー（対象：小学校5・6年生）
参加者数：24人
実施場所：弘前市総合学習センター
実施日：令和7年11月15日

主要施策の概要及び成果等

- 中学生国際交流学习事業[10.1.3 学校指導課] 4,209 (旅費129、需用費6、委託料4,074)
【中学生を海外に派遣し、英語のみ使用する活動やホームステイを中心とした国際交流学习を実施】
 ・ 中学生国際交流学习事業業務委託料 4,074
 委 託 先：(株)日本旅行東北青森支店
 派遣期間：令和7年7月23日～27日(4泊5日)
 派遣人数：生徒10人、引率2人
 実施内容：現地学生との交流、企業訪問、ホームステイ、シンガポール植物園訪問、活動報告会等

- 外国語活動支援員派遣事業[10.1.3 学校指導課]
 13,564 (報酬8,198、職員手当等3,166、共済費1,789、その他411)
【小学校における外国語教育を円滑に進めるため、外国語活動支援員を派遣】
 外国語活動支援員：4人
 学校派遣回数：714回(15校)

- 特別支援教育等整備事業 148,792

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
障がい児幼児教育事業費 補助金 [10.1.2 学務健康課]	【心身障がい児を就園させ、特別支援教育を行う私立の幼稚園及び 幼保連携型認定こども園に対し人件費の一部を補助】 交付件数：3園 交 付 額：市の保育所に対する補助額と県の幼稚園に対する補助 額の差額	624												
特別支援教育支援員配置 事業 [10.1.2 学務健康課]	【教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対する学校生活上の 補助や学習活動上の支援などを行うため、特別支援教育支援員 を配置】 事業実績：(小学校)20校・35人 (中学校)2校・3人	74,702												
特別支援教育就学奨励金 [10.2.2 10.3.2 学務健 康課]	対 象 者：特別支援教育を受ける児童生徒の保護者 (所得制限あり) 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table border="1"> <tr> <th></th><th>対象保護者数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>328人</td><td>4,450</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>87人</td><td>2,933</td></tr> <tr> <td>計</td><td>415人</td><td>7,383</td></tr> </table>		対象保護者数	決算額	小学校	328人	4,450	中学校	87人	2,933	計	415人	7,383	7,383
	対象保護者数	決算額												
小学校	328人	4,450												
中学校	87人	2,933												
計	415人	7,383												
小・中学校特別支援教育設 備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健 康課]	【特別支援学級の新設または増設にあたり、障がいの種類に対応 した教育を実施するうえで必要な整備を実施】 《事業実績》 <table border="1"> <tr> <th></th><th>学校数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>6校</td><td>1,277</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>4校</td><td>1,221</td></tr> <tr> <td>計</td><td>10校</td><td>2,498</td></tr> </table>		学校数	決算額	小学校	6校	1,277	中学校	4校	1,221	計	10校	2,498	2,498
	学校数	決算額												
小学校	6校	1,277												
中学校	4校	1,221												
計	10校	2,498												
心の教室相談員配置事業 [10.1.4 教育センター]	【全市立中学校16校に、心の教室相談員を各1人配置】 相談人数：延べ4,380人 心の教室相談員研修会：4回	9,620												

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
教育支援委員会 [10.1.4 教育センター]	【障がいがある又は疑われる幼児児童生徒に対して、教育・医学・心理学等専門的見地から教育的ニーズと必要な支援について総合的に明らかにし、障がいの状態や特性に応じた教育を実現するために教育調査や審議を実施】 開催回数：16回 審議件数：356件（未就学児128件、小学校218件、中学校10件）	25,777
フレンドシップ（不登校対策・適応指導教室運営）事業 [10.1.4 教育センター]	【集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、通室による集団生活への復帰に向けた支援を実施】 ・教育指導員：6人 ・教育相談、教科の学習、創作活動、調理実習、社会見学の実施 ・学校生活への不適応（不登校等）に関する事例研修会の実施 ※小・中学校不登校児童生徒の約10%である39人が通室、延べ通室人数は1,176人、高校進学を含む約79%が集団へ復帰	27,966
フレンドシップルーム「宿泊体験学習」事業 [10.1.4 教育センター]	【フレンドシップルーム通室生等が、岩木青少年スポーツセンターに合宿しながら、規則的な生活を送るプログラムを実施】 実施期間：令和7年9月24日、25日（1泊2日） 参加人数：9人（小学生5人、中学生4人）	222

○ 就学等の支援 246,690

事業名	事業内容及び実績等					決算額
奨学貸付金 [10.1.2 教育総務課]	《貸付実績》					8,359
	区分		貸与月額	貸付人数	貸付額	
	継続	大学等 (一時金有)	35,000円	3人	1,015	
		大学等 (一時金無)	40,000円	5人	2,400	
		高校 (一時金有)	10,000円	4人	480	
		高校 (一時金無)	13,000円	3人	468	
	新規	大学等 (一時金有)	35,000円	5人	2,100	
		大学等 (一時金無)	40,000円	3人	1,440	
		高校 (一時金有)	10,000円	2人	240	
		高校 (一時金無)	13,000円	0人	0	
	区分(令和8年度入学者)		貸付単価	貸付人数	貸付額	
	入学一時金	大学等	240,000円	0人	0	
		専門 (3年制)	180,000円	0人	0	
		専門 (2年制)	120,000円	0人	0	
		高校	108,000円	2人	216	
	計			27人	8,359	
	※1 うち1名 9月分～貸与辞退					

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
私立高等学校教育振興費 補助金 [10.1.2 教育総務課]	【市内の私立高等学校の備品購入等に要する経費に対する補助】 交付額：(1校当たり)基本額350,000円＋生徒数×1,400円 交付先及び交付額 東奥義塾高等学校 1,084 聖愛高等学校 1,018 柴田学園高等学校 1,002 弘前東高等学校 827 計 3,931	3,931
帰国・外国人児童生徒日 本語指導支援事業 [10.1.4 教育センター]	【外国につながる子どもたちが安心して学校生活を送るための環境 づくりとして、日本語指導支援員を配置】 支援員：5人 配置校：豊田小学校、岩木小学校、文京小学校、桔梗野小学校、 和徳小学校、第三大成小学校、第四中学校	16,188
弘前市立学校通学費助成 金 [10.2.1 10.3.1 学務健 康課]	【小・中学校へ遠距離通学する児童生徒の通学に要する経費に対す る補助】 ・対象校及び対象児童生徒数 (小学校) 石川小学校：27人、岩木小学校：71人 (中学校) 津軽中学校：13人、船沢中学校：4人、 第四中学校：1人、相馬中学校：1人 ・交付額：小学校3,567、中学校477	4,044
相馬小学校スクールバス 運行等業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【藍内方面及び沢田方面から相馬小学校へ遠距離通学する児童を対 象に、送迎バス及びタクシーを運行】 ・スクールバス運行 乗車対象児童数 : 12人 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 ※この他、岩木・相馬地区の小学校の校外行事の送迎も実施 ・タクシー運行 乗車対象児童数：1人 運 行 回 数：7回	8,749
弥生地区児童送迎タク シー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【弥生地区から船沢小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校 等の送迎タクシーを運行】 ・授業日：弥生地区と船沢小学校間をジャンボタクシーと小型タク シーで送迎 乗車対象児童数 : 11人 運行日数 : 202日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大3回 ・土曜日及び長期休業期間：弥生地区と船沢児童館間を小型タク シーで送迎 乗車対象児童数 : 2人 運行日数 : 実績なし 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	3,833
小規模特認校送迎タク シー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小規模特認校制度により常盤野小中学校へ通学する児童生徒を対 象に、送迎タクシーを運行】 乗車対象児童生徒数 : 20人 運行日数 : 222日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大4回	9,800

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
裾野小学校スクールバス 運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【十腰内方面及び貝沢方面から裾野小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バス等を運行】 ・授業日：十腰内方面と貝沢方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：50人(十腰内方面23人、貝沢方面27人) ※空席を利用し、裾野中学校生徒も乗車を許可 運行日数：200日 運行車両：中型バス1台(十腰内方面) 小型バス1台(貝沢方面) 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 ・土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎タクシーを運行 乗車対象児童数：27人 運行日数：86日 運行車両：ジャンボタクシー1台(土曜日) 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	12,832
新和小学校スクールバス 運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小友方面及び三和方面から新和小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バスを運行】 ・授業日：小友方面と三和方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：71人(小友方面29人、三和方面42人) 運行日数：202日 運行車両：各方面小型バス2台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 ・土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎バスを運行 乗車対象児童数：42人 運行日数：89日 運行車両：各方面小型バス1台 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	24,415
第二中学校スクールバス 運行業務委託料 [10.3.1 学務健康課]	【三省小学校区から第二中学校へ遠距離通学する生徒を対象に、送迎バス等を運行】 ・4月の運行 乗車対象生徒数：9名(1学年のみ) 運行日数：14日 運行車両：ジャンボタクシー1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時1回 ・11月～3月の運行 乗車対象生徒数：21名(全学年) 運行日数：86日 運行車両：小型バス1台またはジャンボタクシー1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回	5,080

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
小・中学校就学援助費 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 令和8年度準要保護認定見込の児童生徒の保護者 (新入学学用品費) 要保護児童生徒の保護者(修学旅行費) 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>867人</td><td>40,943</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>506人</td><td>28,478</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,373人</td><td>69,421</td></tr> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	867人	40,943	中学校	506人	28,478	計	1,373人	69,421	69,421
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	867人	40,943												
中学校	506人	28,478												
計	1,373人	69,421												
給食扶助費 [10.5.4 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 内 容：給食費の援助 《事業実績》 <table> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>846人</td><td>49,656</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>482人</td><td>30,382</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,328人</td><td>80,038</td></tr> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	846人	49,656	中学校	482人	30,382	計	1,328人	80,038	80,038
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	846人	49,656												
中学校	482人	30,382												
計	1,328人	80,038												

○ 学校備品等整備事業[学務健康課] 14,302

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
自動音声システム設置事業 [10.2.1] [10.3.1]	11,002	3,164			7,838	【教職員の長時間労働を是正し、働き方改革に資するため、市立小・中学校全校の電話機に自動音声システム装置を設置】 - 小・中学校電話自動音声システム装置設置設定業務委託料 3,932 - 小・中学校電話設備切替設置設定業務委託料 7,070 計 11,002
高速プリンター導入事業 [10.2.1] [10.3.1]	2,948	1,474			1,474	【教職員の業務効率化に資するものとして、高速プリンターを導入】 カラー複合機賃借料 2,948
自動採点システム調査研究事業 [10.3.1]	352	176			176	【教職員の業務効率化に資するものとして自動採点システム導入を進めていくにあたり、モデル校として中学校2校へ試験的に導入し効果を検証】 採点支援システム利用料 352

主要施策の概要及び成果等

○ 義務教育施設整備事業[学校整備課] 732,334

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
小・中学校 校舎等維持 改修事業 [10.2.1] [10.3.1]	145,657		18,300 学校教育施設等整備事業債		127,357	校舎等維持改修事業 ・小学校管理工事 97,618 ・中学校管理工事 48,039 計 145,657
小・中学校 屋根改修事業 [10.2.3] [10.3.3]	102,989		92,400 公共施設等適正管理推進事業債		10,589	致遠小学校石綿含有調査業務委託料 97 南中学校石綿含有調査業務委託料 97 屋根改修工事 ・青柳小学校 40,282 ・津軽中学校 62,513 計 102,989
石川小・中学校等複合施設整備事業 [10.2.3] [10.3.3]	244,719	15,656	213,900 学校教育施設等整備事業債 87,300 公共施設等適正管理推進事業債 126,600	14,515 繰越金	648	事業期間：平成30年度～令和7年度 開発許可工事完了届出書作成等 業務委託料 648 駐車場整備工事 83,119 その他付帯整備工事 57,629 小学校グラウンド整備工事 103,323 計 244,719
第二中学校等複合施設整備事業 [10.3.3]	68,863	473	56,600 学校教育施設等整備事業債 1,200 公共施設等適正管理推進事業債 55,400		11,790	事業期間：令和4年度～令和10年度 開発行為協議確認書資料作成業務委託料 935 設計等業務委託料 3,399 新築工事 15,125 哲学の森等解体工事 42,615 仮設通路設置工事 1,870 水道加入金 2,134 支障物件移転補償費 2,785 計 68,863
桔梗野小学校等複合施設整備事業 [10.2.3]	170,106		103,500 学校教育施設等整備事業債	63,850 繰越金	2,756	事業期間：令和5年度～令和12年度 手数料 352 地質調査業務委託料 9,604 設計等業務委託料 160,150 計 170,106

主要施策の概要及び成果等

○ 文化活動支援事業[10.4.1] 13,498

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市社会教育協議会事業費補助金 [文化振興課]	【社会教育団体の連絡調整、育成、研修等の実施】 交 付 先：弘前市社会教育協議会 活動内容 ・ 市民文化祭実行委員会事務局 ・ 社会教育団体の育成、支援など	4,464
弘前市児童文化研究サークル連合会事業費補助金 [文化振興課]	【人形劇団プーク公演開催に対する補助】 交 付 先：弘前市児童文化研究サークル連合会 公演内容：「りんごかもしれない」 「子坊主ずいてん」 開 催 日：令和7年9月29日 開催会場：貞昌寺本堂 鑑賞者数：86人	100
弘前市文化団体協議会事業費補助金 [文化振興課]	【文化芸術に関わる団体や個人の育成、研修の実施】 交 付 先：弘前市文化団体協議会 活動内容 ・ 文化振興功労章の表彰 ・ 会員研究会の開催 ・ 講演会	400
岩木文化協会事業費補助金 [文化振興課]	【岩木地域における文化芸術団体の育成、文化芸能祭等の実施に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木文化協会 活動内容 ・ 春の文化芸能祭 ・ 加盟団体（17団体）の育成など	230
岩木文化祭事業費補助金 [文化振興課]	【2025岩木文化祭開催に対する補助】 交 付 先：岩木文化祭運営委員会 開 催 日：令和7年11月22日、23日 開催会場：岩木文化センター他 参加者数：約1,700人	1,000
将棋名人戦弘前対局記念大会事業費補助金 [文化振興課]	【将棋名人戦弘前対局記念大会開催に対する補助】 交 付 先：青森県将棋連盟 事業実績 ・ 将棋教室、プロ棋士指導対局 開 催 日：令和7年9月13日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：40人 ・ 将棋大会 開 催 日：令和7年9月14日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：61人	320

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前ダンスフェスティバル事業費補助金 [文化振興課]	【一流ダンサーによるワークショップやダンスバトルを開催する弘前ダンスフェスティバルを実施】 交 付 先：ひろさき芸術舞踊実行委員会 開 催 日：令和7年10月11日、12日 事業実績 〈10月11日〉 ゲストダンサーによるワークショップ 講 師：4人 参加者数：53人 〈10月12日〉 子どもから大人まで参加できるダンスバトル 参加者・鑑賞者数：307人	600
音楽芸術後継者育成事業費補助金 [文化振興課]	・ドリームコンサート・ドリームゼミナール事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：2,100 開 催 日：令和7年11月28日～30日 事業実績 NHK交響楽団を招へいしコンサート・ゼミナールを実施 コンサート鑑賞者数：228人 ゼミナール参加者数：121人 ・弘前ユースストリングアンサンブル指導者招へい事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：300 事業実績 ①練習（令和7年4月7日～令和8年3月23日まで計24回） （会場）総合学習センター、文化センター、文京小学校 ②外部訪問演奏（令和7年5月10日）大清水学園 ③発表会（令和7年9月23日）観光館 ・弘前音楽祭事業 交 付 先：音楽ネットワーク弘前 交 付 額：1,000 事業実績 ①スクールコンサート（令和7年9月9日～12月5日） 小学校21校・中学校1校・養護学校1校で計23回開催 ②街角ミニコンサート（令和7年10月19日、26日） （会場）藤田記念庭園洋館ホール、百石町展示館 ③合同コンサート 開 催 日：令和7年11月23日 開催会場：市民会館大ホール 鑑賞者数：580人 ・吹奏楽公演招致事業 交 付 先：弘前地区吹奏楽連盟 交 付 額：800 開 催 日：令和7年11月29日、30日 事業実績 コンサート鑑賞者数：177人 講習会参加者数：63人	4,200
弘前地区小学校文化連盟事業費補助金 [生涯学習課]	【文集「ひろさき」発刊、小・中音楽発表会、小学校家庭科作品展等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前地区小学校文化連盟 対象人数：6,917人（全児童数）	247

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市中学校文化連盟事業費補助金 [生涯学習課]	【小・中音楽発表会、弘前市中学校写生大会、英語弁論大会等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前市中学校文化連盟 対象人数：3,586人（全生徒数）	612
小・中学校文化連盟大会派遣事業費補助金 [生涯学習課]	【小・中学校の文化活動において、県（中学校のみ）、東北及び全国大会に参加する場合に必要な交通費等の経費に対する補助】 交 付 先：弘前市中学校文化連盟 弘前地区小学校文化連盟 交付実績：（中学校）県大会4回 （中学校）東北大会1回 （小学校）東北大会1回	1,325

○文化こうりゅう事業[10.4.1 文化振興課] 2,000（負担金）

【市民の健康の実現に向け、肉体的な面だけでなく、精神面の充実を図るため、笑うことの健康効果に注目した事業を実施】

文化こうりゅう事業実行委員会負担金

交 付 先：文化こうりゅう事業実行委員会

構成団体：弘前市、弘前商工会議所、国立大学法人弘前大学、大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容

1 TAnGE OMOSHÉ事業

・お笑いワークショップ

内 容：文化的交流を目的とし、シソンヌじろう氏と市民が即興コントに挑戦

開催日：令和7年9月7日 ①13：00～ ②15：00～

対象者：①市内の中学生～25歳以下の方、②26歳以上の方

講 師：シソンヌじろう（助手：北野ごぼう）

・TAnGE OMOSHÉ WAnTSUKA（お笑い芸人派遣）

内 容：市民が舞台芸術に触れる機会をつくるため、市内の学園祭等へお笑い芸人を派遣

開催日：①令和7年10月18日 ②令和7年10月31日

場 所：①弘前大学 ②弘前実業高等学校

・舞台を支えるプロジェクト（文化芸術の舞台技術者や運営の担い手不足解消を目的として実施）

内 容：①市民による舞台装飾の作成（副題：TAnGEステージアートワークショップ）

②お笑いライブステージ当日の影アナウンス

実施日：①令和8年1月12日 ②令和8年1月31日 17：30開演

場 所：①市民文化交流館（ヒロロ3階）

②市民会館大ホール

・ステージ TAnGE OMOSHÉ（お笑いライブの他、市民とプロが共演する機会等を創出）

内 容：①弘前第三中学校演劇部とお笑い芸人との共演（副題：市民参加型スペシャルステージ）

②お笑い芸人5組によるお笑いライブ

③笑いと言語の関連性について調査するため、一部の鑑賞者を対象にアンケートと睡眠測定を実施

開 催 日：令和8年1月31日

場 所：市民会館大ホール

鑑賞者数：1,211名（チケット販売数）

主要施策の概要及び成果等

2 ゆきあかりの音楽会

内 容：文化財を活用しジャズ・バイオリン・ピアノ演奏などの音楽会を開催

開 催 日：①令和8年1月10日 ②令和8年2月14日 ③令和8年3月14日

場 所：百石町展示館

鑑賞者数：①43名 ②40名 ③80名

○ 各種文化活動等 14,696

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市民文化祭共催負担金 [10.4.1 文化振興課]	【第56回市民文化祭開催に係る共催負担金】 交 付 先：弘前市民文化祭実行委員会 開 催 日：令和7年7月～12月 開催会場：市民会館ほか 参加団体：24団体 参加者数：延べ10,368人	5,522
アーティスト体験ワークショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【市内の文化芸術団体による小・中学生を対象とした体験ワークショップを実施】 開 催 日：令和7年8月17日 参加団体：11団体 参加者数：延べ451人	805
二十歳の祭典事業 [10.4.1 生涯学習課]	【市民会館において二十歳の祭典を開催し、併せて当日来場できない対象者や保護者に対し、インターネットでのライブ配信を実施】 開 催 日：令和8年1月11日 対 象 者：1,509人（市内在住） 参加者数：1,101人（参加率約73%）	2,041
子ども観劇・演劇ワークショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【児童劇観劇教室】 対 象 者：小学校5年生 開 催 日：令和7年11月26日、27日 実施回数：2日間、4ステージ 演 目：オズの魔法使い（劇団ポプラ） 参加児童数：972人 【演劇ワークショップ】 対 象 者：市内中学生 開 催 日：令和7年11月27日 参加者数：15人	5,728
文化事業開催負担金 [10.4.6 文化振興課]	【岩木文化センター自主事業実行委員会が行う文化事業に対する負担金】 タイトル：響け音楽の祭典～第三章～ 交 付 先：岩木文化センター自主事業実行委員会 開 催 日：令和8年3月15日 鑑賞者数：457人	600

主要施策の概要及び成果等

○ 子ども会等活動支援事業 2,399

事業名	事業内容及び実績等	決算額
相馬子ども会育成協議会 事業費補助金 [10.4.1 生涯学習課]	【相馬地区子ども会の活動に要する経費に対する補助】 交 付 先：相馬子ども会育成協議会 活動内容：児童と高齢者の世代間交流会、相馬ねぶた運行、 社会見学「子どもわくわく体験隊」、お山参詣 「宵山」等を実施	171
ガールスカウト弘前地区 委員会事業費補助金 [10.4.1 生涯学習課]	【スカウト大会等に参加するために要する経費に対する補助】 交 付 先：ガールスカウト弘前地区委員会 活動内容：延べ79人のスカウトが、日米交流会やワールド シンキングデイに参加	95
子どもの祭典共催負担金 [10.4.3 中央公民館]	【弘前市内の中高生で構成される弘前市子どもの祭典実行委員会 が、企画・立案や当日の運営等を行う「第62回弘前市子どもの 祭典」に対する共催負担金】 開 催 日：令和7年11月3日 交 付 先：弘前市子どもの活動支援会 事業実績：弘前文化センターで開催し、約600人の子どもが 参加	1,269
子どもの活動推進事業費 補助金 [10.4.3 中央公民館]	【地域が一体となって子どもの活動を推進する環境を醸成し、 もって子どもたちの健全な育成及び地域コミュニティの活性化 を図る事業に対する補助】 交 付 先：常盤野小中学校父母と教師の会 他18件 対 象 者：市内小学校区の青少年育成委員及びP T A等 上 限 額：1事業当たり50	864

○ 弘前市連合父母と教師の会事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 599

【弘前市連合父母と教師の会が行う、児童生徒の教育環境の整備と教育問題の啓発等を目的とした各種事業に対する補助】

交 付 先：弘前市連合父母と教師の会

活動内容：広報紙発行（年2回）、「P T Aの歩み」発行、教育懇談会、体育大会等の実施

○ 学校管理下外親子安全保険事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 2,460

【児童生徒の学校管理下外における事故の補償をするため、市内在住の児童生徒、P T A会員が青森県P T A安全互助会へ加入するために必要な会費の一部を補助】

交 付 先：市内各小・中学校の父母と教師の会

補助単価：保険料1,100円のうち、一般会員は200円、要保護・準要保護会員は600円

交 付 額：2,460（200円×8,446人+600円×1,284人=2,459,600円）

給付実績：257件（給付金額6,529千円）

主要施策の概要及び成果等

- 放課後子ども教室事業[10.4.1 生涯学習課] 902（報償費448、その他454）
【放課後や休校日に学校施設等において、地域住民や大学生の協力により、児童生徒に学習活動、体験活動及び地域住民との交流活動等の機会を提供】
 ・放課後子ども教室開設校：4校 ・延べ回数：24回 ・延べ参加者数：354人
 活 動 日：令和7年7月～11月
 開設校別内訳：西小学校 46人、第三大成小学校 89人、松原小学校 60人、桔梗野小学校 159人
 ・BiBiっとスペース会場：5会場 ・延べ実施回数：75回 ・延べ参加者数：1,551人
 活 動 日：令和7年6月～令和8年2月
 会場別内訳：総合学習センター 377人、新和児童館 207人、自得児童館 178人、
 千年児童センター 737人、中央公民館 52人
 ・スタディールーム会場：8会場 ・延べ回数：67回 ・延べ参加者数：1,382人
 活 動 日：令和7年6月～令和8年2月
 会場別内訳：第一中学校 116人、第二中学校 79人、第三中学校 33人、第四中学校 265人、
 第五中学校 154人、石川中学校 348人、津軽中学校 212人、船沢中学校 175人
- 食育推進情報発信事業[10.4.1 生涯学習課] 262（報償費6、需用費86、委託料107、その他63）
【市内や関係団体の食育に関する取組について、市ホームページや食育フェスティバル等で情報発信を実施】
 ・食育フェスティバル
 開 催 日：令和7年11月30日
 会 場：ヒロロ3階イベントスペース、4階市民文化交流館ホール
 開催内容：参加団体による体験ブース、展示、販売、ステージイベント、講演
 参加者数：382人
- 中学生×医師交流プログラム[10.4.1 中央公民館] 19（報償費12、需用費7）
【医師に関心のある子どもたちが医療職への理解を深めるとともに、「自律的に学ぶ心」「なりたい自分に近づくチャレンジ精神」を育むよう医師等との交流を実施】
 開 催 日：令和7年8月6日
 開催場所：弘前大学医学研究科大会議室
 参加者数：中学生18人
- メディカルスタッフについて学ぼう[10.4.1 中央公民館] 48（報償費43、役務費5）
【将来の夢に向かって主体的な選択ができるよう、看護師や放射線技師などの医療職への理解を深めることを目的にメディカルスタッフや大学生との交流を実施】
 開 催 日：令和7年8月8日
 開催場所：弘前大学大学院講義室1
 参加者数：中学生20人
- 来て・見て・学ぼう！医療福祉体験[10.4.1 中央公民館] 59（報償費51、需用費3、役務費5）
【医療や福祉の分野に触れることで、人の役に立つことや他者と共に生きていくことへの理解を深めることを目的に講義や実習体験、大学生との交流を実施】
 開 催 日：令和7年8月7日
 開催場所：弘前医療福祉大学短期大学部5号館
 参加者数：中学生19人

主要施策の概要及び成果等

○ 文化財保存整備事業[10.4.2 文化財課] 3,496

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
重要文化財等修理事業費補助金	3,448			1,923 繰越金	1,525	【重要文化財建造物等の修理や防災設備等の設置に要する経費に対する補助】

補助内容	事業費	補助率	交付額
熊野奥照神社危険木伐採事業	1,962	7/10	1,373
最勝院五重塔防災設備設置事業	18,444	11.25/100	2,075
計	20,406		3,448

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市指定文化財整備事業費補助金	48				48	【市指定有形文化財揚亀庵揚亀園の襖を修理する経費に対する補助】

補助内容	事業費	補助率	交付額
市指定有形文化財揚亀園揚亀庵襖修理事業	98	1/2	48
計	98		48

○ 伝統的建造物群保存地区修理修景事業補助[10.4.2 文化財課] 27,002

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要																		
		国・県支出金	市債	その他	一般財源																			
伝統的建造物群保存地区内修理修景事業費補助金（単独）	6,454				6,454	【仲町伝統的建造物群保存地区内の建造物、生垣等の修理・修景等に要する経費に対する補助】 交付先：仲町伝建地区内建造物所有者及び修景申請者 補助率：1/2～4/5 《交付実績 21件》 <table><tr><th>補助内容</th><th>伝統的建造物</th><th>左記以外</th></tr><tr><td>主屋</td><td>2件</td><td>0件</td></tr><tr><td>門・板塀</td><td>2件</td><td>4件</td></tr><tr><td>庭園</td><td>1件</td><td>0件</td></tr><tr><td>サワラ生垣</td><td>4件</td><td>8件</td></tr><tr><td>計</td><td>9件</td><td>12件</td></tr></table>	補助内容	伝統的建造物	左記以外	主屋	2件	0件	門・板塀	2件	4件	庭園	1件	0件	サワラ生垣	4件	8件	計	9件	12件
補助内容	伝統的建造物	左記以外																						
主屋	2件	0件																						
門・板塀	2件	4件																						
庭園	1件	0件																						
サワラ生垣	4件	8件																						
計	9件	12件																						
伝統的建造物群保存地区内修理修景事業費補助金（補助）	20,548	10,802			9,746	【仲町伝統的建造物群保存地区内の建造物、生垣等の修理・修景等に要する経費に対する補助】 交 付 先：仲町伝建地区内建造物所有者及び修景申請者 補 助 率：1/2～4/5 交付実績：2件																		

主要施策の概要及び成果等

- 指定文化財管理事業費補助金[10.4.2 文化財課] 1,062
【重要文化財建造物の消防設備点検、除排雪及び小修理、国指定名勝の維持管理経費に対する補助】
 交 付 先：宗教法人長勝寺ほか13名
 補 助 率：1/4
- 津軽神楽伝承活性化実行委員会負担金[10.4.2 文化財課] 430
【津軽神楽の伝承活動を活性化することを目的とする津軽神楽伝承活性化実行委員会に対する負担金】
- 津軽塗技術保存伝承事業費補助金[10.4.2 文化財課] 100
【津軽塗の技術研鑽や後継者育成に係る経費を補助】
 交 付 先：津軽塗技術保存会
 補 助 率：10/10（上限100）
- 史跡等公開活用事業[10.4.2 文化財課] 4,034（需用費205、使用料及び賃借料254、その他3,575）
【市民の地域文化への理解と地域の観光振興及び活性化を図るため、史跡などの文化遺産を公開・活用】
 ・ 遺跡見学会、出前講座、堀越城秋まつり等実施（13回、446人参加）
 ・ 小学校史跡見学会実施（25回、1,153人参加）
- 市内遺跡発掘調査事業[10.4.2 文化財課] 2,760（給料617、委託料677、その他1,466）
【開発が遺跡に及ぼす影響の有無を確認するとともに、出土遺物の保存処理及び自然科学分析を実施】
 調査遺跡：史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構A・B・C地点、史跡津軽氏城跡弘前城跡長勝寺構（陽光院・長勝寺）、村元遺跡
 調査面積：39.45㎡
 調査成果：史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構A・B・C地点では近世の南溜池の底と考えられる部分を検出、近世の陶磁器などが出土
 村元遺跡では平安時代の竪穴建物跡・土坑跡を検出、縄文時代の土器、平安時代の土師器・須恵器などが出土
 令和3年度福村城跡出土の木製品1点、令和4年度石川城跡出土の木製品12点、平成12年度堀越城跡出土の金属製品1点の保存処理を実施
 令和7年度史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構B地点の土壌の珪藻分析を実施
- ・ 埋蔵文化財出土遺物保存処理業務委託料 610
 委 託 先：（株）吉田生物研究所
 委託期間：令和7年4月25日～令和8年3月19日、令和7年12月25日～令和8年3月27日
 業務内容：木製品13点及び金属製品1点の保存処理
 対象資料：令和3年度福村城跡出土の木製品1点、令和4年度石川城跡出土の木製品12点、平成12年度堀越城跡出土の金属製品1点
- ・ 史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構自然科学分析業務委託料 67
 委 託 先：パリノ・サーヴェイ（株）
 委託期間：令和8年1月27日～2月27日
 業務内容：史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構の土壌の珪藻分析
 対象資料：史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構B地点の溜池堆積物と考えられる土壌のサンプル2点

主要施策の概要及び成果等

○ 大森勝山遺跡公開活用事業[10.4.2 文化財課] 181,406

【大森勝山遺跡の適切な保存を図るとともに、各種イベントを実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
大森勝山遺跡整備事業	173,763	121,984	38,200	1,845	11,734	○ガイダンス施設 建築面積 約130㎡ ○休息便益施設 建築面積 約102㎡ (補助) 167,770 整備指導委員会等経費 130 整備報告書印刷製本費 516 整備報告書策定支援業務委託料 3,575 設計等業務委託料 ・ガイダンス施設整備工事監理業務 1,168 ・休息便益施設整備工事監理業務 3,245 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設 展示製作等業務委託料 70,454 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設 整備工事 14,454 史跡大森勝山遺跡整備工事 ・休息便益施設整備工事 74,228 (単独) 5,993 整備指導委員会等経費 126 土地借上料 100 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設 展示製作等業務委託料 3,817 史跡大森勝山遺跡ガイダンス施設 整備工事 229 史跡大森勝山遺跡整備工事 ・駐車場安全対策工事 511 ・仮設道路等防塵処理養生工事 1,210 計 173,763
公開活用事業	6,917				6,917	世界遺産関連旅費 155 公開活用事業用消耗品費 83 公開活用事業用印刷製本費 156 ガイド用仮設プレハブ電気料 12 仮設トイレ維持管理業務委託料 2,087 遺跡説明板QRコード管理業務委託料 187 ガイド用仮設プレハブ等通電業務委託料 110 遺跡ガイド業務委託料 458 頒布品作成業務委託料 208 史跡測量業務委託料 858 ガイド用仮設プレハブ賃貸料 110 備品購入費 55 史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議 イベント開催負担金 1,205 世界文化遺産地域連携会議負担金 220 縄文遺跡群世界遺産本部負担金 320 水道加入金 693 計 6,917
その他	726				726	除草等業務委託料 726

主要施策の概要及び成果等

○ 市有漆林管理事業[10.4.2 文化財課] 2,684

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市有漆林維持管理業務委託料	2,684	1,342			1,342	【ふるさと文化財の森に設定されている市有漆林の下草刈りなどの維持管理を実施】 委 託 先：弘前地方森林組合 委託期間：令和7年6月3日～12月26日

○ 旧第五十九銀行本店本館整備活用事業[10.4.2 文化財課] 14,811

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
旧第五十九銀行本店本館整備活用事業	14,811	7,405	6,500	906		【重要文化財旧第五十九銀行本店本館の耐震診断を実施】 ・耐震診断業務委託料 12,716 ・耐震診断技術指導業務委託料 2,039 ・文化庁現地指導旅費 56 計 14,811

○ 公民館事業[10.4.3 中央公民館] 7,140

事業名	事業内容及び実績等	決算額
岩木地区レクリエーション大会事業費補助金	【岩木地区住民の健康及び体力増進を図るため、レクリエーション大会の開催に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木地区レクリエーション大会運営委員会 参加者数：78人 事業内容：グラウンドゴルフ、ペタンク、ユニカール、ピンポン、スポーツ吹き矢、サッカーシュート等	285
花いっぱい運動事業	【岩木地区の環境美化の推進を図るため、種苗の配布を実施】 ・種苗配布先：岩木地区全23町会の内、参加した6町会 ・花壇づくり講習会：令和7年4月11日実施 ・花壇づくりに関する記録写真を岩木文化祭時に展示	94
「ねっとワーク・いわき」関連事業	【岩木地区町会及び町会公民館との連携を深め、公民館活動の活性化を図る事業を実施】 事業内容：公民館情報紙の発行（月1回）等	74
伝統文化学習講座事業	【津軽文化の継承に役立てる伝統文化の学習講座を実施】 対 象 者：岩木地区小・中学校の児童生徒 講座種目：6件（こぎん刺し、あけびづる細工、登山ばやし、郷土料理、ねふた絵、津軽三味線） 参加者数：延べ1,925人	363

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
ふるさと青少年教育事業	【遊びや学びなどを通して、子どもたちの生きる力を育む事業を実施】 対 象 者：岩木地区の小・中学校の児童生徒 事 業 数：10件（ウエルカムパーティー、水辺の安全教室、公民館で学習会、サップ体験教室、電車でおでかけ移動教室、料理教室、カルタ大会、親子でペーグルづくり体験教室、パンづくり体験教室、お楽しみ会） 参加者数：延べ216人	68
住民講座 「やすらぎ館セミナー 相馬熟（ココジユク）」	【地域に住む人々が気軽に学びながら心が熟す姿を目指し、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた講座を開催】 対 象 者：相馬地区住民 事 業 数：14件（健康、料理・趣味講座等） 参加者数：延べ422人	118
弘前大学との地域づくり 連携事業	【弘前大学と弘前市の連携に関する協定に基づき、弘前大学と公民館が連携して、地域づくりや人材育成を図る事業を実施】 事業数等：7件（中央公民館4件、地区公民館2件、学区まなびい講座1件） 参加者数：延べ267人	52
地区公民館事業	【地区公民館で少年教育、青年教育、女性教育、成人教育（家庭教育、高齢者教育）、文化祭、公民館まつり等を開催】 事業数等：2,437件（12地区公民館） 参加者数：延べ31,203人	3,661
学区まなびい講座	【よりよい地域づくり、人づくりをめざし、市街地の小学校区単位の運営委員会が、地域の実情にあった講座等を実施】 事業数等：94件（11学区） 参加者数：延べ6,643人	553
子どもリーダー養成事業 （弘前市・太田市青少年 交流事業）	【異なる地域や学校、学年の子どもたちが活動を通じて多様な考え方や価値観を共有し、人との関わり方や仲間づくりの大切さを学ぶための宿泊研修等を実施】 参加者数：23人（小学生9人、中学生11人、高校生3人） 実施内容：なかまづくりゲーム、太田市受け入れ、調理実習、宿泊体験等 実施場所：弘前文化センター、梵珠少年自然の家	1,611
地域でまなぼう！食育講座 いただきます	【公民館や学校等の設備を活用し、小・中学生の親子を含む異年齢多世代を対象とし、地域の食材や人・ものといった地域資源を生かした体験型の食育事業を実施】 実施地区：中央公民館外13地区 （中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館9地区、学区まなびい講座2地区） 実施回数：21回 参加者数：延べ1,116人	261

主要施策の概要及び成果等

○ 社会教育施設整備事業 30,626

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農村環境改善センター整備事業 [10.4.1 生涯学習課]	1,121				1,121	農村環境改善センターPCB含有調査 業務委託料 76 農村環境改善センター管理工事 ・敷地内舗装 1,045 計 1,121
弘前図書館整備事業 [10.4.4 生涯学習課]	16,107		8,300 一般単独事業債		7,807	弘前図書館管理工事 ・冷温水発生機整備 11,181 ・外壁南面劣化部分改修 1,210 ・外壁北面劣化部分改修 2,244 ・岩木図書館照明器具LED化 845 ・郷土文学館ダウンライトLED化 627 計 16,107
百石町展示館整備事業 [10.4.1 文化振興課]	13,398		12,000 地域活性化事業債	1,398 繰越金		百石町展示館空調機器更新工事 13,398

○ 古文書デジタルアーカイブ事業[10.4.4 生涯学習課] 1,466 (役務費1,320、委託料99、その他47)

【弘前市立図書館所蔵の古文書、絵図等をデジタル化し、クラウド型のデジタルアーカイブシステムへ搭載、インターネット公開するシステムの構築及び運用】

・弘前市立図書館古文書デジタル画像公開業務委託料 99

委 託 先：TRC-ADEAC (株)

委託期間：令和8年3月17日～31日

業務内容：資料画像処理、各種画面作成及び検索閲覧システムの構築等

対象資料：「弘前藩庁日記」デジタル画像搭載 5点

○ 図書館・郷土文学館指定管理事業[生涯学習課] 143,867

事業名	事業内容及び実績等	決算額
図書館及び郷土文学館指定管理料 (図書館分) [10.4.4]	【民間ノウハウの活用により専門職員の増員・魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、図書館へ指定管理者制度を導入】	124,682
	指定管理者名称及び代表	
	指定管理の対象となる図書館	
	貸出冊数比較 (R7年度/R6年度)	
	TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ 共同事業体代表団体 (株) 図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	(本館) 弘前図書館 (分館) 岩木図書館 (分室) 駅前分室こども絵本の森 ※相馬ライブラリー (配本所) は直営のため除く	
	R7年度 378,179冊/R6年度 407,700冊 (対R6年度比92.8%) (指定管理3館)	

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等		決算額
図書館及び郷土文学館指定管理料（郷土文学館分）[10. 4. 7]	【民間ノウハウの活用により誘客増を図ると共に魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、郷土文学館へ指定管理者制度を導入】		19, 185
	指定管理者名称及び代表	TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ 共同事業体代表団体 （株）図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	指定管理の対象となる郷土文学館	弘前市立郷土文学館	
	利用者数比較 (R7年度/R6年度)	R7年度 5, 511人（うち無料及び減免 2, 492人 館外行事利用 205人） R6年度 4, 426人（うち無料及び減免 2, 250人 館外行事利用 141人） (対R6年度比124. 5%)	

○ 博物館展示事業 [10.4.5 博物館]

16,405（給料4,075、需用費1,849、使用料及び賃借料6,460、その他4,021）

展覧会	開催日	入館者数	決算額
令和6年度 企画展3 佐野ぬい追悼展 monochrome、そしてblue	令和7年2月22日～5月6日	4,675人	1,058
特別企画展1 巨匠たちのパレット&絵画展 名画誕生の秘密	令和7年5月16日～7月13日	4,244人	7,493
企画展1 ヤーヤドー！ねぶたの今と昔	令和7年8月1日～9月28日	5,226人	1,093
企画展2 ひろさき歴史大図鑑	前期：令和7年10月18日～11月16日 後期：令和7年11月22日～令和8年1月12日	3,833人	2,253
特別企画展2 ネコライオン 岩合光昭写真展	令和8年2月7日～5月10日	5,646人	1,843

※次年度以降企画展準備経費、その他展示用経費等 2,665

※入館者数及び決算額は、令和7年度のもの

○ 高岡の森弘前藩歴史館等管理運営事業[10.4.5 高岡の森弘前藩歴史館] 51,487

【常設展・企画展や馬場跡等活用イベントなどを開催するとともに、施設及び馬場跡の管理運営を実施】

・展覧会及び管理運営	48,238（報酬5,972、需用費15,457、委託料20,674、その他6,135）	
企画展1 赤羽刀展	(令和7年4月5日～6月22日)	入館者 2,828人
	開催日数 76日	
企画展2 藩主のたしなみ	(令和7年7月9日～9月21日)	入館者 1,862人
	開催日数 72日	
企画展3 津軽信政展	(令和7年10月8日～12月5日)	入館者 1,145人
	開催日数 57日	
収蔵品紹介展 高照神社奉納品紹介展	(令和8年1月17日～3月13日)	入館者 387人
	開催日数 54日	

主要施策の概要及び成果等

- ・馬場跡等活用イベント 1,269 (報償費24、旅費54、委託料1,191)
 - 馬場跡活用イベント (流鏑馬) (令和7年6月21日) 参加者 420人
 - 歴史館講座 (令和7年7月26日、10月18日) 参加者 37人
- ・高岡の森弘前藩歴史館管理工事 1,980 (工事請負費)
 - ・空調設備更新工事

○ れんが倉庫美術館等管理運営事業 [10.4.10 文化振興課]

153,634 (需用費22,713、委託料112,067、備品購入費15,501、その他3,353)

【文化度の高い本市において、市民生活の一層の充実と文化芸術活動の推進を図るとともに、中心市街地の賑わいを創出するため、指定管理者による運営・維持管理業務を実施】

- ・れんが倉庫美術館等指定管理料 112,067

指定管理者：弘前芸術創造 (株)

展覧会	会期	観覧者数
開館5周年記念「ニュー・ユートピア——わたしたちがつくる新しい生態系」	1期 令和7年4月4日～7月7日 2期 令和7年7月11日～11月16日 (198日間)	34,475人
開館5周年記念「杉戸洋展：えりとへり／flyleaf and liner」	令和7年12月5日～令和8年5月17日 (123日間)	8,527人 (令和8年3月31日まで)

- ・スタジオ等貸館実績 693件 利用者数 13,292人
- ・イベント開催実績 69件 参加者数 3,748人
- ・ライブラリー利用者数 5,410人

○ 部活動アシスタント事業[10.5.1 学校指導課] 1,409 (報償費1,395、旅費14)

【中学校が主体となって活動している運動部及び文化部活動における外部指導者の活用を図るとともに、部活動の教育的意義が適切に発揮されるように支援するため、部活動アシスタントを派遣】

配置実績：37人 (13校)

○ 部活動指導員配置事業[10.5.1 学校指導課] 4,439 (報酬3,696、共済費11、旅費732)

【部活動の指導体制充実及び質的向上を図るとともに、教員の働き方改革と部活動改革の推進を目指して中学校の運動部及び文化部に部活動指導員を配置】

配置実績：22人 (9校)

○ 体力・運動能力向上事業[10.5.1 学校指導課] 1,611 (需用費186、委託料1,425)

【学校体育の指導資料及び体力についての基礎資料を得るため、市立小・中学校が実施している新体力テストの記録の調査集計・分析を行い、課題解決に向けた情報発信や指導・助言を実施】

- ・市立小・中学校体力テスト集計分析等業務委託料 1,425

委 託 先：東京書籍 (株) 東北支社

実施内容：新体力テスト集計分析システムの導入、及び弘前市立小・中学校でのテスト結果を集計・分析し、体力・運動能力向上に向けた教職員向け研修会を開催

主要施策の概要及び成果等		
○ スポーツ推進事業[10.5.1 スポーツ振興課] 30,910		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
トップアスリート夢事業	○プロ野球一軍公式戦誘致事業 旅費 645 プロ野球一軍戦誘致実行委員会負担金 1,500 【プロ野球一軍公式戦を開催したほか、一軍公式戦誘致に向けた各球団等との誘致交渉やプロ野球開催を盛り上げるための情報発信等を実施】 ・パシフィック・リーグ公式戦 東北楽天ゴールデンイーグルスVS. 福岡ソフトバンクホークス 開催日：令和7年8月26日 観客数：13,263人	2,145
	○アスリート育成事業 【将来のアスリート育成のため、野球を行うジュニア世代に必要な野球肘検診等のほか、各種トップアスリートによる実技指導等を実施】 ・運動教室等開催業務委託料 100 委 託 先：（一社）スポーツひのまるキッズ協会 開 催 日：令和7年6月21日、22日 事業内容：トップアスリートによる柔道の実技指導を実施 講 師：新添 左季 （パリオリンピック柔道女子70kg級日本代表） ほか4名 参加者数：330人 ・ソフトボール夢事業 開 催 日：令和8年2月15日 講 師：齋藤 春香 （花巻東高等学校女子ソフトボール部監督） 事業内容：トップアスリートによるソフトボールの実技指導を実施 参加者数：10人 報償費15、旅費13 ・野球肘検診 開 催 日：令和7年12月6日、7日 事業内容：野球肘検診と症状説明の実施 参加者数：310人 （上腕骨小頭離断性骨軟骨炎疑い4人） 野球肘検診手帳配布冊数…78冊 ・筑波大学硬式野球部による野球教室及び指導者講習会 開 催 日：令和7年7月27日 事業内容：スポーツに触れる機会等を提供するため、同大学協力のもと7月27日にイベント「野球の日」を実施 （大学野球のオープン戦、小学生等への野球教室、指導者講習会） 参加者数：延べ80人 需用費37 ・弘前ラグビープロジェクト実行委員会負担金 300 事業内容：第60回津軽雪上ラグビー大会においてゲストチームによるクリニックを実施 実 施 日：令和8年2月8日 参加人数：30人	465

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
トップアスリート夢事業	○スポーツ合宿誘致事業費補助金 【日本代表チームやトップアスリートが所属するチームが市内において合宿を行う際の費用の一部を補助】 対象経費：交通費、宿泊費、使用料及び賃借料 補 助 率：10/10（上限500） 交 付 先：SGホールディングスギャラクシースターズ 豊田自動織機シャイニングベガ 筑波大学硬式野球部	1,500
弘前市スポーツ少年団活性化事業費補助金	【スポーツ少年団活性化のため、スタートコーチ養成講習会受講料や日本・青森県スポーツ少年団の登録料を補助】 交 付 先：弘前市スポーツ少年団 補 助 率：10/10（上限1,123） 交付内容：スタートコーチ養成講習会受講料 19人 日本スポーツ少年団・青森県スポーツ少年団 登録料 849人	965
弘前スポーツレクリエーション祭運営業務委託料	【弘前スポーツレクリエーション祭の運営業務を委託】 委 託 先：（特非）スポネット弘前 開 催 日：令和7年10月12日、13日 事業内容：市民ウォーキングの集い、スポーツ体験イベント等 参加者数：延べ1,693人	700
津軽路ロマン国際ツーデーマーチ運営事業費負担金	【第27回津軽路ロマン国際ツーデーマーチ開催に係る負担金】 交 付 先：津軽路ロマン国際ツーデーマーチ実行委員会 開 催 日：令和7年6月14日、15日 事業内容：2日間で実施する各種コースによるウォーキングイベント 参加者数：延べ1,151人	2,000
岩木山スキーフェスティバル運営事業費負担金	交 付 先：岩木山スキーフェスティバル実行委員会 会 場：岩木青少年スポーツセンター 事業内容：チューブソリ、雪上バナナボート、スノーストライダーなど 開 催 日：令和8年3月1日 参加者数：延べ2,867人	700
ウインタースポーツ振興事業費補助金	交付事業：①青森県ジュニア・アルペンスキー大会運営事業 ②岩木山選抜ジャイアントスラローム大会運営事業 交 付 先：岩木スキークラブ 会 場：岩木山百沢スキー場 事業内容：①②スキー大会 開 催 日：①令和8年1月17日、18日 ②令和8年2月28日、3月1日 参加者数：①49人 ②95人	500

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
全国スポーツ大会運営事業費補助金	○オールジャパン・ユニダンシング・コンペティション運営事業 800 交 付 先：All Japan Uni-dancing Competition 実行委員会 会 場：市民会館 事業内容：全国の一輪車クラブが出場する舞台演技競技大会 開 催 日：令和8年3月8日 参加団体：10団体 ○全国選抜高等学校相撲弘前大会運営事業 150 交 付 先：全国選抜高等学校相撲弘前大会実行委員会 会 場：青森県武道館 事業内容：全国から選抜された高校生がトーナメント方式で競う大会 開 催 日：令和8年1月31日 参加者数：150人	950
岩木地区スポーツ振興事業費補助金	【岩木地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：岩木地区体育協会 (内訳) 岩木地区市民スポーツ大会実施事業分 490 岩木地区市民スポーツ大会支援事業分 240 各種スポーツ団体運営支援事業分 900 スポーツ振興支援事業分 30	1,660
相馬地区スポーツ振興事業費補助金	【相馬地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：相馬地区体育協会 (内訳) 相馬地区市民スポーツ大会実施事業分 438 スポーツ振興支援事業分 96	534
スポーツ振興事業費補助金	【市民の健康増進と本市の体育・スポーツ振興及び競技力の向上を図ることを目的とし、全市的事業を実施】 交 付 先：(公財) 弘前市スポーツ協会 (内訳) 市民スポーツイベント実施事業分 3,109 市民スポーツ大会実施事業分 997 市民スポーツ大会支援事業分 1,640 各種スポーツ団体運営支援事業分 3,851 県民スポーツ大会参加支援事業分 5,194 スポーツ振興支援事業分 4,000	18,791

主要施策の概要及び成果等

- 障がい者スポーツ推進事業 [10.5.1 スポーツ振興課] 1,154 (補助金937、その他217)
- ・ 障がい者スポーツ支援事業費補助金 937
 - 【障がい者スポーツを支援する団体が開催する、障がい者スポーツ大会・教室・アスリート講演会等の実施に要する経費に対し補助】
 - 補 助 率：10/10 (上限500)
 - 対象経費：印刷製本費、通信運搬費、支払手数料、使用料及び賃借料、保険料、スポーツ競技用具費
 - 交 付 先：(特非) スポネット弘前、弘前チェアスキー協会
 - ・ 体験型ダイバーシティ教育プログラム「スポ育®」 217 (報償費132、旅費85)
 - 実 施 日：令和7年11月17日
 - 実 施 先：堀越小学校
 - 内 容：ブラインドサッカー体験、講師による講話
 - 講 師：寺西 一 (品川CCパペレシアル所属選手)、
高橋 亮太 ((特非) 日本ブラインドサッカー協会スタッフ)
 - 参加者数：5年生…58人
- 児童のスポーツ環境整備支援業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 800
- 【少子化によるスポーツ少年団の減少や、保護者の負担が増加し児童のスポーツ活動に制限が生じていることから、児童が気軽にスポーツを体験できる環境を整備】
 - 委 託 先：(特非) 弘前サクラオーバルズ
 - 事業内容：スポーツ教室の実施
 - 事業実績：①スポーツ教室の開催回数：12回 ②参加人数：延べ317人
- ひろさきスポーツ総合Webサイト運営業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 553
- 【市民がスポーツに触れる機会を提供するため、市内のスポーツ情報を一括して発信するWebサイトを運営】
 - 委 託 先：(株) ビジネスサービス弘前支店
 - 運営開始日：令和5年4月1日
 - 事業実績：①掲載団体数：36 (令和7年度末時点) ②アクセス数：19,908 (令和7年度合計)
- 働き盛り世代への運動教室開催業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 600
- 【週1回以上運動やスポーツをしていない人の割合が高い働き盛り世代の運動習慣の定着を図るため、市内企業において市内スポーツチームによる運動教室を実施】
 - 委 託 先：(株) ブランデュー弘前、弘前アレックス
 - 事業実績：①参加企業数：6社 ②運動教室の開催回数：7回 ③参加人数：延べ90人
- アップルマラソン大会運営事業費負担金[10.5.1 スポーツ振興課] 9,500
- 【第23回弘前・白神アップルマラソン開催に係る負担金】
 - 交 付 先：弘前・白神アップルマラソン組織委員会
 - 開 催 日：令和7年10月5日
 - 参加者数：4,177人

主要施策の概要及び成果等

○ 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ開催事業[10.5.1 国スポ・障スポ推進課]

102,113 (旅費112、需用費29、役務費162、使用料及び賃借料810、負担金101,000)

【2026年に本県で開催する青の煌めきあおもり国スポ・障スポの本市開催競技会の運営に必要な準備を実施】

開催予定種目

【国スポ】

正式競技：体操（競技・新体操・トランポリン）、弓道、空手道、ソフトボール（成年女子）、
クレ射撃、ライフル射撃

特別競技：高等学校野球（硬式・軟式）

デモンストレーションスポーツ：マスターズ陸上競技、ビリヤード

【障スポ】

正式競技：ボッチャ、フライングディスク

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ弘前市実行委員会負担金 101,000

事業内容：総会等会議開催、滋賀国スポ等視察、広報啓発活動、リハーサル大会運営等

○ 社会体育施設整備事業[10.5.2 スポーツ振興課] 275,638

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前市運動公園整備事業	26,542	1,435	15,000 一般単独事業債	1,436 繰越金	8,671	設計等業務委託料 ・野球場3塁側内野席等増設工事 設計業務 3,630 社会体育施設整備工事 ・陸上競技場ガスメーター交換 41 ・野球場3塁側内野席等増設 20,000 ・敷地内街灯改修 2,871 計 26,542
岩木山総合公園整備事業	128,483	40,040	71,400 公共事業等債 36,000 一般単独事業債 32,500 脱炭素化推進事業債 400 公共施設等適正管理推進事業債 2,500		17,043	設計等業務委託料 ・野球場スコアボード改修工事監理 業務 990 社会体育施設整備工事 ・野球場貴賓室改修 808 ・野球場スコアボード改修 79,090 ・野球場改修 11,429 ・高圧受電設備更新 35,288 ・管理棟一階食堂床修繕 471 ・機械室煤煙濃度計交換 407 計 128,483
岩木山百沢スキー場整備事業	104,376		76,900 一般単独事業債	9,257 繰越金	18,219	ペアリフト整備業務委託料 ・第1ペアリフト 9,526 ・第2ペアリフト及び第3ペアリフト 42,031 社会体育施設整備工事 ・高圧受電設備更新 51,270 ・ポンプ整備 996 ・二階厨房排水管改修 553 計 104,376
城北ファミリープール整備事業	3,091				3,091	社会体育施設整備工事 ・外周フェンス改修 3,091

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
温水プール 石川整備事業	3,731				3,731	社会体育施設整備工事 ・熱交換器取替 989 ・健康ルームエアコン改修 1,615 ・高圧機器更新 797 ・温水管改修 330 計 3,731
岩木B&G 海洋セン ター整備事 業	3,933		2,300 一般単独事 業債		1,633	社会体育施設整備工事 ・機械室ドア改修 743 ・温水ボイラー取替 3,190 計 3,933
市民体育館 整備事業	984				984	社会体育施設整備工事 ・消防設備改修 984
河西体育セ ンター整備 事業	262				262	社会体育施設整備工事 ・プール給水ポンプ取替 262
相馬球場整 備事業	357				357	社会体育施設整備工事 ・高圧機器更新 357
体育施設ト イレ洋式化 改修事業	3,879		3,400 公共施設等 適正管理推 進事業債		479	社会体育施設整備工事 ・運動公園 1,276 ・城北ファミリープール 933 ・温水プール石川 682 ・岩木B&G海洋センター 988 計 3,879

○ 岩木川市民ゴルフ場管理事業[10.5.2 スポーツ振興課]

22,454（需用費1,820、委託料20,358、使用料及び賃借料97、備品購入費179）

【岩木川市民ゴルフ場の運営経費】

指定管理者：（特非）リベロススポーツクラブ

利用者数：18,108人

○ 授業で学ぼう！健康教育事業[10.5.3 学務健康課]

3,239（報償費14、旅費1、需用費2,514、委託料710）

【児童生徒が健康に関する正しい知識を身に付け、実践することを目的に実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
健康教育講座業務委託料	【市立小・中学校で健康教育講座を実施】 小学校5～6年生：飲酒・喫煙防止について 13校で実施（受講児童数887人） 中学校1～3年生：性に関する正しい知識について 16校で実施（受講生徒数1,073人）	569

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
健康教育研究業務委託料	【弘前式健康教育コアカリキュラムに基づく、実践的な健康教育の推進についての研究を委託】 高杉小学校 大和沢小学校	141
フッ化物洗口事業	【市立全小・中学校において、フッ化物洗口を実施】 実施児童生徒数：8,673人	2,514
健康教育コアカリキュラム	【年度毎にテーマを決定し、①授業等、②組織活動、③周知活動に関連させて実施】 健康教育コアカリキュラムに関する研修会実施 参加者数：50人	15

○ 中学生自転車用ヘルメット購入費助成金[10.5.3 学務健康課] 405

【中学生が着用するための自転車用ヘルメットに係る購入費用の一部を助成】

助 成 率：1/2（上限3,000円）

経 費：自転車用ヘルメット（本体）の購入費

対 象：令和7年度又は令和8年度に市内中学校等に通学する予定の市在住の児童生徒
（令和7年度における小学6年生～中学3年生）

助成実績：224名

○ 給食で学ぼう！食育スクール[10.5.4 学務健康課] 200（需用費49、役務費151）

【児童生徒が食に対する正しい知識や食習慣を身に付けることができるよう、栄養教諭等による対面又はオンライン指導のほか、県産食材や規格外品を含む地場産農産物を使用した給食提供、食育フェスティバルへの参加・協力を実施】

栄養教諭等による食育指導：市内小中学校において延べ380時間、9,716人に実施

「ふるさと産品給食の日」に合わせた県産食材を使用した給食提供：年間2回（6月、11月）

常盤野小中学校で規格外野菜を使用した給食提供：

44食（9月：なす、ピーマン）、45食（10月：だいこん）

東部及び西部学校給食センター受配校（46校）で規格外野菜を使用した給食提供：

21,487食（8月、9月：トマト）、10,692食（9月：だいこん）

主要施策の概要及び成果等

○ 学校給食センター事業 [10.5.4 学務健康課] 309,477

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校給食センター調理等業務委託料	【東部及び西部学校給食センターの調理、洗浄及び施設維持管理業務を委託】 ≪東部学校給食センター≫ 委託先：シダックス大新東ヒューマンサービス（株） 委託料：140,364 配送校：小学校12校（662,277食提供） ≪西部学校給食センター≫ 委託先：（株）ジーエスエフ 委託料：166,719 配送校：小学校20校（691,654食提供） 中学校等16校（642,741食提供）	307,083
アレルギー対応食提供事業	【食物アレルギーのある児童生徒に対し、対応給食を提供】 （需用費933、役務費527、委託料439、備品購入費495） ・提供者数：207人（5,605食提供） 対応するアレルギーの種類（18種） ①卵②乳・乳製品③小麦④甲殻類⑤魚卵⑥長いも・山いも ⑦さといも⑧もも⑨いか⑩たこ⑪いんげん⑫おくら ⑬魚（全般・青魚・練物製品・加工品）⑭マンゴー⑮パイナップル ⑯トマト⑰アーモンド⑱ごま	2,394

○ 学校給食賄材料費 [10.5.5 学務健康課] 677,482

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小・中学校学校給食賄材料費	東部学校給食センター 662,277食 西部学校給食センター（小学校） 691,654食 西部学校給食センター（中学校） 642,741食 常盤野小中学校 8,176食 アレルギー対応食 5,605食	677,482

1 1 款 災害復旧費

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 災害復旧事業[11.1.2 公園緑地課]	5,956
------------------------	-------

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
公園災害復旧事業	5,956	4,169	1,700 補助災害復旧事業債		87	史跡弘前城跡伐根業務委託料 1,694 設計等業務委託料 ・弘前城二の丸未申櫓災害復旧 工事実施設計 4,136 旅費 68 需用費 58 計 5,956

主要施策の概要及び成果等

○ 長期債元金・利子償還金[12.1.1 12.1.2 財政課] 8,350,347

《市債現在高の状況》※詳細は、21ページに掲載

令和6年度末 現在高(A)	令和7年度 借入額(B)	令和7年度償還額			令和7年度末 現在高 (A)+(B)-(C)
		元金(C)	利子	計	
73,542,570	7,091,100	8,000,417	349,930	8,350,347	72,633,253

元金には、繰上償還分88,455（財政融資資金分65,955、地方公共団体金融機構分21,800、青森みちのく銀行分700）を含む

○ 繰上償還に伴う補償金[12.1.3 財政課] 576

【繰上償還に伴い、貸付機関が本来受け取るはずであった利息相当額を補填】

財政融資資金分 576

主要施策の概要及び成果等

《予備費充用の内訳》

担当課	充用先款項目	内 容	充用額
相馬総合支所総務課	2款1項5目	御所温泉温泉降温用冷却塔更新工事等に係る経費	2,236
市民課	2款3項1目	不作為違法確認請求事件外2件に係る弁護士報酬	808
農村整備課	6款1項3目	クマ捕獲用箱わなの購入に係る経費	2,000
農村整備課	6款1項5目	悪戸後沢地区園地崩落応急復旧に係る経費	10,000
農村整備課	6款1項5目	相馬川かんがい排水施設水位調整型減圧弁交換に係る経費	3,355
公園緑地課	7款2項2目	弘前公園ナラ枯れ被害木伐採等に係る経費	18,277
スポーツ振興課	10款5項1目	全国高等学校野球選手権大会派遣事業費補助金	5,000
計			41,676

国民健康保険特別会計

1. 令和7年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款 別		当初予算額 R7. 3. 21	年 度 内 補 正 予 算 額				最終予算額
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	
			R7. 10. 2	R7. 12. 24	R7. 12. 24	R8. 3. 19	
歳入	国民健康保険料	3,260,010					3,260,010
	使用料及び手数料	66					66
	国庫支出金	231	8,481				8,712
	県支出金	13,350,283					13,350,283
	財産収入	72					72
	繰入金	1,879,534		22,293	8,983	314,190	2,225,000
	諸収入	35,875		27,329			63,204
	歳入合計	18,526,071	8,481	49,622	8,983	314,190	18,907,347

歳出	総務費	320,798	8,481		9,602		338,881
	保険給付費	12,935,370					12,935,370
	国民健康保険 事業費納付金	4,981,994					4,981,994
	保健事業費	252,205			△619		251,586
	基金積立金	1				314,190	314,191
	公債費	300					300
	諸支出金	25,403		49,622			75,025
	予備費	10,000					10,000
	歳出合計	18,526,071	8,481	49,622	8,983	314,190	18,907,347

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国 民 健 康 保 険 料	3,765,790	20.9	3,454,886	18.4	310,904	9.0
使 用 料 及 び 手 数 料	18	0.0	22	0.0	△4	△ 18.2
国 庫 支 出 金	8,761	0.0	11,358	0.1	△2,597	△ 22.9
県 支 出 金	12,484,401	69.4	12,987,363	69.1	△502,962	△ 3.9
財 産 収 入	72	0.0	69	0.0	3	4.3
繰 入 金	1,685,773	9.4	1,830,779	9.7	△145,006	△ 7.9
諸 収 入	53,823	0.3	66,616	0.4	△12,793	△ 19.2
繰 越 金	0	0.0	437,194	2.3	△437,194	皆減
歳 入 合 計	17,998,638	100.0	18,788,287	100.0	△789,649	△ 4.2

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	320,481	1.8	322,358	1.7	△1,877	△ 0.6
保 険 給 付 費	12,126,610	68.5	12,598,619	67.1	△472,009	△ 3.7
国民健康保険事業費納付金	4,981,993	28.2	5,154,770	27.5	△172,777	△ 3.4
保 健 事 業 費	205,994	1.2	212,837	1.1	△6,843	△ 3.2
基 金 積 立 金	72	0.0	437,262	2.3	△437,190	△ 99.9
公 債 費	51	0.0	3	0.0	48	1,600.0
諸 支 出 金	60,743	0.3	62,438	0.3	△1,695	△ 2.7
歳 出 合 計	17,695,944	100.0	18,788,287	100.0	△1,092,343	△ 5.8

4. 諸率

番号	区 分	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較		備 考
				増 減 (A)-(B)	増 減 率 (C)/(B) %	
1	世 帯 数	世帯 22,593	世帯 23,379	世帯 △ 786	△ 3.4	加入率 28.12% (国保世帯数 22,593 / 総世帯数 80,344)
2	被 保 険 者 数	人 33,927	人 35,509	人 △ 1,582	△ 4.5	加入率 21.51% (国保被保険者数 33,927 / 総人口 157,717)
3	介 護 保 険 第 2 号 被 保 険 者 数	人 12,086	人 12,506	人 △ 420	△ 3.4	加入率 7.66% (介護保険第2号被保険者数 12,086 / 総人口 157,717)
4	総 医 療 件 数	件 628,950	件 650,394	件 △ 21,444	△ 3.3	診療費 375,202件 調剤 246,191件 療養費等 7,557件 合計 628,950件
5	総 医 療 費	千円 14,061,074	千円 14,598,184	千円 △ 537,110	△ 3.7	14,061,074,259円
6	保 険 者 負 担 額	千円 11,972,013	千円 12,440,310	千円 △ 468,297	△ 3.8	11,972,012,814円
7	1 件 当 た り 医 療 費	円 22,356	円 22,445	円 △ 89	△ 0.4	総医療費／総医療件数
8	1 世 帯 当 た り 医 療 費	円 622,364	円 624,414	円 △ 2,050	△ 0.3	総医療費／世帯数
9	1 世 帯 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 529,899	円 532,115	円 △ 2,216	△ 0.4	保険者負担額／世帯数
10	1 人 当 た り 医 療 費	円 414,451	円 411,112	円 3,339	0.8	総医療費／被保険者数
11	1 人 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 352,876	円 350,342	円 2,534	0.7	保険者負担額／被保険者数
12	診 療 費 件 数	件 375,202	件 392,421	件 △ 17,219	△ 4.4	診療費 375,202件
13	受 診 率	% 1,105.91	% 1,105.13	% 0.78	0.1	診療費件数／被保険者数

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[国保年金課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年保険料分	3,847,941	3,648,257	94.81%
滞納繰越分	403,719	113,292	28.06%
計	4,251,660	3,761,549	88.47%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 青森県市町村税滞納整理機構負担金[1.2.1 収納課] 174

【市町村税等の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負 担 先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：徴収実績割額 徴収額の100分の10

徴収実績割額 174 (1,738×10/100)

徴収件数	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	38件	9件	47件
徴収実績	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	1,715	23	1,738

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[1.2.2 収納課] 3,097

【市税等の納期内納付の向上を図る納税貯蓄組合の活動に対する補助】

交付件数：85件

交 付 額：3,097

《組合の状況》令和7年4月1日現在

組合数：87組合

組合員数：4,241人

《納税貯蓄組合納付状況》

税目	調定額	納付額	徴収率	(参考) 市全体徴収率
国民健康保険料	271,229	268,364	98.94%	94.42%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[1.2.2 収納課] 233

交 付 先：弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容：納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険給付費[2款 国保年金課] 12,126,610

区 分		件 数	決 算 額	説 明
療養の給付等		622,248 件	10,267,425	診療報酬等保険者負担分の支出に要した費用
療養費		6,552 件	49,311	
高額療養費		25,377 件	1,699,489	高額療養費・高額介護合算療養費の支出に要した費用
高額介護合算療養費		46 件	1,183	
移送費		0 件	0	移送費の支出に要した費用
その他の給付	審査支払手数料		63,220	診療報酬明細書に係る審査と支払等に係る手数料
	出産育児諸費	68 件	34,032	出産育児一時金の支出に要した費用
	葬祭諸費	239 件	11,950	葬祭費の支出に要した費用
	傷病手当金	0 件	0	傷病手当金の支出に要した費用
合 計		654,530 件	12,126,610	

○ 国保特定健康診査・国保特定保健指導[4.1.1 国保年金課、健康増進課] 140,111

【内臓脂肪症候群に着目し、その要因になっている生活習慣を改善することで、糖尿病等の有病者・予備群を減少させるなど、生活習慣病対策により医療費に占める割合を減らし、医療費の適正化を推進】

《国保特定健康診査》

事 業 費：122,346（委託料115,081、その他7,265）

主な検査項目：身体計測、血圧、血中脂質、肝機能、血糖、尿、貧血、心電図、
眼底検査（医師が必要と認めた場合）

国保特定健康診査受診状況（実績） 令和8年6月26日時点（令和8年11月実績確定）

対象者数	受診者数	受診率
24,327 人	9,065 人	37.26 %

《国保特定保健指導》

事 業 費：17,765（委託料544、その他17,221）

国保特定保健指導利用状況 令和8年6月26日時点（令和8年11月実績確定）

	対象者数	終了者数	終了率
動機付け支援	500 人	302 人	60.40 %
積極的支援	246 人	42 人	17.07 %
合計	746 人	344 人	46.11 %

主要施策の概要及び成果等

○ 医療費通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 9,732

【医療費の通知を行うことで、健康管理と医療費への関心を高め、医療費の適正化を推進】

通知件数：延べ121,730件（年6回）

○ ジェネリック医薬品利用差額通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 59

【ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減について通知を行うことで、医療費への関心を高めてもらい、医療費の適正化を推進】

対 象 者：慢性疾患等用剤が長期投与されている国保被保険者で、自己負担額の軽減が200円以上
見込まれる者

通知件数：延べ505件（年3回）

○ 国保人間ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 10,348

主な検査項目：特定健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、肺機能、眼底、腹部超音波

実 施 機 関	受診者数
弘前市医師会健診センター	995 人
鳴海病院健康管理センター	417 人
健生病院 健診科	166 人
合 計	1,578 人

○ 国保脳ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 6,615

主な検査項目：脳MR I、脳血管MRA、頸部頸動脈MRA、血液、尿、身体計測、
血圧、高感度CRP

実 施 機 関	受診者数
鳴海病院健康管理センター	59 人
木村脳神経クリニック	87 人
健生病院	38 人
弘前脳神経外科クリニック	8 人
弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	12 人
吉川脳神経外科クリニック	25 人
弘前総合医療センター	15 人
合 計	244 人

主要施策の概要及び成果等

○ 糖尿病性腎症重症化予防事業[4.2.1 国保年金課]

3,083（報酬1,825、職員手当等581、共済費364、需用費179、その他134）

【糖尿病等の重症化を予防することで医療費の適正化を目指すため、糖尿病等による医療機関未受診者・治療中断者への受診勧奨、ハイリスク者への保健指導を行い、人工透析への移行を予防】

	対象者数	保健指導		医療機関受診	
		実施人数	実施率	受療人数	受療率
未治療者	154 人	85 人	55.2 %	69 人	44.8 %
治療中断者	91 人	53 人	58.2 %	10 人	11.0 %
ハイリスク者	38 人	25 人	65.8 %	20 人	52.6 %

後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計

1. 令和7年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款別		当初予算額 R7. 3. 21	年度内補正予算額			最終予算額
			補正第1号 R7. 10. 2	補正第2号 R7. 12. 24	補正第3号 R8. 3. 19	
歳入	後期高齢者医療 保険料	1, 703, 449			221, 971	1, 925, 420
	使用料及び手数料	150				150
	繰入金	807, 910		54	△42, 681	765, 283
	諸収入	7, 599			70	7, 669
	繰越金	0	80, 457			80, 457
	国庫支出金	0	9, 856			9, 856
	歳入合計	2, 519, 108	90, 313	54	179, 360	2, 788, 835

歳出	総務費	60,413	9,856	54		70,323
	後期高齢者医療 広域連合納付金	2,451,505	80,457		179,360	2,711,322
	公債費	30				30
	諸支出金	7,160				7,160
	歳出合計	2,519,108	90,313	54	179,360	2,788,835

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	2,003,762	70.1	1,811,007	68.5	192,755	10.6
使用料及び手数料	0	0.0	1	0.0	△1	皆減
繰入金	759,805	26.6	762,629	28.9	△2,824	△0.4
諸収入	3,944	0.1	6,068	0.2	△2,124	△35.0
繰越金	80,456	2.8	62,226	2.4	18,230	29.3
国庫支出金	9,856	0.4	0	0.0	9,856	皆増
歳入合計	2,857,823	100.0	2,641,931	100.0	215,892	8.2

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	64,671	2.3	51,448	2.0	13,223	25.7
後期高齢者医療広域連合納付金	2,710,054	97.6	2,505,940	97.8	204,114	8.1
公債費	3	0.0	1	0.0	2	200.0
諸支出金	3,476	0.1	4,086	0.2	△610	△14.9
歳出合計	2,778,204	100.0	2,561,475	100.0	216,729	8.5

4. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 対象者（被保険者）の状況〔国保年金課〕

(令和7年度平均)

被保険者数（生活保護受給者を除く）		
	うち75歳以上	うち65歳以上75歳未満障がい者
29,668人 (100.00%)	28,862人 (97.28%)	806人 (2.72%)

○ 保険料の収納状況〔国保年金課、収納課〕

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
特別徴収 (現年度)	1,118,944	1,118,944	100.00%
普通徴収 (現年度)	881,667	872,650	98.98%
普通徴収 (滞納繰越)	13,307	6,316	47.46%
計	2,013,918	1,997,910	99.21%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 後期高齢者医療広域連合納付金〔2.1.1 国保年金課〕 2,710,054

・ 事務費負担金 79,062

広域連合における一般会計運営経費(広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等)のうち、県下40市町村において負担する分を、均等割10%、人口割45%、高齢者人口割45%の割合で各市町村が按分し、弘前市負担分を広域連合に納付

・ 保険基盤安定負担金 626,063

弘前市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付

・ 保険料負担金 2,004,929

弘前市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付

介 護 保 険 特 別 会 計

1. 令和7年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

(単位：千円)

款別		当初予算額 R7. 3. 21	年度内補正予算額				最終予算額
			補正第1号 R7. 10. 2	補正第2号 R7. 12. 24	補正第3号 R7. 12. 24	補正第4号 R8. 3. 19	
歳入	保険料	4,054,147					4,054,147
	使用料及び手数料	14					14
	国庫支出金	4,789,087		121,831	376	18,362	4,929,656
	支払基金交付金	5,002,416		126,064	85		5,128,565
	県支出金	2,857,427		67,580	187	△172,407	2,752,787
	財産収入	19				8	27
	繰入金	3,046,970	407,772	163,229	18,781	△33,822	3,602,930
	諸収入	744		9			753
	繰越金	0	779,719				779,719
	歳入合計	19,750,824	1,187,491	478,713	19,429	△187,859	21,248,598

歳出	総 務 費	607,470		6,765	18,341	△187,867	444,709
	保 険 給 付 費	17,715,976		466,904			18,182,880
	地 域 支 援 事 業 費	1,116,455		5,035	1,088		1,122,578
	基 金 積 立 金	292,372	779,719			8	1,072,099
	公 債 費	1,000					1,000
	諸 支 出 金	7,551	407,772	9			415,332
	予 備 費	10,000					10,000
	歳 出 合 計	19,750,824	1,187,491	478,713	19,429	△187,859	21,248,598

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	4,114,626	19.4	3,987,946	18.9	126,680	3.2
使用料及び手数料	1	0.0	2	0.0	△1	△ 50.0
国 庫 支 出 金	4,951,256	23.4	5,114,739	24.3	△163,483	△ 3.2
支 払 基 金 交 付 金	5,043,544	23.8	5,078,149	24.1	△34,605	△ 0.7
県 支 出 金	2,807,927	13.2	2,828,172	13.4	△20,245	△ 0.7
財 産 収 入	27	0.0	21	0.0	6	28.6
繰 入 金	3,498,785	16.5	3,404,186	16.1	94,599	2.8
諸 収 入	1,949	0.0	9,131	0.0	△7,182	△ 78.7
繰 越 金	779,718	3.7	674,403	3.2	105,315	15.6
歳 入 合 計	21,197,833	100.0	21,096,749	100.0	101,084	0.5

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和7年度		令和6年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	383,282	1.9	489,333	2.4	△106,051	△ 21.7
保 険 給 付 費	17,875,640	87.5	17,754,605	87.4	121,035	0.7
地 域 支 援 事 業 費	983,257	4.8	975,153	4.8	8,104	0.8
基 金 積 立 金	779,745	3.8	669,947	3.3	109,798	16.4
公 債 費	51	0.0	6	0.0	45	750.0
諸 支 出 金	414,023	2.0	427,987	2.1	△13,964	△ 3.3
歳 出 合 計	20,435,998	100.0	20,317,031	100.0	118,967	0.6

4. 諸率

区 分	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比 較		備 考
			増 減 (A)-(B) (C)	増 減 率 (C)/(B)%	
第 1 号 被 保 険 者 数	人 53,708	人 53,816	人 △ 108	△ 0.2	年度末時点における第1号被保険者数の内訳 特別徴収 48,885 人 (91.0%) 普通徴収 4,823 人 (9.0%)
要 介 護 等 認 定 者 数 (月平均)	人 10,149	人 10,085	人 64	0.6	各月末時点における要支援・要介護認定者数の月平均 第1号被保険者 9,976 人 第2号被保険者 173 人
要 介 護 等 認 定 率 (月平均)	% 18.6	% 18.4	% 0.2	1.1	(第1号被保険者要介護等認定者数/第1号被保険者数)の月平均
受 給 者 数 (月平均)	人 8,497	人 8,496	人 1	0.0	介護給付費の請求があった受給者数の月平均 居宅サービス 5,667 人 地域密着型サービス 1,359 人 施設サービス 1,471 人
総 介 護 給 付 件 数	件 267,456	件 264,652	件 2,804	1.1	居宅サービス 201,045 件 地域密着型サービス 16,762 件 施設サービス 18,051 件 福祉用具購入 442 件 住宅改修 291 件 特定入所者介護サービス 30,865 件
総 介 護 費 用	千円 18,720,915	千円 18,567,070	千円 153,845	0.8	介護給付費の請求があったものに係る介護費用(利用者負担含む)の合計
総 介 護 給 付 費	千円 17,875,640	千円 17,754,605	千円 121,035	0.7	居宅サービス 8,657,081 千円 地域密着型サービス 3,088,816 千円 施設サービス 5,050,523 千円 福祉用具購入 12,865 千円 住宅改修 28,286 千円 高額介護サービス 506,968 千円 高額医療合算 47,984 千円 特定入所者介護サービス 464,360 千円 審査支払手数料 18,757 千円
1 件 当 たり 介 護 費 用	円 69,996	円 70,157	円 △ 161	△ 0.2	総介護費用/総介護給付件数
〃 介 護 給 付 費	円 66,836	円 67,087	円 △ 251	△ 0.4	総介護給付費/総介護給付件数
受 給 者 1 人 当 たり 介 護 費 用 (月平均)	円 183,603	円 182,116	円 1,487	0.8	総介護費用/12月/受給者数(月平均) 令和7年度総介護費用18,720,914,972円
〃 介 護 給 付 費 (月平均)	円 175,313	円 174,147	円 1,166	0.7	総介護給付費/12月/受給者数(月平均) 令和7年度総介護給付費17,875,640,267円

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[介護福祉課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
特別徴収(現年度)	3,734,130	3,734,130	100.00%
普通徴収(現年度)	380,967	366,202	96.12%
普通徴収(滞納繰越)	29,109	7,194	24.71%
計	4,144,206	4,107,526	99.11%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 要介護認定調査等[1.1.1 介護福祉課] 111,713

要介護認定等申請状況(令和8年3月31日現在)

(単位：件)

区分	新規申請	更新申請	区分変更申請	転入申請	認定取消申請	計
第1号被保険者	3,010	4,036	1,011	39	2	8,098
第2号被保険者	78	86	11	4	0	179
計	3,088	4,122	1,022	43	2	8,277

※ 第1号被保険者…65歳以上 第2号被保険者…40～64歳

要介護認定等状況(令和8年3月31日現在)

(単位：件、%)

区分	非該当	要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
認定件数	119	787	709	1,615	2,059	1,291	875	1,059	981	6,265	7,880
構成比	1.5	10.0	9.0	20.5	26.1	16.4	11.1	13.4	12.5	79.5	100.0

要介護認定等認定者数(令和8年3月31日現在)

(単位：件、%)

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	1,171	1,186	2,133	1,974	1,223	1,290	979	9,956
第2号被保険者	17	15	34	45	19	14	29	173
計	1,188	1,201	2,167	2,019	1,242	1,304	1,008	10,129
構成比	11.7	11.9	21.4	19.9	12.3	12.9	9.9	100.0

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険給付費[2款 介護福祉課] 17,875,640

区分	請求件数	事業費
居宅介護サービス給付費	123,882件	7,628,568
地域密着型介護サービス給付費	16,416件	3,056,361
施設介護サービス給付費	18,051件	5,050,523
居宅介護福祉用具購入費	339件	9,924
居宅介護住宅改修費	177件	16,130
居宅介護サービス計画給付費	56,210件	822,121
介護予防サービス給付費	10,611件	165,896
地域密着型介護予防サービス給付費	346件	32,455
介護予防福祉用具購入費	104件	2,941
介護予防住宅改修費	114件	12,156
介護予防サービス計画給付費	8,940件	40,496
高額介護サービス費	38,490件	506,547
高額介護予防サービス費	151件	421
高額医療合算介護サービス費	1,692件	47,945
高額医療合算介護予防サービス費	9件	39
特定入所者介護サービス費	15,739件	464,146
特定入所者介護予防サービス費	25件	214
審査支払手数料	234,459件	18,757

○ 介護予防・日常生活支援サービス事業（総合事業）[3.1.1 介護福祉課] 616,726

【要支援者と事業対象者に訪問型及び通所型サービスを提供】

区分	利用回数	利用人数	事業費
第1号 訪問事業	訪問介護相当サービス	15,965回	2,106人
	生活支援サービス	22,827回	5,029人
第1号 通所事業	通所介護相当サービス	59,228回	10,491人
	生きがい型デイサービス	51,795回	13,279人
	地域型デイサービス	1,083回	441人
	通所型サービスC	313回	28人
介護予防ケアマネジメント事業		23,922回	—

- ・ 高額介護予防相当サービス費等 808
- ・ 地域型ヘルパーサービス事業費補助金 629
- ・ その他需用費等 596

主要施策の概要及び成果等

○ 介護予防普及啓発事業[3.1.2] 56,680

- ・健康講座[健康増進課] 2,126 (報酬879、職員手当等441、需用費314、その他492)

対象者：65歳以上の市民

種 別	実施回数	延べ参加人数
運動器の機能向上	27回	392人
栄養改善 (低栄養)	9回	109人
認知症予防	5回	77人
その他 (病態別等)	50回	1,839人
計	91回	2,417人

- ・高齢者健康トレーニング教室運営事業[介護福祉課] 30,070 (委託料28,900、その他1,170)

【介護予防を目的とした専用機器によるトレーニング教室を通年開催】

委 託 先：(特非) スポネット弘前、(公財) 弘前スポーツ協会

延べ利用者数：24,541人 (令和7年4月～令和8年3月)

高齢者健康トレーニング特別教室 (ヨガ・ダンスなど)

- ・パワリハ運動教室業務委託料[介護福祉課] 11,365

【高齢者健康トレーニング教室と同様のパワリハマシン設置事業者でのトレーニングを実施】

委 託 先：全10か所

アスモ、デイサービスセンター岩木、津軽保健生活協同組合健生クリニック、
介護老人保健施設幸陽荘通所リハビリテーション、サンアップルホームデイサービスセンター、
デイサービスセンターサンタハウス弘前公園、たまちの運動場 (旧ジョイライフ倶楽部かさい)、
弘前たいよう整骨院、弘前リカバリーセンター、デイサービスセンターわかば

延べ利用者数：11,365人 (令和7年4月～令和8年3月)

- ・筋力向上トレーニング教室事業[介護福祉課] 8,874 (報償費7,895、その他979)

【弘前市柔道整復師会会員、青森県健康・体力づくり協会会員を講師に地区公民館等で運動器の機能向上プログラム (通所型サービスCと同じトレーニングマニュアル) を実施】

実施回数：770回

延べ利用者数：18,457人 (令和7年4月～令和8年3月)

- ・口腔ケア教室事業[介護福祉課] 41 (報償費40、使用料及び賃借料1)

【筋力向上トレーニング教室等の参加者に対し、口腔ケアに関する教室を実施】

実施回数：4回

延べ利用者数：35人

- ・高齢者ふれあい居場所づくり事業費補助金[介護福祉課] 600

【地域の住民や団体が、集会所や空き家等で高齢者の交流を図るための「居場所」を整備し運営する経費について助成】

上 限 額：(改修費) 180 (運営費) 48

居場所実施数：51か所

主要施策の概要及び成果等

- ・地域リハビリテーション活動支援事業[介護福祉課] 65 (報償費)

【介護サービス事業者や高齢者ふれあい居場所運営団体等を対象に、リハビリテーション専門職を派遣し、介護予防の取組に関する助言や指導、技術的支援を行う】

実施回数：13回

- ・ボランティア支援事業[市民協働課] 3,539 (報酬2,096、職員手当等812、その他631)

【市民等のボランティア活動参加のきっかけづくりと活動継続、介護予防を図るため、ボランティア活動参加に対してポイントを付与するボランティアポイント制度を実施】

令和8年3月31日現在 ボランティアポイント制度登録者数：131人 (うち、40歳以上77人)

○ 包括的支援事業[3.1.3 介護福祉課] 253,219

- ・地域包括支援センター運営協議会等 2,137 (報酬374、使用料及び賃借料1,522、その他241)
年2回開催

- ・包括的支援事業業務委託料 234,658

地域包括支援センター名	決算額
第一地域包括支援センター	32,684
第二地域包括支援センター	25,664
第三地域包括支援センター	40,383
東部地域包括支援センター	38,163
西部地域包括支援センター	25,377
南部地域包括支援センター	41,643
北部地域包括支援センター	30,744

- ・在宅医療・介護連携推進事業業務委託料 7,784

【弘前市医師会に在宅医療と介護に関する相談窓口の運営等を委託し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で療養できるよう連携事業を実施】

委託先：(一社) 弘前市医師会

- ・生活支援コーディネーター業務委託料 7,968

【高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため、生活支援等サービスの提供体制の構築を図る生活支援コーディネーターを弘前市社会福祉協議会等に委託】

委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会ほか5者

- ・地域ケア会議推進事業 4 (需用費3、役務費1)

【医師、介護支援専門員、社会福祉士等の多職種が連携し、高齢者の地域課題の解決を目的とした地域ケアネットワークを構築】

- ・認知症支援事業 668 (報酬144、旅費67、需用費93、委託料281、その他83)

認知症初期集中支援推進事業 (認知症初期集中支援チーム活動に関する事業) 438

認知症地域支援・ケア向上事業 (認知症地域支援推進員活動に関する事業) 230

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 任意事業[3.1.3 介護福祉課、福祉総務課] 52,260

区 分			実績	決算額
給付費 適正化 事業	ケアプラン点検事業	点検件数	144件	13,566
	ケアマネジャー研修会	参加事業所数	173事業所	42
家族介護 支援事業	家族介護慰労金支給扶助費	支給件数	2件	200
	認知症支援事業			1,226
その他 事業	住宅改修支援事業	助成件数	38件	84
	成年後見制度利用支援 事業助成金	助成件数	80件	14,787
	高齢者世話付住宅等生活 援助員配置事業	利用者数	196人	22,355